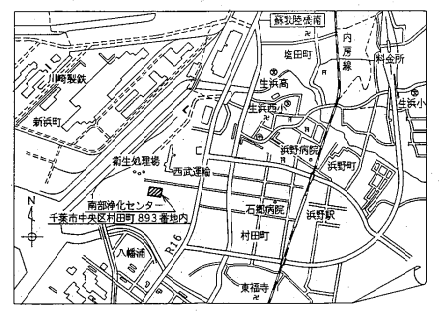
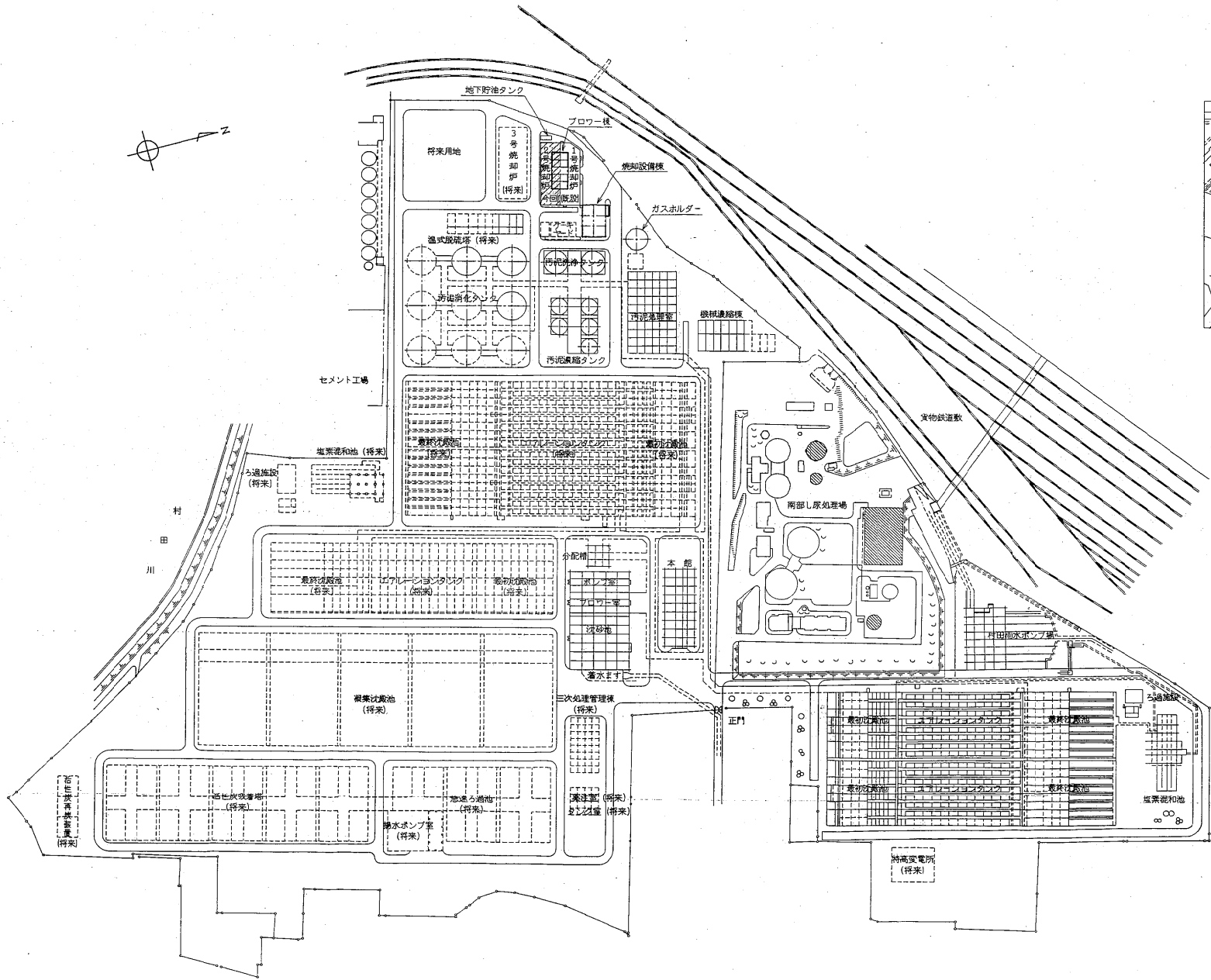


# 1・2号焼却炉（電気設備 その4工事図）

配管	水	電	ガス	その他

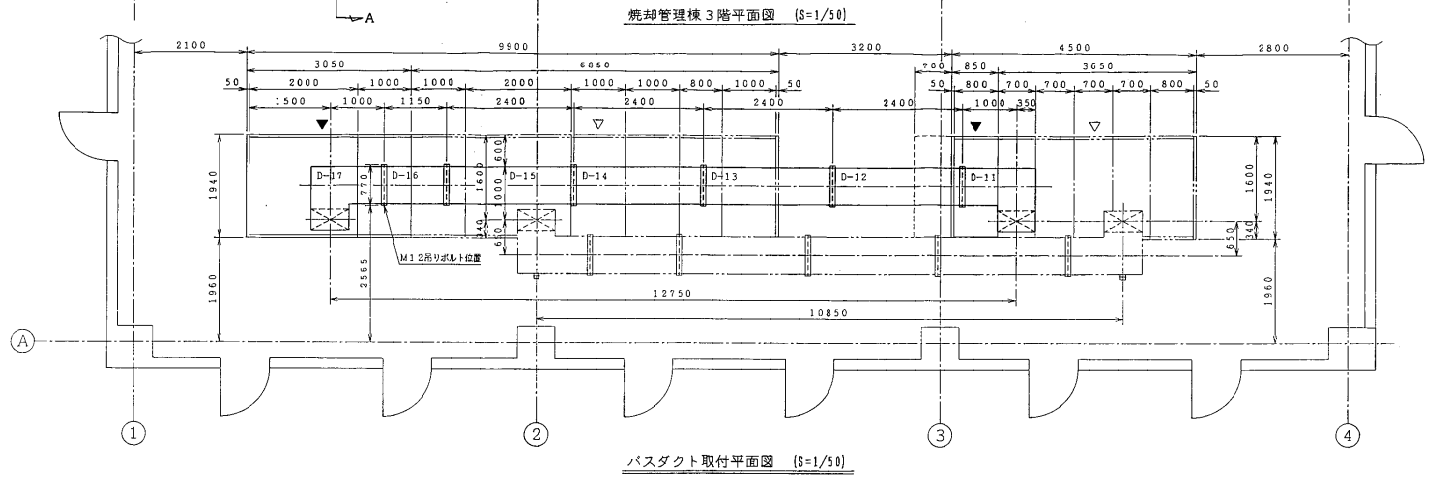
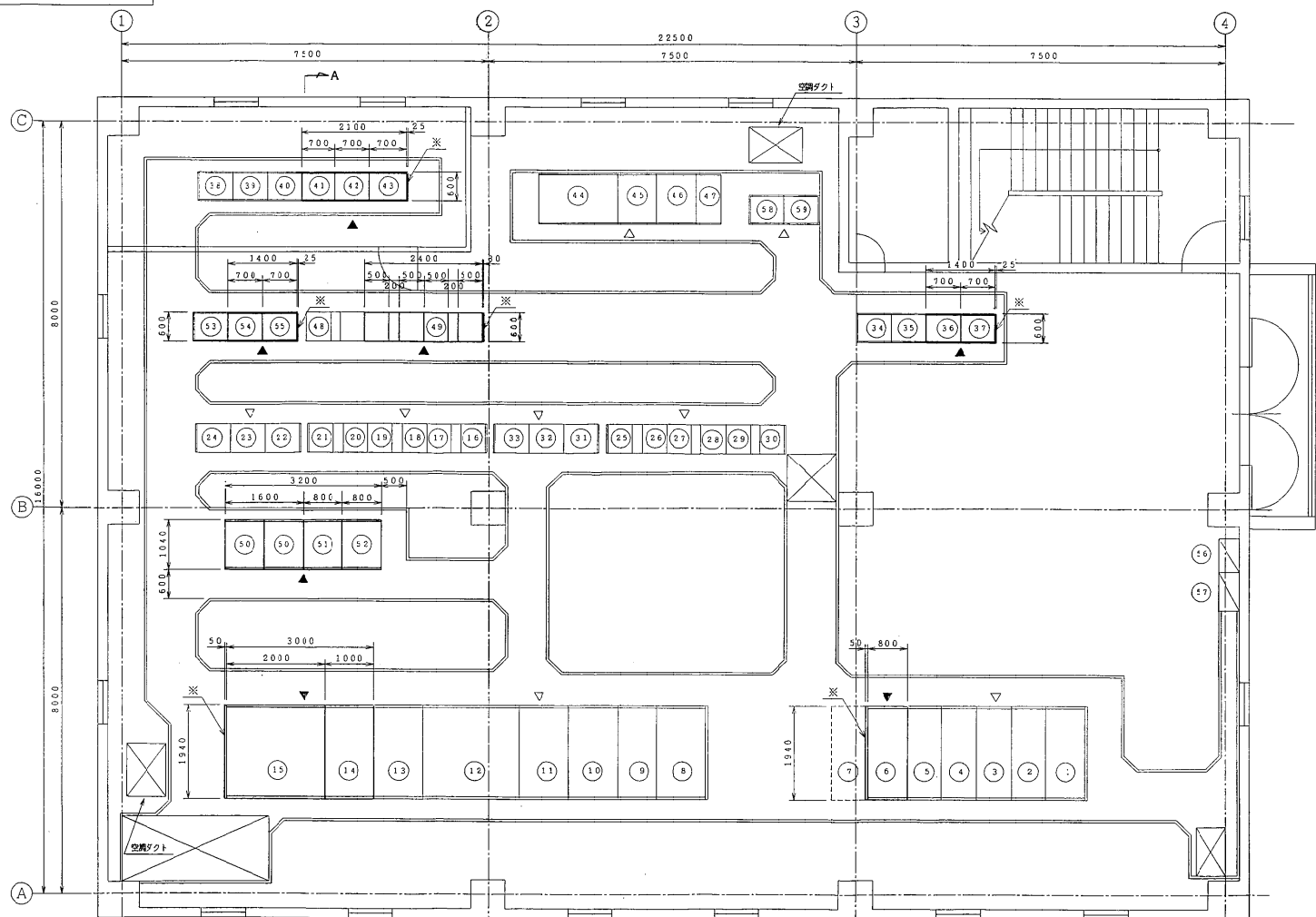


案内図

一般平面図 (S=1/1500)

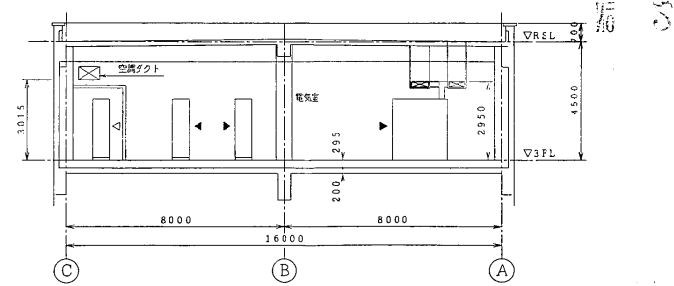
納入先	日本下水道事業団 設		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	図名	図号	図尺
電	電	12-06-19	1/1500
承認	承認	12-06-19	1/1500
株式会社 日立製作所			別紙6-1976 32

№	名	番	年月日	訂正	審査	承認



電気設備名物

NO	設備名	名物	種別	NO	設備名	名物	種別
①	DF-HC01	N.C. 1 送風機コントロール室	電気	⑪	DF-Ry01	消防補助用電灯	電気
②	DF-HC02	N.C. 1 地方変圧器1次盤, 熱所変圧器1次盤	電気	⑫	DF-Ry02	消防補助用電灯	電気
③	DF-HC03	N.C. 1 F 2 室, N.C. 1 分設盤	電気	⑬	DF-Ry03	消防補助用電灯	電気
④	DF-HC04	消防用給排水, 消防用給排水	電気	⑭	DF-RT11	1号伊羅カナルコントロール	電気
⑤	DF-HC05	N.C. 2 地方変圧器1次盤, 熱所変圧器1次盤	電気	⑮	DF-RT12	2号伊羅カナルコントロール	電気
⑥	DF-HC06	N.C. 2 送風機コントロール室	電気	⑯	DF-RT21	2号伊羅カナルコントロール	電気
⑦	DF-HC07	N.C. 2 分設盤, N.C. 2 分設盤	電気	⑰	DF-RT22	2号伊羅カナルコントロール	電気
⑧	DF-LB04	消防用ワイヤ盤	電気	⑱	DF-OTR11	1号伊羅カナルコントロール	電気
⑨	DF-HT04	消防用ワイヤ盤	電気	⑲	DF-OTR12	1号伊羅カナルコントロール	電気
⑩	DF-LB03	消防用ワイヤ盤	電気	⑳	DF-OTR13	1号伊羅カナルコントロール	電気
⑪	DF-HT03	消防用ワイヤ盤	電気	㉑	DF-OTR21	ローカルコントロール	電気
⑫	DF-HT02	N.C. 1 地方変圧器	電気	㉒	DF-OTR22	ローカルコントロール	電気
⑬	DF-LB02	N.C. 1 地方変圧器	電気	㉓	DF-OTR23	ローカルコントロール	電気
⑭	DF-LB01	N.C. 2 地方変圧器	電気	㉔	DF-CVF01	消防用電灯 (電圧)	電気
⑮	DF-HT01	N.C. 2 地方変圧器	電気	㉕	DF-CVF02	消防用電灯 (電圧)	電気
⑯	DF-CC11	1号伊羅コントロールセンタ	電気	㉖	DF-CVF03	消防用電灯 (電圧)	電気
⑰	DF-CC12	1号伊羅コントロールセンタ	電気	㉗	DF-CVF04	消防用電灯 (電圧)	電気
⑱	DF-CC13	1号伊羅コントロールセンタ	電気	㉘	DF-CC21, 21	2号伊羅制御C/C	電気
⑲	DF-CC14	1号伊羅コントロールセンタ	電気	㉙	DF-CC23~24	2号伊羅制御C/C	電気
㉑	DF-CC15	1号伊羅コントロールセンタ	電気	㉚	DF-CVF21	消防用電灯 (電圧)	電気
㉒	DF-CC16	1号伊羅コントロールセンタ	電気	㉛	DF-CVF22	消防用電灯 (電圧)	電気
㉓	DF-Ry11	1号伊羅補助用電灯	電気	㉜	DF-CVF23	消防用電灯 (電圧)	電気
㉔	DF-Ry12	1号伊羅補助用電灯	電気	㉝	DF-Ry21	2号伊羅補助用電灯	電気
㉕	DF-Ry13	1号伊羅補助用電灯	電気	㉞	DF-Ry22	2号伊羅補助用電灯	電気
㉖	DF-CC03	共通モータコントロールセンタ	電気	㉟	DF-Ry23	2号伊羅補助用電灯	電気
㉗	DF-CC02	共通モータコントロールセンタ	電気	㊱	ML-3-1	照度分電盤	電気
㉘	DF-CC01	共通モータコントロールセンタ	電気	㊲	MM-1	照度分電盤	電気
㉙	DF-CC06	共通モータコントロールセンタ	電気	㊳	DF-F01	電圧分電盤 (1TV用)	電気
㉚	DF-CC05	共通モータコントロールセンタ	電気	㊴	DF-LF02	電圧分電盤 (1TV用)	電気
㉛	DF-CC04	共通モータコントロールセンタ	電気				

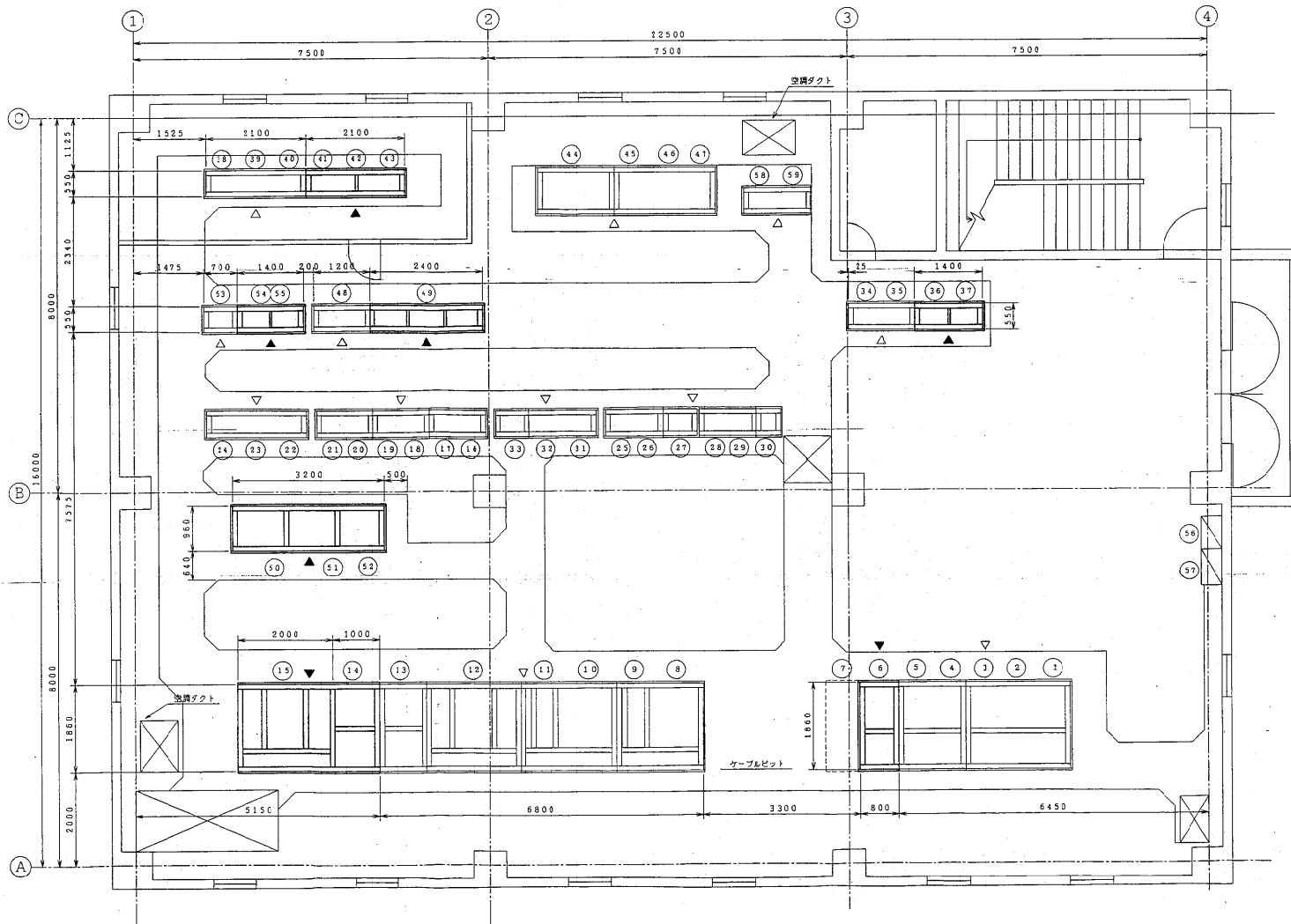


A-A 矢視図 (S=1/100)

注記  
 ④中の矢印は、既設別紙用と致します。

納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
図番	85-4-16	図名	焼却管理棟 電気室盤配置図
審査	85-4-19	入庫	1
承認	85-4-19	50	

株式会社 日立製作所 別紙6-1986 3 3

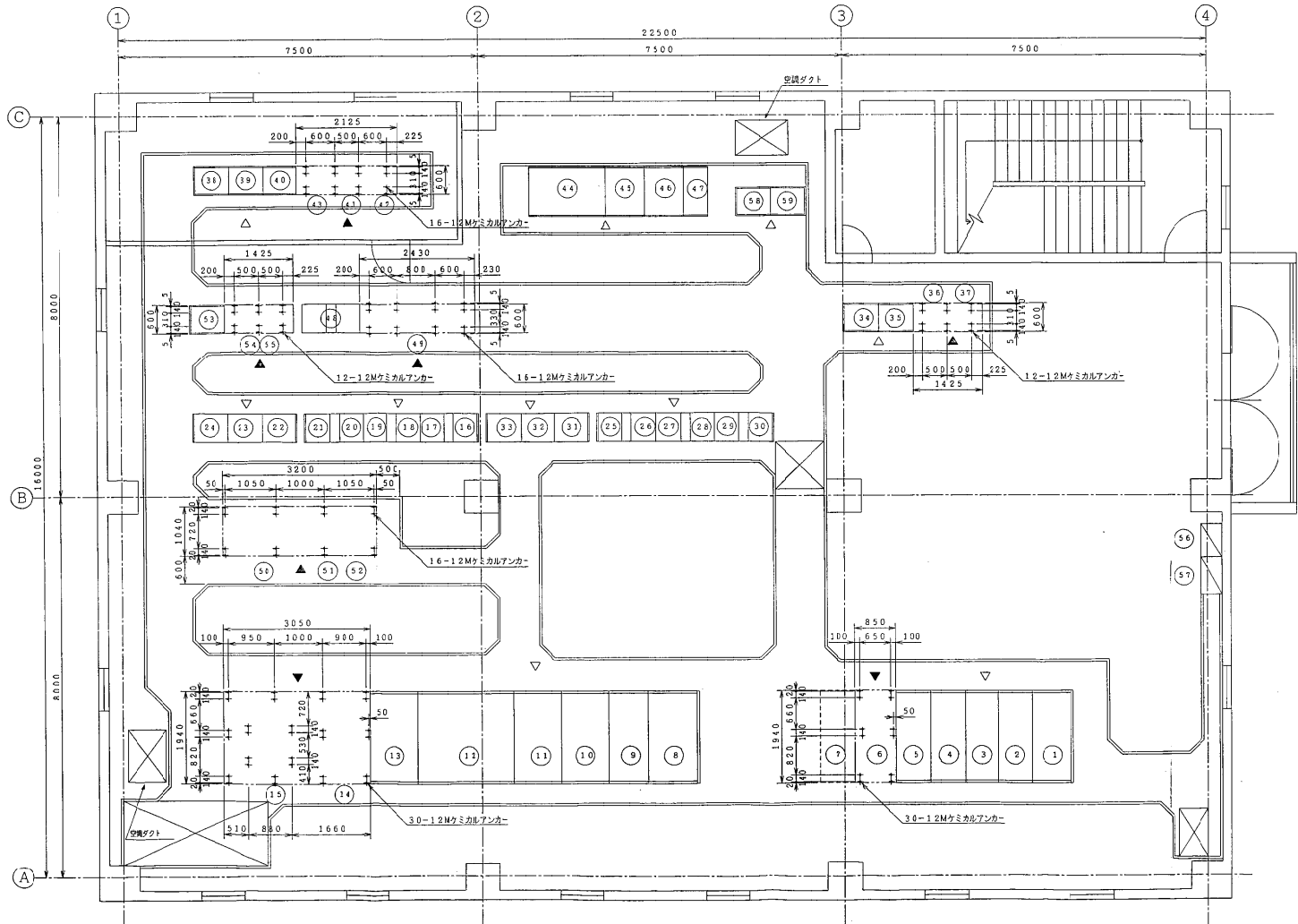


焼却管理棟3階架台据付図 (S=1/50)

NO	設備番号	名称	備考
1	GF-HC01	NO.1運用用コンデンサ盤	配設
2	GF-HC02	NO.1動力変圧器1次巻, 照明変圧器1次巻	配設
3	GF-HC03	NO.1PT7巻, NO.15巻盤	配設
4	GF-HC04	母線連絡PT巻, 母線連絡盤	配設
5	GF-HC05	NO.2動力変圧器1次巻, 照明変圧器1次巻	配設
6	GF-HC06	NO.2運用用コンデンサ盤	今回工事
7	GF-HC07	NO.2PT7巻, NO.23巻盤	付帯
8	GF-LB04	照明フィード盤	配設
9	GF-HT04	照明変圧器盤	配設
10	GF-LB03	建築動力フィード盤	配設
11	GF-HT03	建築動力変圧器盤	配設
12	GF-HT02	NO.1動力変圧器盤	配設
13	GF-LB02	NO.1動力フィード盤	配設
14	GF-LB01	NO.2動力フィード盤	今回工事
15	GF-HT01	NO.2動力変圧器盤	今回工事
16	GF-CC11	1号母機コントロールセンタ	配設
17	GF-CC12	1号母機コントロールセンタ	配設
18	GF-CC13	1号母機コントロールセンタ	配設
19	GF-CC14	1号母機コントロールセンタ	配設
20	GF-CC15	1号母機コントロールセンタ	配設
21	GF-CC16	1号母機コントロールセンタ	配設
22	GF-Ry11	1号母機給電電圧盤	配設
23	GF-Ry12	1号母機給電電圧盤	配設
24	GF-Ry13	1号母機給電電圧盤	配設
25	GF-CC01	共通モータコントロールセンタ	配設
26	GF-CC02	共通モータコントロールセンタ	配設
27	GF-CC03	共通モータコントロールセンタ	配設
28	GF-CC04	共通モータコントロールセンタ	配設
29	GF-CC05	共通モータコントロールセンタ	配設
30	GF-CC06	共通モータコントロールセンタ	配設
31	GF-CC07	共通モータコントロールセンタ	配設
32	GF-CC08	共通モータコントロールセンタ	配設
33	GF-Ry01	共通補助給電電圧盤	配設
34	GF-Ry02	共通補助給電電圧盤	配設
35	GF-Ry03	共通補助給電電圧盤	配設
36	GF-KT11	1号母機変換器	配設
37	GF-KT12	1号母機変換器	配設
38	GF-KT21	2号母機変換器	今回工事
39	GF-KT22	2号母機変換器	今回工事
40	GF-CTR11	1号母機ローカルコントロールラ1	配設
41	GF-CTR12	1号母機ローカルコントロールラ2	配設
42	GF-CTR13	1号母機ローカルコントロールラ3	配設
43	GF-CTR21	ローカルコントロールラ1	今回工事
44	GF-CTR22	ローカルコントロールラ2	今回工事
45	GF-CTR23	ローカルコントロールラ3	今回工事
46	GF-CVF01	無停電電源装置 (蓄電池)	配設
47	GF-CVF02	無停電電源装置 (蓄電池)	配設
48	GF-CVF03	無停電電源装置 (UPS)	配設
49	GF-CVF04	無停電電源装置 (バイパス切替)	配設
50	GF-CC11, 22	2号母機給電C/C	配設
51	GF-CC23-26	2号母機給電C/C	今回工事
52	GF-CVF11	無停電電源装置 (蓄電池)	今回工事
53	GF-CVF12	無停電電源装置 (UPS)	今回工事
54	GF-CVF13	無停電電源装置 (バイパス切替)	今回工事
55	GF-Ry21	2号母機給電電圧盤	配設
56	GF-Ry22	2号母機給電電圧盤	今回工事
57	GF-Ry23	2号母機給電電圧盤	今回工事
58	ML-3-1	照明分電盤	配設
59	MM-1	建築主幹盤	配設
60	GF-LF01	電線分岐盤 (17V用)	配設
61	GF-LF02	電線分岐盤 (21V機用)	配設

納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
図番	75-06-16	図名	焼却管理棟電気室 架台配置図
製	倉谷 2006/19	尺	1/50
検	渡辺 08/06/19	入庫	
株式会社 日立製作所			
別紙6-199634			

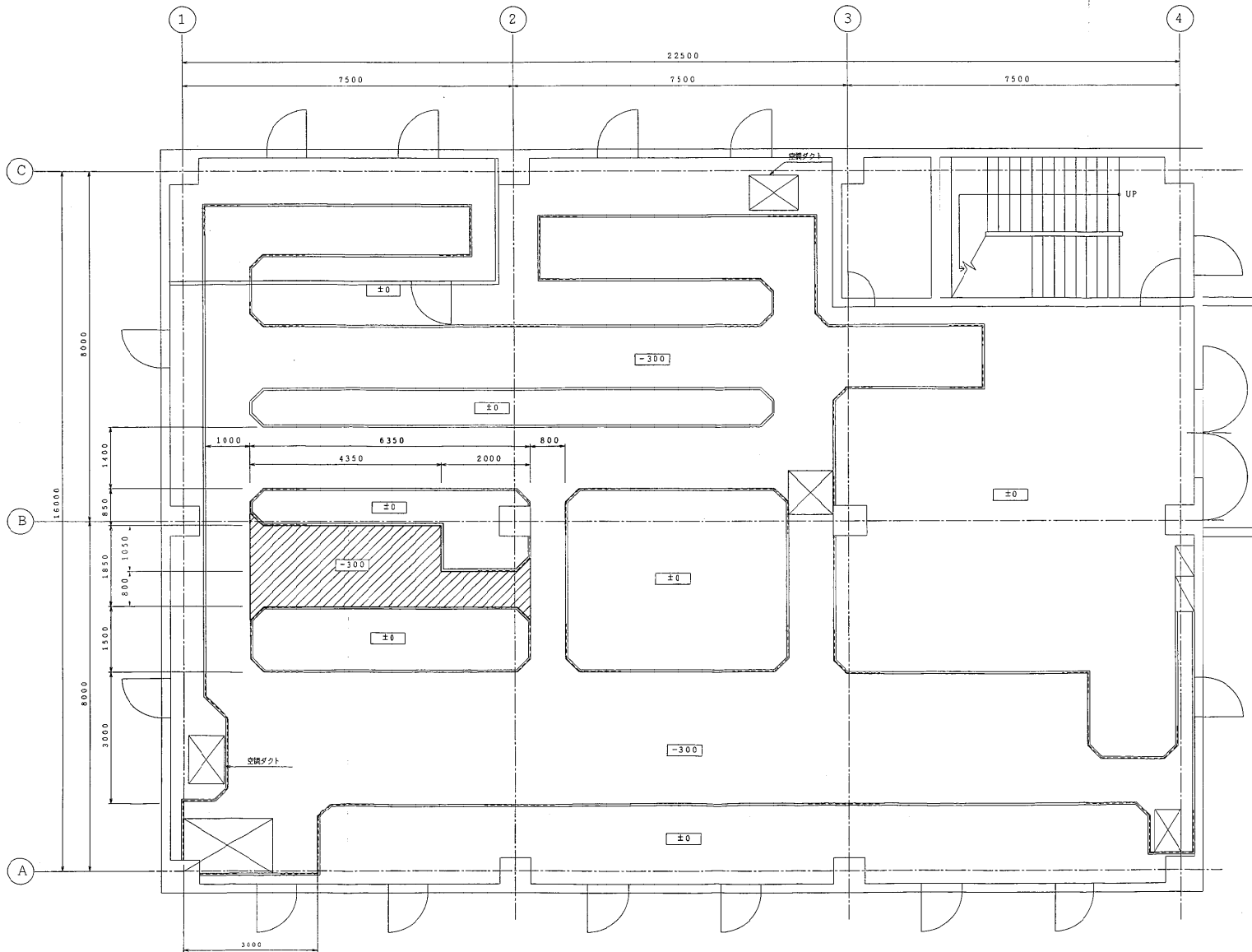
図号	表	出	年月日	修正	理由



NO	設備名	名 称	備 考
①	OF-HC01	N0.1連用機コンデンサ機	既設
②	OF-HC02	N0.1動力配線経1次盤、異時送達経1次盤	既設
③	OF-HC03	N0.1P.F.装置、N.C.1分岐盤	既設
④	CF-HC04	母線架設P.F.機、母線架設機	既設
⑤	CF-HC05	N0.2連用機コンデンサ機	既設
⑥	CF-HC06	N0.2連用機コンデンサ機	今回工事
⑦	CF-HC07	N0.2P.F.装置、N.C.2分岐盤	既設
⑧	CF-LB04	異時送達機	既設
⑨	CF-HT04	異時送達機	既設
⑩	CF-LB03	異時送達機	既設
⑪	CF-HT03	異時送達機	既設
⑫	CF-HT02	N0.1動力配線経1次盤	既設
⑬	CF-LB02	N0.1動力配線経1次盤	既設
⑭	CF-LB01	N0.2動力配線経1次盤	今回工事
⑮	CF-HT01	N0.2動力配線経1次盤	今回工事
⑯	CF-C211	1号伊モータコントロールセンター	既設
⑰	CF-C212	1号伊モータコントロールセンター	既設
⑱	CF-C213	1号伊モータコントロールセンター	既設
⑳	CF-C214	1号伊モータコントロールセンター	既設
㉑	CF-C215	1号伊モータコントロールセンター	既設
㉒	CF-C216	1号伊モータコントロールセンター	既設
㉓	CF-R-11	1号伊補助配電装置	既設
㉔	CF-R-12	1号伊補助配電装置	既設
㉕	CF-R-13	1号伊補助配電装置	既設
㉖	CF-C003	共通モータコントロールセンター	既設
㉗	CF-C002	共通モータコントロールセンター	既設
㉘	CF-C001	共通モータコントロールセンター	既設
㉙	CF-C006	共通モータコントロールセンター	既設
㉚	CF-C005	共通モータコントロールセンター	既設
㉛	CF-C004	共通モータコントロールセンター	既設
㉜	CF-R-01	共通補助配電装置	既設
㉝	CF-R-02	共通補助配電装置	既設
㉞	CF-R-03	共通補助配電装置	既設
㉟	CF-K-11	1号伊工機交換機	既設
㊱	CF-K-12	1号伊工機交換機	既設
㊲	CF-K-21	2号伊工機交換機	今回工事
㊳	CF-K-22	2号伊工機交換機	今回工事
㊴	CF-C-R11	1号伊ローカルコントロール	既設
㊵	CF-C-R12	1号伊ローカルコントロール	既設
㊶	CF-C-R13	1号伊ローカルコントロール	既設
㊷	CF-C-R21	ローカルコントロール	今回工事
㊸	CF-C-R22	ローカルコントロール	今回工事
㊹	CF-C-R23	ローカルコントロール	今回工事
㊺	CF-CVF01	無停電電源装置 (無電圧)	既設
㊻	CF-CVF02	無停電電源装置 (有電圧)	既設
㊼	CF-CVF03	無停電電源装置 (UPS)	既設
㊽	CF-CVF04	無停電電源装置 (バイパス切替)	既設
㊾	CF-C211, 22	2号伊補助配電装置 C/C	既設
㊿	CF-C213-24	2号伊補助配電装置 C/C	今回工事
㉀	CF-CVF21	無停電電源装置 (無電圧)	今回工事
㉁	CF-CVF22	無停電電源装置 (UPS)	今回工事
㉂	CF-CVF23	無停電電源装置 (バイパス切替)	今回工事
㉃	CF-R-21	2号伊補助配電装置	既設
㉄	CF-R-22	2号伊補助配電装置	今回工事
㉅	CF-R-23	2号伊補助配電装置	今回工事
㉆	ML-1	照明分電盤	既設
㉇	NM-1	警報分電盤	既設
㉈	OF-LF01	電圧分岐盤 (1TV用)	既設
㉉	OF-LF02	電圧分岐盤 (バス線用)	既設

納入先	日本下水道事業団 股		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	AS 05/16	取付図	名称
審査	倉谷 05/26/19	尺取	焼却管理棟電気室 アンカープラン図
承認	渡辺 05/26/19	1/50	

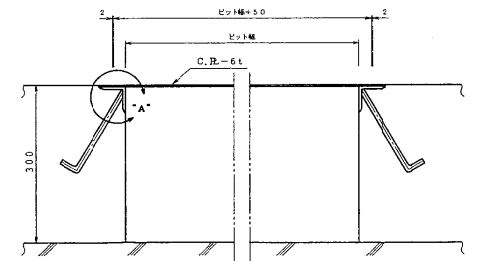
株式会社 日立製作所 別紙6-200 635



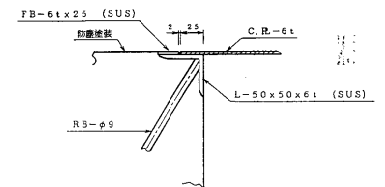
3 階平面図 (S=1/50)

注記

1. ピット内のコーナー部は全て300と致します。
2. ピット内の壁は300と致します。
3. R $\phi$ - $\phi$ 9 の間隔500と致します。
4. 鉄金物の材質は全てSUS製と致します。
5. 斜線は全回りを示します。



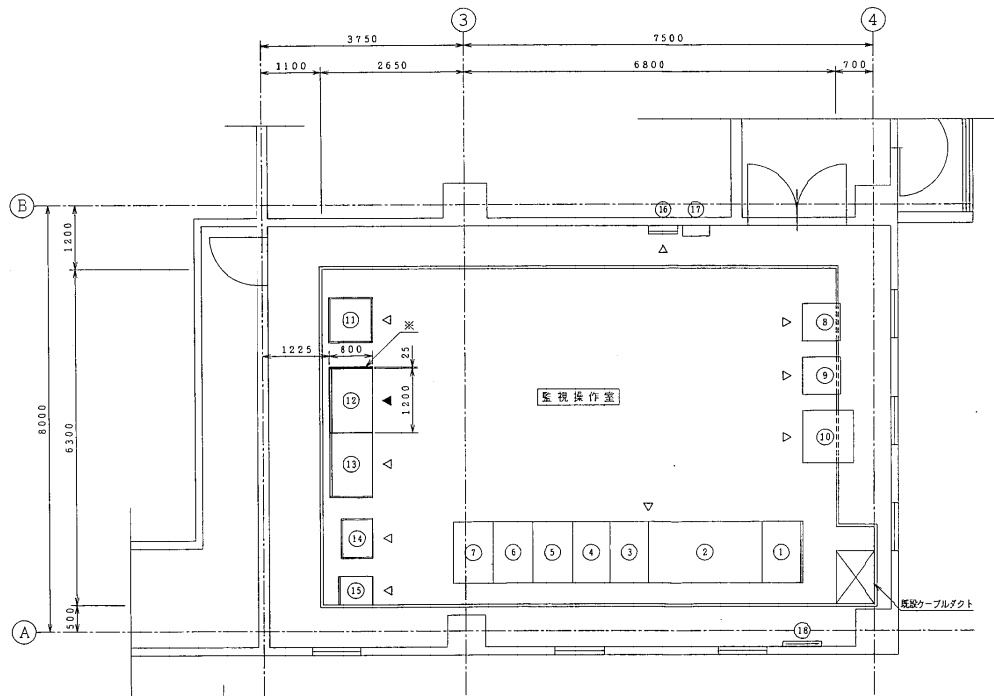
ピット断面図 (S=1/5)



"A" 部詳細図 (S=1/3)

納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	野村 隆	投影法	第一角法
審査	倉谷 隆	尺取	1/50
承認	渡辺 隆	入庫	
名称	焼却管理棟 3階電気室 ピット築造図		
製作者	株式会社 日立製作所		

別紙6-2016 36

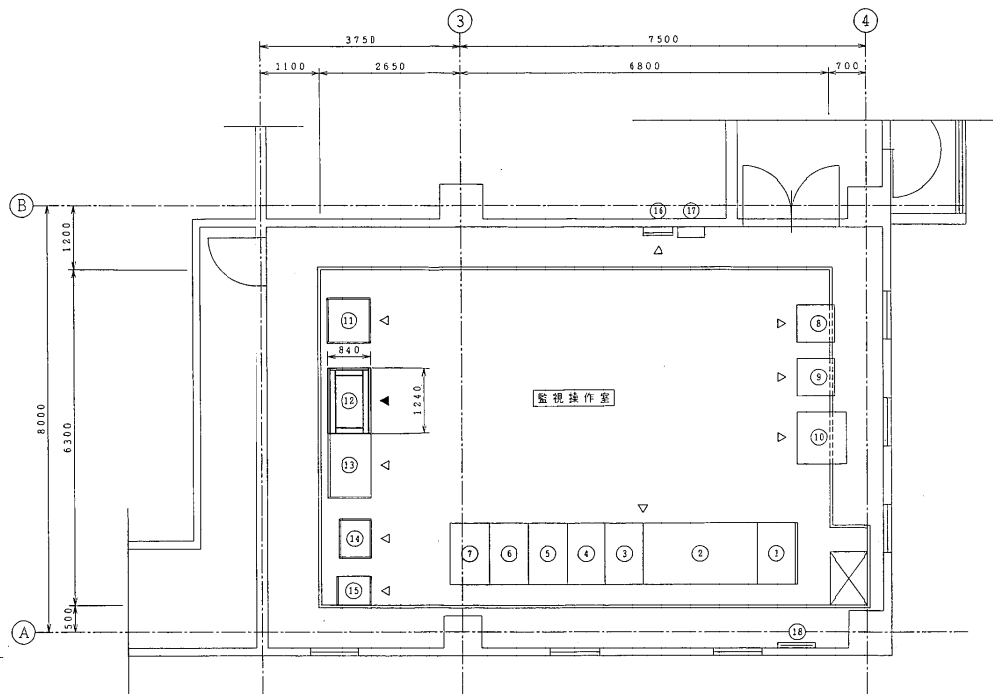


焼却管理棟 2階平面図 (S=1/10)

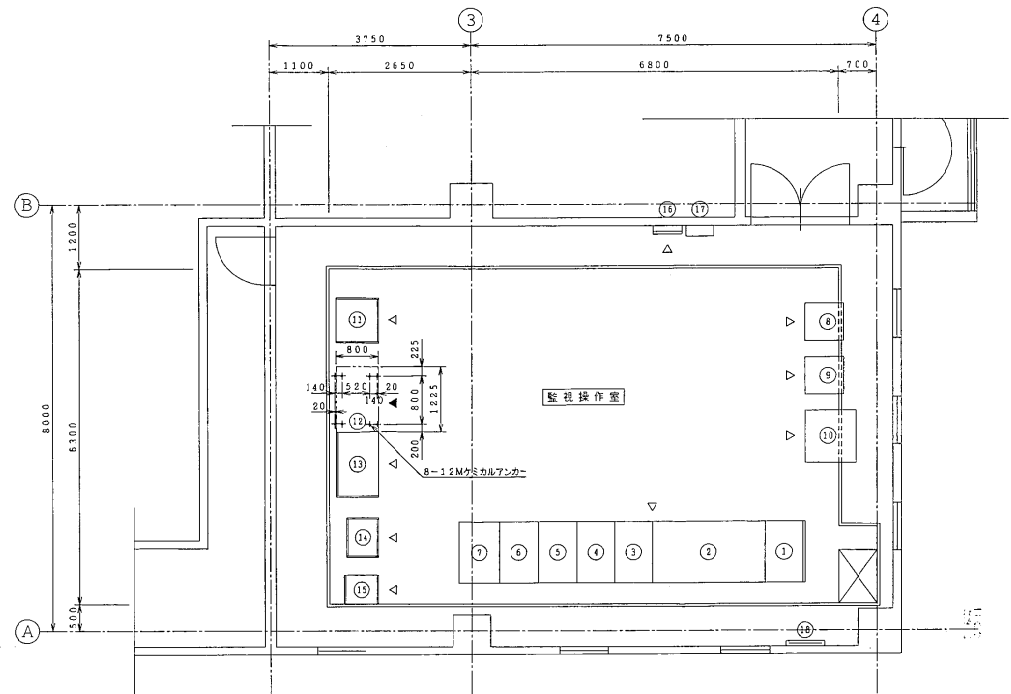
NO	盤番号	名称	備考
①	OF-CD01	監視操作デスク (既設電)	既設
②	OF-CD02	監視操作デスク (既設設備)	既設
③	OF-CRT01	CRT操作デスク1 (CRT1)	既設
④	OF-CRT02	CRT操作デスク2 (CRT2)	既設
⑤	OF-TW01	LT/W1	既設
⑥	OF-TW02	AT/W2	既設
⑦		ITV用CRT	既設
⑧		トラックスケール重量計測器	既設
⑨		カラーハードコピー	既設
⑩		システムコントロール入出力装置	既設
⑪	OF-CPU01	中央処理装置	既設
⑫	OF-KP21	2号炉計装盤	今回工事
⑬	OF-KP11	1号炉計装盤	既設
⑭	OF-CTR01	デスクコントローラ	既設
⑮		気象観測装置	既設
⑯		ガス検知用警報器	既設
⑰	F-1-10L	火災報知	既設
⑱	MT-2-1	防音設備端子箱	既設

注記  
図中の※印は、既設倒板流用を示します。

納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
図面番号	85.06.16	図影法	名称
設計	倉谷	85.06.17	焼却管理棟 2階 監視操作室盤配置図
承認	渡辺	85.06.19	50
株式会社 日立製作所		別紙6-202 <sup>537</sup>	



焼却管理棟 2階平面図 (S=1/50)



焼却管理棟 2階アンカープラン図 (S=1/50)

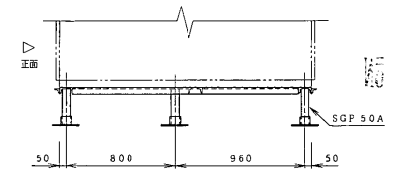
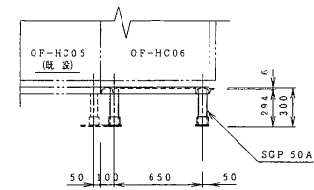
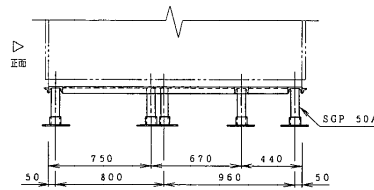
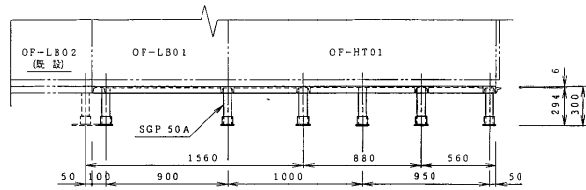
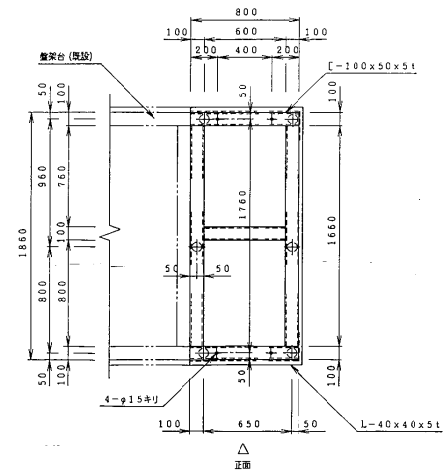
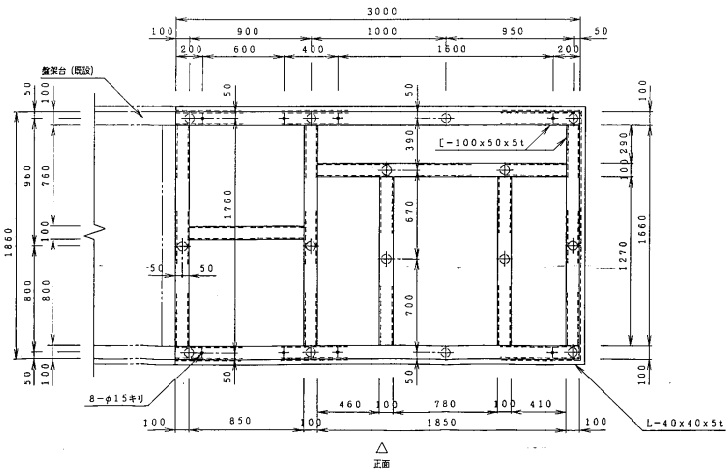
NO	設備番号	名称	備考
①	DF-CD01	監視操作デスク (受電機)	既設
②	DF-CD02	監視操作デスク (焼却設備)	既設
③	DF-CRT01	CRT操作デスク1 (CRT1)	既設
④	DF-CRT02	CRT操作デスク2 (CRT2)	既設
⑤	DF-TW01	LT/W1	既設
⑥	DF-TW02	AZ/W2	既設
⑦		1TV用CRT	既設
⑧		トラックステール重量計器	既設
⑨		カラーハードコピー	既設
⑩		システムコンソール入出力装置	既設
⑪	DF-CPU01	中央処理装置	既設
⑫	DF-NP01	2号計装室	今回工事
⑬	DF-NP11	1号計装室	既設
⑭	DF-CTR01	ディスクコントローラ	既設
⑮		気候監視装置	既設
⑯		ガス検知用警報機	既設
⑰	P-1-10L	火災報知	既設
⑱	MT-2-1	抗塵設備用箱	既設

納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
図面(原簿)	75.76.16	投影法	名称
巻数	5/5	75.76.19	焼却管理棟2階監視操作室 架台据付図及び アンカープラン図
承認	75.02.19	50	入庫

株式会社 日立製作 別紙6-203 638

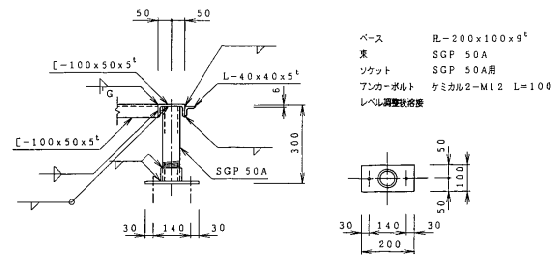


図号	業	室	年月日	訂正	審査	承認



NO. 2 動力ファイダー盤、NO. 2 動力変圧器盤用架台製作図 (S=1/20)

NO. 2 進相コンデンサー盤用架台製作図 (S=1/20)



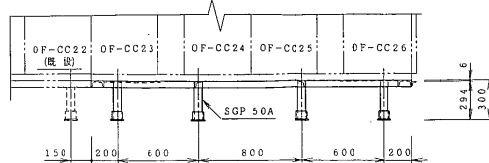
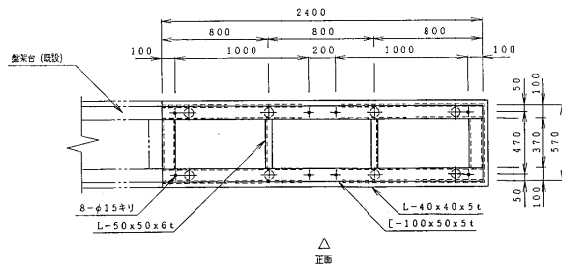
束脚詳細図 (S=1/10)

注記

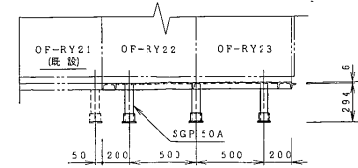
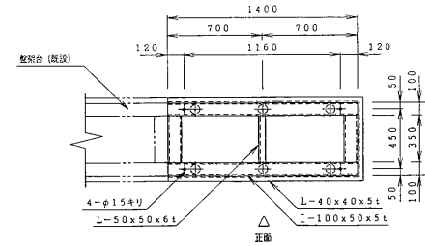
1) 列盤の場合は、既設盤架台アングル撤去後、今回分、盤架台据付と致します。

納入先	日本下水道事業団 殿					
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4					
図番	図名	図号	図形法	名称		
巻数	1	35-06-19	①	焼却管理棟電気室		
枚数	1	20	20	盤架台製作図 (1/3)		
製作者	株式会社日立製作所					別紙6-204 39

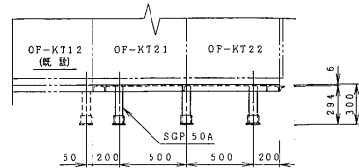
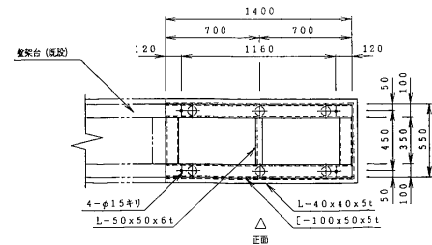
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



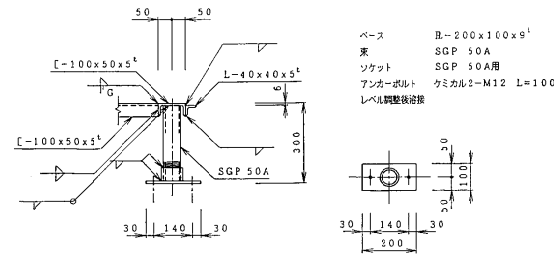
OF-CC3-26  
2号焼却炉設備コントロールセンター盛架製作図 (S=1/10)



OF-RY22, 23  
2号炉補助继电器盛架製作図 (S=1/20)



OF-KT21, 22  
2号炉工計変換器盛架製作図 (S=1/20)



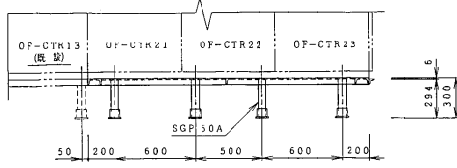
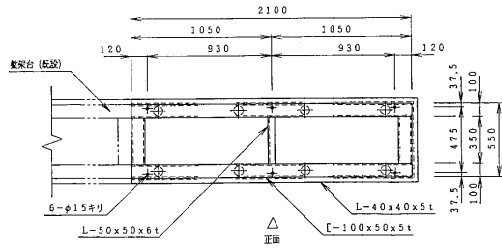
束脚詳細図 (S=1/10)

ベース R-200x100x5<sup>t</sup>  
束 SGP 50A  
ソケット SGP 50A用  
アンカーボルト ケミカル2-M12 L=100  
レベル調整後治具

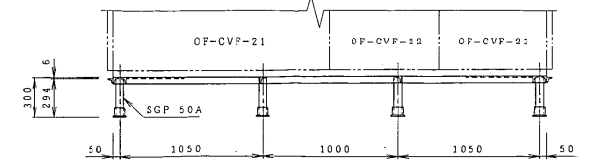
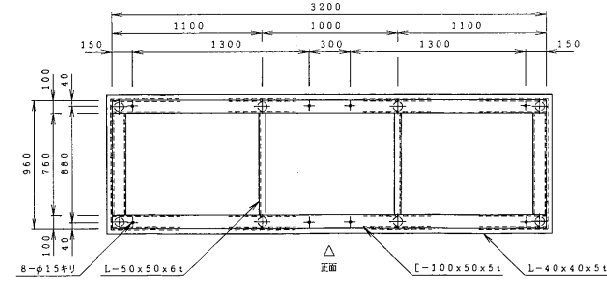
注記

1) 列盤の場合は、既設盤突台アングル撤去後、今回分、盤架台据付と致します。

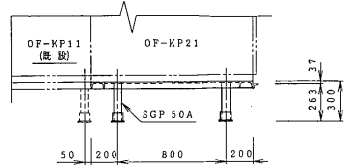
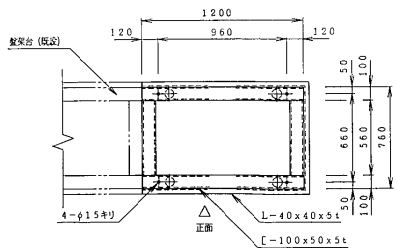
納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	85.06.18	図形法	名称
検査	85.04.19	天度 入庫	焼却管理棟電気室 盛架台製作図(2/3)
承認	85.06.19	1/20	担当者
株式会社 日立製作所			

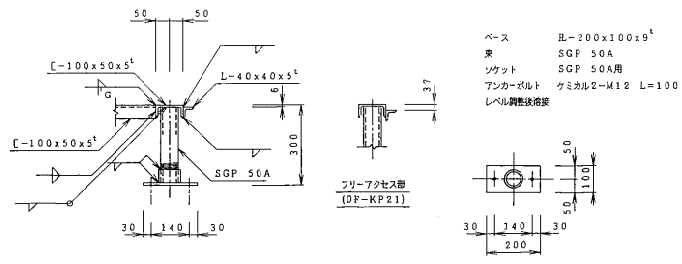
OF-CTR1-23  
ローカルコントローラ1~3用架台製作図 (S=1/20)



OF-CVP-21~23  
蓄電池盤, UPS盤, バイパス切替盤用架台製作図 (S=1/20)



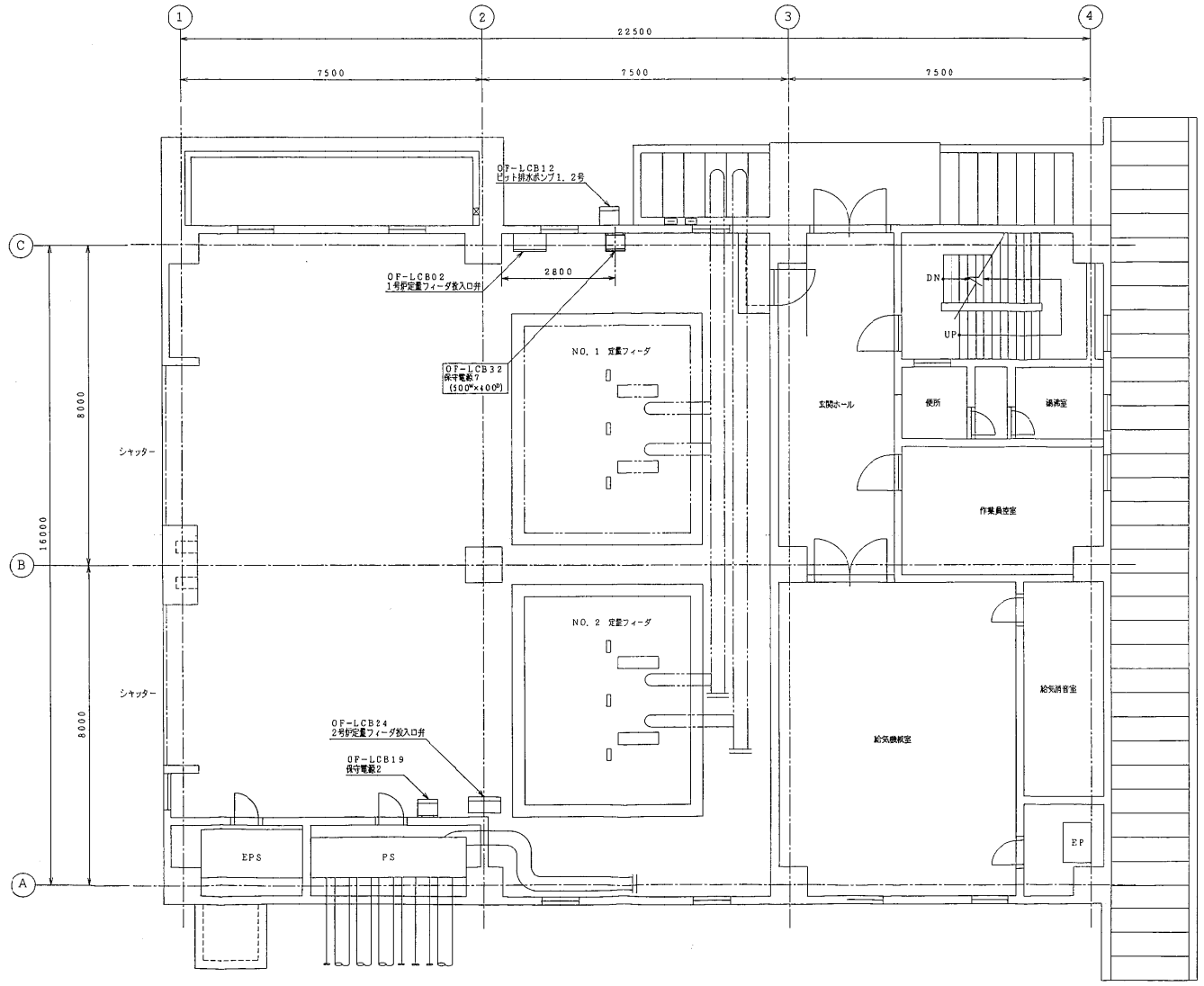
OF-KP2  
2号戸計装盤用架台製作図 (S=1/20)



束脚詳細図 (S=1/10)

注記  
1) 列盤の場合は、既設盤架台アングル撤去後、今回分、盤架台据付と致します。

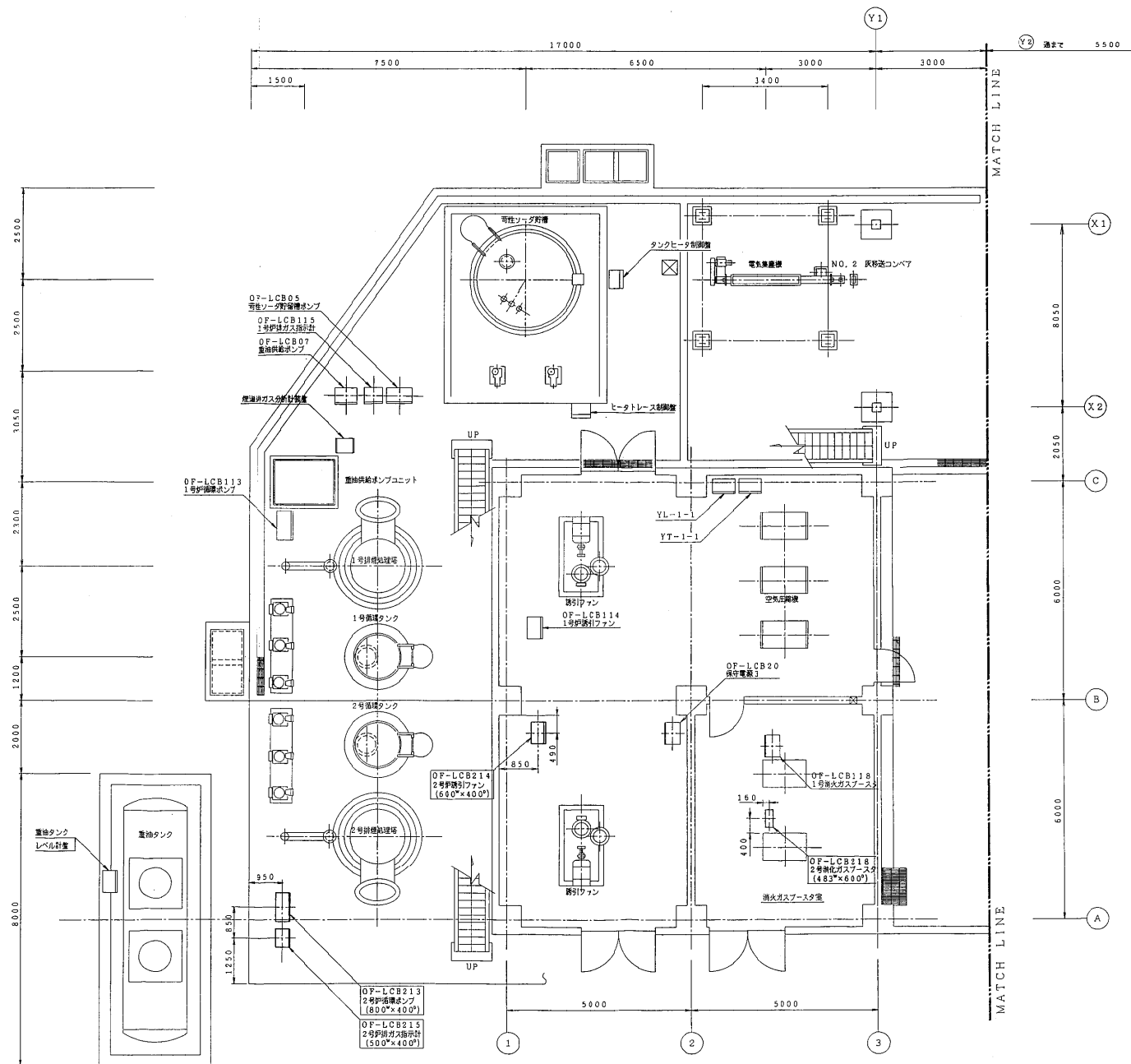
納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	監製	投写法	名称
製図	倉谷 95.06.16	倉谷 95.06.19	既設 入庫
製図	渡辺光 95.06.19	20	既設 入庫
株式会社 日立製作			別紙6-206 641

1 階 平 面 図 (1/60)

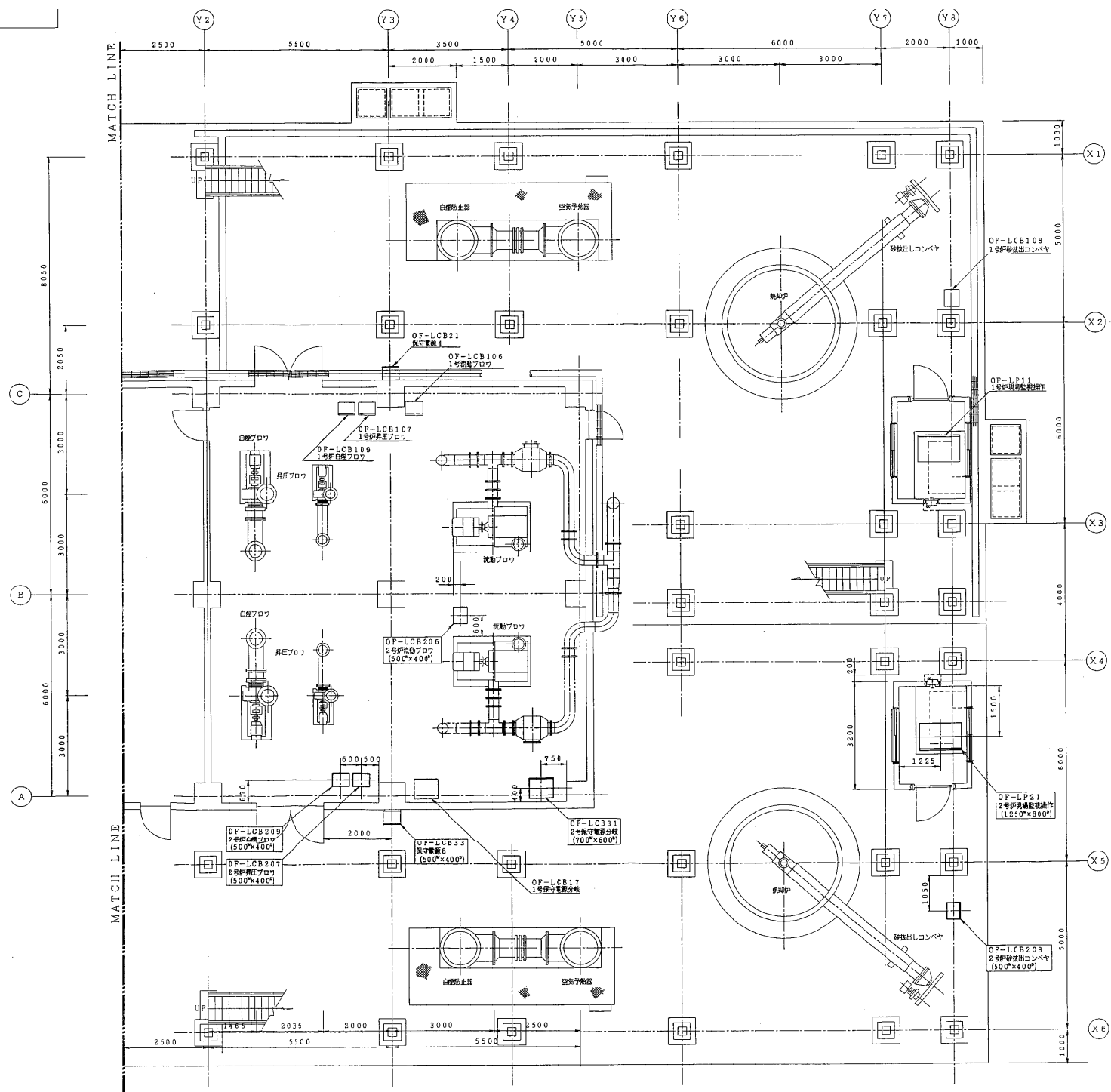
納入先	日本下水道事業団 設		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
図面	98.06.16	投稿	名称
書式	98.06.19	入庫	焼却管理棟 1 階 現場操作盤配置図
承認	98.06.17	60	

記号	米	法	年月日	訂正	添付	承認



1 階 (左) 平面図 (S=1/64)

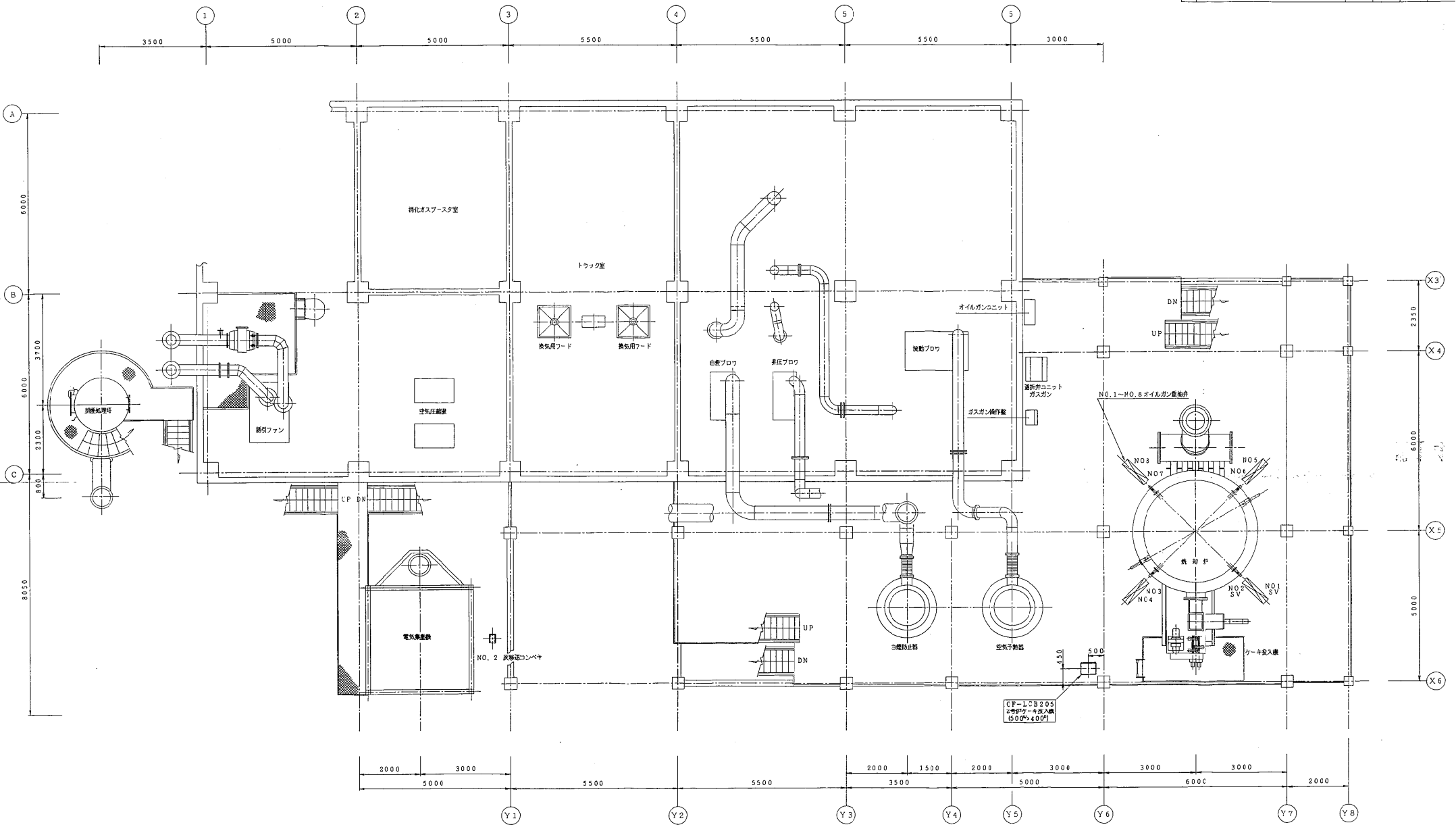
納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	95.06.16	投影法	名称
検査	95.06.17	尺規	2号炉売却設備1階(左)
承認	渡辺光 95.06.17	入用	現場操作盤配置図
		60	



1 階 (右) 平面図 [S=1/60]

納入先	日本下水道事業団 設		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	95.06.16	校影誌	名称
審査	95.06.19	入庫	2号炉焼却設備1階(右)
承認	95.06.19	尺取	現場操作盤配置図
承認	95.06.19	60	

図号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

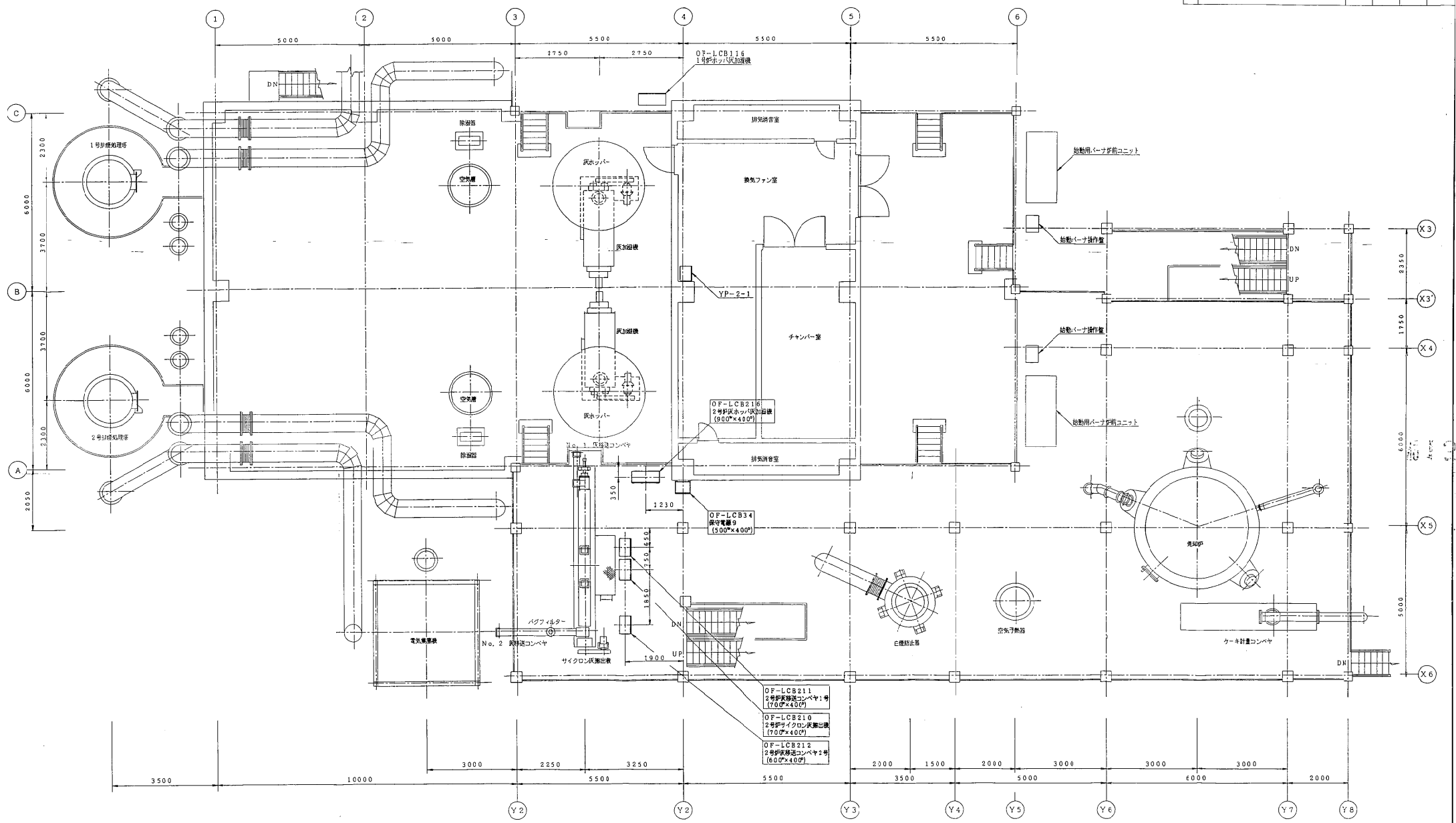


2 階 平 面 図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
図面	25.06.16	投影法	名称
設計	倉本	35.06.19	2号炉焼却設備 2階 現場操作盤配置図
承認	坂田光	98.08.19	尺数 1/60
承認	坂田光	98.08.19	入庫

株式会社 日立製作所 別紙6-210 645

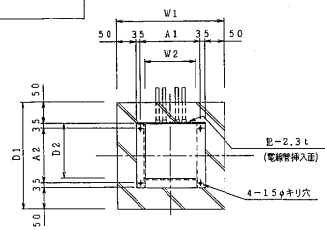
記号	米	既	年月日	訂正	存在	承認



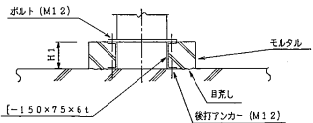
3 階 平 面 図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団 設		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
図号	95-06-16	原形図	名称
巻数	95-06-17	1/60	2号炉焼却設備3階 現場操作盤配置図
承認	渡辺光	85-06-19	入庫

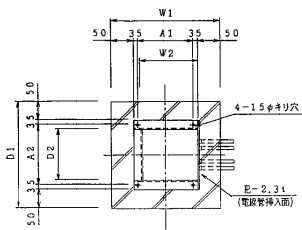




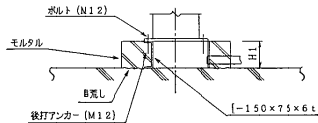
平面図



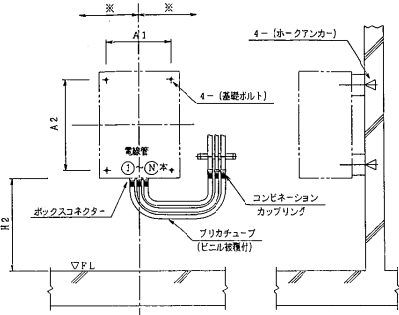
断面図  
Aタイプ



平面図



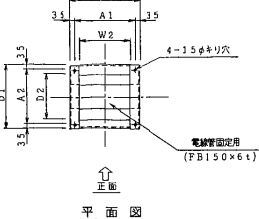
断面図  
Bタイプ



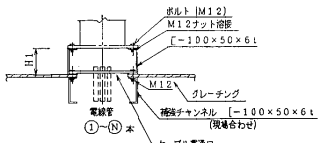
正面図

断面図

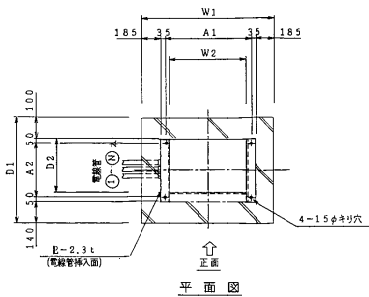
Cタイプ



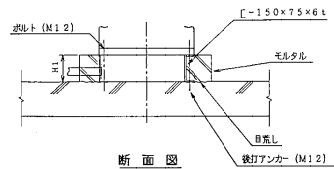
平面図



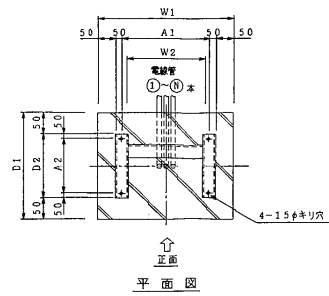
断面図  
Dタイプ



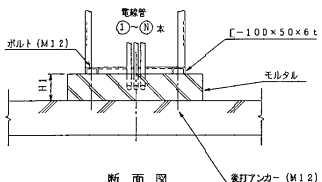
平面図



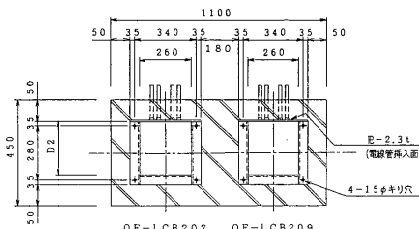
断面図  
Eタイプ



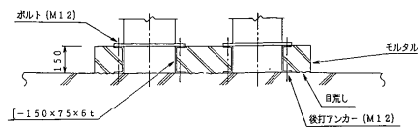
平面図



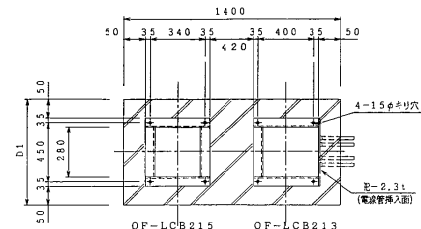
断面図  
Fタイプ



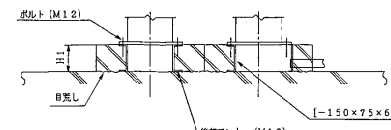
平面図



断面図  
Gタイプ



平面図

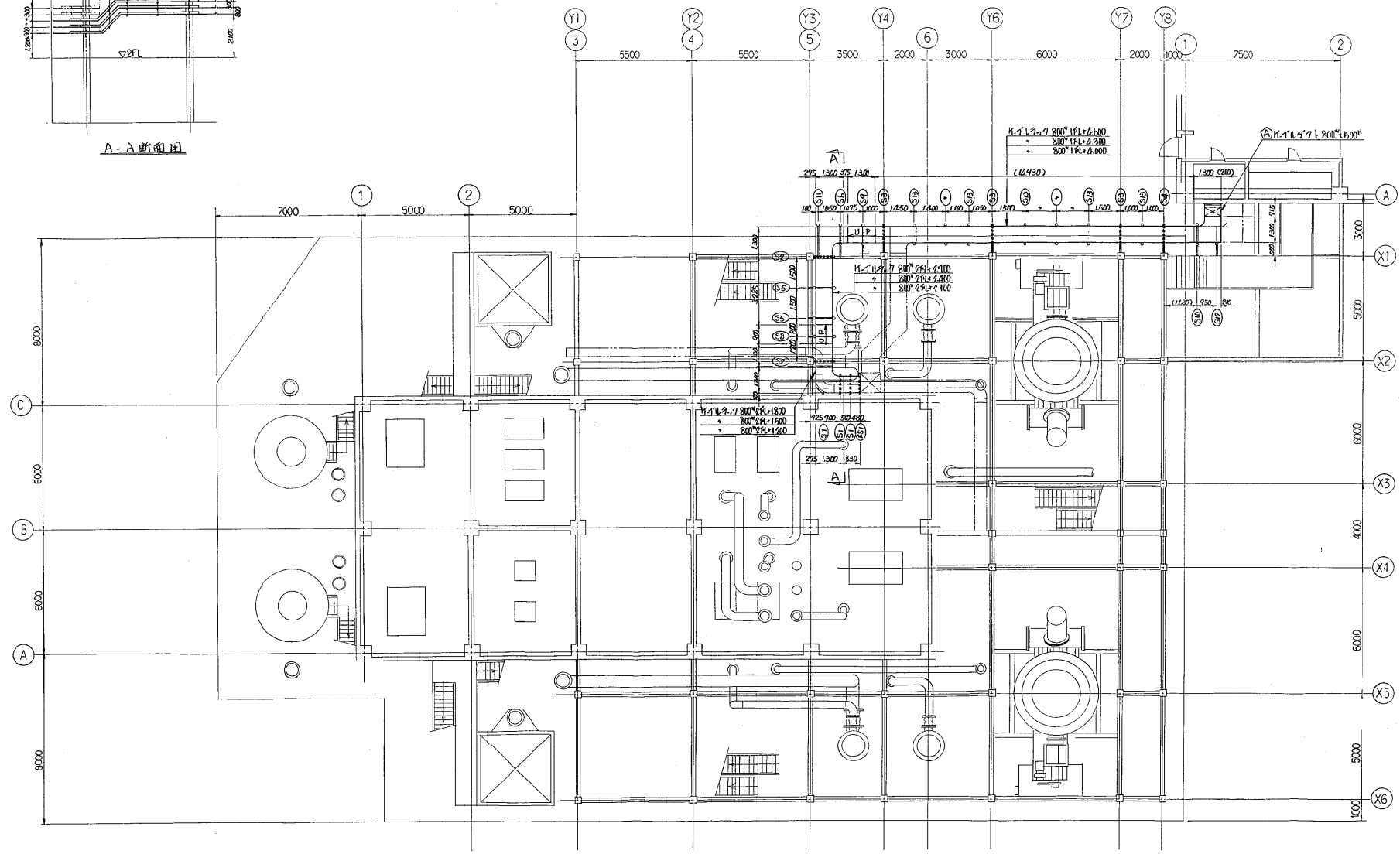
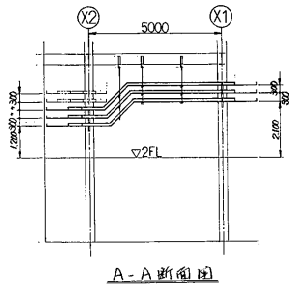


断面図  
Hタイプ

設置 場所	設備 名称	形式	参照図	基礎寸法				アンカー寸法			ボルト サイズ	電線管サイズ					備考				
				W1	W2	D1	D2	H1	H2	A1		A2	A3	①	②	③		④	⑤	⑥	
1F	OF-LCB12	保守電線7	C	33:RG5510E						1100	460	540		M12							屋内壁掛
	OF-LCB13	2号戸換気弁	G	33:RG5512C																	屋外スタンド
1F左	OF-LCB14	2号戸換気ファン	A	33:RG5512I	570	320	450	275	150		400	280		M12							屋内スタンド
	OF-LCB15	2号戸換気ガス指示針	G	33:RG5512J																	屋外スタンド
汚	OF-LCB16	消化ガスアース	F	439287	800	400	600	200	150		500	400		M12							屋内自立
	OF-LCB13	保守電線6	C	33:RG5510E						1100	460	540		M12							屋外壁掛
2F	OF-LCB17	保守電線分岐	E	33:RG55107	800	455	660	410	150		460	460		M12							屋内自立
	OF-LCB104	2号戸換気ブロワ	A	33:RG55113	510	260	450	275	150		340	280		M12							屋内スタンド
2F左	OF-LCB107	2号戸換気ブロワ	H	33:RG55114																	屋内スタンド
	OF-LCB108	2号戸換気コンベヤ	B	33:RG55115	510	260	450	275	150		340	280		M12							屋外スタンド
2F	OF-LCB109	2号戸換気ブロワ	H	33:RG5511E																	屋内スタンド
	OF-LCB105	2号戸換気投入機	D	33:RG55112	370	270	350	250	150		340	280		M12							屋外スタンド
2F	OF-LCB14	保守電線9	C	33:RG5511C						1100	460	540		M12							屋外壁掛
	OF-LCB110	2号戸換気ブロワ取付機	D	33:RG55117	470	370	350	250	100		400	280		M12							屋外スタンド
3F	OF-LCB111	2号戸換気移送コンベヤ1号	B	33:RG5511E	470	370	350	250	100		400	280		M12							屋外スタンド
	OF-LCB112	2号戸換気移送コンベヤ2号	B	33:RG5511F	470	370	350	250	100		400	280		M12							屋外スタンド
備	OF-LCB116	2号戸換気ロック付取付機	D	33:RG55123	530	430	350	250	100		460	280		M12							屋外スタンド

注記  
1. 基礎寸法は上り寸法を示します。  
2. アンカーボルトの切欠は15φと致します。  
3. アンカーボルトは全てSUSと致します。

納入先	日本下水道事業団 設	
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4	
図面番号	95.06.16	投影法
縮尺	1/50	1/100
承認	日	入庫
承認	日	入庫
現場操作盤基礎築造図		
株式会社 日立製作所		
別紙6-212 647		

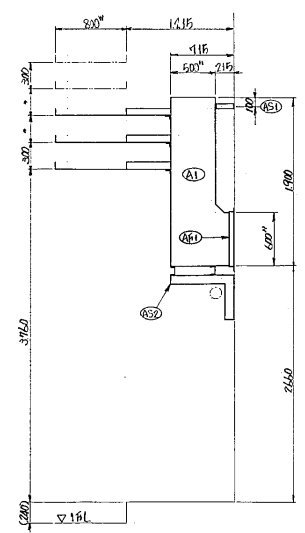



2FL平面図 (FL:3000)

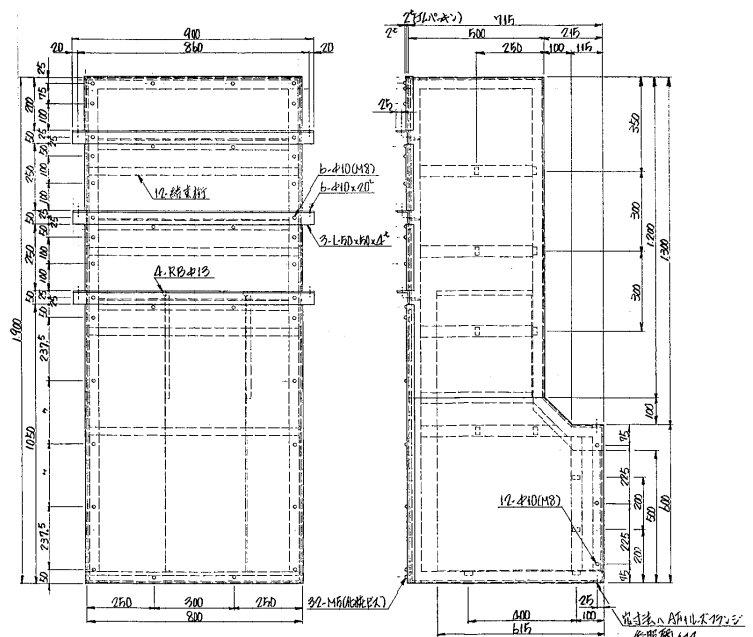
備考  
 ① K-11の7.800"の配管は、鋼管、φ80×4.5の鋼管。  
 ② K-11の9.71.800"の配管は、鋼管、φ80×4.5の鋼管。  
 ③ K-11の上、前部、及び配管は、鋼管、φ80×4.5の鋼管。  
 ④ K-11の前部、及び配管は、SUS304鋼管。  
 ⑤ K-11の前部、及び配管は、SUS316鋼管。

納入先	日水不水道事業有限		
工事名	千葉市前橋浄水場7.9号冷却機工事 第4		
製図	野村 昭彦	校閲	野村 昭彦
製図	野村 昭彦	尺取	野村 昭彦
承認	野村 昭彦 2018.08.18	尺取	野村 昭彦
株式会社 日水製作		別紙6-213648	

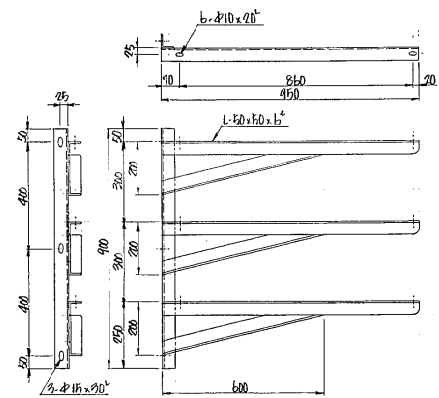
№	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
日付										
担当者										



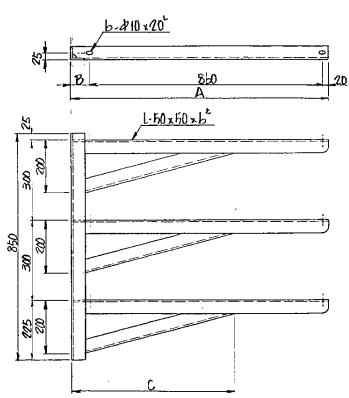
型番: A1 インゲット 300×500 化粧板 (G=450)



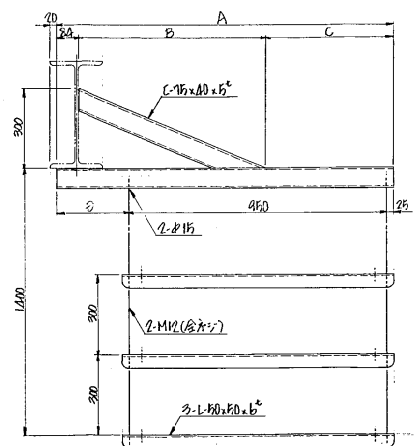
型番: A1 インゲット 化粧板: 1枚  
(組立材: L-60×60×6°, F60×60°)



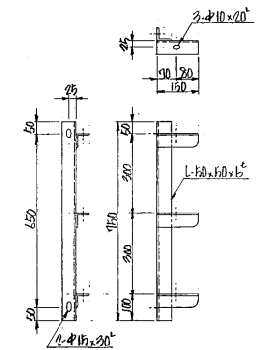
型番: S1 インゲット 化粧板: 1枚



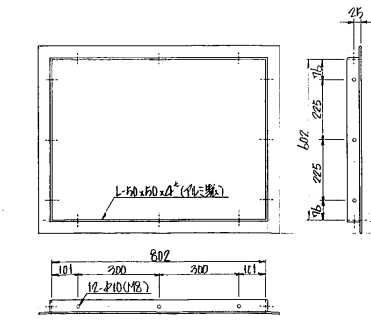
型番	A	B	C	製作枚
S2	670	410	600	2
S3	1115	745	800	3
S4	1225	305	800	1



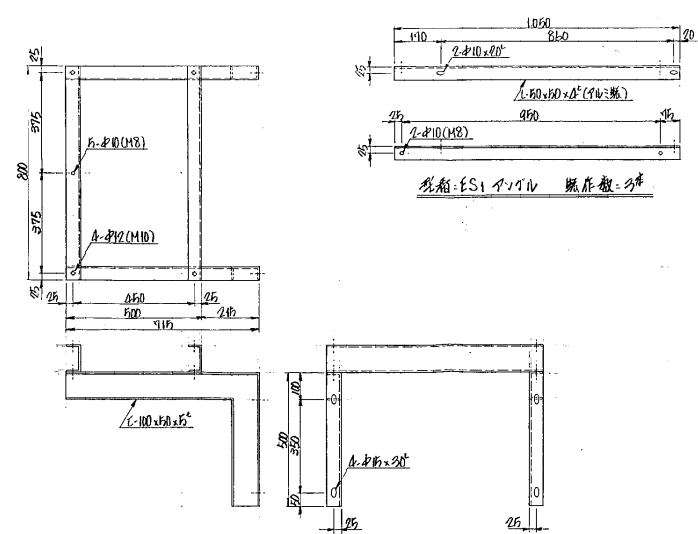
型番	A	B	C	D	製作枚
S5	1265	1100	811	780	2
Sb	1280	800	546	505	1



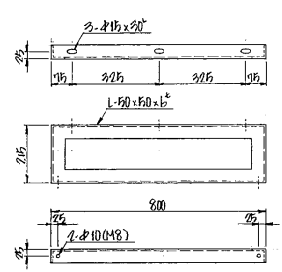
型番: S9 インゲット 化粧板: 1枚



型番: A1 インゲット 化粧板: 1枚



型番: AS2 インゲット 化粧板: 1枚

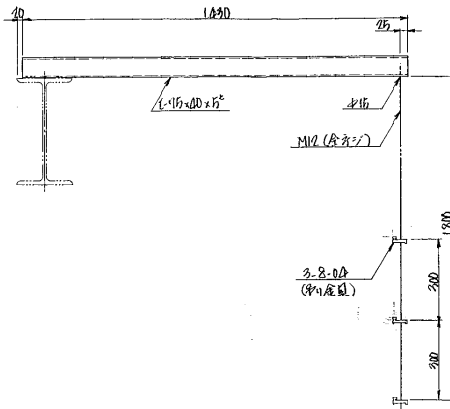
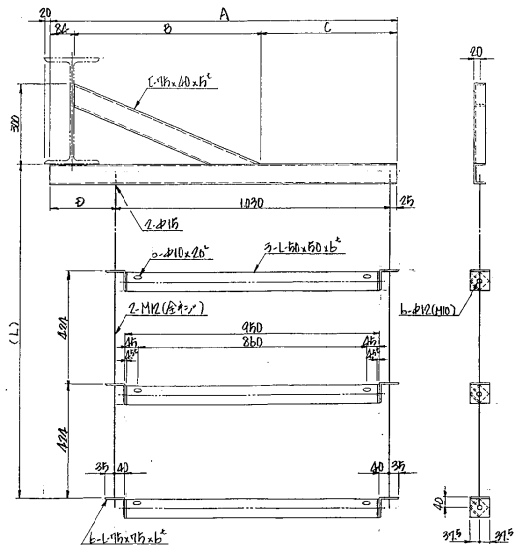


型番: AS1 インゲット 化粧板: 1枚

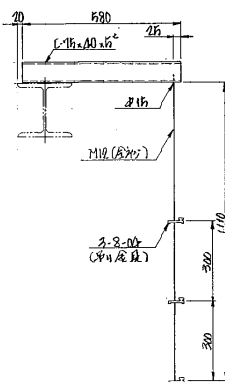
備考  
①インゲット材質: 樹脂インゲット 顔色: R2 仕様  
②インゲット材質: 樹脂インゲット 顔色: R2 仕様  
③樹脂加工: 樹脂加工 SUS304 板仕様

納入先	日本下水道事業団		
工事名	千葉市前部浄化センター電気設備工事		
図面	図番	05-08-17	図名
書名	倉庫	95-08-10	尺取
承認	済	95-08-18	1/10

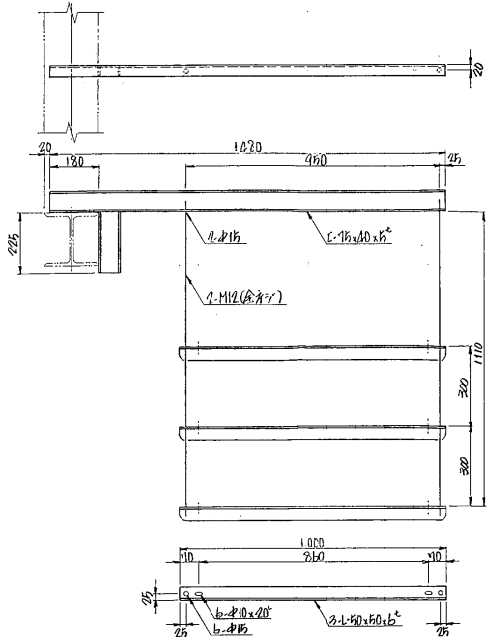
別紙6-214649



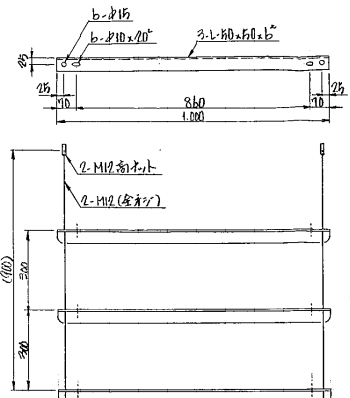
番号: S11 材寸 取付数: 1組



番号: S12 材寸 取付数: 1組



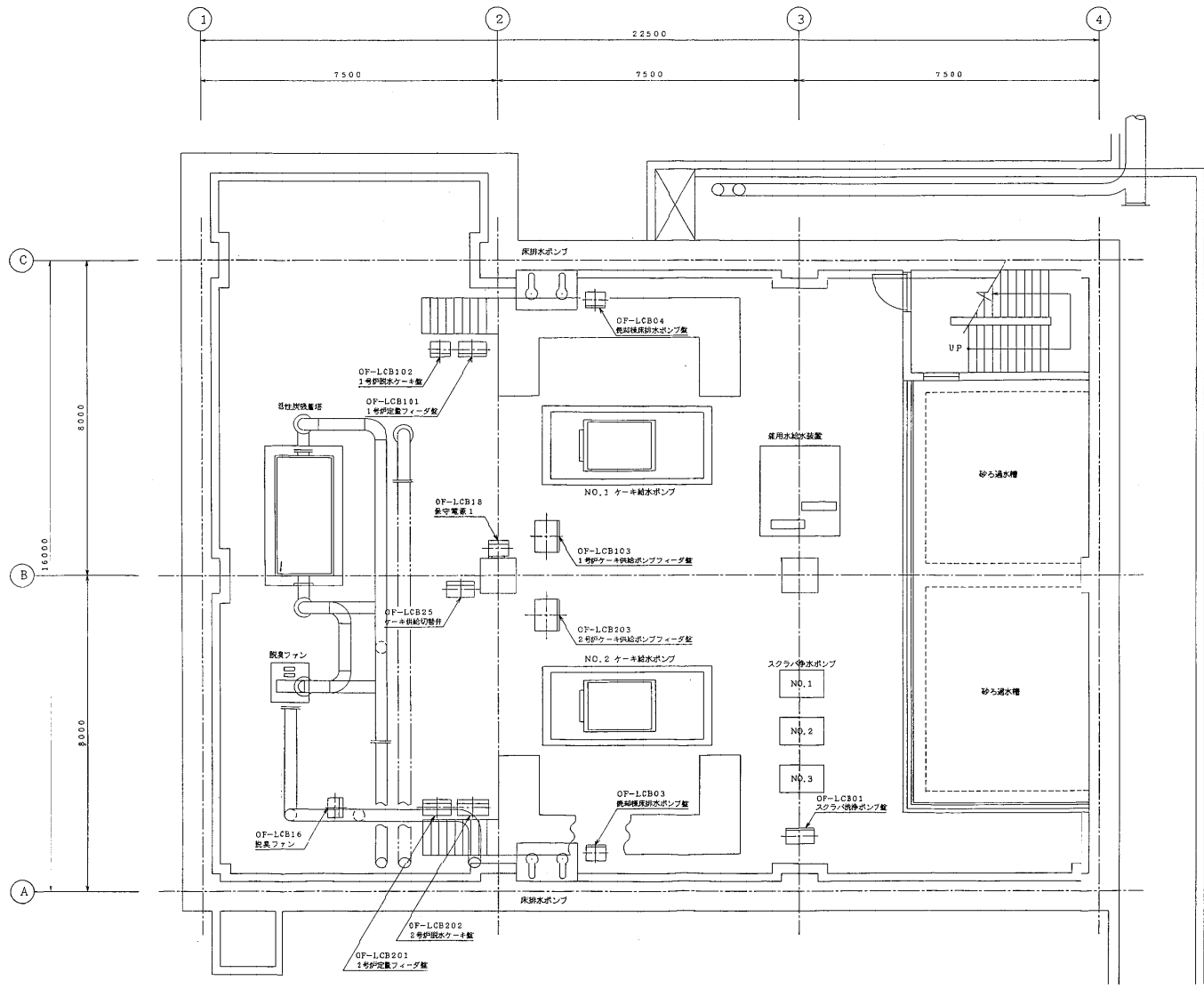
番号: S10 材寸 取付数: 1組



番号: S13 材寸 取付数: 1組

納入先	日産自動車株式会社					
工事名	千葉県内都津北17-1号電機設備工事 704					
製図	日産自動車	規格図	名称			
番付	倉谷 55 4/18	尺度	入庫	材寸取付図		
承認	渡辺 55 28/18	1/10				

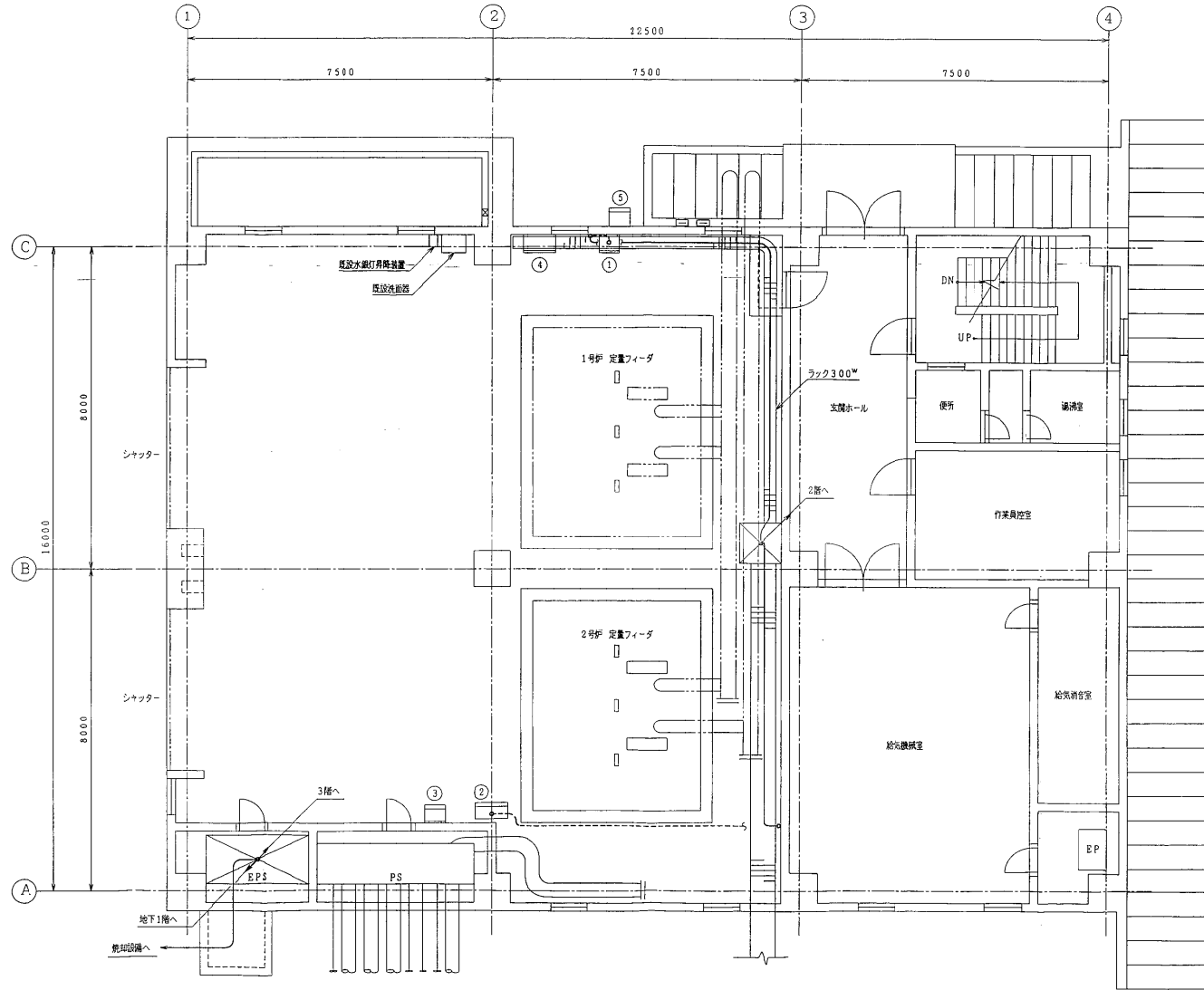
図名	図号	作成	承認	訂正



B1FL 平面図

納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	25.08.18	校閲	名称
書法	倉谷	25.08.18	管理棟(焼却) B1FL
承認	渡辺光	25.08.18	現場操作盤配置図
			尺取 1/60 入庫
株式会社 日立製作 別紙6-216 <sup>6</sup> 51			

記号	米	狀	年月日	訂正	消去	承認



NO.	機器番号	名称	備考
①	OF-LCB32	保守電線1	今回工事
②	OF-LCB24	2号炉定置フィーダ投入口弁盤	既設
③	OF-LCB19	保守電線2	既設
④	OF-LCB02	1号炉定置フィーダ投入口弁盤	既設
⑤	OF-LCB12	ピット排水ポンプ1,2号	既設

OF-LCB32

① 保守電線1

600 <sup>0</sup> CV 14 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HM)	CP42
600 <sup>0</sup> CV 14 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (HM)	
1V 5.5 <sup>0</sup>	CP36
600 <sup>0</sup> CV 3.5 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC)	
600 <sup>0</sup> CV 3.5 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC)	J

OF-LCB24

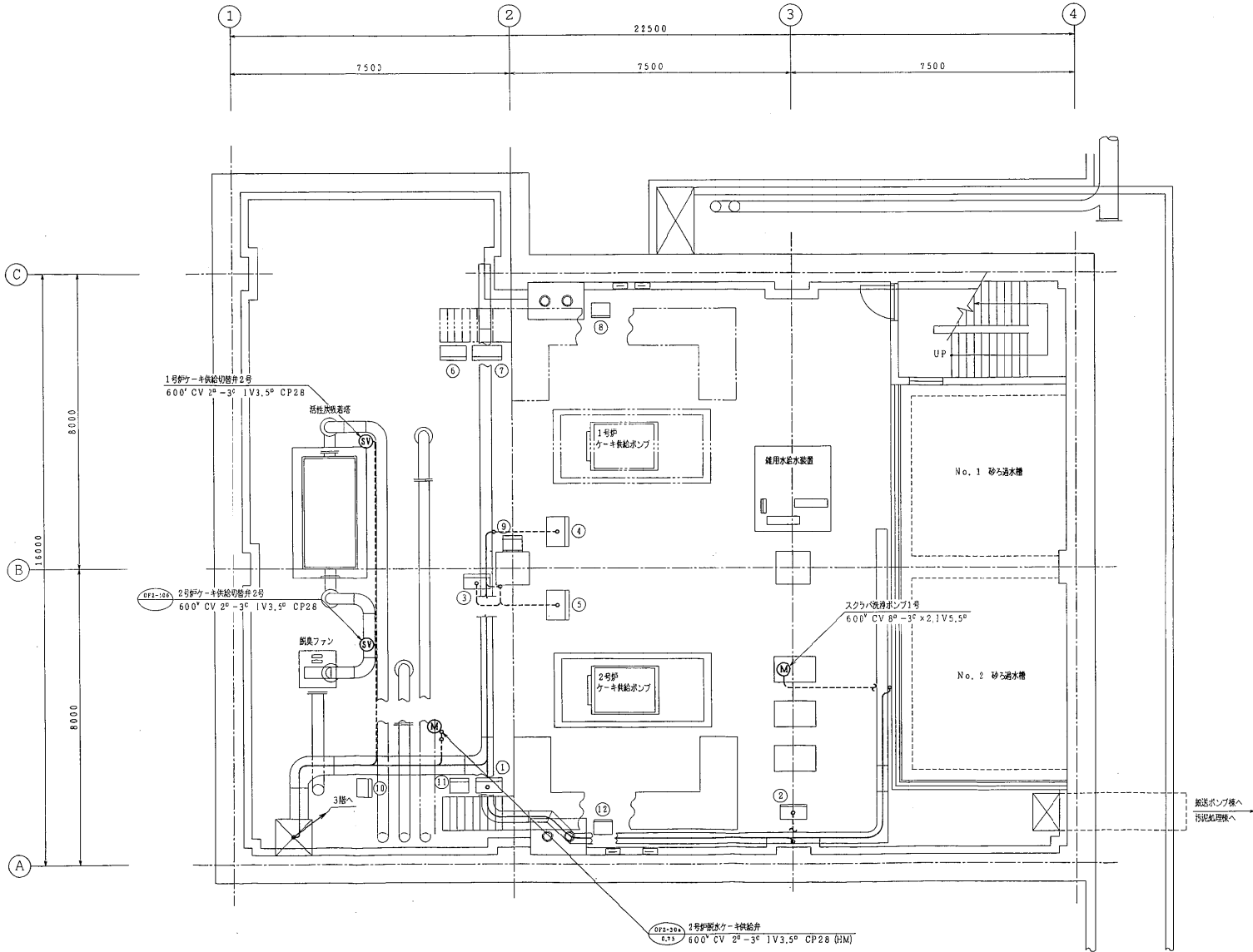
② 2号炉定置フィーダ投入口弁盤

600 <sup>0</sup> CV 3.5 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC)	CP22
---	------

焼却管理棟 1階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	図番: 95-08-17	図形法	名称
審査	倉倉 95-08-18	尺取	入庫
検査	渡辺 95-08-18	1/60	
焼却管理棟 1階 配線図			

NO.	機器番号	名称	備考
①	OF-LCB201	2号伊定量フィーダ盤	既設
②	OF-LCB01	スクラバ洗浄ポンプ	既設
③	OF-LCB25	ケーク供給切替弁	既設
④	OF-LCB103	1号伊ケーク供給ポンプフィーダ盤	既設
⑤	OF-LCB203	2号伊ケーク供給ポンプフィーダ盤	既設
⑥	OF-LCB102	1号伊脱水ケーク	既設
⑦	OF-LCB101	1号伊定量フィーダ盤	既設
⑧	OF-LCB03	1号伊脱水ポンプ	既設
⑨	OF-LCB18	保守電源1	既設
⑩	OF-LCB16	脱臭ファン	既設
⑪	OF-LCB202	2号伊脱水ケーク	既設
⑫	OF-LCB04	2号伊脱水ポンプ	既設



NO.	機器番号	名称	備考
①	OF-LCB201	2号伊定量フィーダ盤	既設
②	OF-LCB01	スクラバ洗浄ポンプ	既設
③	OF-LCB25	ケーク供給切替弁	既設
④	OF-LCB103	1号伊ケーク供給ポンプフィーダ盤	既設
⑤	OF-LCB203	2号伊ケーク供給ポンプフィーダ盤	既設
⑥	OF-LCB102	1号伊脱水ケーク	既設
⑦	OF-LCB101	1号伊定量フィーダ盤	既設
⑧	OF-LCB03	1号伊脱水ポンプ	既設
⑨	OF-LCB18	保守電源1	既設
⑩	OF-LCB16	脱臭ファン	既設
⑪	OF-LCB202	2号伊脱水ケーク	既設
⑫	OF-LCB04	2号伊脱水ポンプ	既設

① OF-LCB201  
2号伊定量フィーダ盤  
600° CV 3.5°-3° (HC) CP28  
CVV 1.25°-2° (HC) CP28

② OF-LCB01  
スクラバ洗浄ポンプ  
CVV 1.25°-10° (HC)  
CVV 1.25°-7° (HC) CP42  
CVV 3.5°-2° (HC)

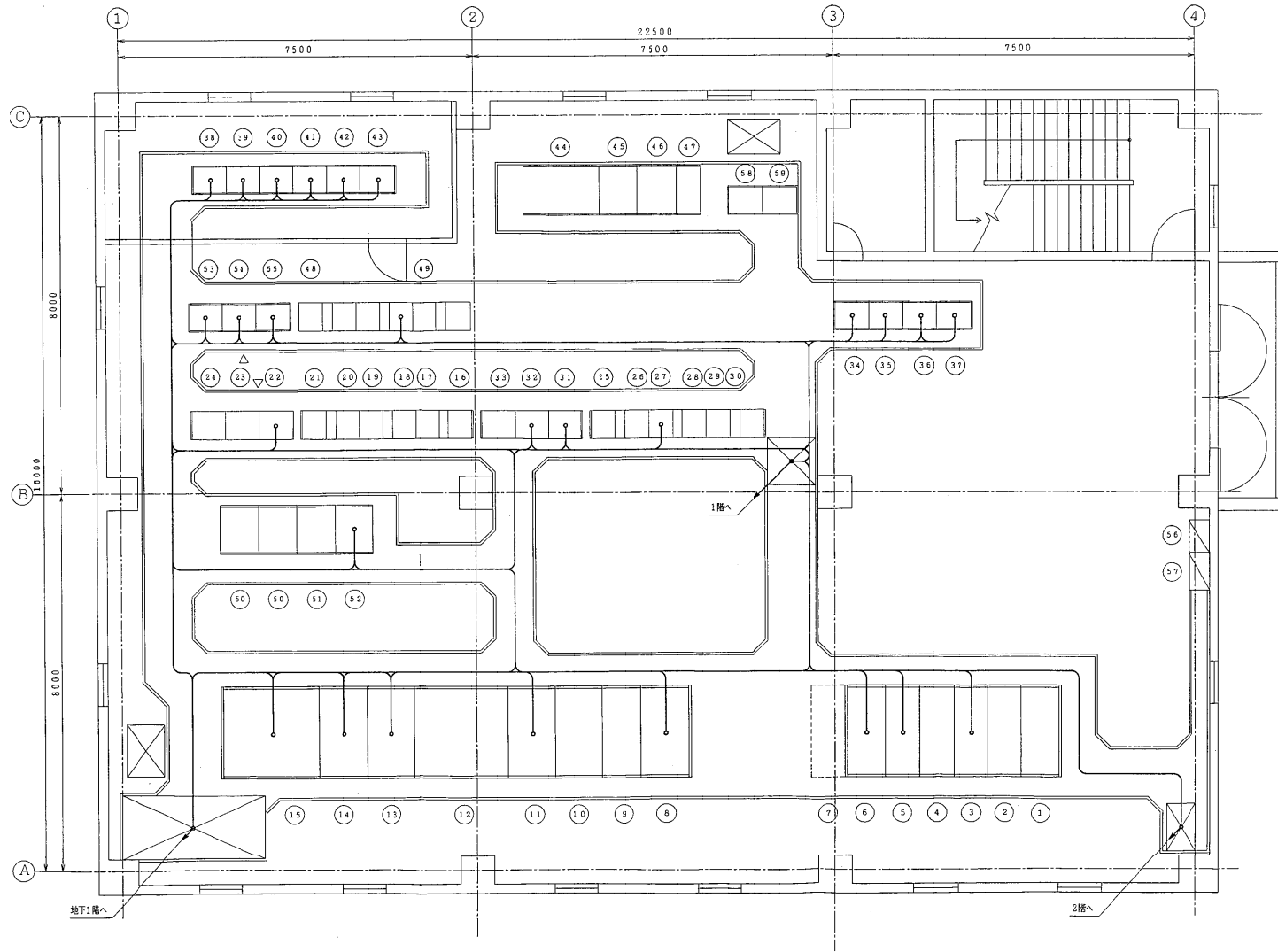
③ OF-LCB25  
ケーク供給切替弁  
CVV 1.25°-20° (HC) CP54  
CVV 1.25°-15° (HC)  
CVV 1.25°-10° (HC) CP54  
CVV 1.25°-10° (HC)

④ OF-LCB103  
1号伊ケーク供給ポンプフィーダ盤  
KPEV-S 1.25°-1P (LA)

⑤ OF-LCB203  
2号伊ケーク供給ポンプフィーダ盤  
KPEV-S 1.25°-1P (LA)

焼却管理棟地下1階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市両部浄化センター電気設備工事その4		
契約	95.08.17	図	投函
発注	95.08.18	尺	1
承認	95.08.18	尺	6.0
焼却管理棟地下1階 配線図			
株式会社日立製作所 別紙6-218 653			



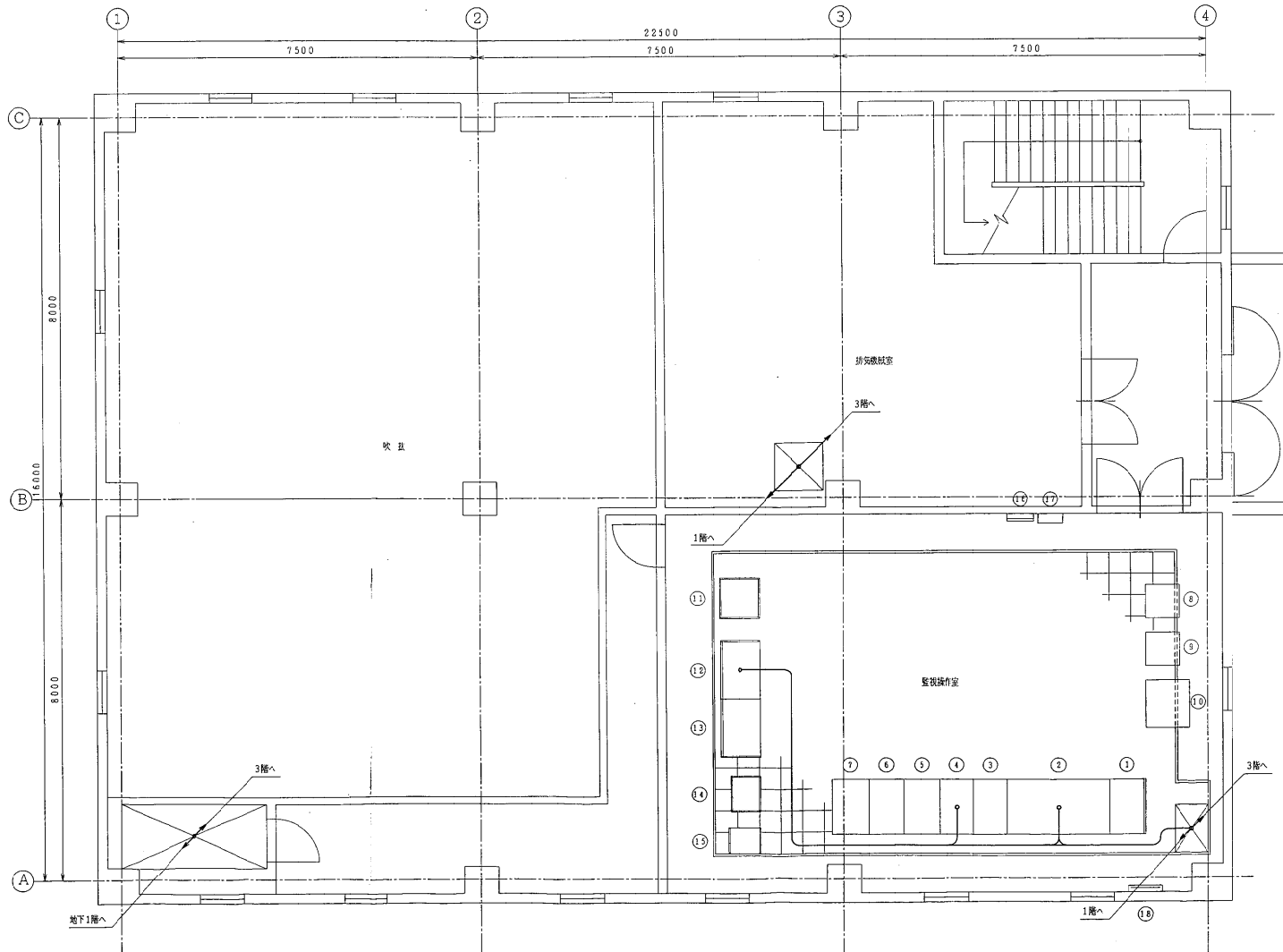
焼却管理棟 3階平面図 (S=1/50)

電気設備名称

NO	設備名	名称	備考	NO	設備名	名称	備考
①	OP-T-C01	NO.1送電用コンデンサ	既 設	③①	OP-Ry 01	共通補助配線装置	既 設
②	OP-T-C02	NO.1動力用コンデンサ	既 設	③②	OP-Ry 02	共通補助配線装置	既 設
③	OP-T-C03	NO.1PT装置, NO.1号機	既 設	③③	OP-Ry 03	共通補助配線装置	既 設
④	OP-T-C04	伝送機用コンデンサ	既 設	③④	OP-KT11	1号機工機用配線	既 設
⑤	OP-T-C05	NO.2送電用コンデンサ	既 設	③⑤	OP-KT12	2号機工機用配線	既 設
⑥	OP-T-C06	NO.2送電用コンデンサ	既 設	③⑥	OP-KT21	1号機工機用配線	今回工事
⑦	OP-T-C07	NO.2PT装置, NO.2号機	既 設	③⑦	OP-KT22	2号機工機用配線	今回工事
⑧	OP-T-B04	照明用コンデンサ	既 設	③⑧	OP-CTR11	1号機ローカルコントロール1	既 設
⑨	OP-T-B05	照明用コンデンサ	既 設	③⑨	OP-CTR12	1号機ローカルコントロール2	既 設
⑩	OP-T-B06	照明用コンデンサ	既 設	③⑩	OP-CTR13	1号機ローカルコントロール3	既 設
⑪	OP-T-B07	照明用コンデンサ	既 設	③⑪	OP-CTR21	ローカルコントロール1	今回工事
⑫	OP-T-B08	照明用コンデンサ	既 設	③⑫	OP-CTR22	ローカルコントロール2	今回工事
⑬	OP-T-B09	照明用コンデンサ	既 設	③⑬	OP-CTR23	ローカルコントロール3	今回工事
⑭	OP-T-B10	照明用コンデンサ	既 設	③⑭	OP-CVF01	消防用配線装置 (警音付)	既 設
⑮	OP-T-B11	照明用コンデンサ	既 設	③⑮	OP-CVF02	消防用配線装置 (警音付)	既 設
⑯	OP-T-B12	照明用コンデンサ	既 設	③⑯	OP-CVF03	消防用配線装置 (UPS)	既 設
⑰	OP-T-B13	照明用コンデンサ	既 設	③⑰	OP-CVF04	消防用配線装置 (ハイパス付)	既 設
⑱	OP-T-B14	照明用コンデンサ	既 設	③⑱	OP-CC11, 22	2号機用配線装置	既 設
⑲	OP-T-B15	照明用コンデンサ	既 設	③⑳	OP-CC13-14	2号機用配線装置	今回工事
⑳	OP-T-B16	照明用コンデンサ	既 設	③㉑	OP-CVF11	消防用配線装置 (警音付)	今回工事
㉑	OP-T-B17	照明用コンデンサ	既 設	③㉒	OP-CVF12	消防用配線装置 (UPS)	今回工事
㉒	OP-T-B18	照明用コンデンサ	既 設	③㉓	OP-CVF13	消防用配線装置 (ハイパス付)	今回工事
㉓	OP-T-B19	照明用コンデンサ	既 設	③㉔	OP-Ry 11	1号機補助配線装置	既 設
㉔	OP-T-B20	照明用コンデンサ	既 設	③㉕	OP-Ry 12	1号機補助配線装置	既 設
㉕	OP-T-B21	照明用コンデンサ	既 設	③㉖	OP-Ry 13	1号機補助配線装置	既 設
㉖	OP-T-B22	照明用コンデンサ	既 設	③㉗	OP-CC03	共通モータコントロールセンタ	既 設
㉗	OP-T-B23	照明用コンデンサ	既 設	③㉘	OP-CC02	共通モータコントロールセンタ	既 設
㉘	OP-T-B24	照明用コンデンサ	既 設	③㉙	OP-CC01	共通モータコントロールセンタ	既 設
㉙	OP-T-B25	照明用コンデンサ	既 設	③㉚	OP-CC06	共通モータコントロールセンタ	既 設
㉚	OP-T-B26	照明用コンデンサ	既 設	③㉛	OP-CC05	共通モータコントロールセンタ	既 設
㉛	OP-T-B27	照明用コンデンサ	既 設	③㉜	OP-CC04	共通モータコントロールセンタ	既 設
㉜	OP-T-B28	照明用コンデンサ	既 設				

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
図面	設計	25-04-17	投影法
修正	管番	25-04-18	尺貫
承認	渡辺	25-08-28	50
名称	焼却管理棟 3階配線図		訂正
株式会社 日立製作			別紙6-219654

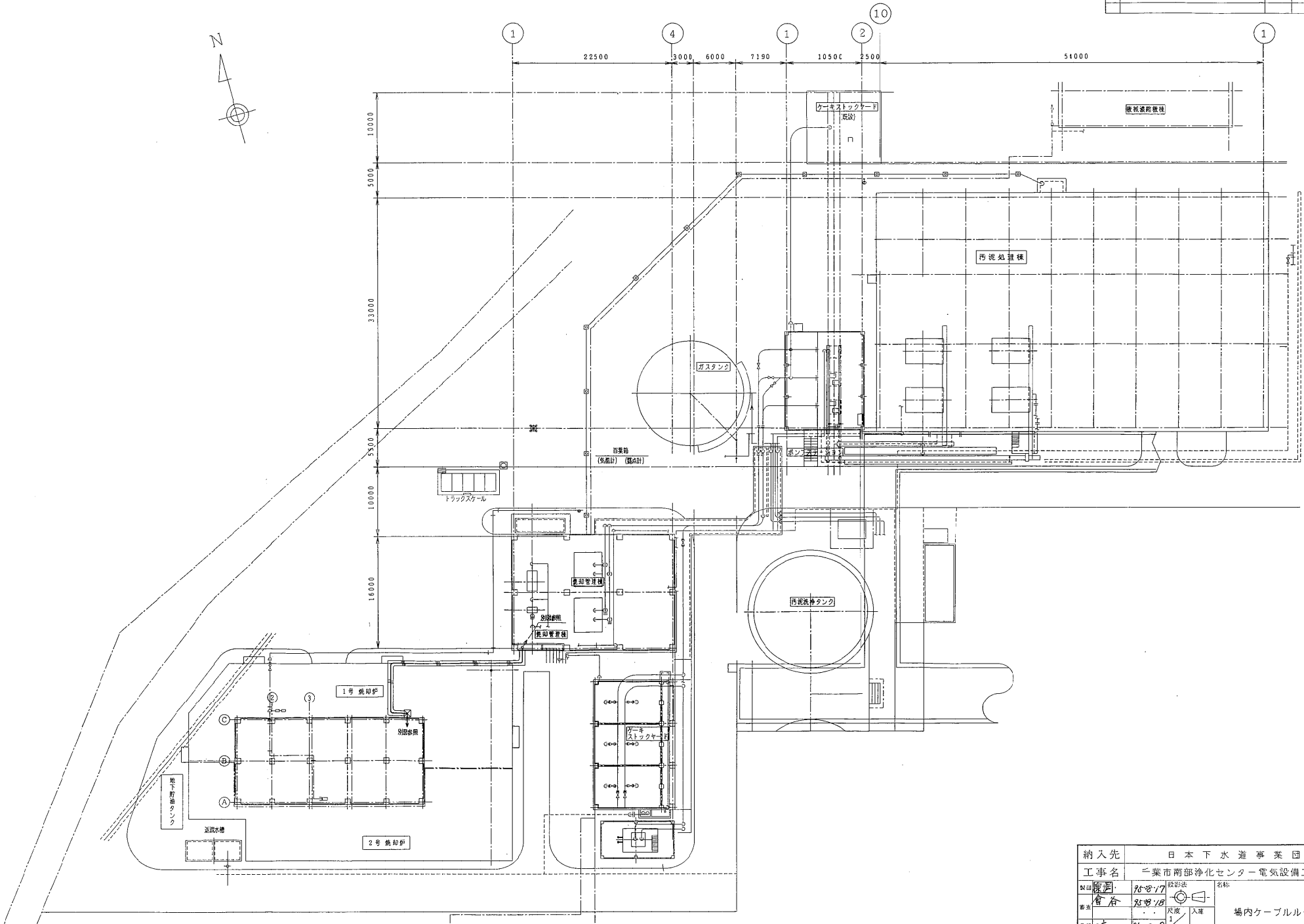




焼却管理棟 2階平面図 (S=1/50)

NO	記号	名称	備考
①	OF-CDD1	監視操作デスク (受電機)	既 設
②	OF-CDD2	監視操作デスク (備用設備)	既 設
③	OF-CRT01	CRT操作デスク1 (CRT1)	既 設
④	OF-CRT02	CRT操作デスク2 (CRT2)	既 設
⑤	OF-TW01	LT/W1	既 設
⑥	OF-TW02	AT/W2	既 設
⑦		ITV用CRT	既 設
⑧		トラックスケール重量計測器	既 設
⑨		カラーハードコピー	既 設
⑩		システムコンソール入出力装置	既 設
⑪	OF-CPU01	中央処理装置	既 設
⑫	OF-KP21	2号炉計装盤	今回工事
⑬	OF-KP11	1号炉計装盤	既 設
⑭	OF-CTR01	ディスクコントローラ	既 設
⑮		気象観測装置	既 設
⑯		ガス検知用警報盤	既 設
⑰	P-1-10L	火災検知	既 設
⑱	MT-2-1	警報伝達端子箱	既 設

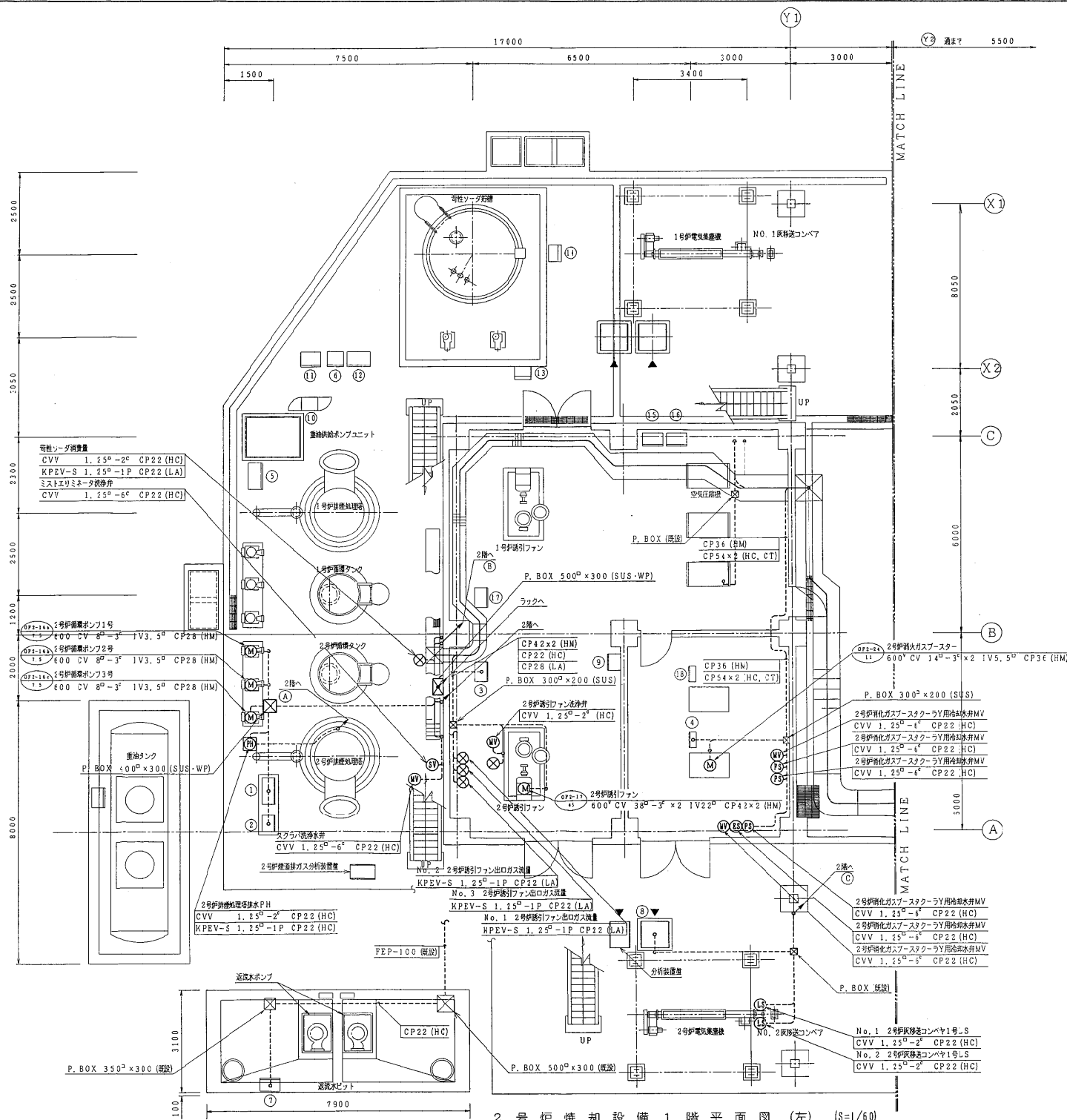
納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	尺取	図番	名称
番付	尺取	尺取	焼却管理棟 2階
承認	尺取	尺取	配線図
承認	尺取	尺取	
株式会社 日立製作 別紙6-220 655			



納入先	日本下水道事業団様	
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4	
製図	野村 浩一	校核
審査	倉本 雅也	承認
承認	野村 浩一	250
名称: 場内ケーブルルート図		
株式会社 日立製作		

別紙6-221 656

記号	米	法	年月日	訂正	番付	承認



- ① CP22×2 (LA)
- ② CP22 (HC)
- ③ CP36 (LA)
- ④ CP42 (HC)
- ⑤ CP22×2 (HC)

NO.	機器番号	名 称	備 考
①	0F-LCB213	2号炉循環ポンプ	4回工事
②	0F-LCB215	2号炉排ガス指示計	4回工事
③	0F-LCB214	2号炉誘引ファン	4回工事
④	0F-LCB218	2号炉排ガススプースタ	4回工事
⑤	0F-LCB113	1号炉循環ポンプ	既 設
⑥	0F-LCB115	1号炉排ガス指示計	既 設
⑦	0F-LCB06	送風水ポンプ室	既 設
⑧		電気集塵機制御盤	別 途
⑨	0F-LCB20	保守電盤3箇	既 設
⑩		排ガス分析装置	既 設
⑪	0F-LCB07	重油供給ポンプ	既 設
⑫	0F-LCB05	可溶性ソダ貯蔵ポンプ	既 設
⑬		ヒートレース制御盤	既 設
⑭		タンクヒータ制御盤	既 設
⑮	YL-1-1		既 設
⑯	YT-1-1		既 設
⑰	0F-LCB114	1号炉誘引ファン	既 設
⑱	0F-LCB118	1号炉排ガススプースタ	既 設

0F-LCB213  
① 2号炉循環ポンプ

600° CV 3.5 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC) 1V3.5 <sup>0</sup>	
600° CV 3.5 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC)	CP36
600° CV 3.5 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC)	
CVV 1.25 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC)	
CVV 3.5 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (CT)	CP51
CVV 3.5 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (CT)	
CVV 1.25 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC)	CP51
CVV 3.5 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (CT)	
KPEV-S 1.25 <sup>0</sup> -1P (LA)	CP23
KPEV-S 1.25 <sup>0</sup> -1P (LT)	

0F-LCB215  
② 2号炉排ガス指示計

600° CV 3.5 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC) 1V3.5 <sup>0</sup>	CP23
KPEV-S 1.25 <sup>0</sup> -3P (LT)	CP22

0F-LCB214  
③ 2号炉誘引ファン

600° CV 3.5 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC) 1V3.5 <sup>0</sup>	CP23
CVV 1.25 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (HC)	
CVV 1.25 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (HC)	CP51
CVV 3.5 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (CT)	

0F-LCB218  
④ 2号炉排ガススプースタ

CVV 1.25 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (HC) 1V3.5 <sup>0</sup>	
CVV 1.25 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (HC)	CP51
CVV 3.5 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (CT)	

0F-LCB06  
⑦ 送風水ポンプ室

600° CV 3.5 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC) 1V3.5 <sup>0</sup>	CP22
--	------

⑧ 電気集塵機制御盤

CVV 1.25 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup>	
CVV 1.25 <sup>0</sup> -1 <sup>0</sup> (HC) 1V3.5 <sup>0</sup>	CP42
CVV 1.25 <sup>0</sup> -2 <sup>0</sup> (HC)	
CV 3 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> 1V1 <sup>0</sup>	CP36
KPEV-S 1.25 <sup>0</sup> -1P×2	CP22

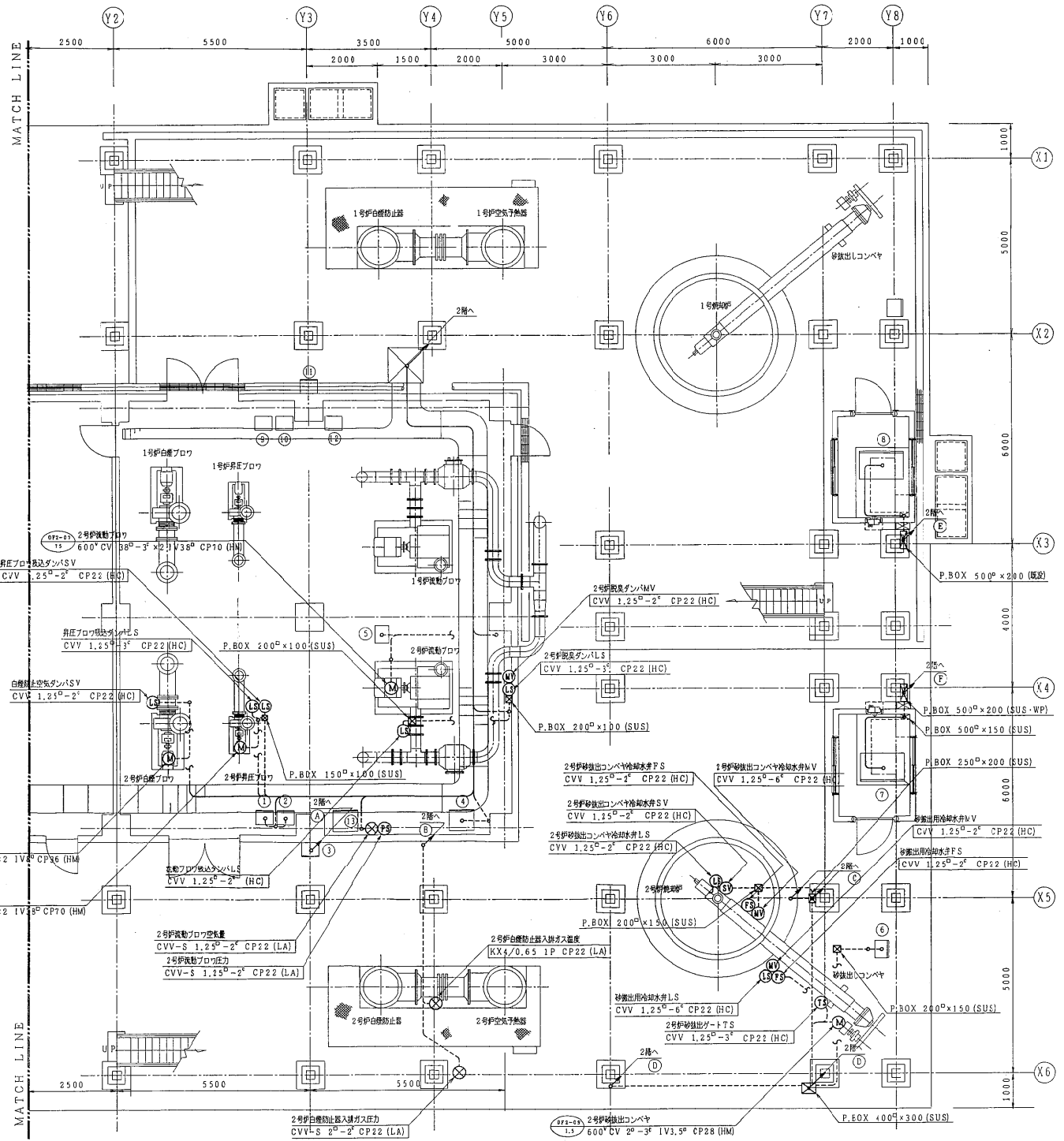
0F-LCB20  
⑨ 保守電盤室

600° CV 3.5 <sup>0</sup> -3 <sup>0</sup> (HC)	CP22
---	------

納入先	日本下水道事業団 様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
契約	18.08.17	検査法	
発注	18.08.18	入庫	
本誌	18.08.18	60	
	2号炉焼却設備1階(左) 配線図		

株式会社 日立製作 別紙6-222,57

2号炉焼却設備1階平面図(左) (S=1/60)



NO	機器番号	名 称	備 考
①	0F-LCB209	2号炉白煙ブロワ	今回工事
②	0F-LCB207	2号炉昇圧ブロワ	今回工事
③	0F-LCB33	保守電源E	今回工事
④	0F-LCB31	2号炉保守電線分岐	今回工事
⑤	0F-LCB206	2号炉砂排出ブロワ	今回工事
⑥	0F-LCB208	2号炉昇出コンベヤ	今回工事
⑦	0F-LP21	2号炉現地監視操作	今回工事
⑧	0F-LP11	1号炉現地監視操作	既 設
⑨	0F-LCB109	1号炉白煙ブロワ	既 設
⑩	0F-LCB107	1号炉昇圧ブロワ	既 設
⑪	0F-LCB21	保守電源E	既 設
⑫	0F-LCB106	1号炉砂排出ブロワ	既 設
⑬	0F-LCB17	1号炉保守電線分岐	既 設
⑭			
⑮			
⑯			
⑰			
⑱			
⑲			
⑳			

- 0F-LCB209  
① 2号炉白煙ブロワ  
600° CV 3.5°-3° (HC) 1V3.5° CP36  
600° CV 3.5°-3° (HC) CP54  
CVV 3.5°-2° (CT)  
CVV 1.25°-2° (HC)
- 0F-LCB207  
② 2号炉昇圧ブロワ  
600° CV 3.5°-3° (HC) 1V3.5° CP28  
CVV 1.25°-2° (HC)  
CVV 1.25°-10° (HC)  
CVV 3.5°-2° (HC)

- 0F-LP21  
⑦ 2号炉現地監視操作  
500° CV 1.5°-3° (HC) 1V3.5°  
500° CV 1.5°-2° (HC)  
CVV 1.25°-4° (HA)  
CVV 1.25°-2° (HA)  
CVV 1.25°-4° (HA)  
CVV 1.25°-3° (HA)  
CVV 1.25°-3° (HC)  
CVV 1.25°-3° (HC)  
CVV 1.25°-2° (HA)  
CVV 1.25°-2° (HC)  
CVV 1.25°-2° (HC)

- 0F-LCB33  
③ 保守電源E  
600° CV 14°-3° (HM) 1V3.5°  
600° CV 14°-2° (HM)  
600° CV 3.5°-3° (HC)

- 0F-LCB31  
④ 2号炉保守電線分岐  
600° CV-T 150° (HM) 1V3.5° CP82  
600° CV 38°-3° (HM)  
600° CV 3.5°-3° (HC)  
600° CV 3.5°-3° (HC)  
600° CV 14°-3° (HM)  
600° CV 14°-3° (HM)  
600° CV 14°-3° (HM)  
600° CV 14°-2° (HM)  
600° CV 14°-2° (HM)

- 0F-LCB206  
⑤ 2号炉吹揚ブロワ  
600° CV 3.5°-3° (HC) 1V3.5° CP36  
600° CV 3.5°-3° (HC) CP36  
CVV 1.25°-30° (HC)  
CVV 1.25°-20° (HC)  
CVV 1.25°-6° (HC)
- 0F-LCB208  
⑥ 2号炉昇出コンベヤ  
600° CV 3.5°-3° (HC) 1V3.5° CP28  
CVV 1.25°-30° (HC) CP36

- 0F-LP11  
⑧ 1号炉現地監視操作  
CVV 1.25°-2° (HC)  
KPEV-S 1.25°-2P (LT)

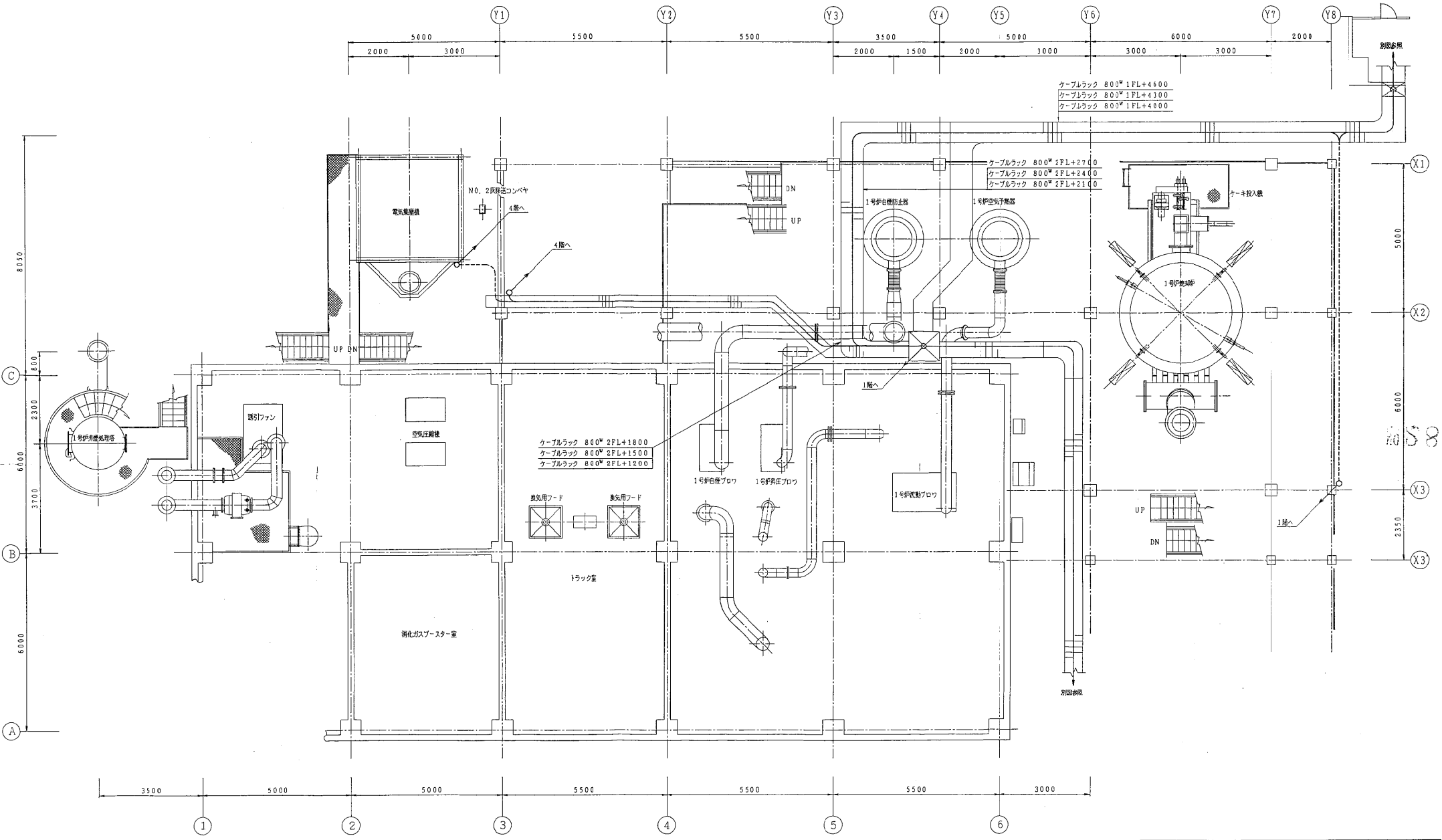
2号炉焼却設備1階平面図(右) (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様	
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4	
設計	野澤 95.08.11	校核
審査	倉谷 95.08.18	承認
製図	渡辺 95.08.18	配線図
比例	1/60	

2号炉焼却設備1階(右)  
配線図

株式会社日立製作所 別紙6-223 658

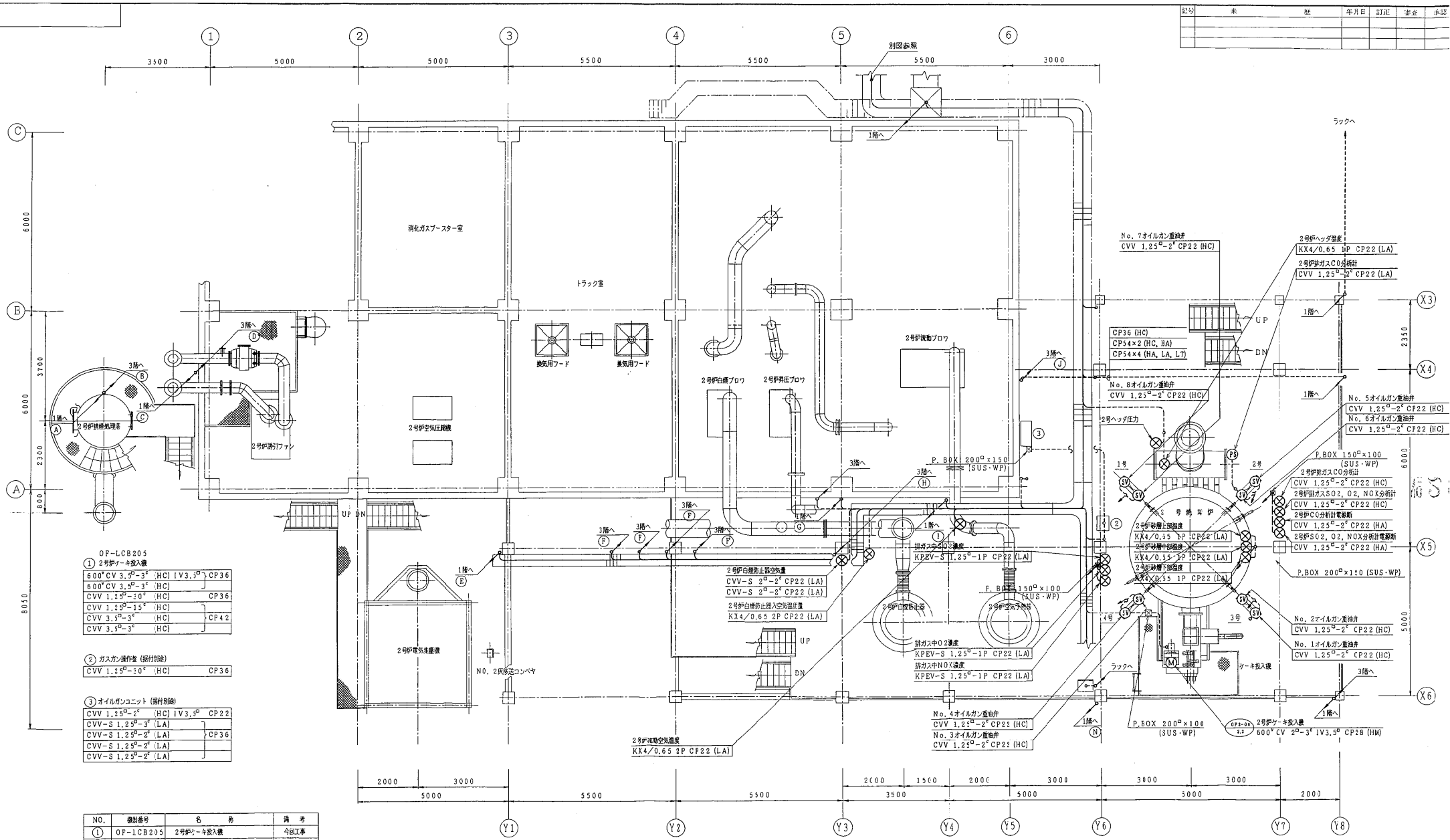
図号	ホ	位	年月日	訂正	訂正	訂正



1号炉焼却設備2階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	配管 95.08/17	投影法	名称
製表	倉倉 95.08/18	図例	1号炉焼却設備2階配線図
承認	渡辺光 95.08/18	1/60	入庫

記号	米	歴	年月日	訂正	番	承認



- OF-LCB205
- ① 2号炉ケ-キ投入機  
 600°CV 3.5°-3° (HC) LV 3.3° CP36  
 600°CV 3.5°-3° (HC) CP36  
 CVV 1.25°-10° (HC) CP36  
 CVV 1.25°-15° (HC) CP42  
 CVV 3.5°-3° (HC) CP42  
 CVV 3.5°-3° (HC) CP36
- ② ガスポン機作室 (原付別添)  
 CVV 1.25°-10° (HC) CP36
- ③ オイルガソユニット (原付別添)  
 CVV 1.25°-2° (HC) LV 3.3° CP22  
 CVV-S 1.25°-2° (LA) CP36  
 CVV-S 1.25°-2° (LA) CP36  
 CVV-S 1.25°-2° (LA) CP36  
 CVV-S 1.25°-2° (LA) CP36

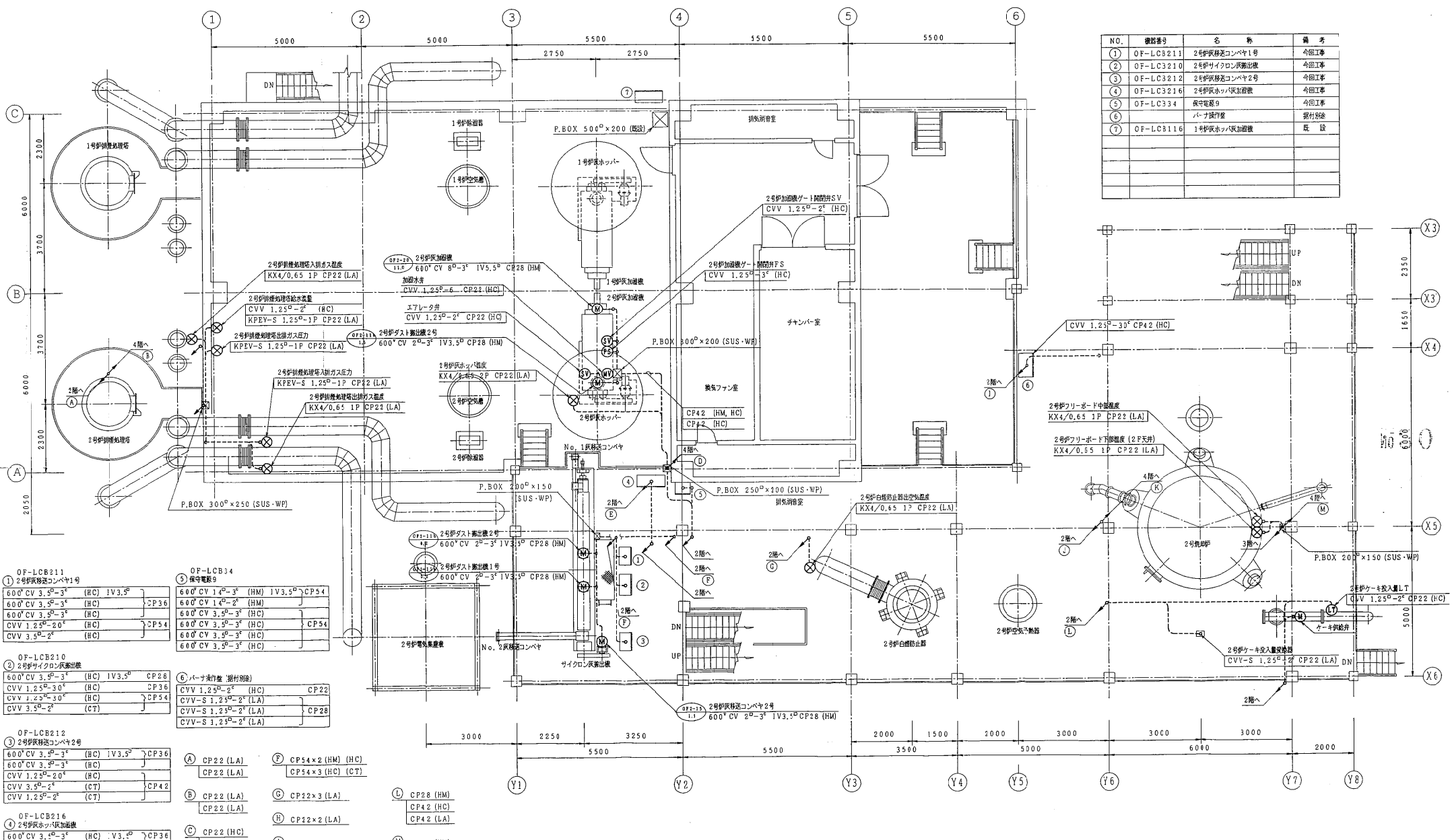
NO.	機器番号	名 称	備 考
①	OF-LCB205	2号炉ケ-キ投入機	今回工事
②		ガスポン機作室	原付別添
③		オイルガソユニット	原付別添

- ④ CP22×2 (LA) CP36 (LA)
- ⑤ CP22 (HC) CP36 (LA)
- ⑥ CP22 (HC) CP36 (LA)
- ⑦ CP22×2 (LA) CP54×3 (HC) (CT)
- ⑧ CP54 (HM) (HC)
- ⑨ CP22×3 (LA)
- ⑩ CP28 (LA)
- ⑪ CP42 (HC)
- ⑫ CP42 (HC)
- ⑬ CP22×2 (LA)
- ⑭ CP28 (HM) CP42 (HC)
- ⑮ CP42 (HC) CP42 (HC)
- ⑯ CP36 (HM) (HC) CP54.42 (HC)

2号炉焼却設備2階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	見沼	2017	名称
検査	倉谷	15-08-16	2号炉焼却設備2階配線図
承認	渡辺	18-08-18	配線図

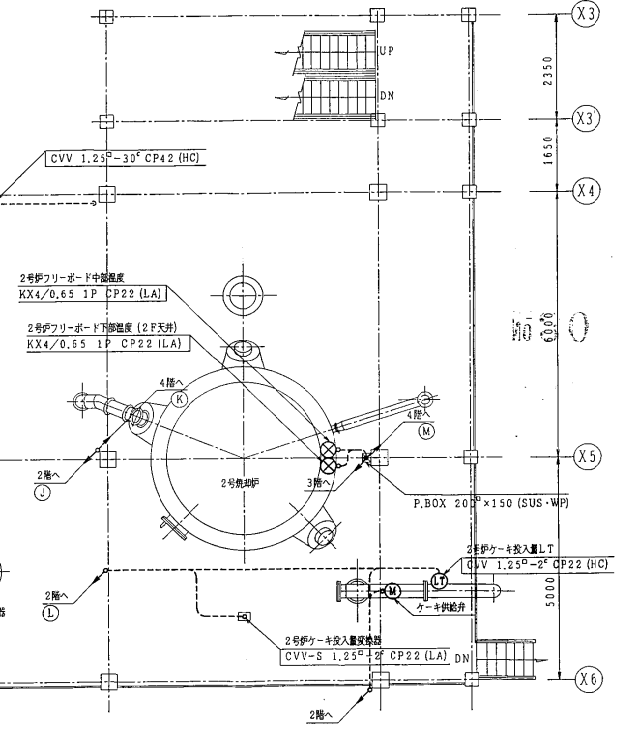
株式会社 日立製作別紙6-225660

NO.	機器番号	名称	備考
①	OF-LC8211	2号灰塵移送コンベヤ1号	今回工事
②	OF-LC3210	2号サイクリン灰塵捕集機	今回工事
③	OF-LC3212	2号灰塵移送コンベヤ2号	今回工事
④	OF-LC3216	2号灰塵ホッパー灰塵加機	今回工事
⑤	OF-LC334	保中電源9	今回工事
⑥		バーナ操作盤	張付別途
⑦	OF-LC8116	1号灰塵ホッパー灰塵加機	既設

- OF-LC8211  
① 2号灰塵移送コンベヤ1号  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) 1V3.5<sup>0</sup> }  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) } CP36  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) } CP36  
CVV 1.25<sup>0</sup>-2<sup>0</sup> (HC) } CP54  
CVV 3.5<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (HC) } CP54
- OF-LC8210  
② 2号サイクリン灰塵捕集機  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) 1V3.5<sup>0</sup> CP28  
CVV 1.25<sup>0</sup>-3<sup>0</sup> (HC) CP36  
CVV 1.25<sup>0</sup>-3<sup>0</sup> (HC) CP54  
CVV 3.5<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (CT)
- OF-LC8212  
③ 2号灰塵移送コンベヤ2号  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) 1V3.5<sup>0</sup> } CP36  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) } CP36  
CVV 1.25<sup>0</sup>-2<sup>0</sup> (HC) } CP42  
CVV 3.5<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (CT) } CP42  
CVV 1.25<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (CT)
- OF-LC8216  
④ 2号灰塵ホッパー灰塵加機  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) 1V3.5<sup>0</sup> } CP36  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) } CP36  
CVV 1.25<sup>0</sup>-3<sup>0</sup> (HC) } CP54  
CVV 1.25<sup>0</sup>-1<sup>0</sup> (HC) } CP54  
CVV 3.5<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (CT) } CP54  
CVV 1.25<sup>0</sup>-3<sup>0</sup> (HC) } CP54  
CVV 1.25<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (LA) } CP54  
KFPEV-S 1.25<sup>0</sup>-2P (LA) } CP36  
KFPEV-S 1.25<sup>0</sup>-2P (LA) } CP36  
KFPEV-S 1.25<sup>0</sup>-2P (LT)
- OF-LC834  
⑤ 保中電源9  
600° CV 1.4<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HM) 1V3.5<sup>0</sup> CP54  
600° CV 1.4<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (HM) }  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) } CP54  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) } CP54  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) }  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) }  
600° CV 3.5<sup>0</sup>-3<sup>5</sup> (HC) }
- ⑥ バーナ操作盤 (張付別途)  
CVV 1.25<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (HC) CP22  
CVV-S 1.25<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (LA) CP28  
CVV-S 1.25<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (LA) CP28  
CVV-S 1.25<sup>0</sup>-2<sup>5</sup> (LA)
- ⑦ CP22 (LA) }  
CP22 (LA) }  
⑧ CP22 (LA) }  
CP22 (LA) }  
⑨ CP22 (HC) }  
CP36 (LA) }  
⑩ CP22 (HC) }  
CP54 (HC) }  
CP22 (LT) }  
⑪ CP54×2, 22 (HM) (HC) }  
CP54×4 (FC) (CT) (LA) }  
CP54 (LT) (LA) }
- ⑫ CP28 (HM) }  
CP42 (HC) }  
CP42 (LA) }  
⑬ CP28 (HM) }  
CP36 (HC) }  
CP28 (LA) }
- ⑭ CP22×3 (LA) }  
⑮ CP22×2 (LA) }  
⑯ CP42 (HC) }  
⑰ CP22×2 (LA) }  
⑱ CP22×2 (LA) }
- ⑲ CP54×2 (HM) (HC) }  
CP54×3 (HC) (CT) }
- ⑳ CP28 (HM) }  
CP42 (HC) }  
CP42 (LA) }
- ㉑ CP28 (HM) }  
CP36 (HC) }  
CP28 (LA) }

2号炉焼却設備3階平面図 (S=1/60)



納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	松野 裕	検査	松野 裕
修正	倉谷 隆	尺取	1/60
承認	渡辺 光	入庫	1/60

2号炉焼却設備3階配線図

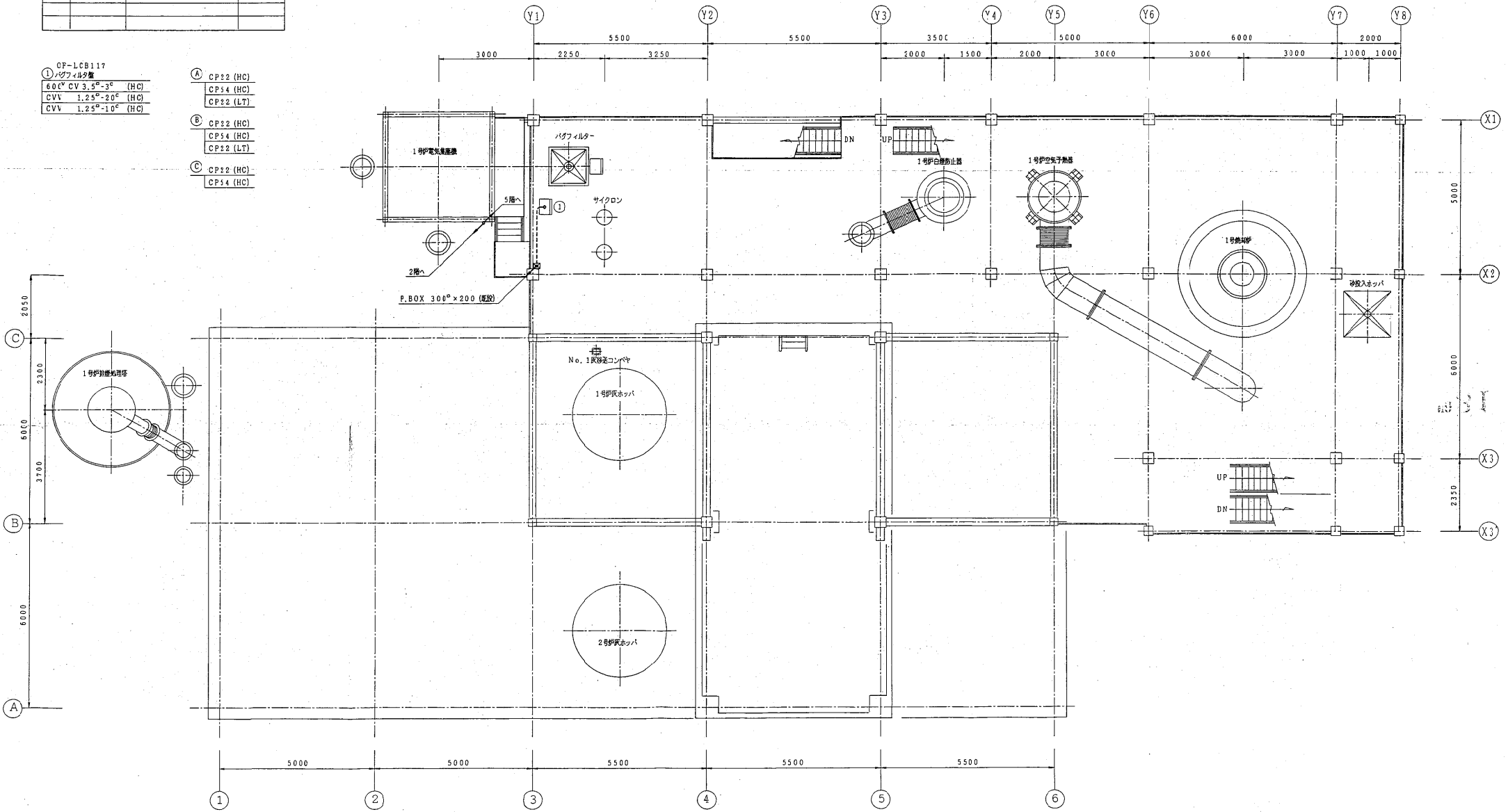
株式会社 日立製作所 別紙6-226 661

年月日	修正	修正	修正	修正	修正

NO.	機器番号	名称	備考
①	CF-LCB117	バグフィルタ筐	既設

CF-LCB117  
 ① バグフィルタ筐  
 60<sup>CV</sup> CV 3.5<sup>°</sup>-3<sup>°</sup> (HC)  
 CVV 1.25<sup>°</sup>-20<sup>°</sup> (HC)  
 CVV 1.25<sup>°</sup>-10<sup>°</sup> (HC)

- Ⓐ CP22 (HC)  
CP54 (HC)  
CP22 (LT)
- Ⓑ CP22 (HC)  
CP54 (HC)  
CP22 (LT)
- Ⓒ CP22 (HC)  
CP54 (HC)

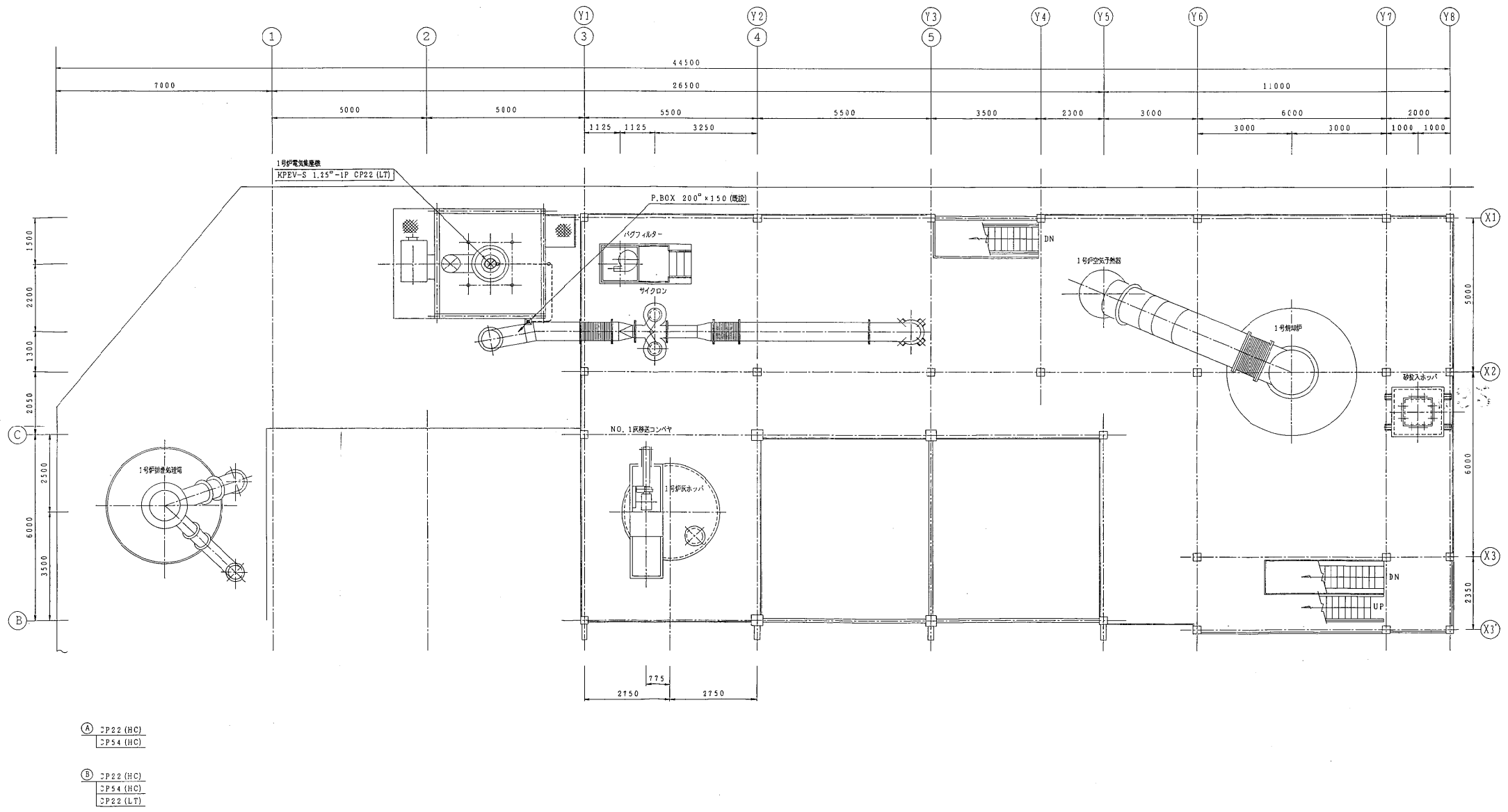


1号炉焼却設備4階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	95-0817	投影法	名称
着尺	95-0818	尺取	1号炉焼却設備4階配線図
本尺	95-0818	尺取	1/60



年月日	訂正	番付	不記



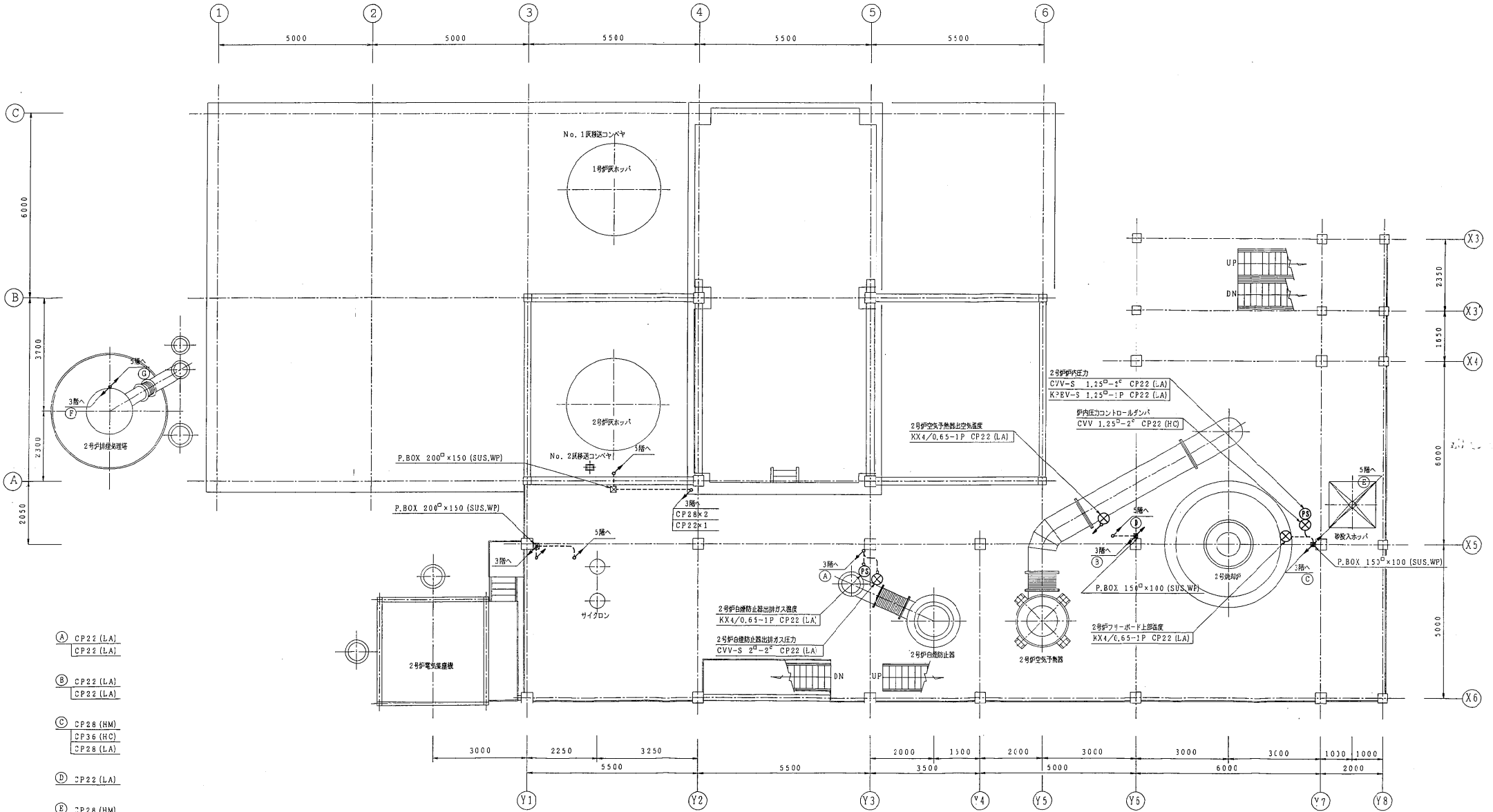
- Ⓐ CP22 (HC)  
CP54 (HC)
- Ⓑ CP22 (HC)  
CP54 (HC)  
CP22 (LT)

1号炉焼却設備5階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団 様		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
図号	95-08-17	図形	名称
書式	95-08-18	尺取	1号炉焼却設備5階配線図
米田 啓也 光 啓 啓 18	60	入庫	

株式会社 日立製作所 別紙6-228 63

記号	米	原	年月日	訂正	番付	承認

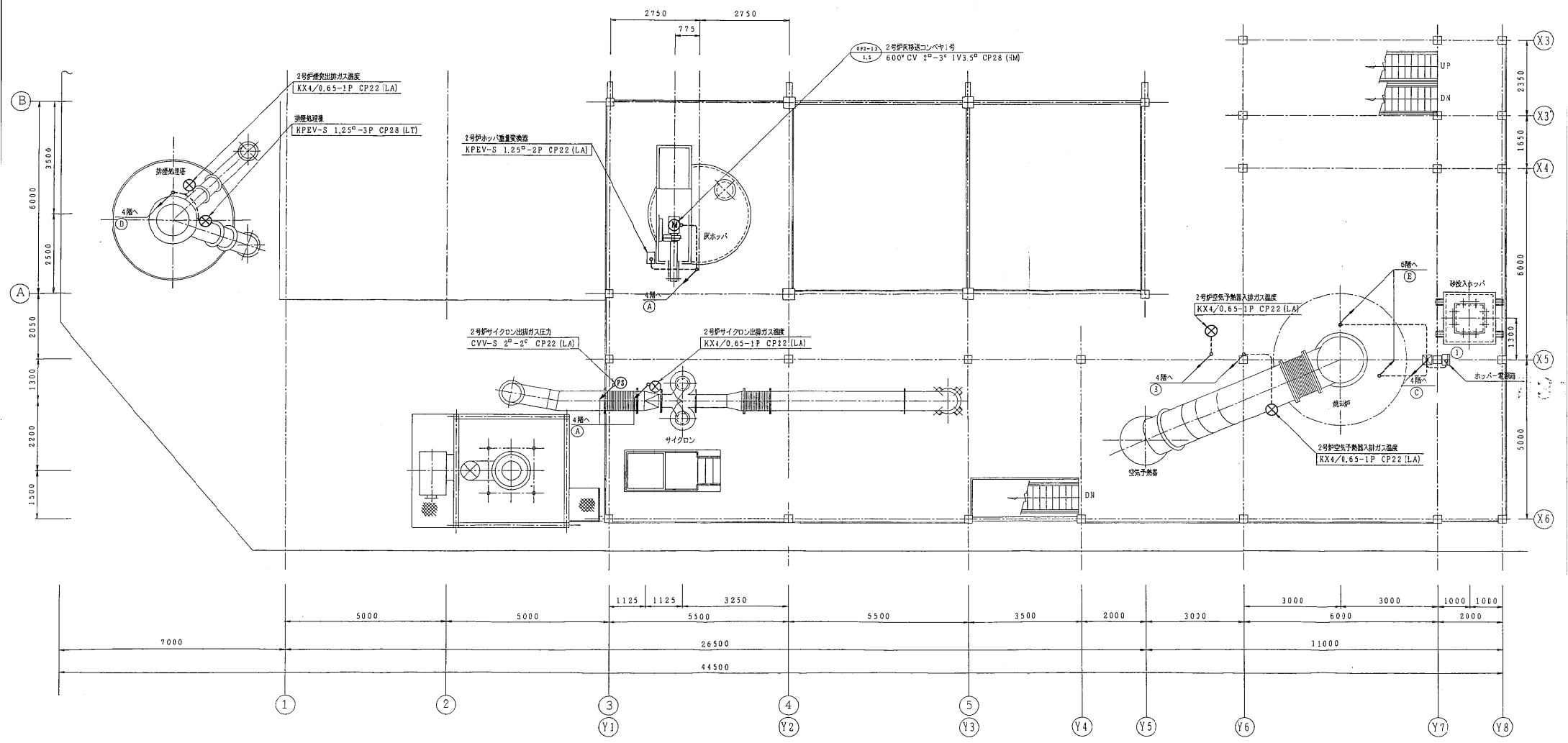


- A CP22 (L.A.)  
CP22 (L.A.)
- B CP22 (L.A.)  
CP22 (L.A.)
- C CP28 (HM)  
CP36 (HC)  
CP28 (L.A.)
- D CP22 (L.A.)
- E CP28 (HM)  
CP28 (HC)
- F CP28 (L.T.) (L.A.)
- G CP28 (L.T.) (L.A.)

2号炉焼却設備4階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	原案 95.08.17	投影法	名称
電気	45.08.18	2号炉焼却設備4階	配線図
水	渡辺 95.08.18	60	

図号	来	配	年月日	訂正	存在	承認



- (A) CP28 (HM)  
CP22 (HC)  
CP28 (LT) (LA)
- (B) CP22 (LA)  
CP22 (LA)
- (C) CP28 (HM)  
CP28 (HC)
- (D) CP28 (LT) (LA)

2号炉焼却設備5階平面図 (S=1/60)

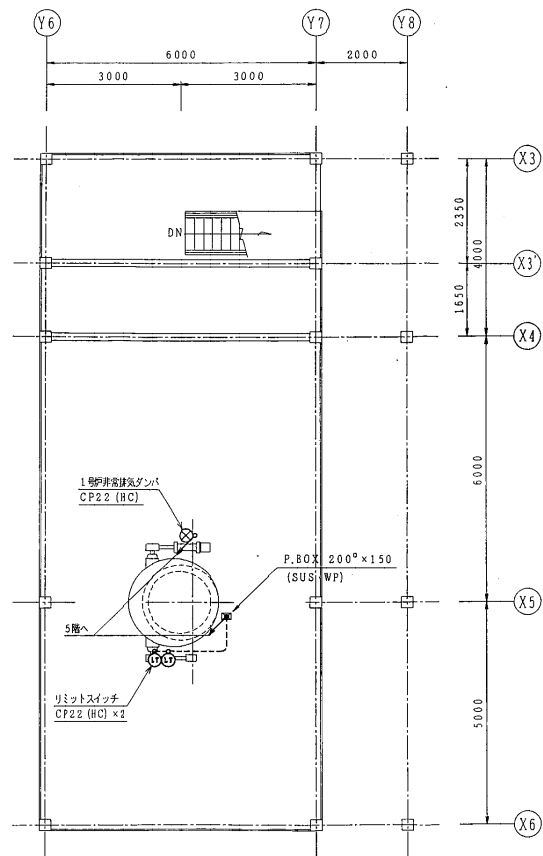
NO.	機器番号	名称	備考
(1)	OP2-05	2号炉専用上層ホイスト電源箱	掘削別途

OP2-05  
① 2号炉専用上層ホイスト電源箱 (掘削別途)  
600° CV 3.5°-3° (HM) 1V3.5° CP28

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
図出	95.08.17	図影法	名称
検査	95.08.18	1/60	2号炉焼却設備5階配線図
承認	95.08.18	60	

株式会社 日立製作所 別紙6-230 665

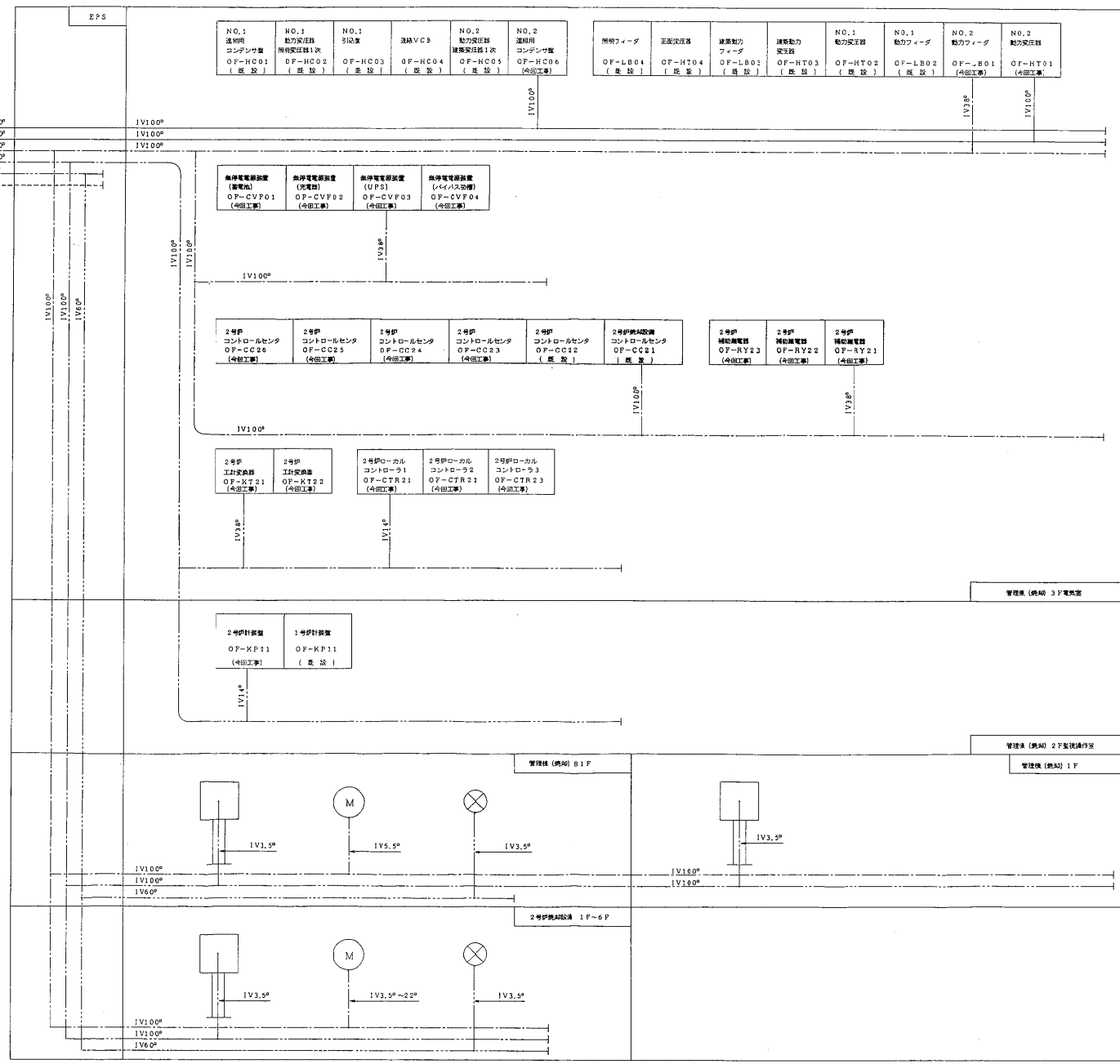
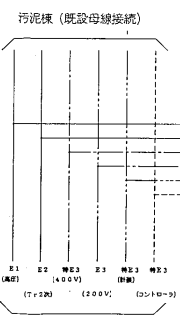
記号	来	歴	年月日	訂正	番付	承認



2号炉焼却設備6階平面図 (S=1/60)

11  
10  
9

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
図面	95.08.17	投影法	名称
書式	95.08.18	天照	2号炉焼却設備6階配線図
本図	95.08.18	60	
株式会社 日立製作			別紙6-231 666



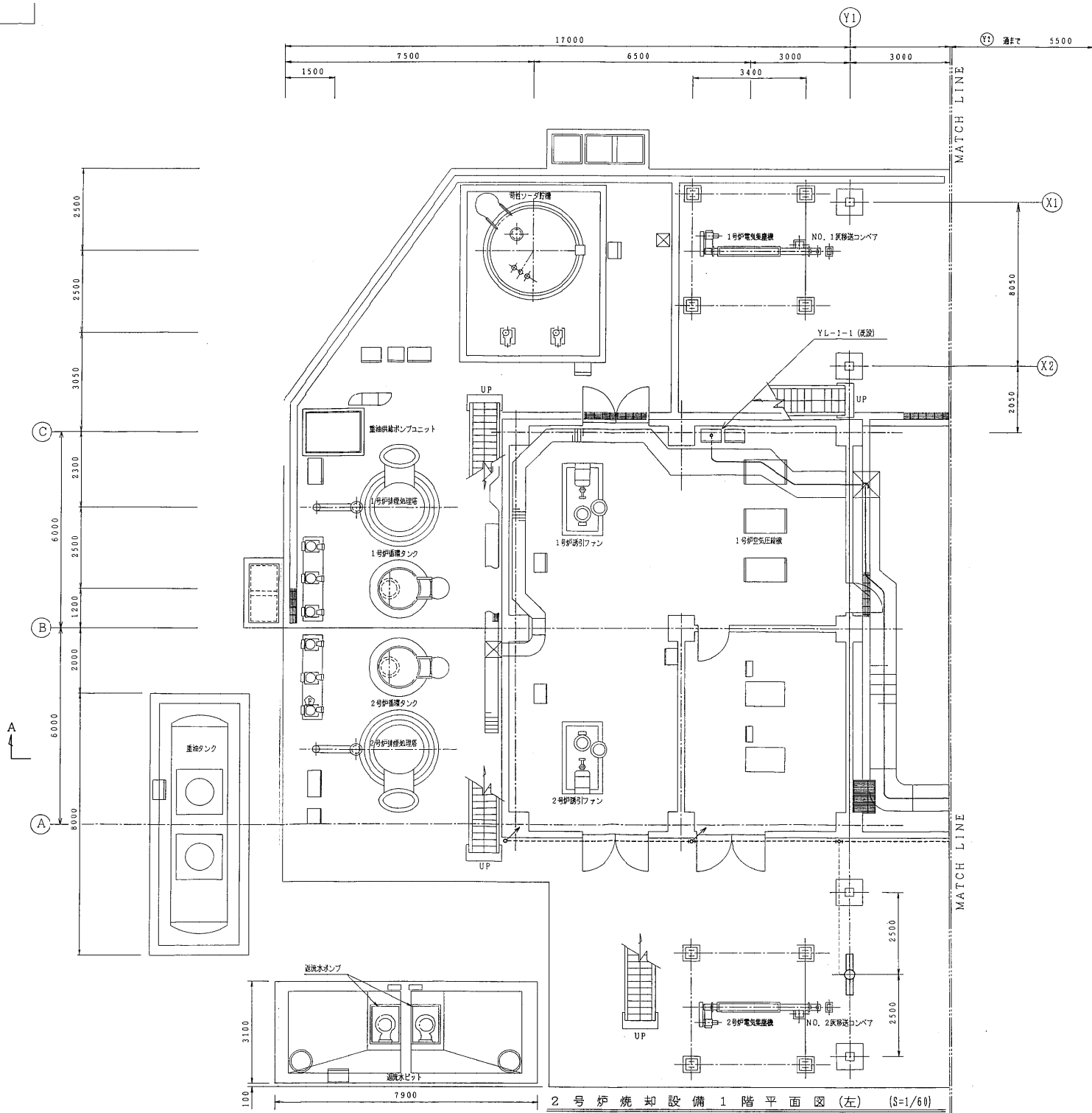
納入先	日本下水道事業団様	
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4	
製図	原澤 裕介	図形法
審査	倉谷 雅也	名刺
承認	渡辺 龍	入庫
		NONE

接地線系統図

記号	米	版	年月日	訂正	番	承認

記号	照明器具形式	数量	備考
○	FSR1RP-402	x1	

注記  
 1. 特記なき配管線は下記の通り  
 — 2.0×2 (16)  
 - - 2.0×3 (16)  
 - - - 2.0×4 (22)  
 - - - - 2.0×5 (22)

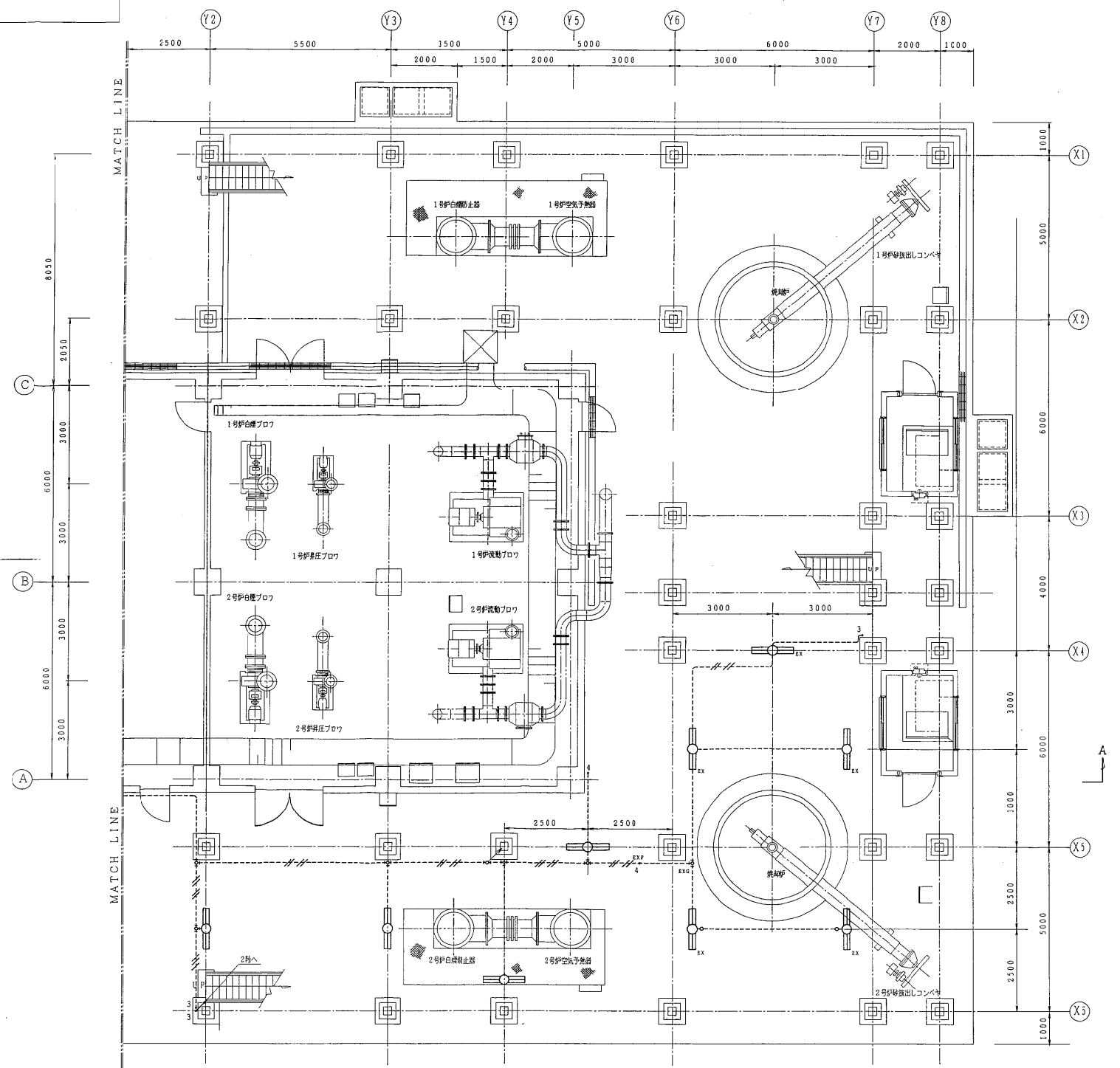


納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	95.09.06	投影法	名称
確認	95.07.06	入庫	2号炉焼却設備1階(左)
承認	95.07.06	尺取	照明設備図
承認	95.07.06	60	

配号	米	張	年月日	訂正	添付	承認

記号	照明器具形式	員数	備考
○	FSR1RP-402	×4	
○EX	JS-111-402	×5	

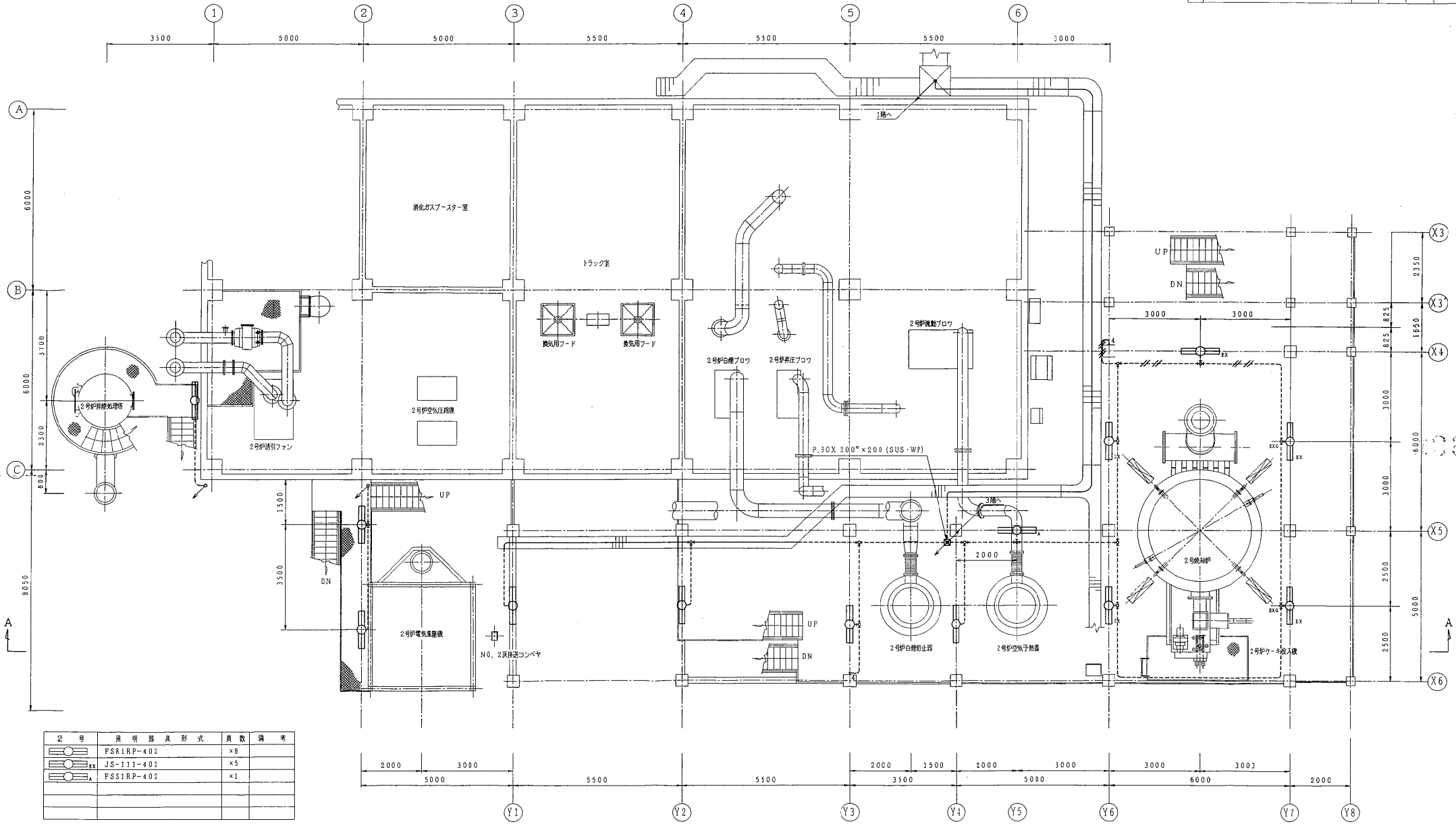
- 注 記
- 特記なき配管配線は下記の通り
- 2.0×1 (16)
  - /// 2.0×3 (16)
  - /// 2.0×4 (22)
  - /// 2.0×5 (22)



2号炉焼却設備1階平面図(右) (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	95.08.05	製図法	名称
着床	95.09.06	天候	2号炉焼却設備1階(右)
承認	渡辺 米	1/60	照明設備図

記号	米	巻	年月日	訂正	番表	承認



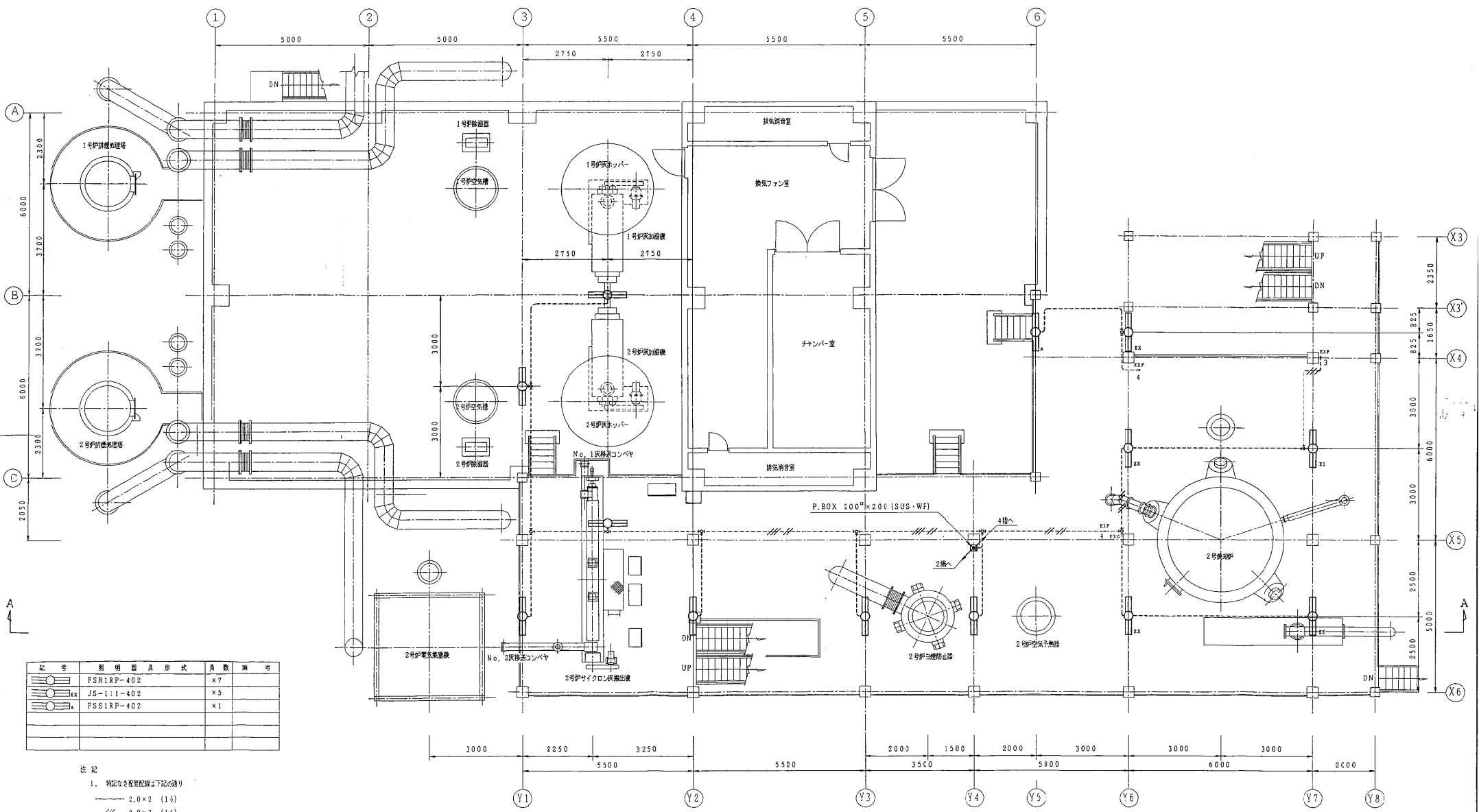
記号	用明器具形式	員数	備考
○	FSSIRP-402	×8	
○	JS-111-402	×5	
○	FSSIRP-402	×1	

- 注記
1. 特記なき配管は下記の通り
- 2.C×2 (16)
  - 2.C×3 (16)
  - 2.C×4 (22)
  - 2.C×5 (22)
  - 2.C×6 (22)

2号炉焼却設備2階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	原案	校核	承認
製図	95.07.05	95.07.06	95.07.06
検査	95.07.06	95.07.06	95.07.06
承認	95.07.06	95.07.06	95.07.06
名称	2号炉焼却設備2階 照明設備図		
比例尺	1/60	入庫	
社名	株式会社 日立製作所		





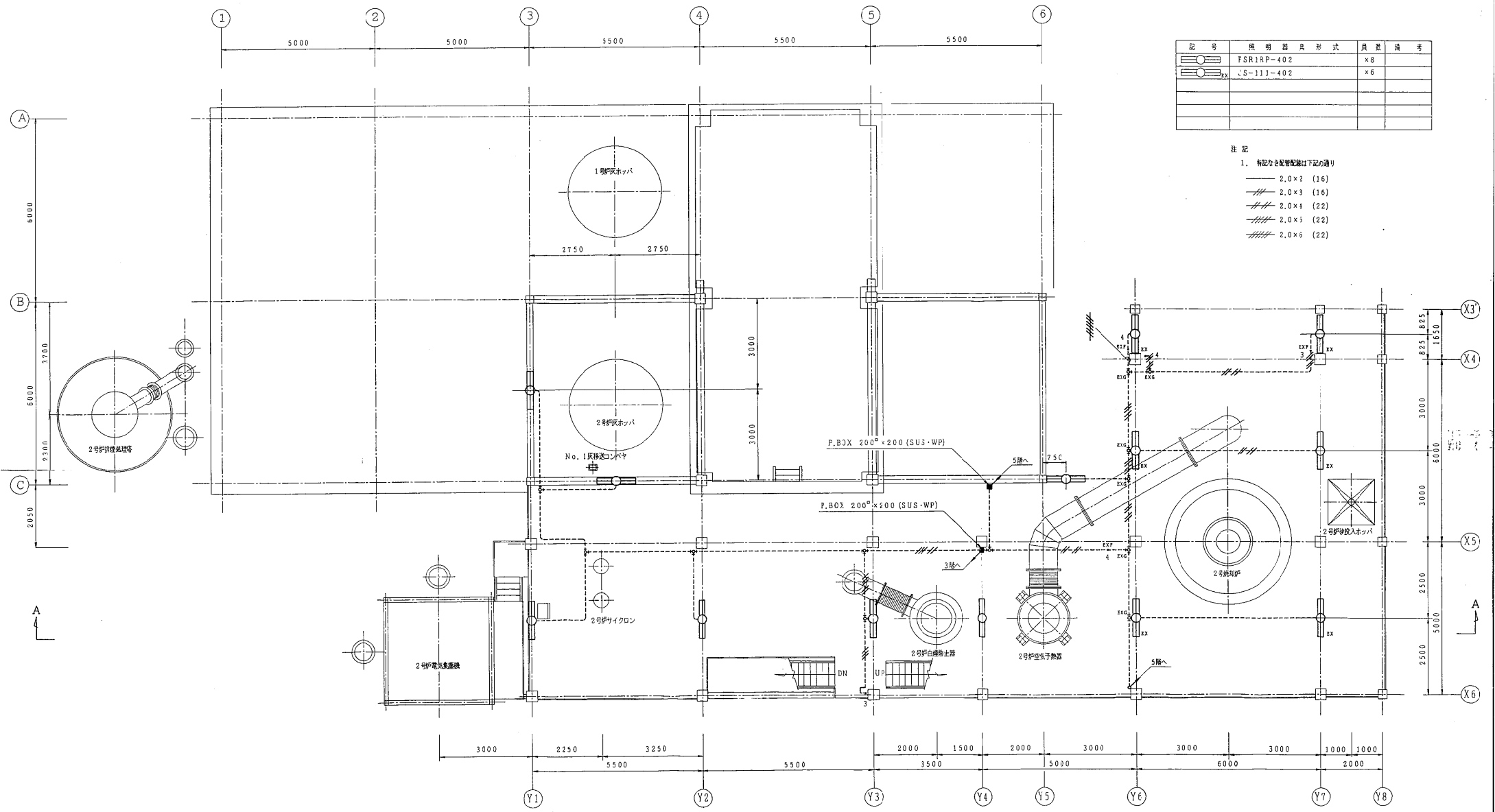
記号	照明器具形式	数量	備考
	FSR1RP-402	x7	
	JS-111-402	x5	
	FSS1RP-402	x1	

- 注記
- 特記なき配管配線は下記の通り
- 2.0x2 (16)
  - 2.0x3 (16)
  - 2.0x4 (22)
  - 2.0x5 (22)

2号炉焼却設備3階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	75-09-06	投影法	名称
書式	950906		2号炉焼却設備3階
承認	渡辺光	尺法 1/60	照明設備図

22号	未	決	年月日	訂正	番付	承認



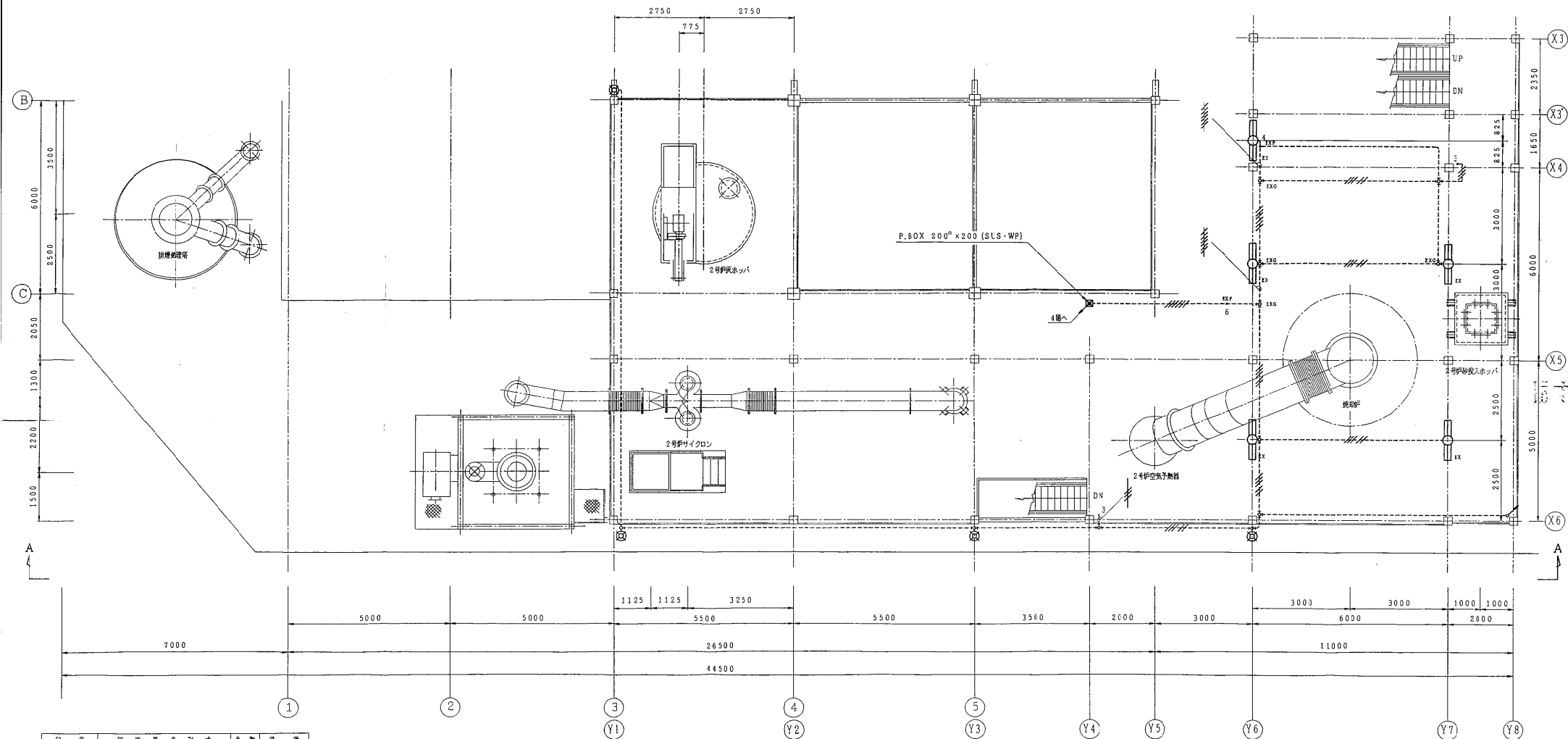
記号	照明器具形式	数量	備考
○	FSR1RP-402	×8	
○x	LS-111-402	×6	

- 注記
- 特記なき配管径は下記の通り
    - 2.0×2 (16)
    - 2.0×3 (16)
    - 2.0×4 (22)
    - 2.0×5 (22)
    - 2.0×6 (22)

2号炉焼却設備4階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	95-0705	改訂法	名称
着本	95-0706	1/60	2号炉焼却設備4階 照明設備図
承認	渡辺光	95-0706	1/60

図号	米	歴	年月日	訂正	番	承認



記号	照 明 器 具 形 式	負 数	備 考
	JS-111-402	×5	
	SAW411 (水密灯)	×3	HF300M

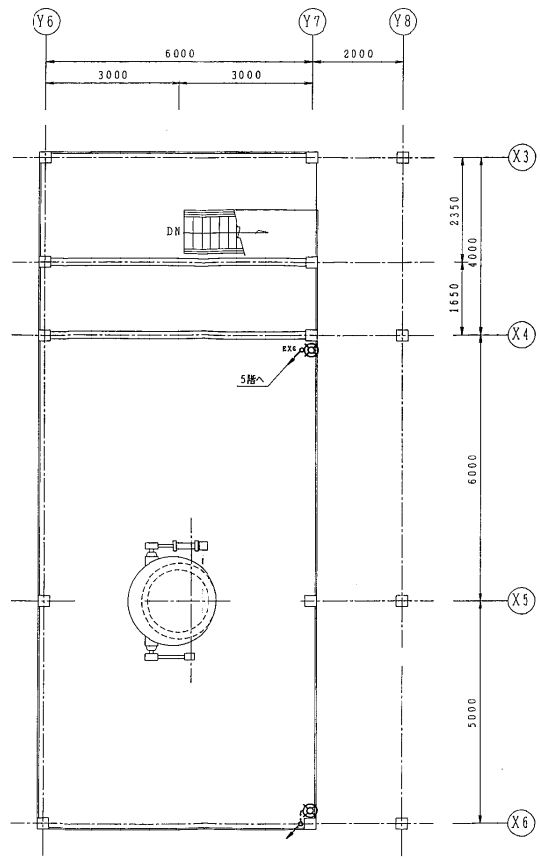
- 注 記
1. 特記なき配管配線は下記の通り
- 2.0×2 (16)
  - 2.0×3 (16)
  - 2.0×4 (22)
  - 2.0×5 (22)
  - 2.0×6 (22)

2号炉焼却設備5階平面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	95-07-05	撮影法	名称
番付	倉谷 95-07-06		2号炉焼却設備5階 照明設備図
承認	渡辺 95-07-06	1/60	

株式会社 日立製作所 別紙6-238 5/23

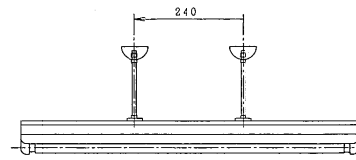
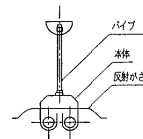
記号	米	融	年月日	訂正	巻数	承認



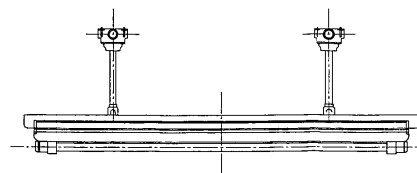
2号炉焼却設備6階平面図 (S=1/60)

記号・炉	数量	備考
039-451P (水銀灯)	x2	

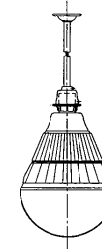
- 注 記
- 特記なき配管配線は下記の通り
    - 2.0x2 (16)
    - /// 2.0x3 (16)
    - //// 2.0x4 (22)
    - ///// 2.0x5 (22)
  - : 安全補助器具



FSR1RP-402  
照明器具姿図 (S=1/10)  
パイプペンダント吊り



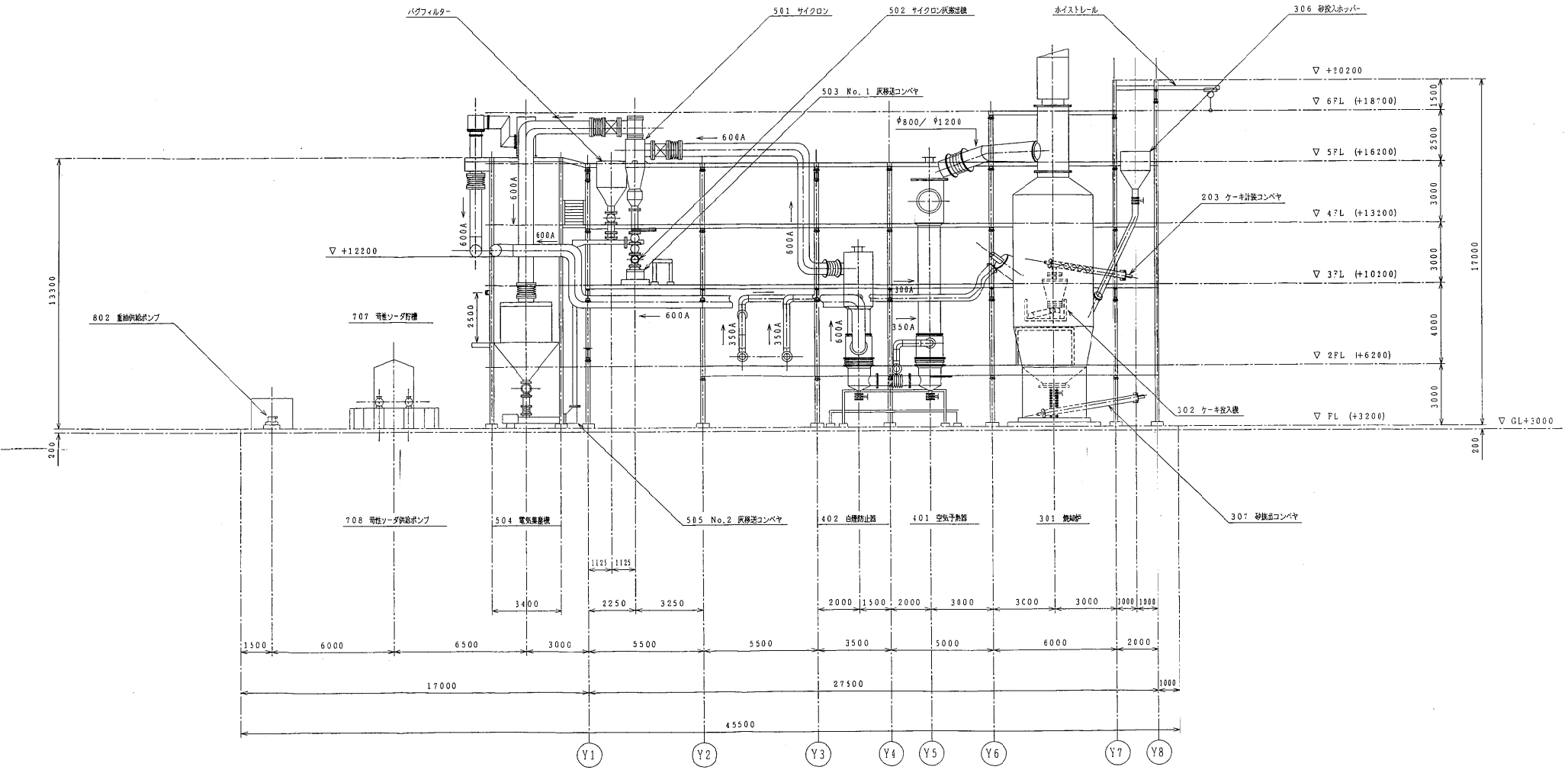
JS-111-402  
照明器具姿図 (S=1/10)  
パイプペンダント吊り



SAW411  
水銀灯 (S=1/10)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	75.07.05	取影法	名称
校閲	75.07.06	1/60	2号炉焼却設備6階 照明設備図
承認	75.07.06	60	

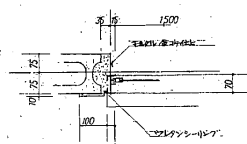
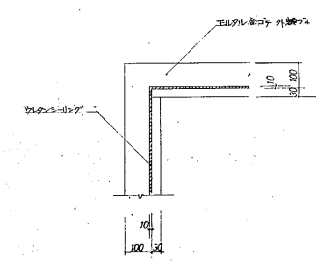
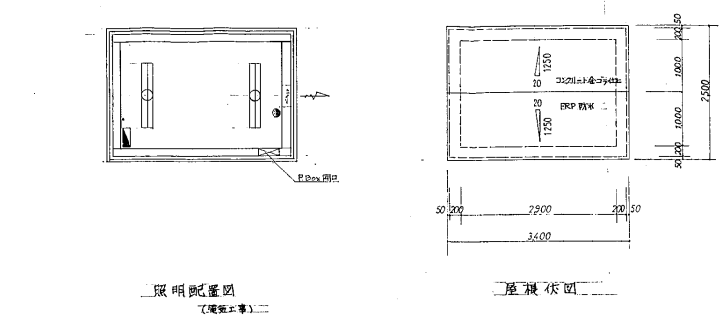
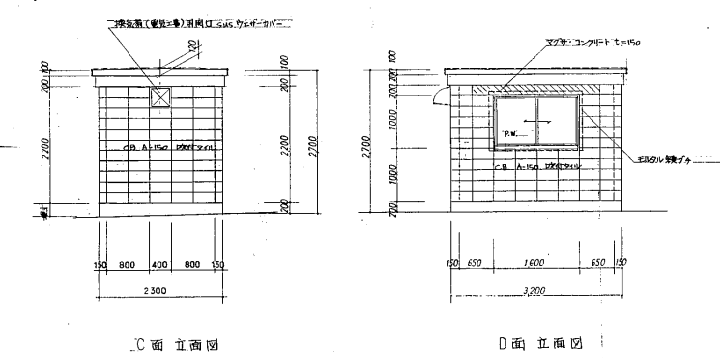
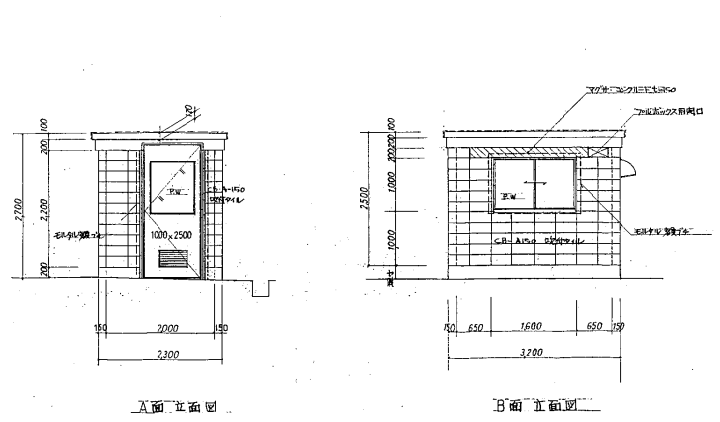
図号	未	修	年月日	訂正	番表	承認



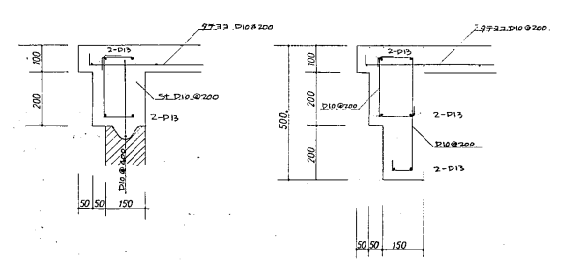
A-A 矢視 (S=1/100)

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	85.09.06	撮影法	名称
書式	95.07.06	区画	断面図
水辺	飛田光	1/100	入庫
株式会社 日立製作所			別紙6-240 25

図号	米	程	年月日	訂正	番交	承認

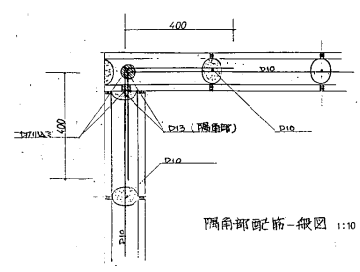


外観縁-般詳細 1:10



取手詳細 1:10

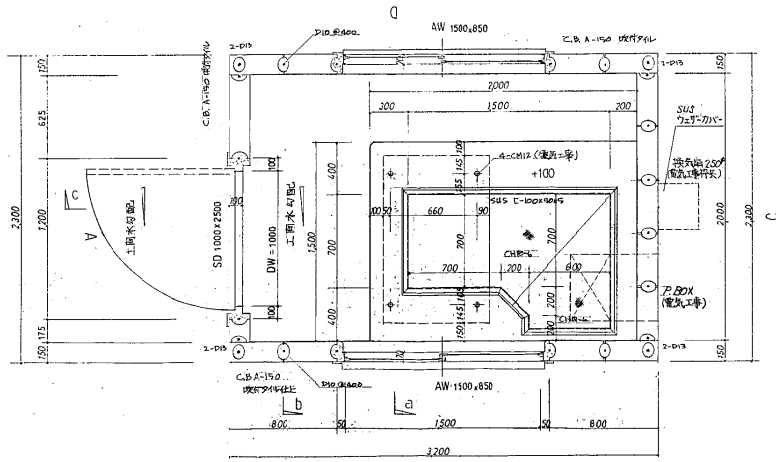
スグサ詳細 1:10



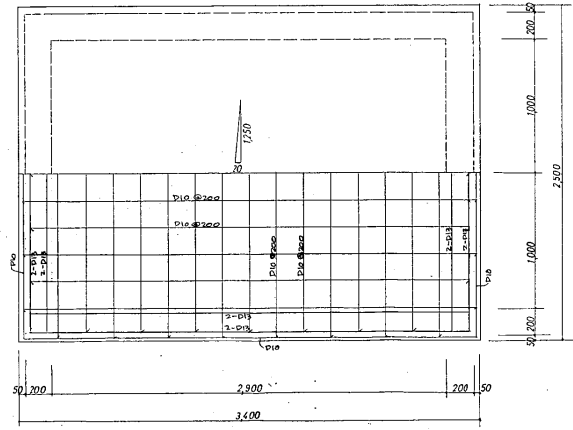
隅角部配筋-般図 1:10

納入先	日本下水道事業団 様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	原案	AS 49 28	校核
番付	倉倉	95 08 21	尺取
承認	渡辺	95 08 29	入庫
名称	2号炉現場監視操作盤室		
	築造図 (1/5)		

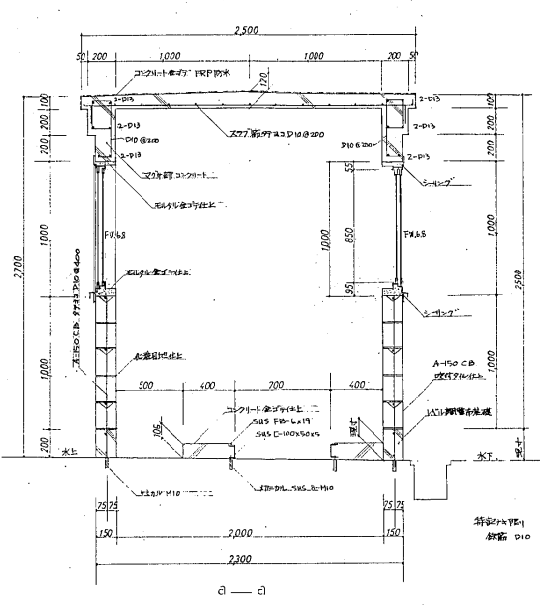
記号	米	日	年月日	訂正	番	承認



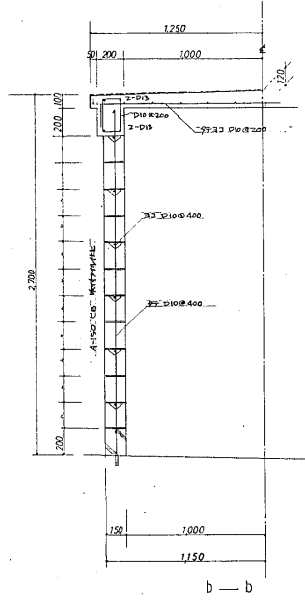
平面図 1:20



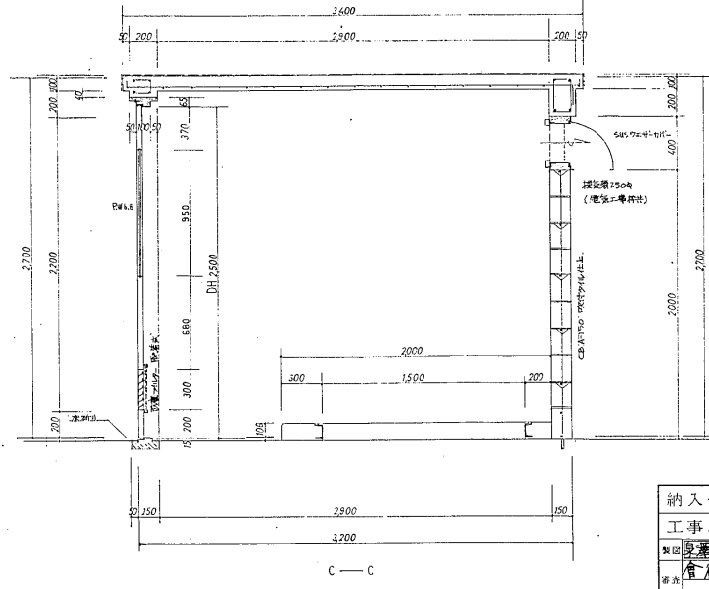
屋棟伏図・配線図 1:20



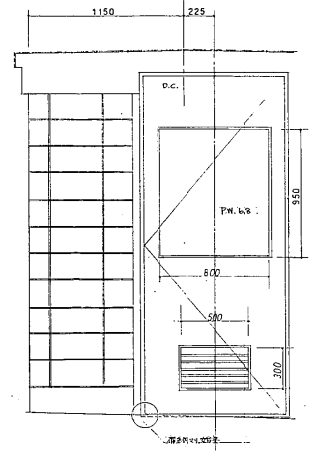
a-a



b-b

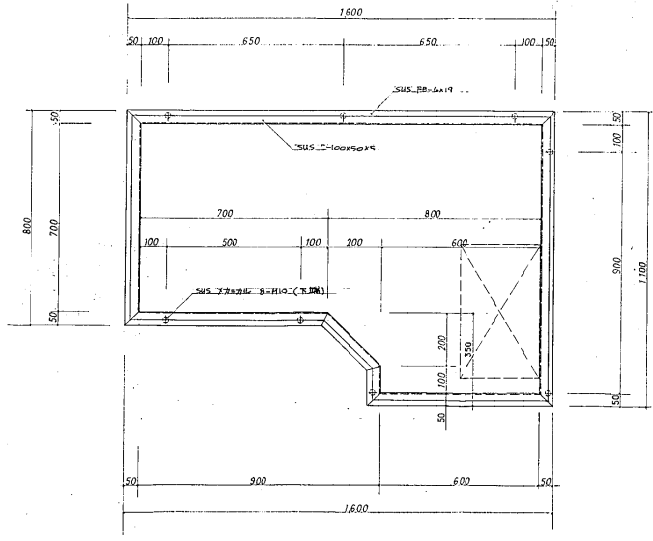


c-c

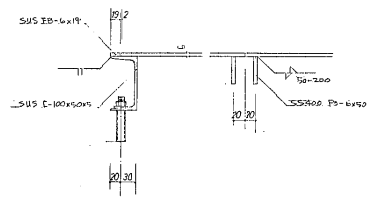


納入先	日本下水道事業団様					
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4					
製図	原案	28.08.28	校核	28.08.28	名称	2号炉現場監視操作盤壁
番付	倉谷	95.08.29	尺渡	入庫	図名	築造図(3/4)
承認	渡辺	95.08.29			図番	

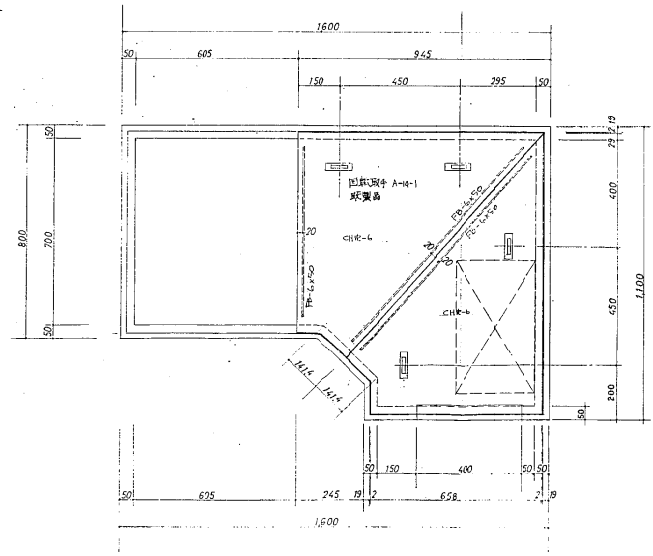
図号	米	基	年月日	訂正	書名	承認



ピット枠詳細 1/50  
(ファンカーアラン)



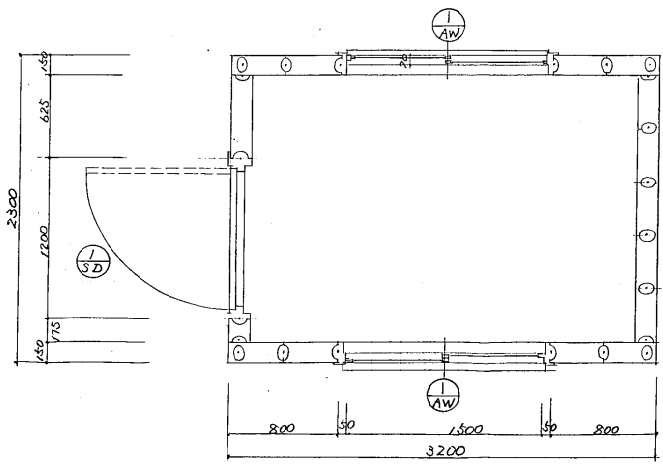
CHL接続部補強  
工間-気配の配列が用いられる補強部...



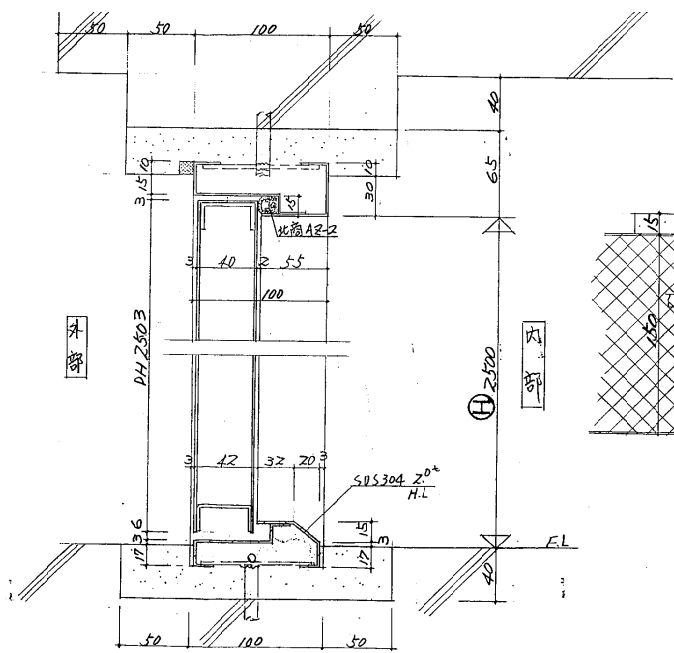
蓋板詳細

納入先	日本下水道事業団様					
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4					
製図	95.08.28	枚数	28	名称	2号炉現場監視操作盤室	
審査	95.08.29	尺取	1	入庫	築造図 (3/5)	
承認	渡辺 大	95.08.29				

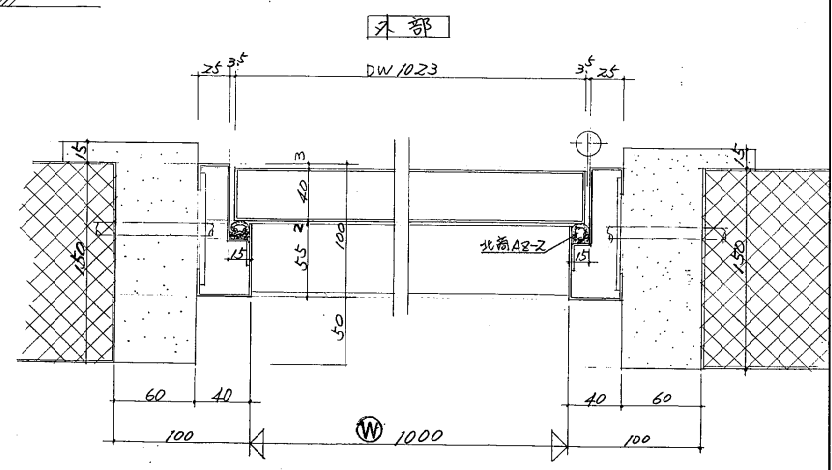




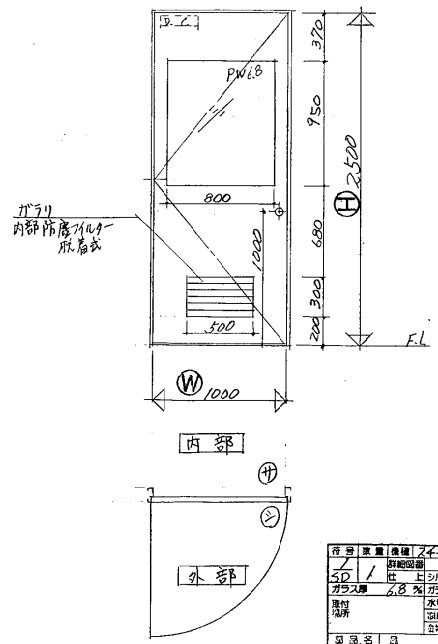
外觀図 平面図 1:20



窓断面図

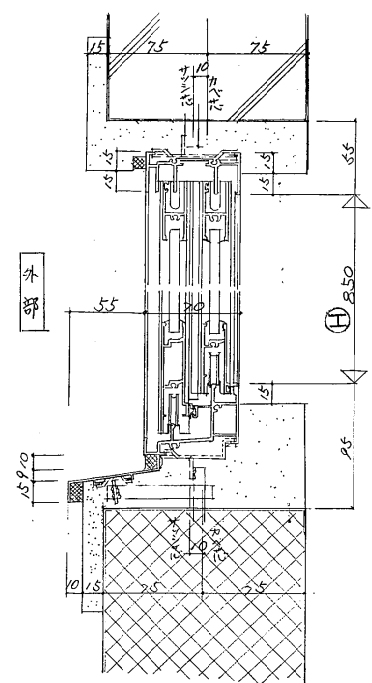
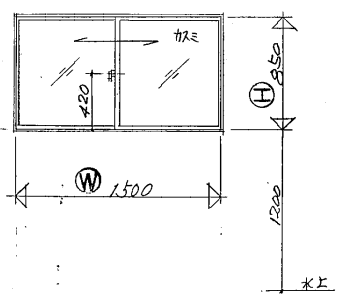


内部

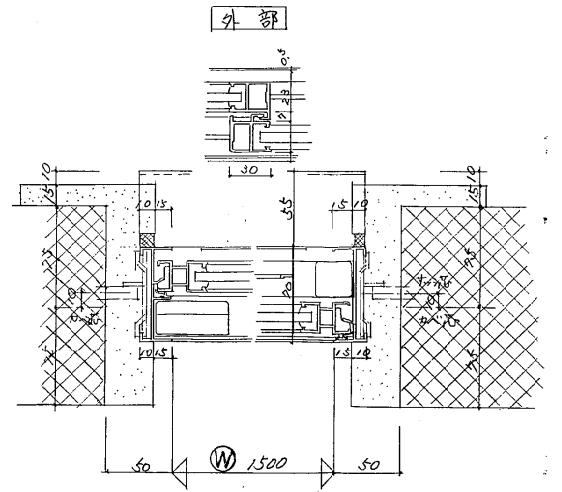


内部

外部



内部



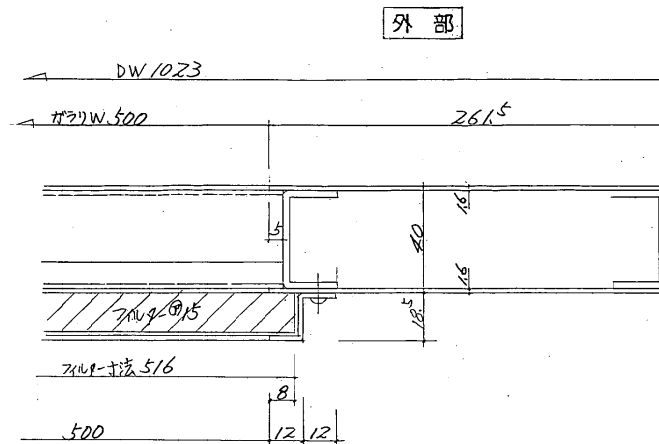
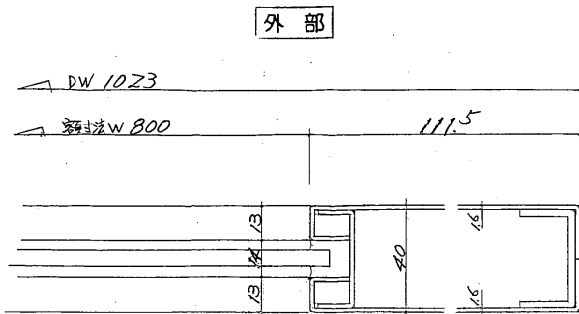
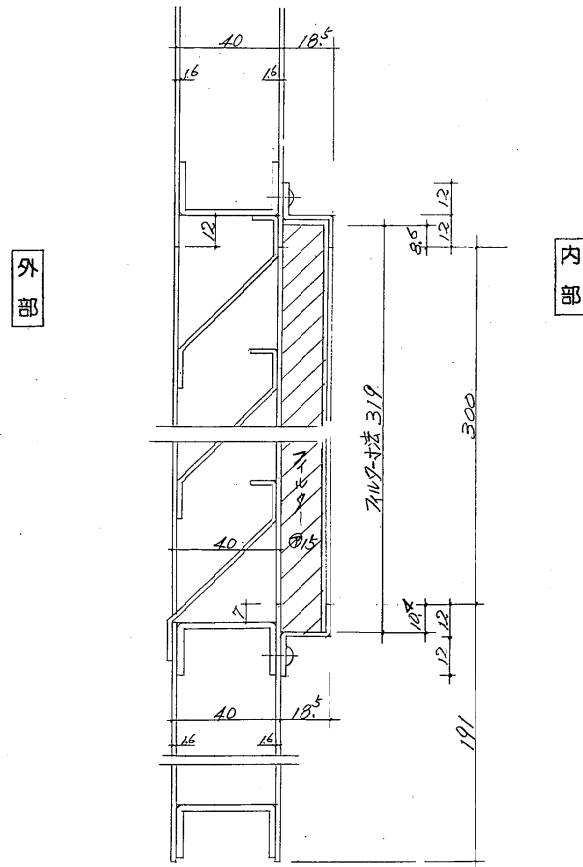
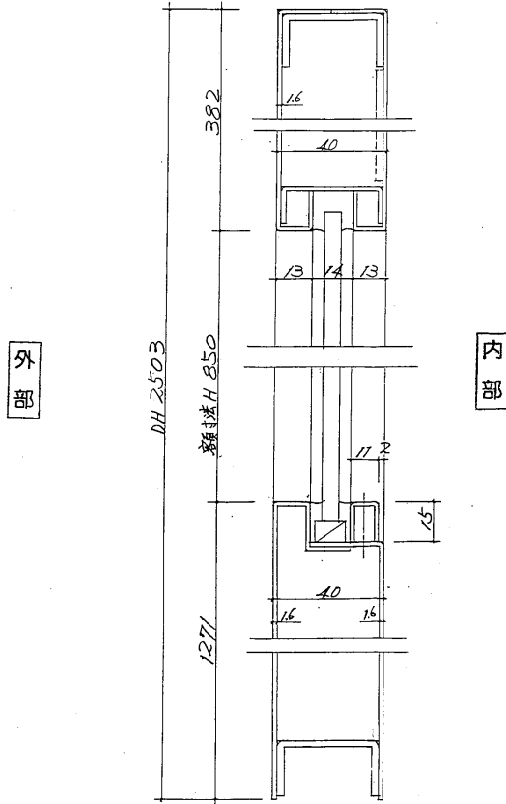
内部

品名	数量	仕様	備註
AW	2	アルミカラー	225x120
ガラス	6.8%	ガラス	225x120
樹脂		樹脂	
樹脂		樹脂	

品名	数量	仕様	備註
AW	2	アルミカラー	225x120
ガラス	6.8%	ガラス	225x120
樹脂		樹脂	
樹脂		樹脂	

納入先	日本下水道事業団 様	
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4	
製図	950228	撮影法
管長	950228	天頂
水取	950229	入庫
		2号伊現場監視操作盤室 築造図(4/5)

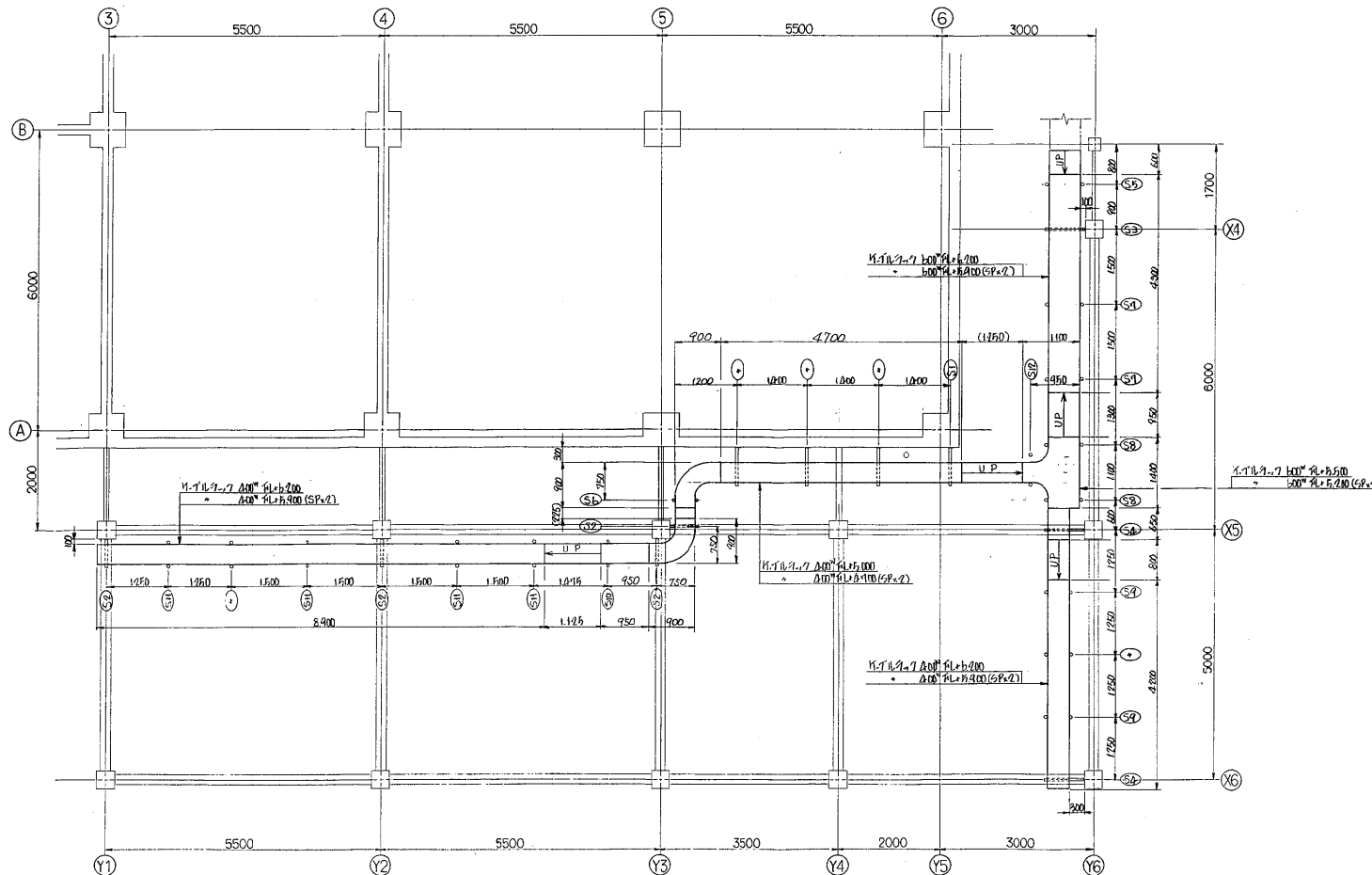
記号	米	巻	年月日	訂正	巻数	承認



納入先	日本下水道事業団 様					
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4					
製図	原稿	55.08.28	実形法	名称	2号貯現場監視操作盤室	
書式	倉倉	95.08.24	完成	入庫	築造図(3/3)	
承認	渡辺	95.08.24				

株式会社 日立製作所 別紙6-245<sub>30</sub>

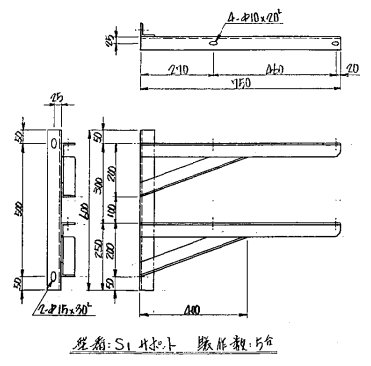
記号	米	歴	年月日	訂正	番付	承認



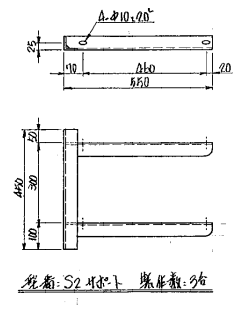
2FL 平面図 (1/1000)

備考  
 1) M11L2.7: 材質は、鉄筋は、SUS304製に、鋼筋は、SUS304製に、  
 2) A10: 材質は、鉄筋は、SUS304製に、鋼筋は、SUS304製に、  
 3) 鋼筋は、SUS304製に、鋼筋は、SUS304製に、

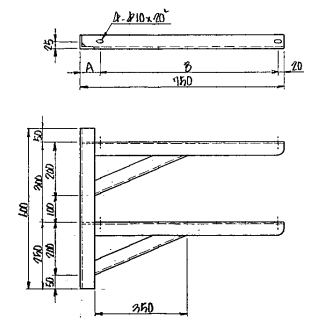
納入先	日産水産株式会社					
工事名	千葉市船橋区船橋ビルディング電気設備工事					
製図	編者	4/10/28	図影法	名称		
番付	倉谷	1/5/28	尺度	入庫	2号送電機 2FL	
不図	渡辺	1/5/28	1/50		M11L2.7 鋼筋図	
株式会社 日立製作所 別紙6-246						



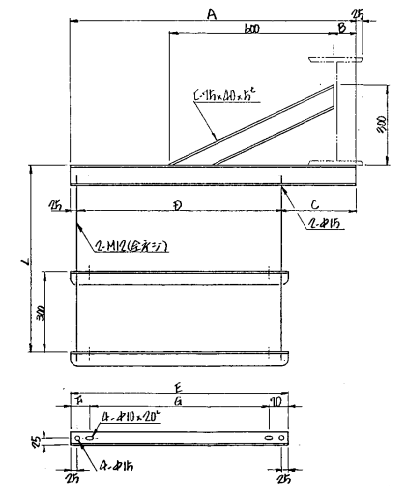
規格: S1 材料: 鋼 製作数: 5台



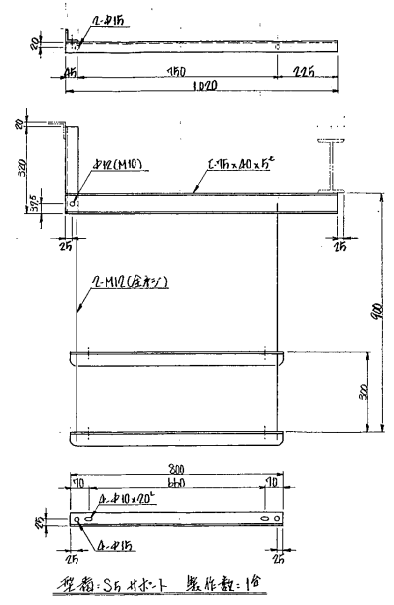
規格: S2 材料: 鋼 製作数: 5台



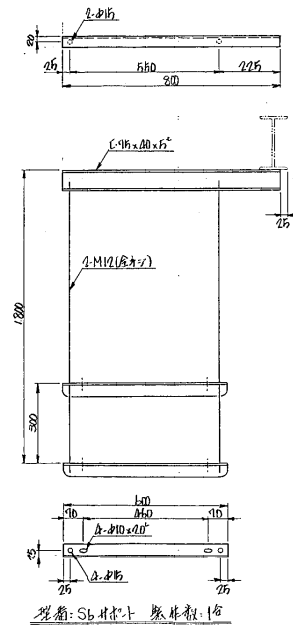
規格	A	B	製作数
S3	10	b60	1
S4	210	A60	2



規格	A	B	C	φ	E	φ	G	製作数	L
S1	1050	19	215	φ50	800	φ	b60	2	b60
S8	"	"	"	"	"	"	"	2	1350
S9	"	"	A15	B50	b00	"	A60	3	b60
S10	860	"	215	"	"	"	"	1	1300
S11	"	"	"	"	"	"	"	5	700
S12	1690	"	950	b15	125	135	"	1	1800



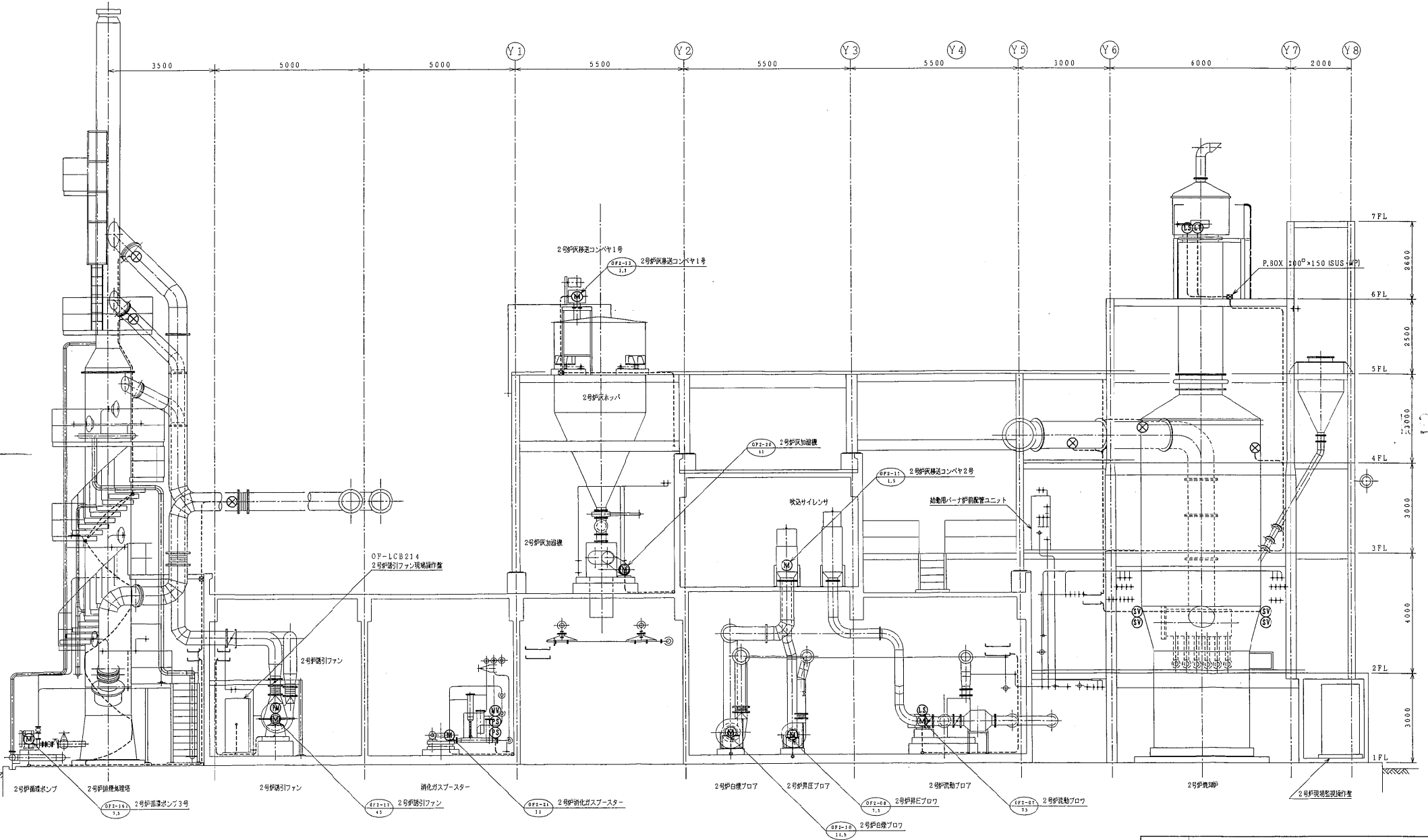
規格: S5 材料: 鋼 製作数: 1台



規格: S6 材料: 鋼 製作数: 1台

備考  
 ① 材料は鋼製、表面は防锈処理を施すこと。  
 ② 部品はすべて同一規格のものを使用すること。  
 ③ 材料の寸法はすべて公差を考慮すること。

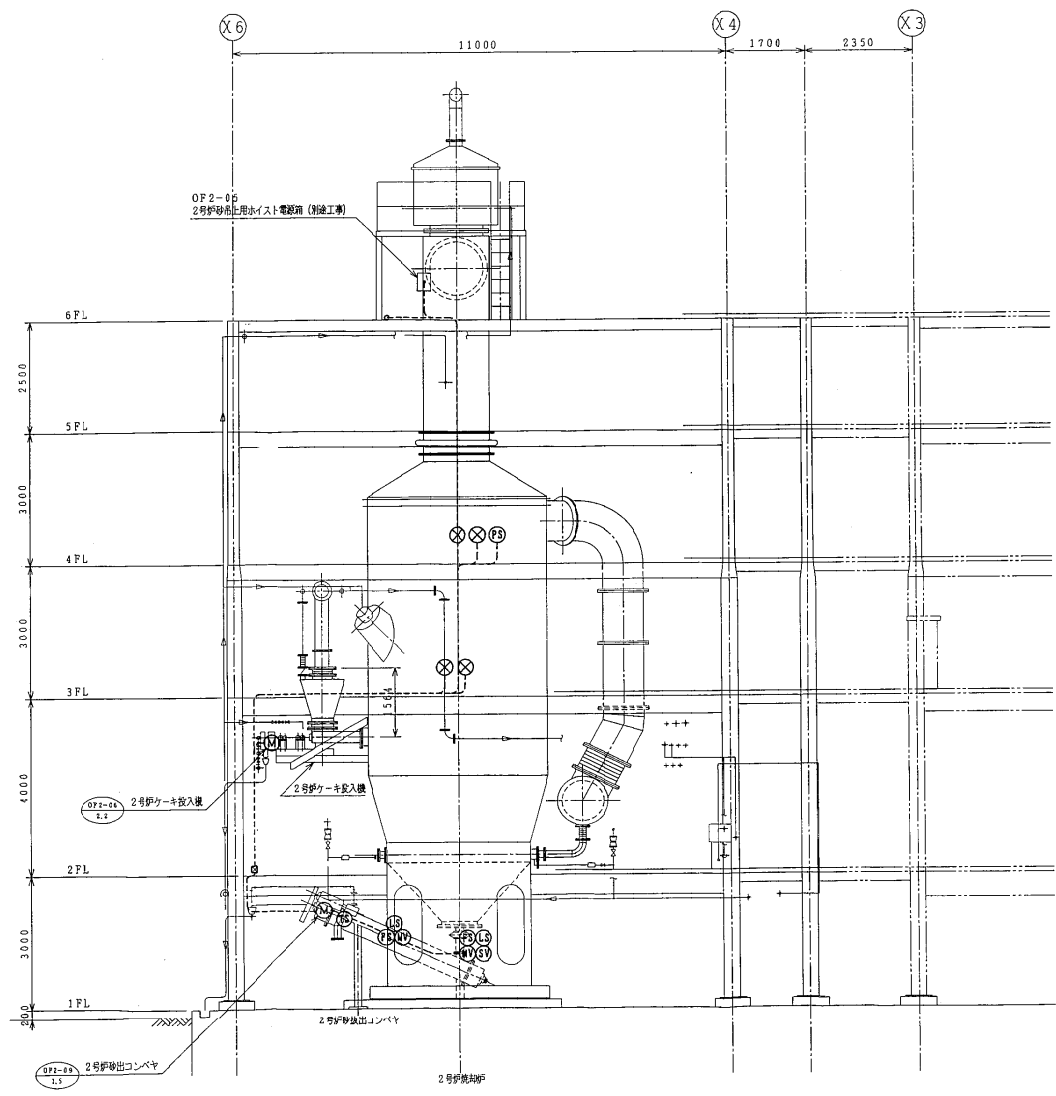
納入先	日本電気株式会社		
工事名	東京電力都市配電設備工事		
製図	46.04.26	設計	名称
検査	75.09.28	尺取	1台
承認	渡辺	75.04.28	日立製作所
株式会社 日立製作所 別紙6-24732			



B-B 断面図 (s=1/60)

納入先	日本下水道事業団 殿					
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4					
製図	85.08.17	設計		名称		
校対	85.08.18	尺渡		入庫	断面図 1/4	
水出	86.02.18	60				

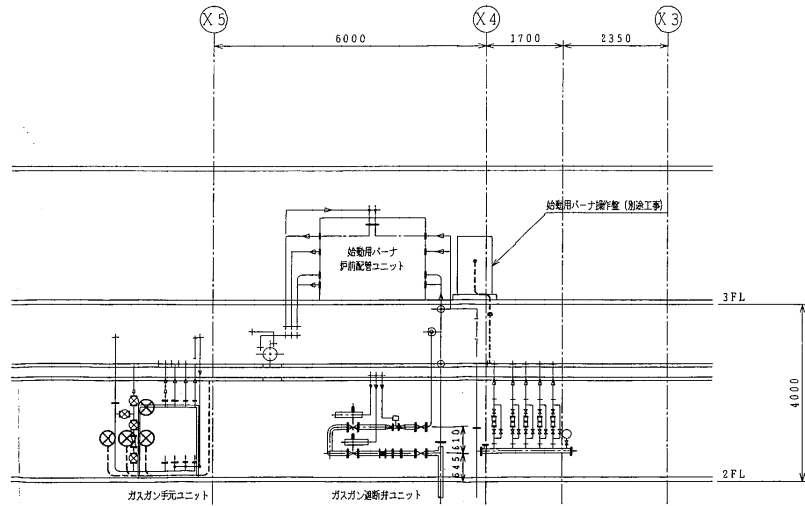
記号	米	経	年月日	訂正	番付	承認



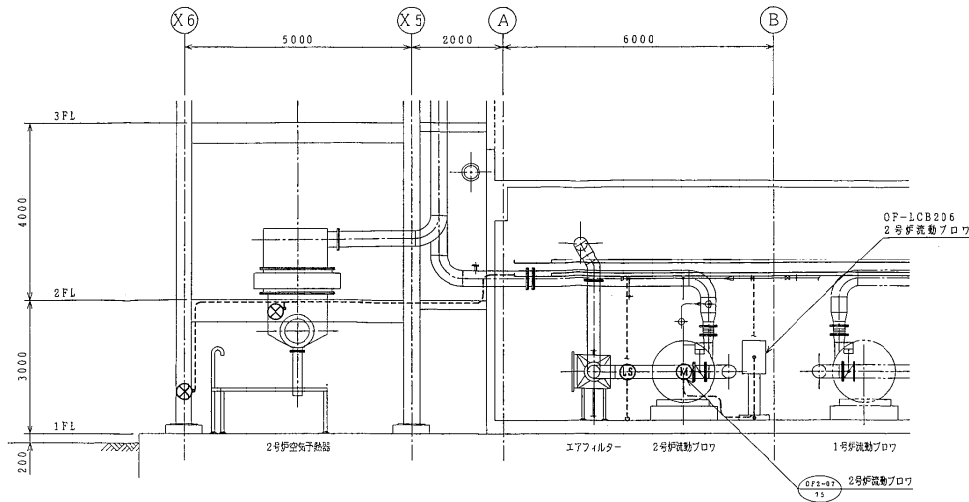
C - C 断面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団 殿					
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4					
製図	監理	95.08.17	撮影法	名称		
番付	95.08.18		図入	断面図 2/4		
承認	清田光	95.08.18	60	印		

図号	米	歴	年月日	訂正	添付	承認



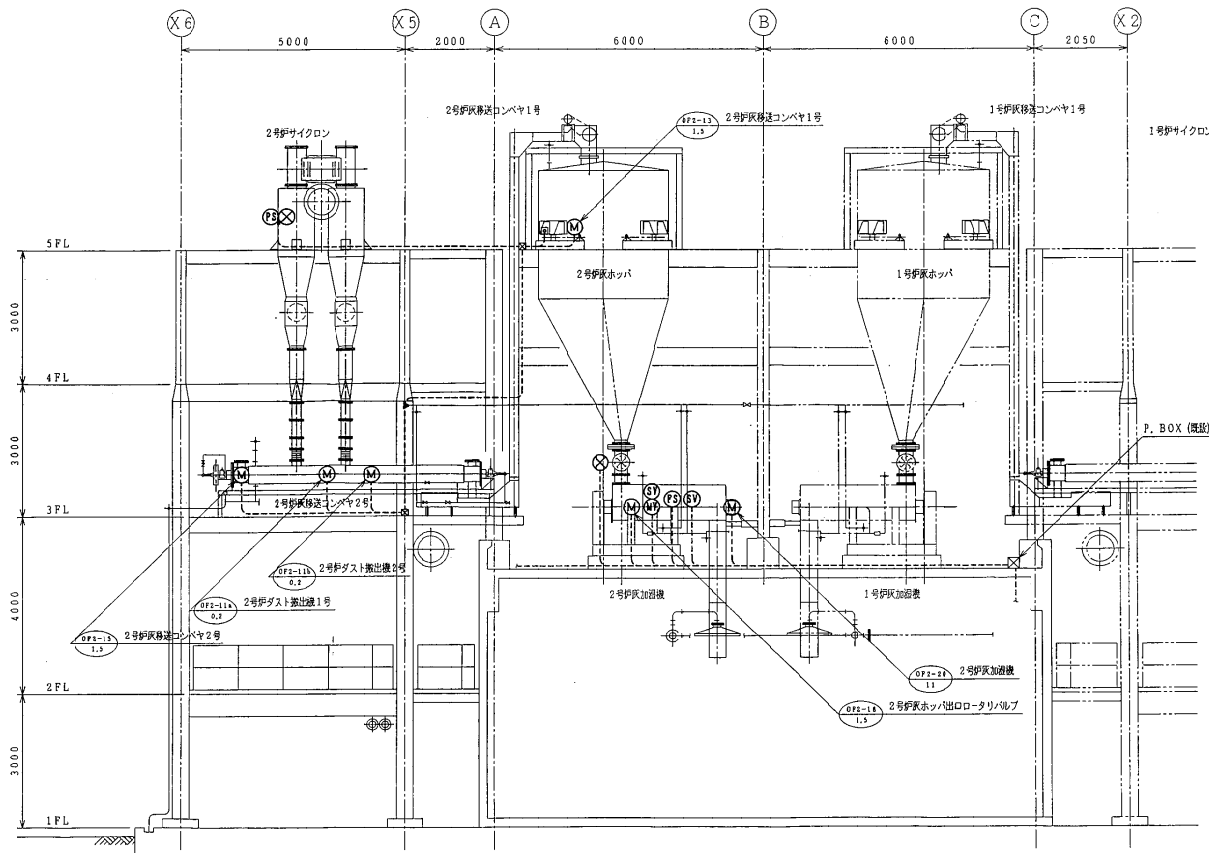
D - D 断面図 (S=1/60)



E - E 断面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団 殿		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	85.08.17	校核	名称
設計	倉谷	95.08.18	断面図 3/4
承認	磯辺花	85.08.18	60

記号	米	歴	年月日	訂正	審査	承認



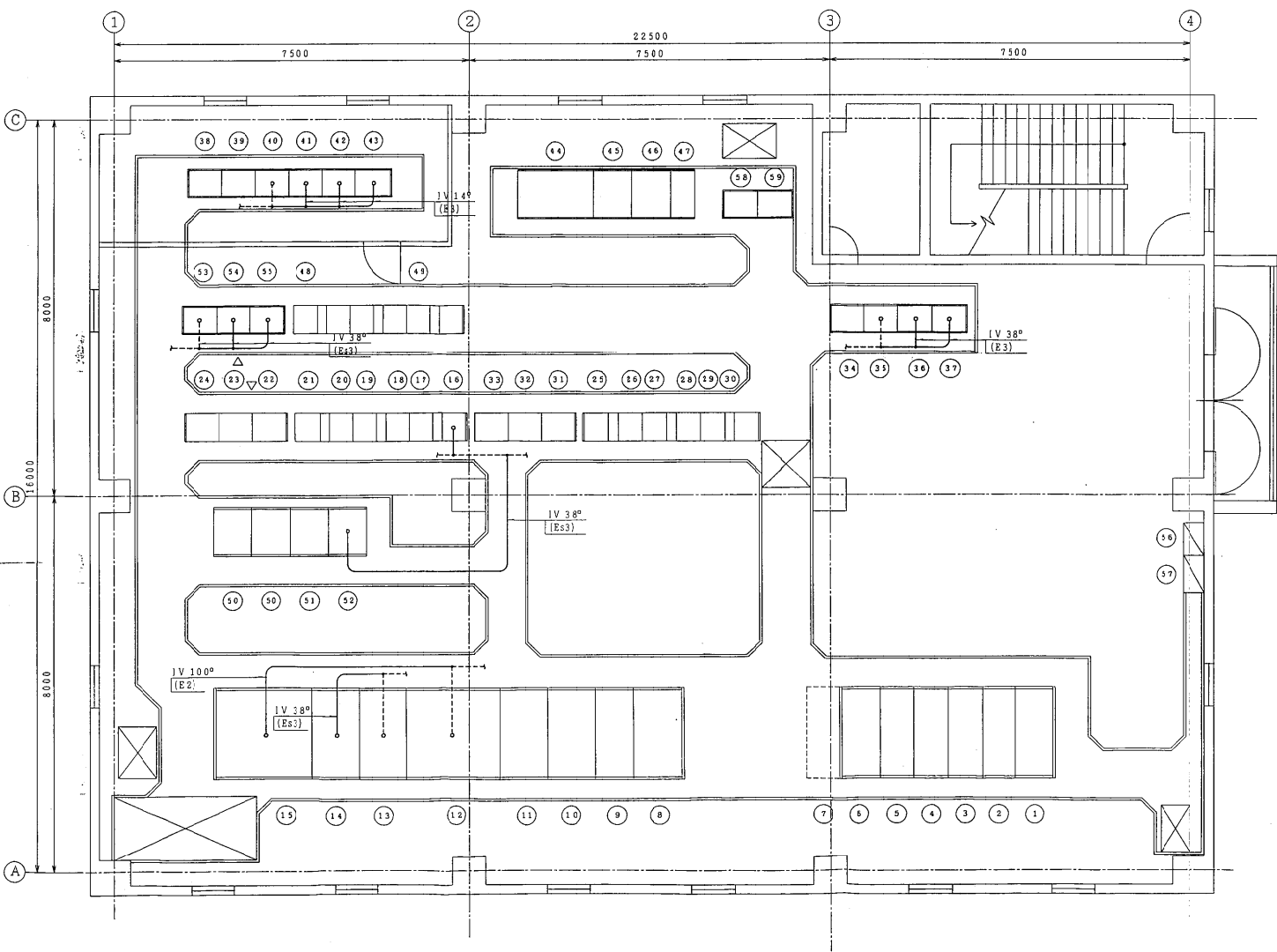
F - F 断面図 (S=1/60)

納入先	日本下水道事業団 殿					
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4					
製図	78.08.17	図形法	名称			
審査	95.08.18	電線	断面図 4/4			
承認	78.08.18	60	P. BOX (既設)			

株式会社 日立製作所 別紙6-251, 70



記号	米	区	年月日	訂定	書名	承認



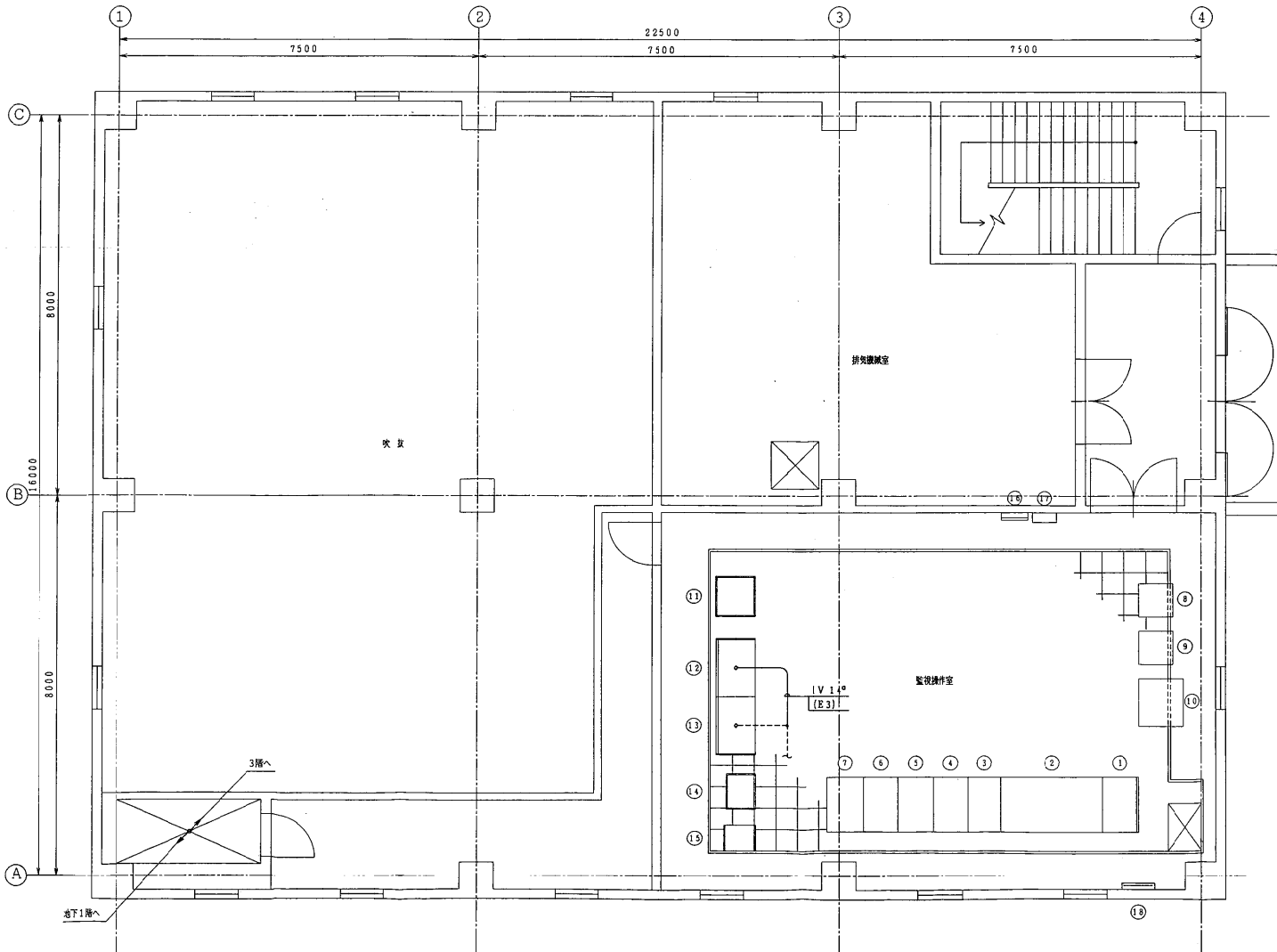
焼却管理棟 3階平面図 (S=1/50)

電気室名簿

NO	設備番号	名称	備考	NO	設備番号	名称	備考
①	OP-HC01	NO.1送排用コンデンサ装置	既 設	①	OP-Ry01	共通補助用電圧装置	既 設
②	OP-HC02	NO.1動力配線1線用漏電検出器1次機	既 設	②	OP-Ry02	共通補助用電圧装置	既 設
③	OP-HC03	NO.1 P 7機, NO.1 9分込機	既 設	③	OP-Ry03	共通補助用電圧装置	既 設
④	OP-HC04	母線連絡2丁機, 母線連絡装置	既 設	④	OP-KT11	1号炉工作用換機装置	既 設
⑤	OP-HC05	NO.2動力配線1線用漏電検出器1次機	今施工	⑤	OP-KT21	2号炉工作用換機装置	既 設
⑥	OP-HC06	NO.2送排用コンデンサ装置	今施工	⑥	OP-KT22	2号炉工作用換機装置	今施工
⑦	OP-HC07	NO.2 P 7機, NO.2 9分込機	寄 来	⑦	OP-KT22	2号炉工作用換機装置	今施工
⑧	OP-LB04	風荷フィーダ装置	既 設	⑧	OP-CTR11	1号炉ローカルコントロール-1	既 設
⑨	OP-HT04	駆動動力フィーダ装置	既 設	⑨	OP-CTR12	1号炉ローカルコントロール-2	既 設
⑩	OP-LB03	駆動動力フィーダ装置	既 設	⑩	OP-CTR13	1号炉ローカルコントロール-3	既 設
⑪	OP-HT03	駆動動力フィーダ装置	既 設	⑪	OP-CTR21	ローカルコントロール-1	今施工
⑫	OP-HT02	NO.1 駆動動力フィーダ装置	既 設	⑫	OP-CTR22	ローカルコントロール-2	今施工
⑬	OP-LB02	NO.1 駆動動力フィーダ装置	既 設	⑬	OP-CTR23	ローカルコントロール-3	今施工
⑭	OP-LB01	NO.2 駆動動力フィーダ装置	今施工	⑭	OP-CVFP1	制御電源装置 (蓄電池)	既 設
⑮	OP-HT01	NO.2 駆動動力フィーダ装置	今施工	⑮	OP-CVFP2	制御電源装置 (蓄電池)	既 設
⑯	OP-CC11	1号炉モータコントロールセンタ	既 設	⑯	OP-CVFP3	制御電源装置 (UPS)	既 設
⑰	OP-CC12	1号炉モータコントロールセンタ	既 設	⑰	OP-CVFP4	制御電源装置 (UPS)	既 設
⑱	OP-CC13	1号炉モータコントロールセンタ	既 設	⑱	OP-CG21, 22	2号炉給排機 C/C	既 設
⑲	OP-CC14	1号炉モータコントロールセンタ	既 設	⑲	OP-CG21-23	2号炉給排機 C/C	今施工
⑳	OP-CC15	1号炉モータコントロールセンタ	既 設	㉑	OP-CVFP21	制御電源装置 (蓄電池)	今施工
㉑	OP-CC16	1号炉モータコントロールセンタ	既 設	㉒	OP-CVFP22	制御電源装置 (UPS)	今施工
㉒	OP-Ry11	1号炉補助用電圧装置	既 設	㉓	OP-CVFP23	制御電源装置 (UPS)	今施工
㉓	OP-Ry12	1号炉補助用電圧装置	既 設	㉔	OP-Fy21	2号炉補助用電圧装置	既 設
㉔	OP-Ry13	1号炉補助用電圧装置	既 設	㉕	OP-Fy22	2号炉補助用電圧装置	今施工
㉕	OP-CC03	共通モータコントロールセンタ	既 設	㉖	OP-Fy23	2号炉補助用電圧装置	今施工
㉖	OP-CC02	共通モータコントロールセンタ	既 設	㉗	MM-1-1	制御主制御	既 設
㉗	OP-CC01	共通モータコントロールセンタ	既 設	㉘	MM-1	制御主制御	既 設
㉘	OP-CC06	共通モータコントロールセンタ	既 設	㉙	OP-LF01	電圧分岐箱 (1丁用)	既 設
㉙	OP-CC05	共通モータコントロールセンタ	既 設	㉚	OP-LF02	電圧分岐箱 (2丁用)	既 設
㉚	OP-CC04	共通モータコントロールセンタ	既 設				

納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉県南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	95-077	実形法	名称
番付	倉谷 95-0818	尺取	50
承認	渡辺光 95-0818	尺取	50
		焼却管理棟 3階 接地線布設図	
株式会社 日立製作 別紙6-252 571			

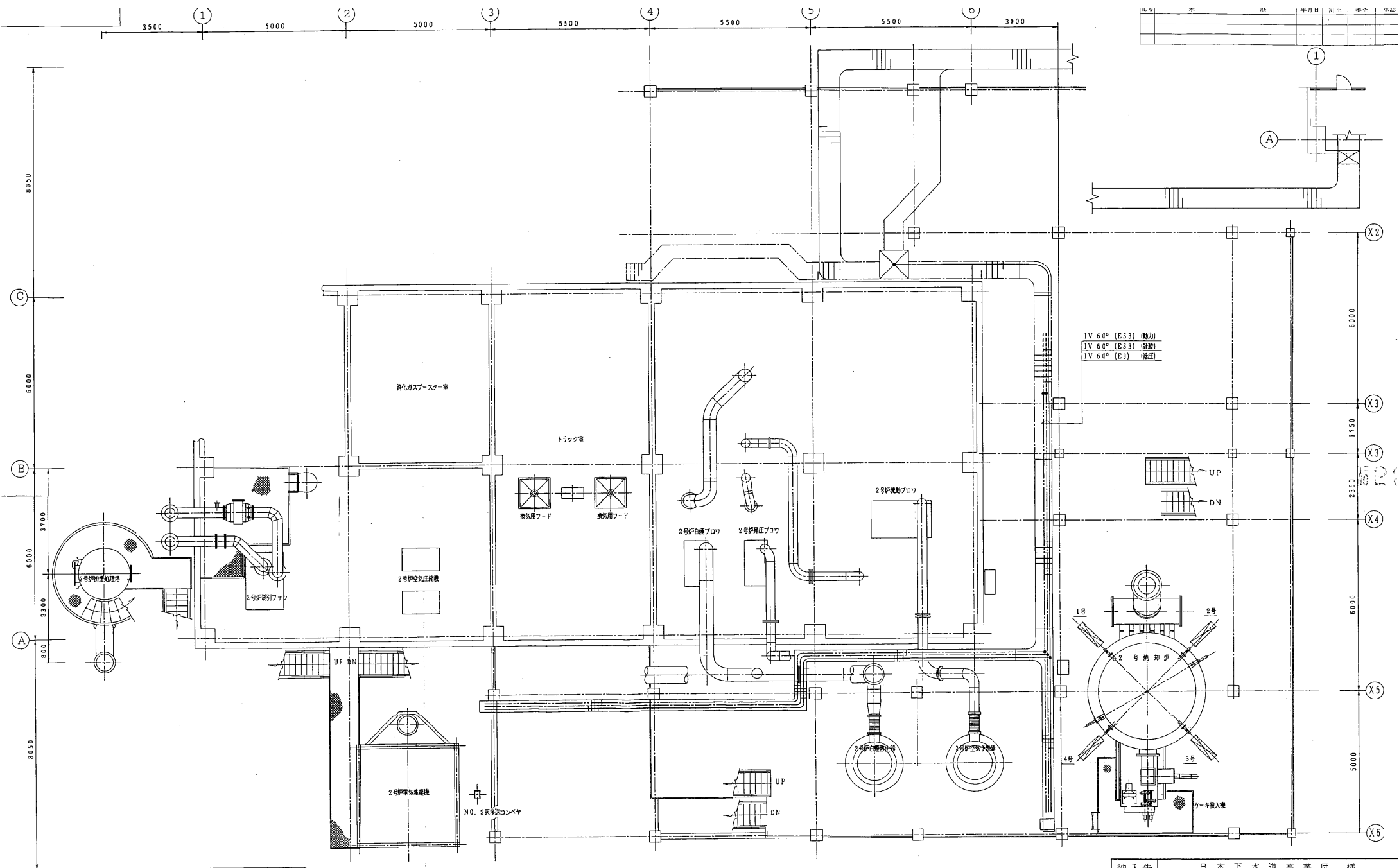
№	年	月	日	訂正	第	承認



NO	装置番号	名称	備考
①	OF-CD01	監視操作デスク (受電室)	既設
②	OF-CD02	監視操作デスク (焼却設備)	既設
③	OF-CRT01	CRT操作デスク1 (CRT1)	既設
④	OF-CRT02	CRT操作デスク2 (CRT2)	既設
⑤	OF-TW01	LT/W1	既設
⑥	OF-TW02	AT/W2	既設
⑦		ITV用CRT	既設
⑧		トラックスケール重量計測機	既設
⑨		カラーハードコピー	既設
⑩		システムコンソール入出力装置	既設
⑪	OF-CPU01	中央処理装置	既設
⑫	OF-KP21	2号炉計装盤	今回工事
⑬	OF-KP11	1号炉計装盤	既設
⑭	OF-CTR01	ディスクコントローラ	既設
⑮		気象観測装置	既設
⑯		ガス検知用警報機	既設
⑰	P-1-10L	火災検知	既設
⑱	MT-2-1	話声設備端子箱	既設

焼却管理棟 2階 平面図 (S=1/50)

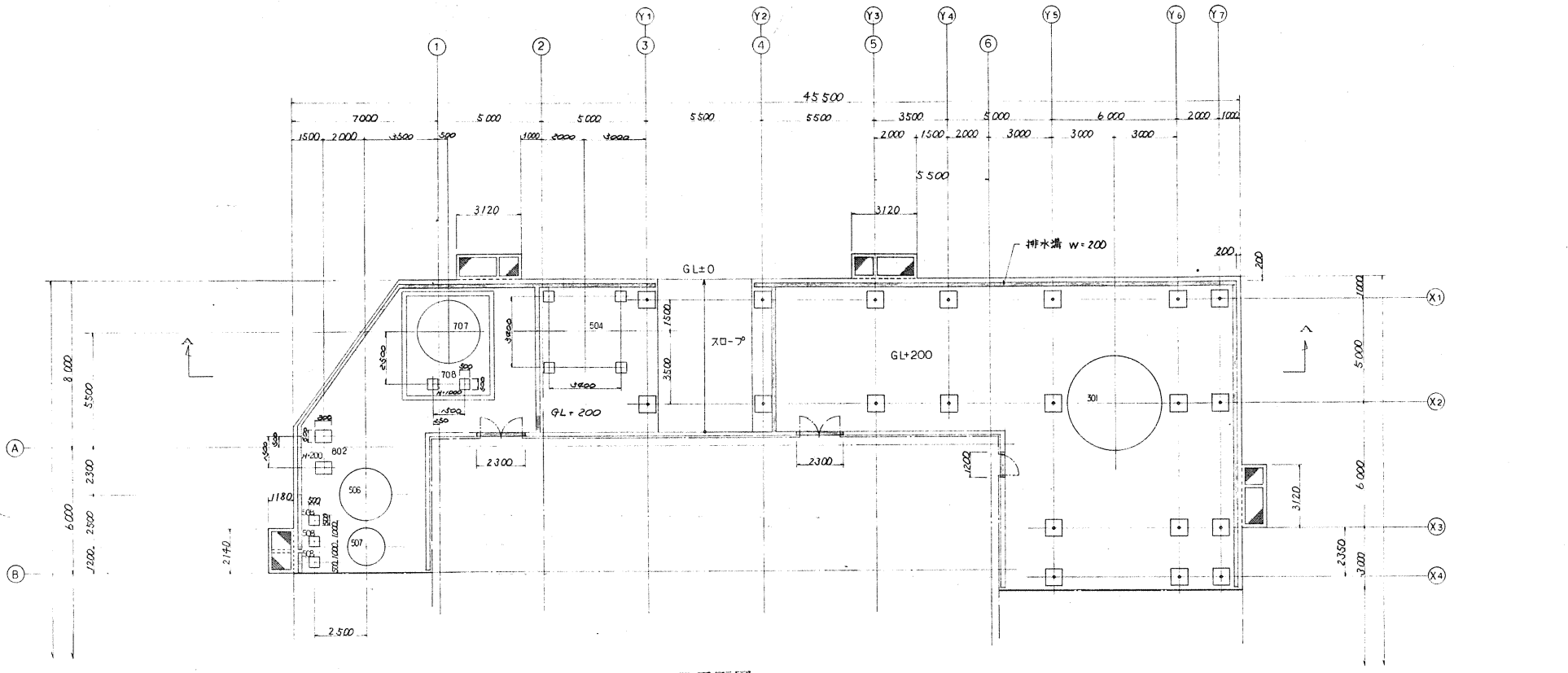
納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	図番	95-08-17	投影法
審査	省令	95-08-18	名称
承認	渡辺	95-08-18	50
			名称
			焼却管理棟 2階 接地線布設図
株式会社 日立製作			別紙6-253 <sup>672</sup>



2号炉焼却設備2階平面図 (S=1/60)

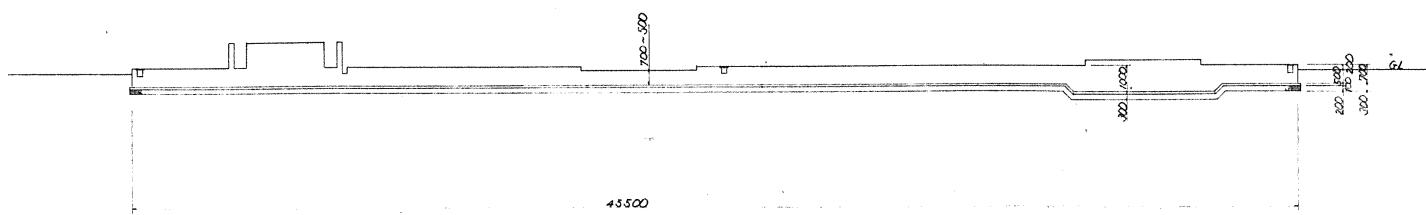
納入先	日本下水道事業団様		
工事名	千葉市南部浄化センター電気設備工事その4		
製図	95.08.17	検影法	名称
製図	倉谷 95.08.18	尺取	2号炉焼却設備2階 接地線布設図
承認	渡辺光 95.08.18	尺取	60

# 1 号焼却炉（土木）



1.F 平面図

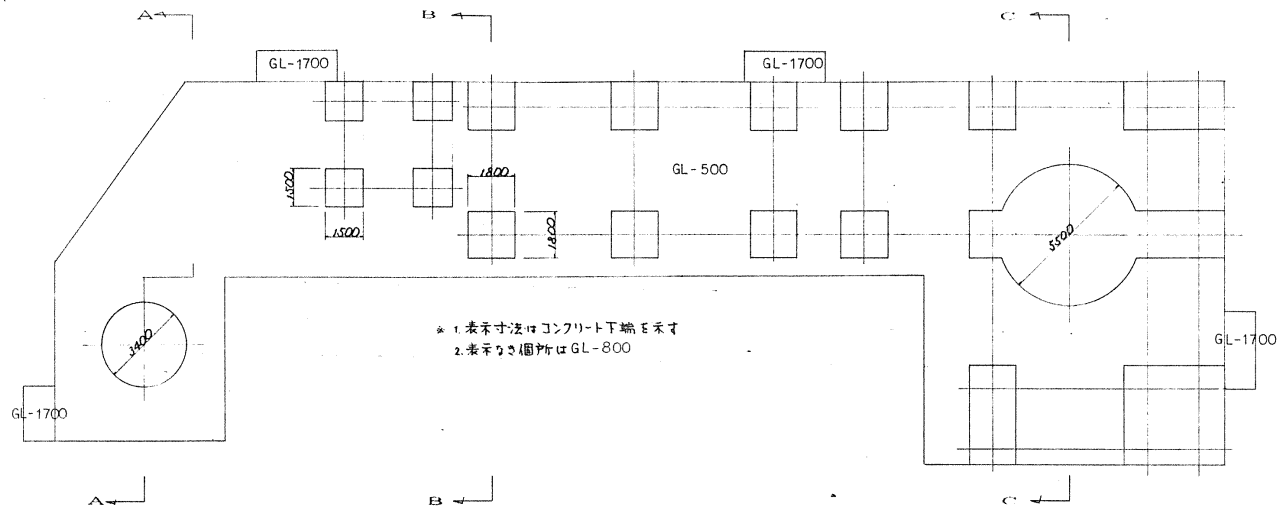
- ⊕ : 架台基礎
- ▬ : 排水溝をグレニープ (w=200)



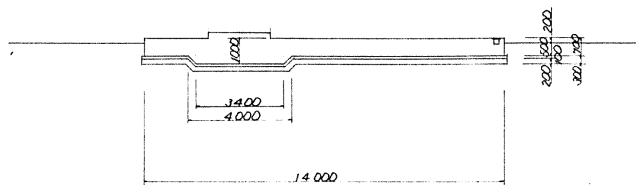
A-A 断面図

日本上下水道設計株式会社	
上付技術者	田中 和夫
設計者	吉川 三郎

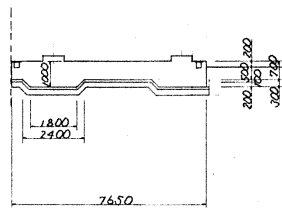
工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事			
図面名称	基礎図(1)			
日本下水道事業団	建設部長	技師長	技師	監理者
平成 年 月				C-1



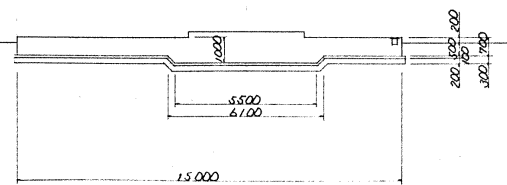
基礎下部平面図



A-A断面図



B-B断面図



C-C断面図

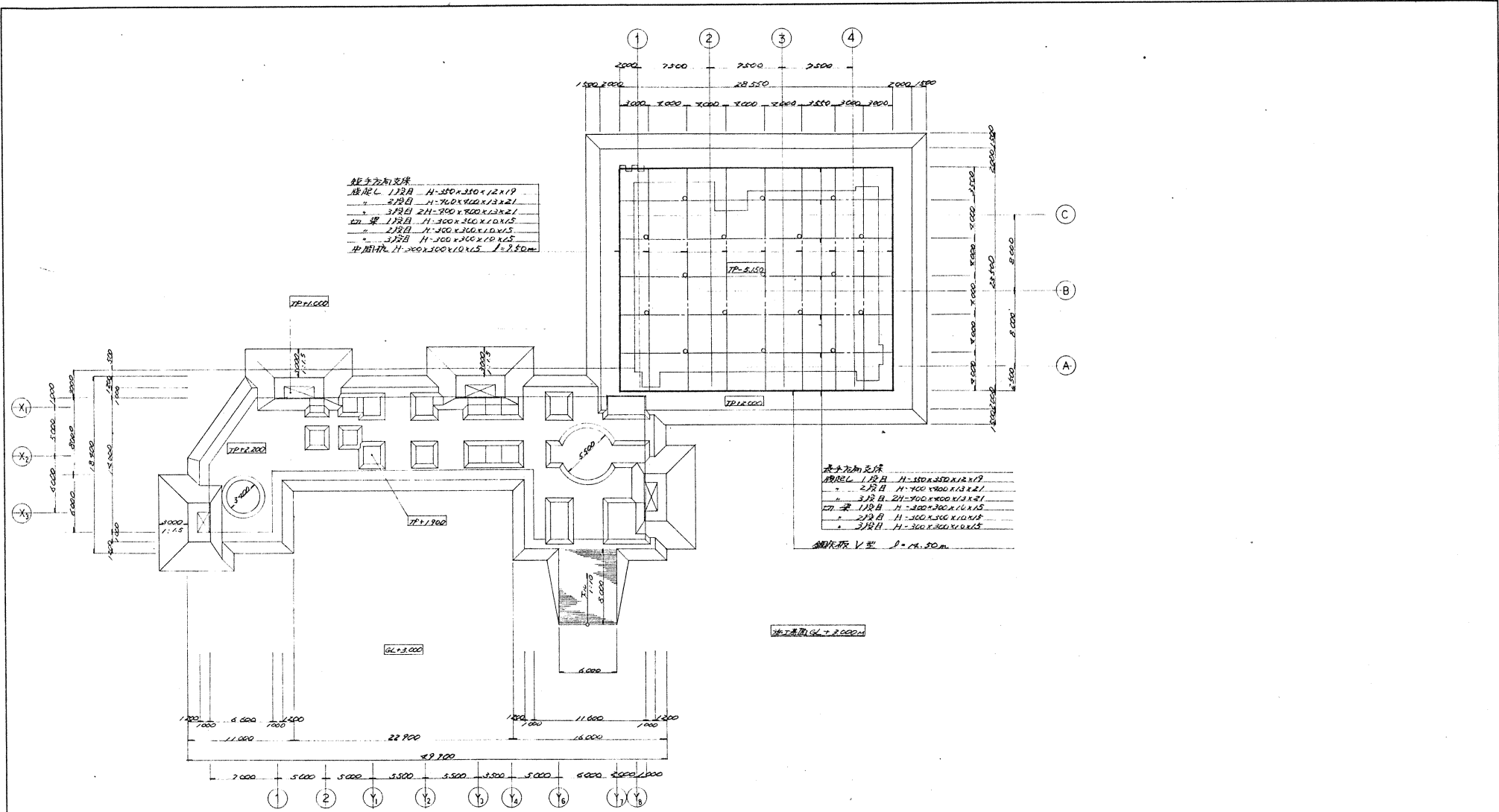
日本上下水道設計株式会社			
主任技師	監	設計	担当者
田中和夫	吉川三郎		

工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事		
図面名称	基礎図 (2)		
日本下水道事業団	建設局	千葉市	建設部
平成 年 月			C-2

<p>名称 301 杭目脚基礎 数量 1        規格 72 - D19        HOOP 10 - D13        A.BOLT</p> <p>S-1/50</p>	<p>名称 304 乾式電気集塵機 数量 4        規格 8 - D19        HOOP 10 - D13        A.BOLT</p> <p>S-1/20</p>	<p>名称 503 排煙処理塔 数量 1        規格 36 - D19        HOOP 10 - D13        A.BOLT</p> <p>S-1/30</p>	<p>名称 507 循環タンク 数量 1        規格 24 - D15        HOOP 2 - D13        A.BOLT</p> <p>S-1/30</p>	<p>名称 615 プロワ室上部収加器機 数量 2        規格 30 - D15        HOOP 1 - D13        A.BOLT</p> <p>S-1/30</p>								
<p>名称 702 プロワ室上部除油器 数量 1        規格 14 - D15        HOOP 1 - D13        A.BOLT</p> <p>S-1/20</p>	<p>名称 703 プロワ室上部浮気タンク 数量 1        規格 24 - D15        HOOP 1 - D15        A.BOLT</p> <p>S-1/30</p>	<p>名称 707 活性ソーダタンク 数量 1        規格 48 - D16        HOOP 5 - D15        A.BOLT</p> <p>S-1/30</p>	<p>名称 定礎上共通梁台基礎 数量 20        規格 12 - D15        HOOP 10 - D15        A.BOLT</p> <p>S-1/20</p>	<p>名称 活性ソーダタンク防液堤 数量 1        規格 98 - D13        HOOP 5 - D15        A.BOLT</p> <p>S-1/50</p>								
<p>名称 プロワ室上部共通梁台基礎 数量 6        規格 12 - D15        HOOP 1 - D15        A.BOLT</p> <p>S-1/20</p>	<p>名称 プロワ室風上風通管 数量 上表による        規格 F101に準ず        HOOP 全上        A.BOLT</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>口径</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>300A</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>350A</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>400A</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ホッパ管と静風開口は穴明けの位置を差支ない様。</p> <p>S-1/20</p>	口径	数量	300A	2	350A	2	400A	4	<p>名称 油分離槽 数量 3        規格 F101に準ず        HOOP 全上        A.BOLT</p> <p>S-1/50</p>	<p>名称 雨水排水槽 数量 1        規格 F101に準ず        HOOP 全上        A.BOLT</p> <p>S-1/50</p>	<p>注記事項        1. 基礎上面は、面2所、クワクラ、クワチ、の10φ200を2ヶ所。</p> <p>使用材料        鉄筋コンクリート FC 210%        鉄筋 SD295A        モルタル 1:3 (機械工事)</p>
口径	数量											
300A	2											
350A	2											
400A	4											

日本上下水道設計株式会社  
 主任技術者 審査員 担当者  
 田中和夫 (印) 齊川三郎 (印)

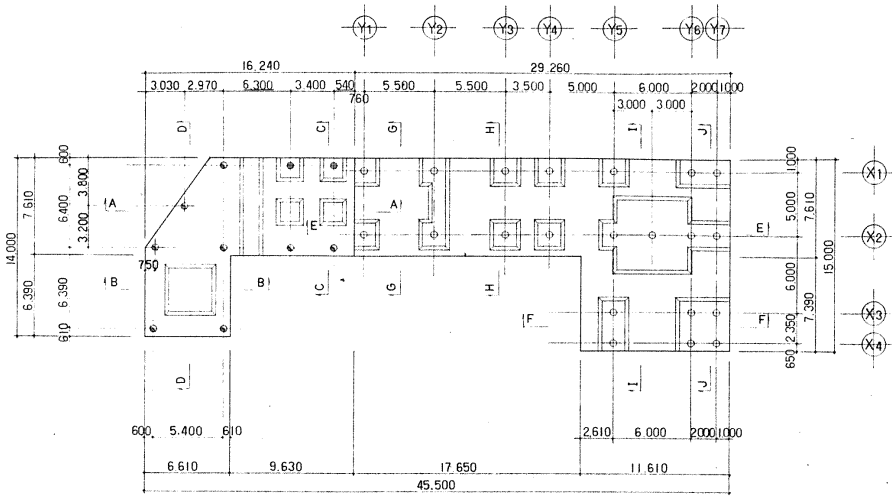
工事名 千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事  
 図面名称 詳集 4  
 日本下水道事業団  
 平成 年 月 日



日本上下水道設計株式会社			
主任技師名	審査員	担当	者
田中和夫	吉川三郎		

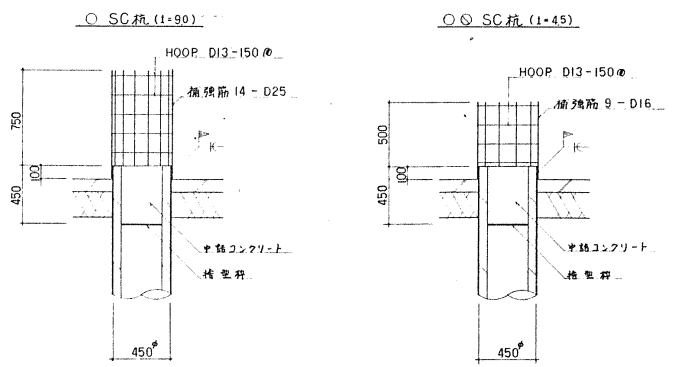
1. 事名	千葉県南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事		
図面名称	鉄筋工図		
日本下水道事業団	千葉県	千葉市	千葉区
平成 年 月			C-4



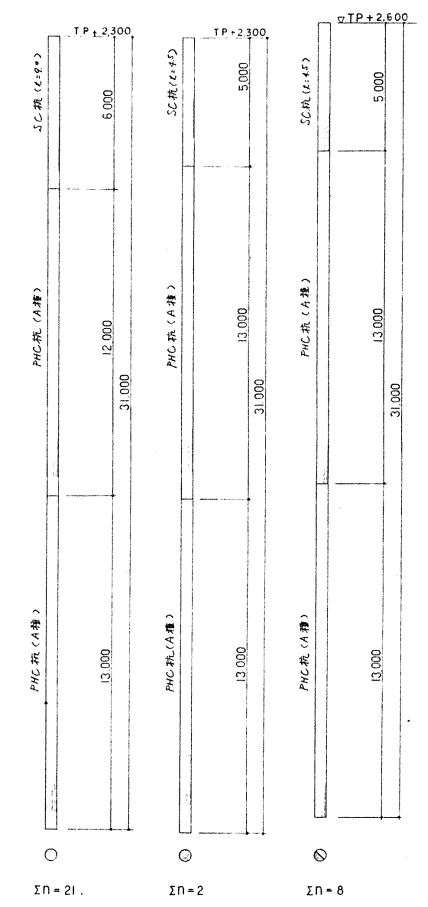
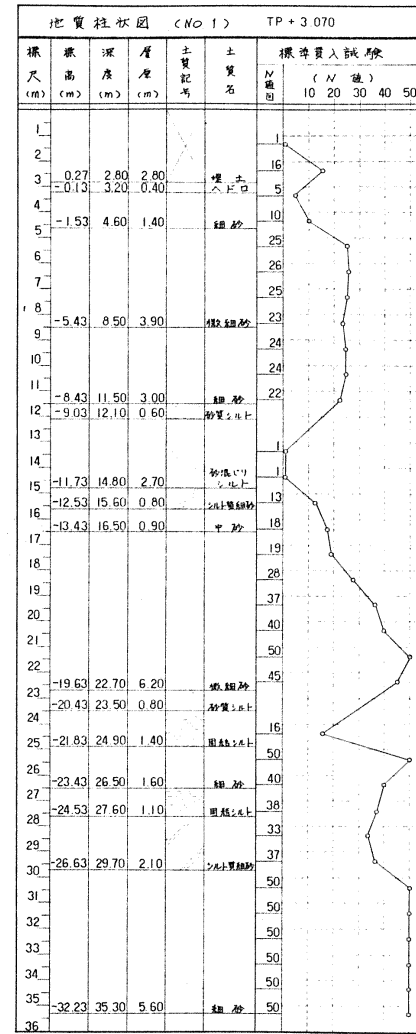


杭伏図 S = 1/100

工法：中掘り最終打撃工法  
 杭径：450φ L=31.0m, ΣN=31φ R<sub>d</sub>=79.5%<sub>4</sub>

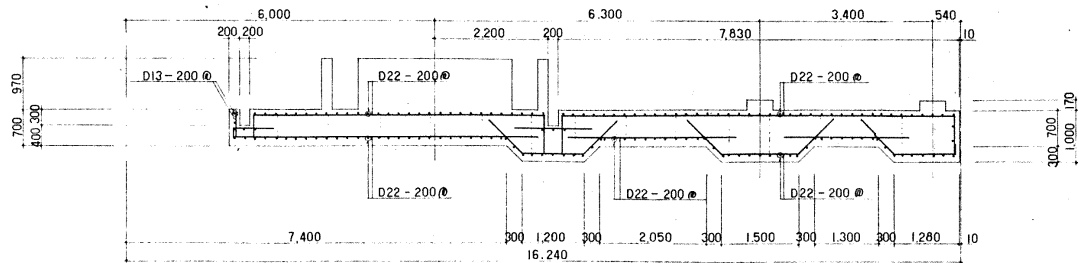


杭頭処理詳細図 S = 1/20

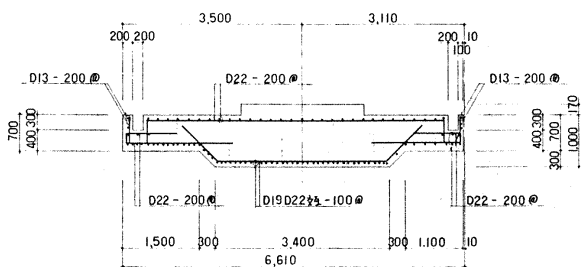


日本上下水道設計株式会社		
主任技術者	審査員	担当者
田中和夫 (印)	吉川三郎 (印)	

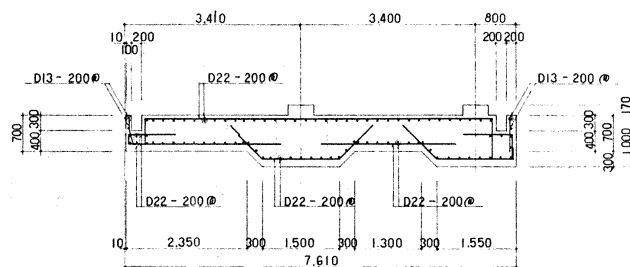
工事名	千葉市前浄化センター汚泥焼却機建設工事		
図面名称	杭伏図 (1) S = 1/100, 1/20		
日本下水道事業団	千葉市	建設部	土木課
平成 年 月			C-5



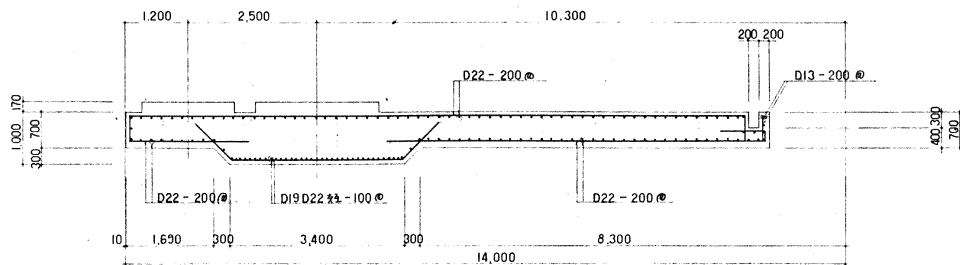
A-A 断面配筋図 s=1/50



B-B 断面配筋図 s=1/50



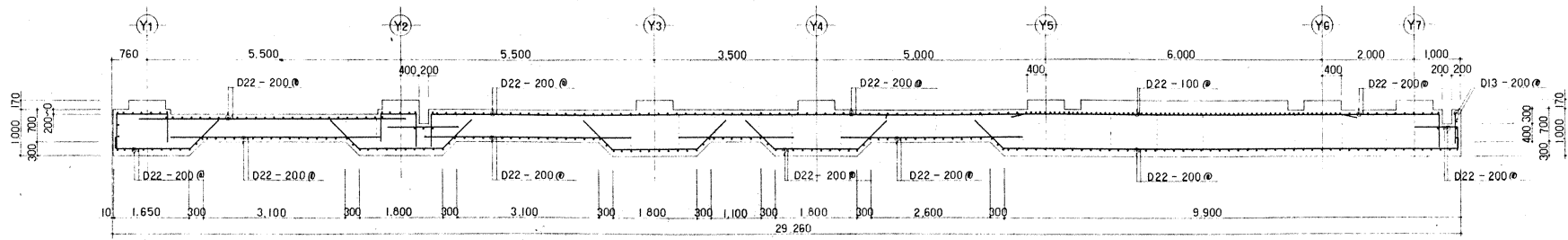
C-C 断面配筋図 s=1/50



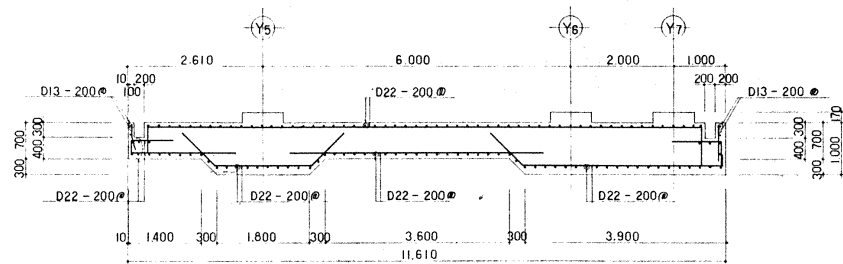
D-D 断面配筋図 s=1/50

日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	審査員	担当者	
田中和夫 (印)	吉川三郎 (印)		

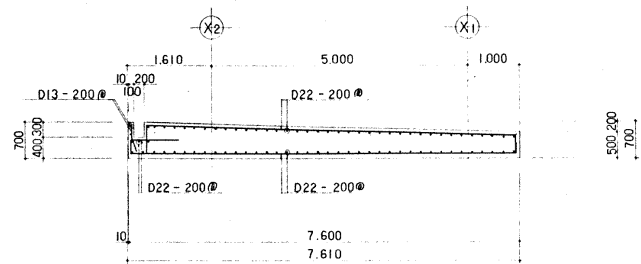
工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事		
図面名称	断面配筋図 (1)	s=1/50	
日本下水道事業団	設計者	図面番号	C-7
平成 年 月			



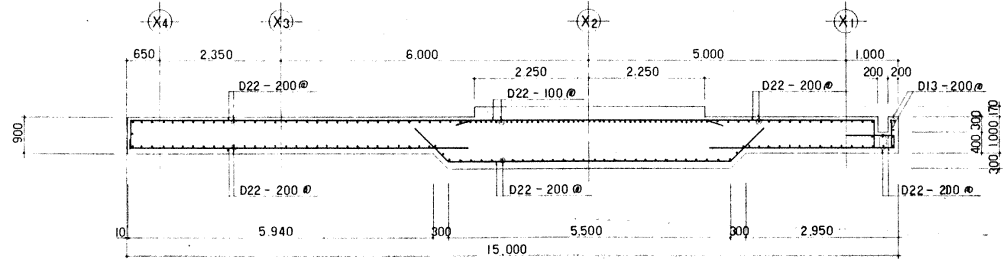
E-E 断面配筋図 s=1/50



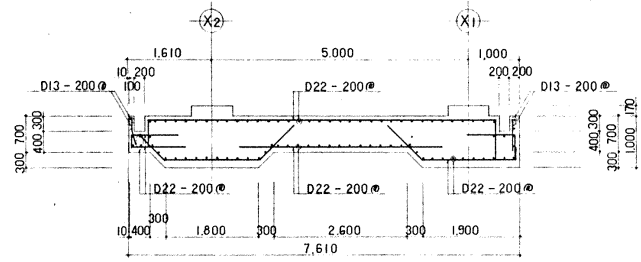
F-F 断面配筋図 s=1/50



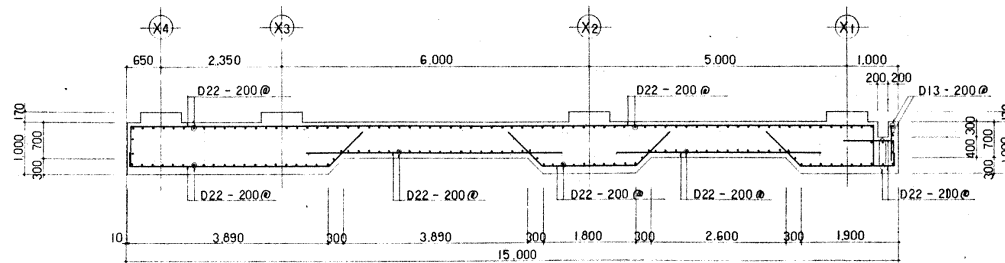
G-G 断面配筋図 s=1/50



I-I 断面配筋図 s=1/50



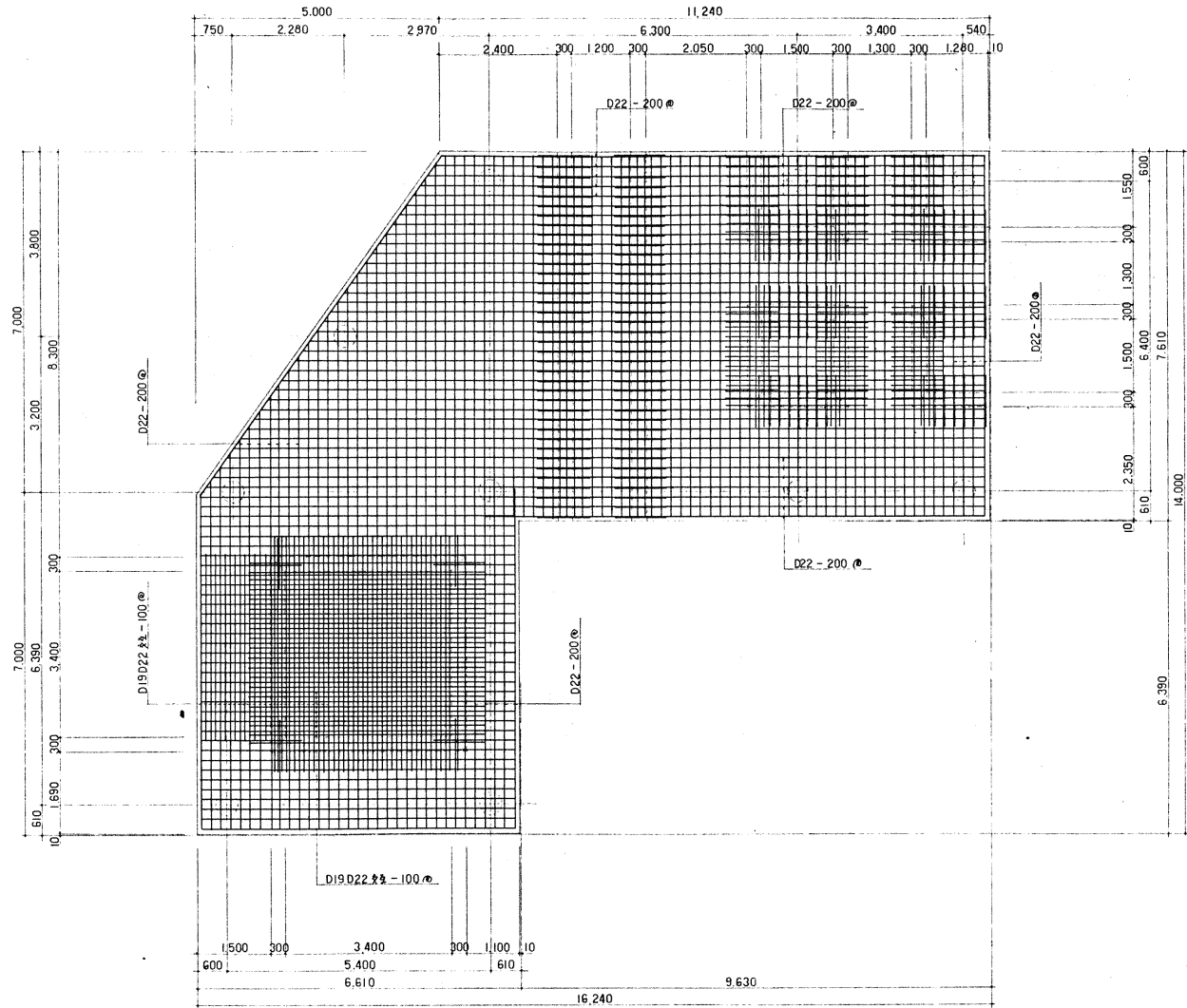
H-H 断面配筋図 s=1/50



J-J 断面配筋図 s=1/50

日本上下水道設計株式会社		
主任技術者	審査員	担当者
田中和夫	吉川三郎	

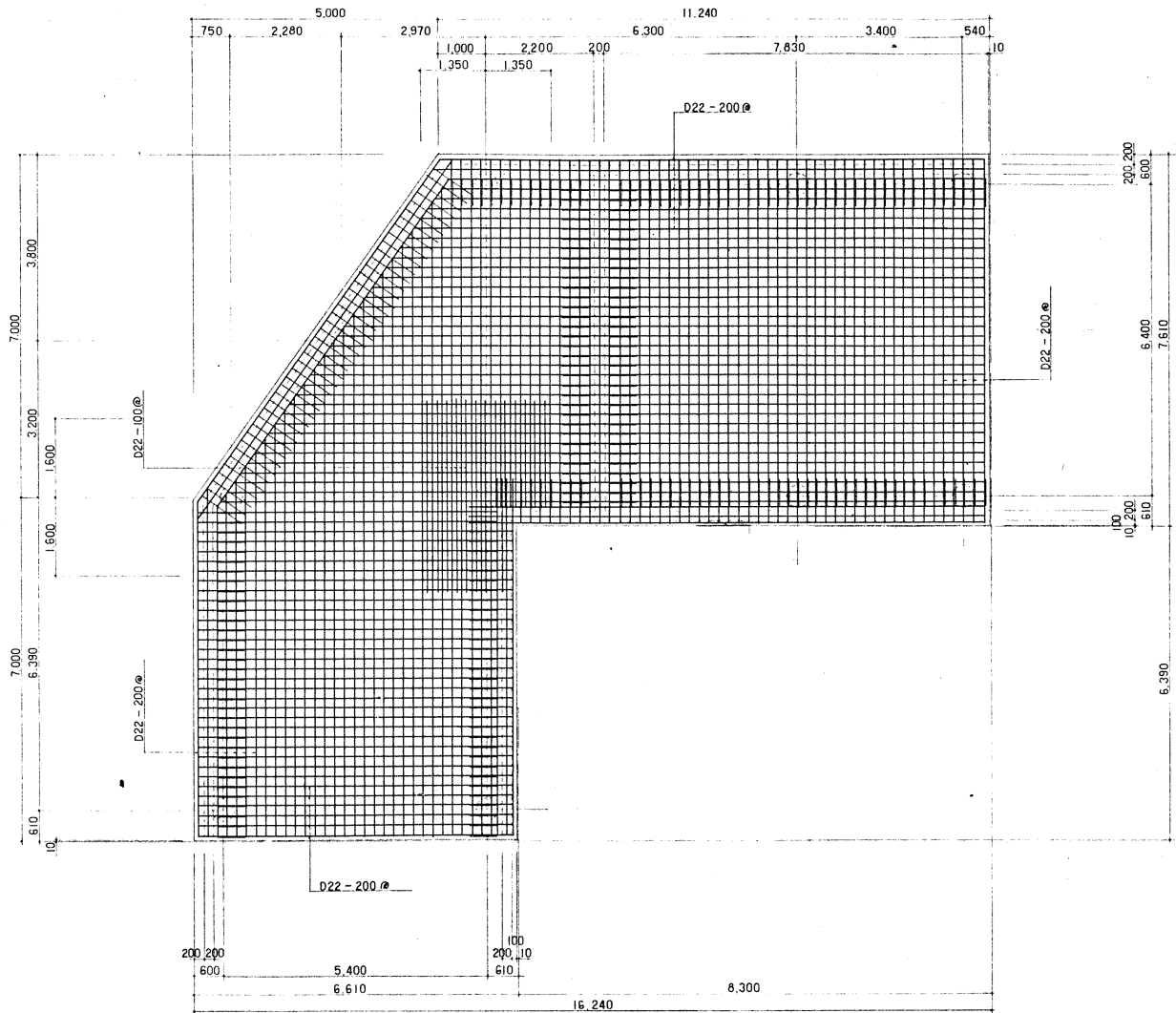
工事名	千葉市南部浄化センター汚泥処理施設建設工事		
図面名称	断面配筋図 (2)	s=1/50	
日本下水道事業団			C-8



底版配筋図(下盤筋) S=1/50

日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	審査員	担当者	
田中和夫	吉川三郎		

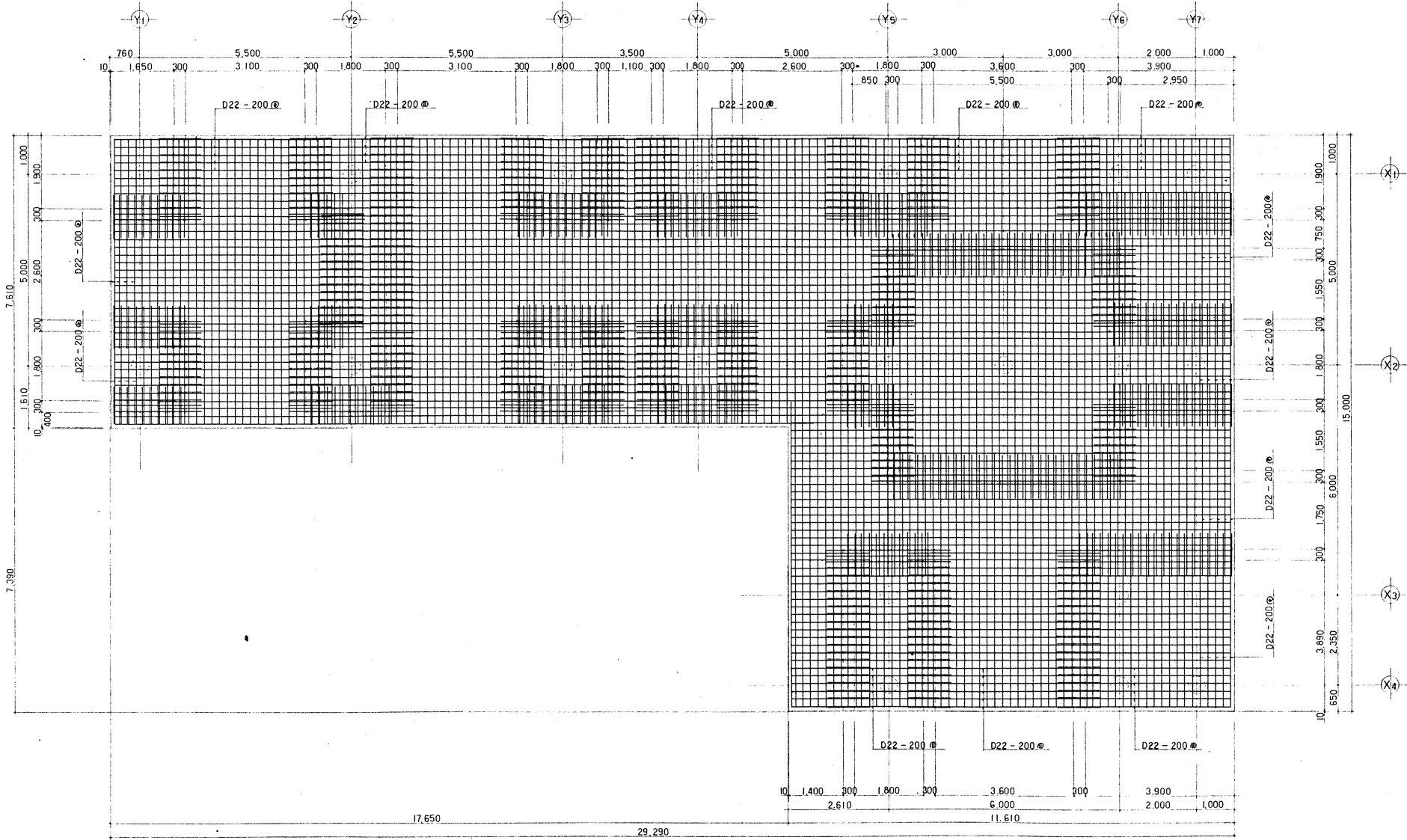
工事名	千葉市南部浄化センター汚泥処理施設建設工事		
図面名称	底版配筋図(1)	S=	1/50
日本下水道事業団	設計	監理	施工
年度	日	図面番号	C-9



底版配筋図 (上端筋) s=1/50

日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	審査員	担当者	
田中和夫 (印)	吉川三郎 (印)		

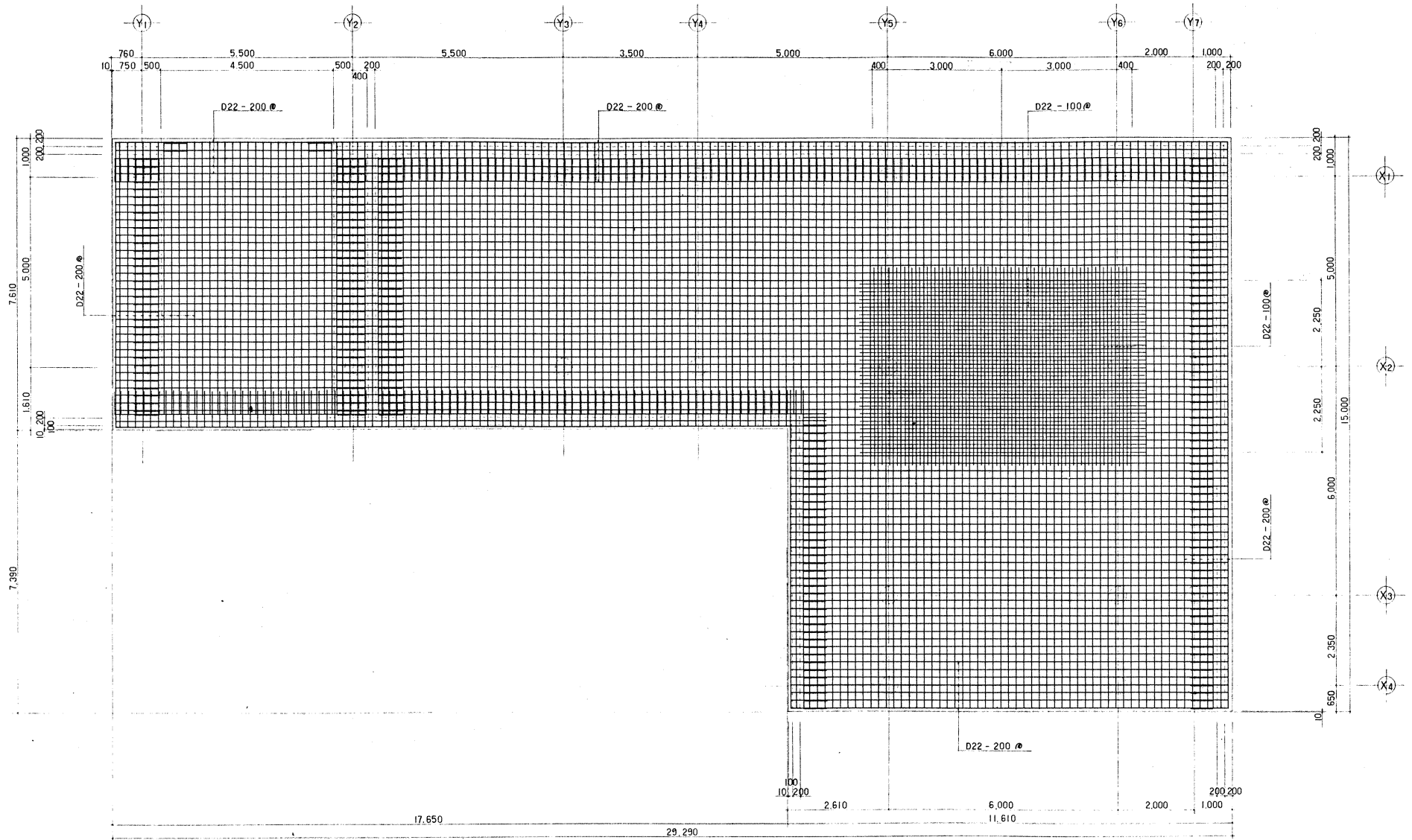
工事名	千葉市南部浄化センター汚泥処理施設建設工事		
図面名称	底版配筋図 (2)	s=1/50	
日本下水道事業団	支団長	課長	図面番号
平成 年 月	(印)	(印)	C-10



底版配筋図(下筋) s=1/50

日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	審査員	担当者	
田中和夫	吉川三郎		

工事名	工業市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事		
図面名称	底版配筋図(3)	s=	1/50
日本下水道事業団			
中城			C-11



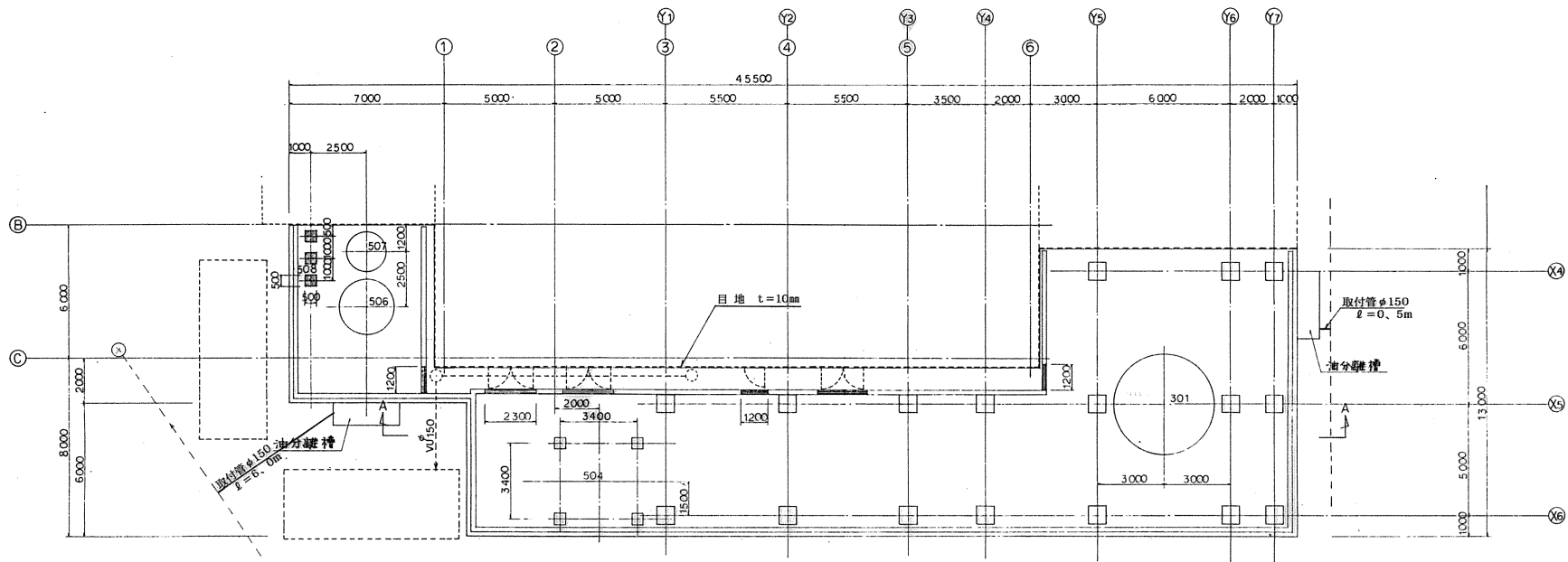
底版配筋図(上端筋) S=1/50

日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	審査員	担当名	
田中和夫 (印)	吉川三郎 (印)		

工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事		
図面名称	底版配筋図(4)		
縮尺	S=1/50		
日本下水道事業団	平成	年	月
			C-12

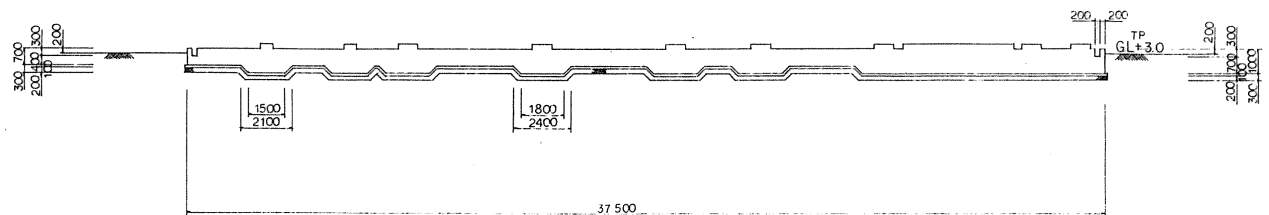
## 2号焼却炉（土木）





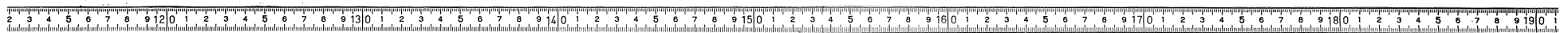
- : 架台基礎
- ▨ : 排水溝・グレーンアップ
- ⋯⋯ : 既設構造物
- : 機械工事

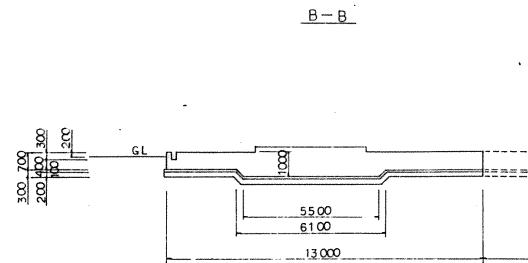
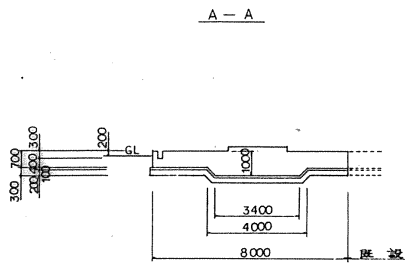
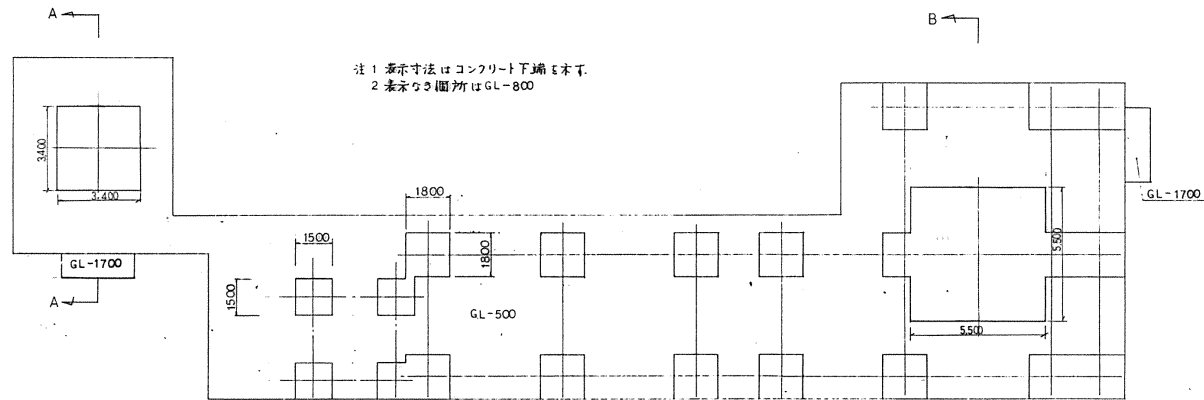
A - A



<b>NJS</b> (日本上下水道設計株式会社)		
主任技術者	審査者	担当者
田中和夫	吉川三郎	田中和夫

工事名	千葉市南部浄化センター汚泥処理施設建設工事 2の5		
図面名称	基礎図 ( )	縮尺	1/100
日本下水道事業団	建設課	5-2-10	図面番号 5-2-10
平成 6 年 3 月			2

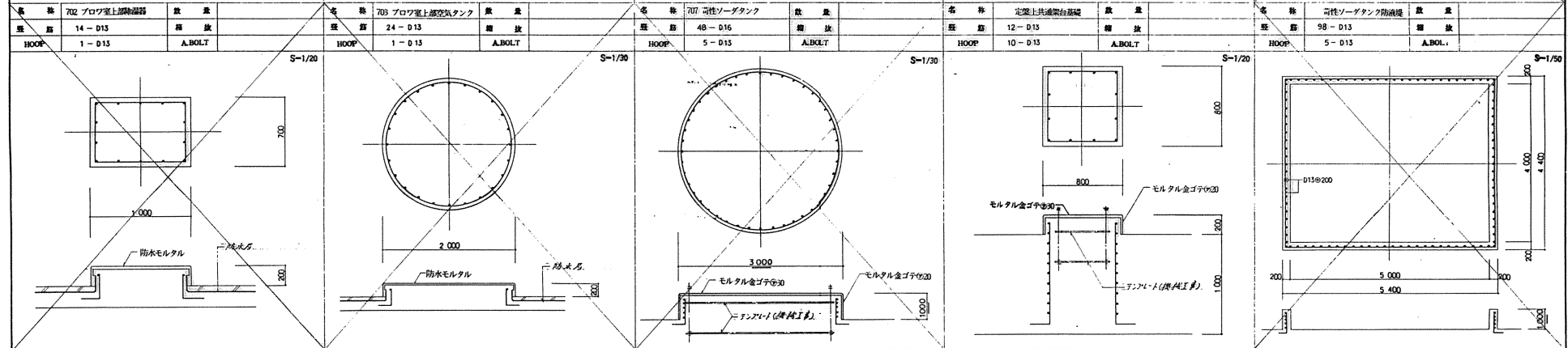
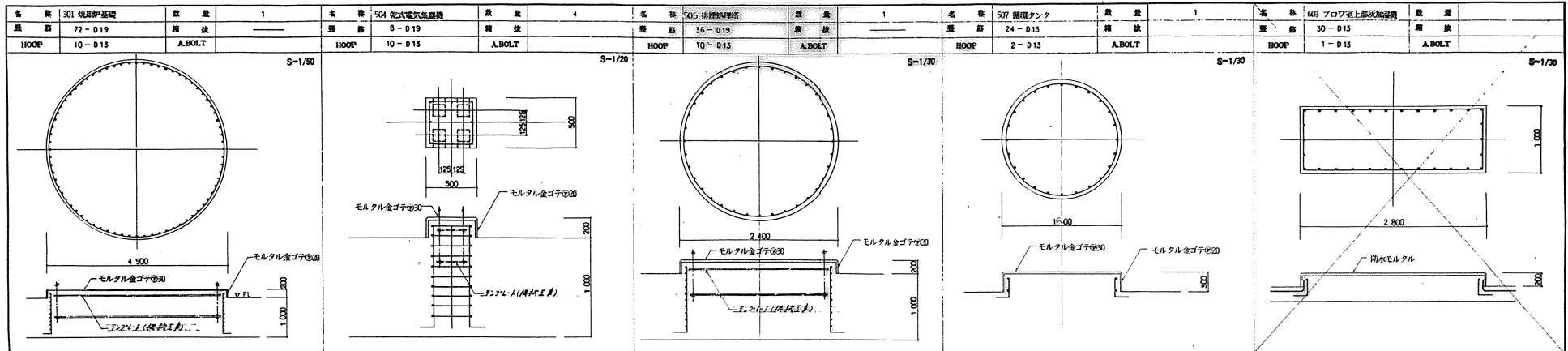




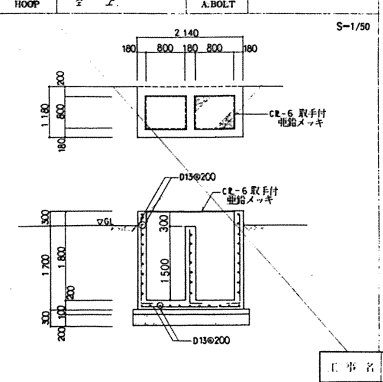
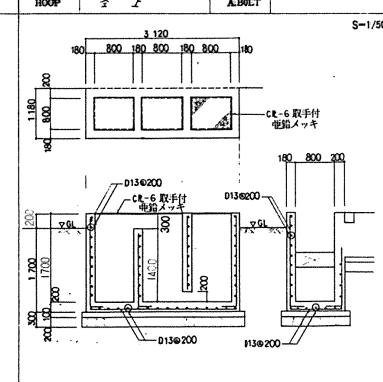
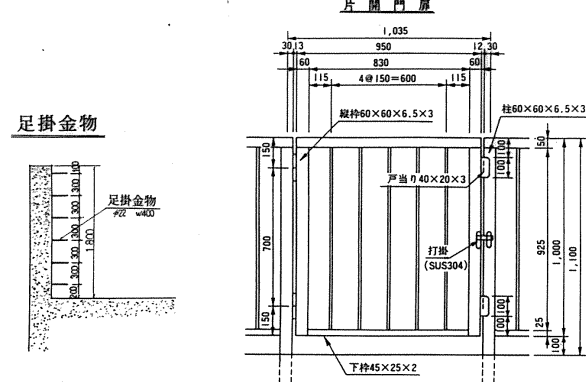
<b>NJS</b> (日本上下水道設計株式会社)			
主任技術者	審査者	担当者	
田中和夫	吉川三郎	田中和夫	

工事名	千葉市南郷浄化センター汚泥焼却施設建設工事 きの5		
図面名称	基礎図(2)	縮尺	1/100
日本下水道事業団	設計事務所	図面番号	きの5
平成6年3月		3	





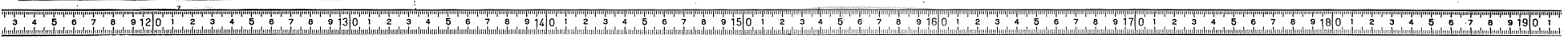
名称 ステップ設置工 数量 1箇所	名称 油分捕集槽 数量 2 巻筋 F10にヨリ HOOP 全上 A.BOLT	名称 雨水排水槽 数量 1 巻筋 F10にヨリ HOOP 全上 A.BOLT	注記事項 1. 基礎上面の配筋はクサリ30φにφ200とす。
----------------------	--	--	-----------------------------------

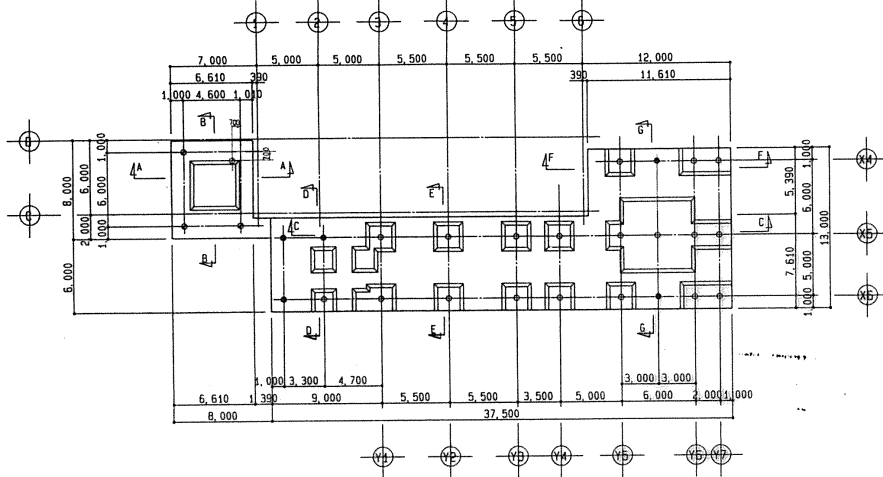


使用材料  
 既積コンクリート FC-210<sup>4</sup>mm<sup>2</sup>  
 鉄筋 SD295A  
 モルタル 1:3

日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	常務員	担当	者
田中 和夫	吉川 三郎	田中 和夫	田中 和夫

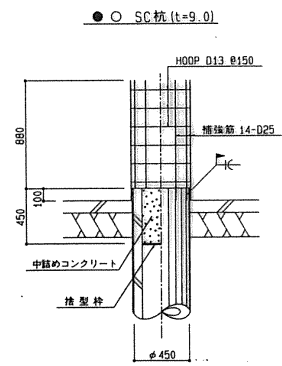
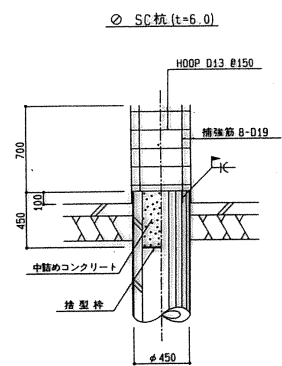
工事名 東海環状線七ヶ岡駅北側施設建設工事 2016.10.1 図面名称 詳細図	日本下水道事業団 平成 26 年 3 月
---	-------------------------



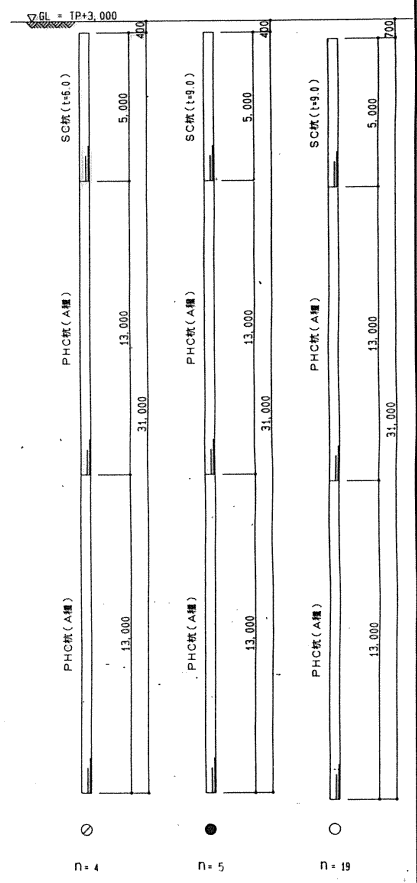
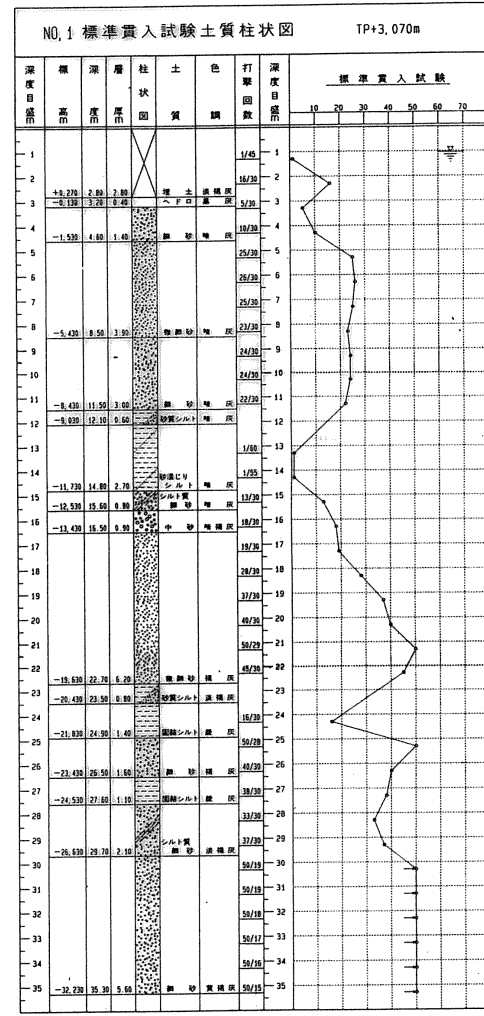


杭伏図 S=1/200

工法：中継り連続打撃工法  
 杭径：φ450 L=31.0m、ΣΠ=26、Ra=79.0 t/本

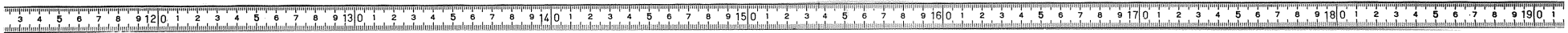


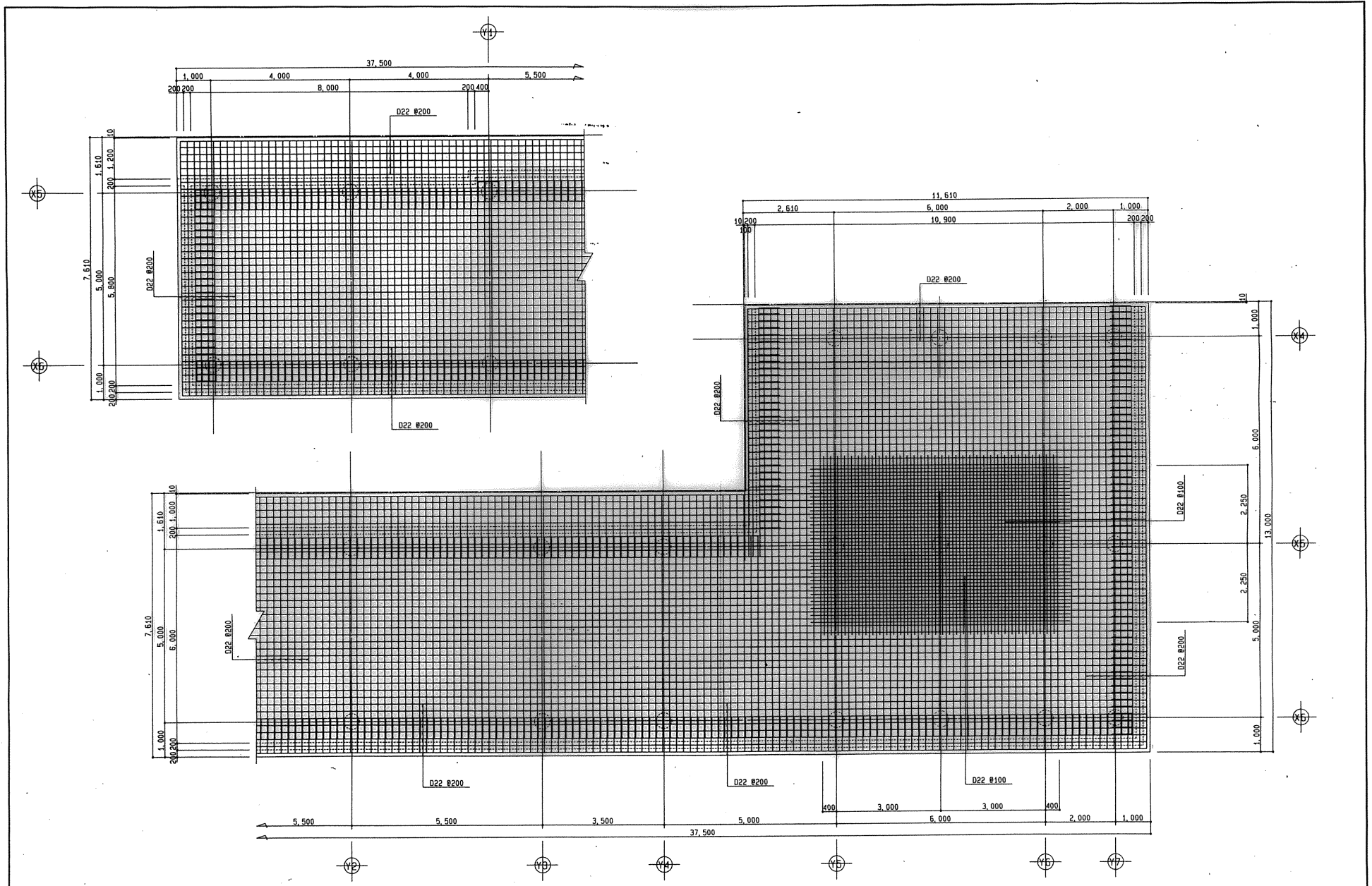
杭頭処理詳細図 S=1/20



NJS (日本上下水道設計株式会社)			
主任技術者	審査者	担当者	
田中和央	吉川三郎	田中和央	

工事名	千葉市南浦津センター汚泥処理施設建設工事 2015		
図面名称	杭伏図	縮尺	1/20 1/200
日本下水道事業団	図面番号	5	
平成 6年 3月			

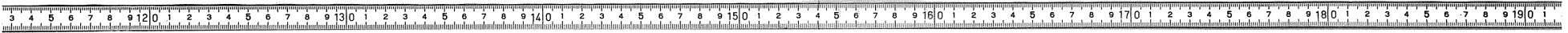


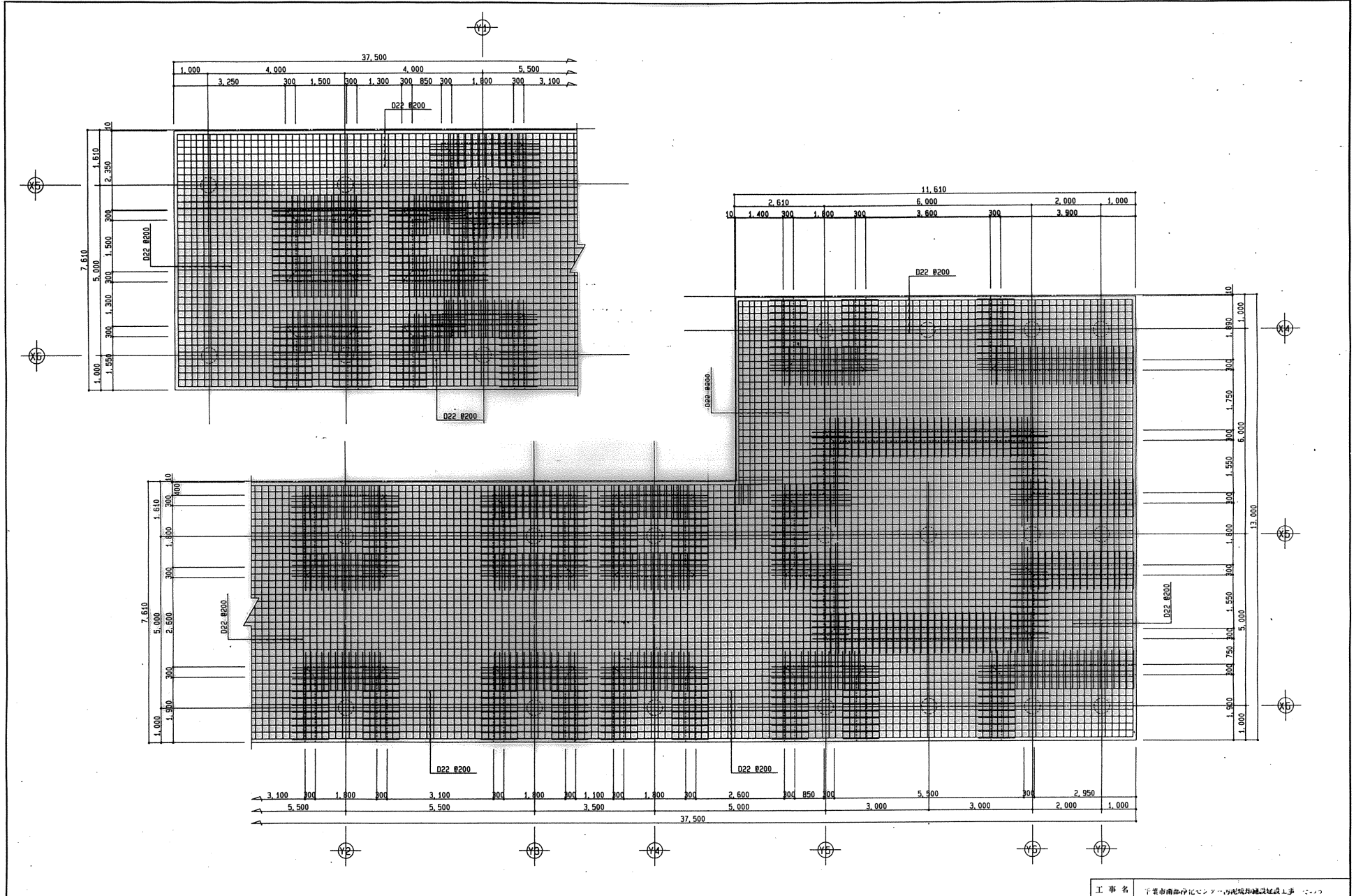


底板配筋図(上端筋) S=1/50

工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事 2005		
図面名称	底板配筋図(上端筋)	縮尺	1/50
日本下水道事業団	建設部	設計課	図面番号 3-2
平成 6年 3月			6

NJS (日本上下水道設計株式会社)		
主任技術者	審査者	担当者
田中和夫	吉川三郎	田中和夫



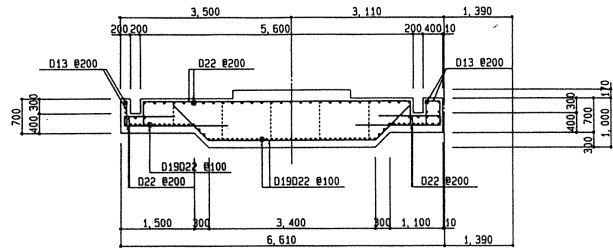


底版配筋図(下端筋) S=1/50

<b>NJS</b> (日本上下水道設計株式会社)			
主任技術者	審査者	担当者	
田中和夫	吉川三郎	田中和夫	

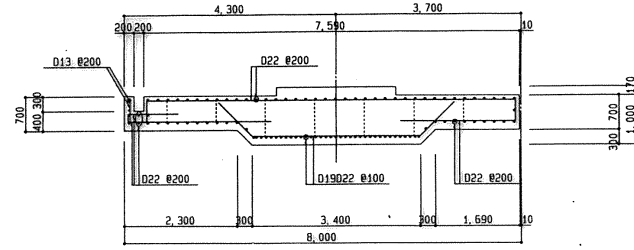
工事名	千葉県浦安市センター内処理施設建設工事		
図面名称	底版配筋図(下端筋)	縮尺	1/50
日本下水道事業団	建設局	環境部	建設課
平成 6年 3月			7





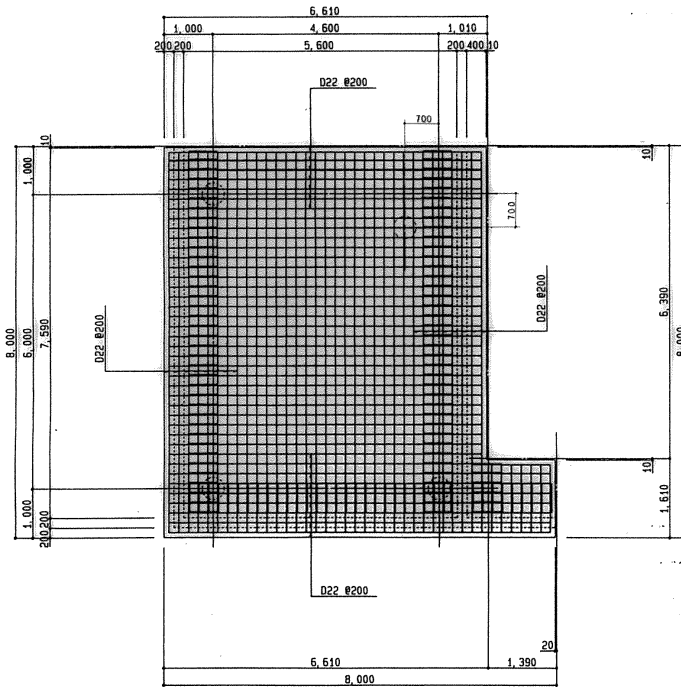
A-A 断面配筋図 S=1/50

(注記) 横止×筋は、D13 #1,000 とする。

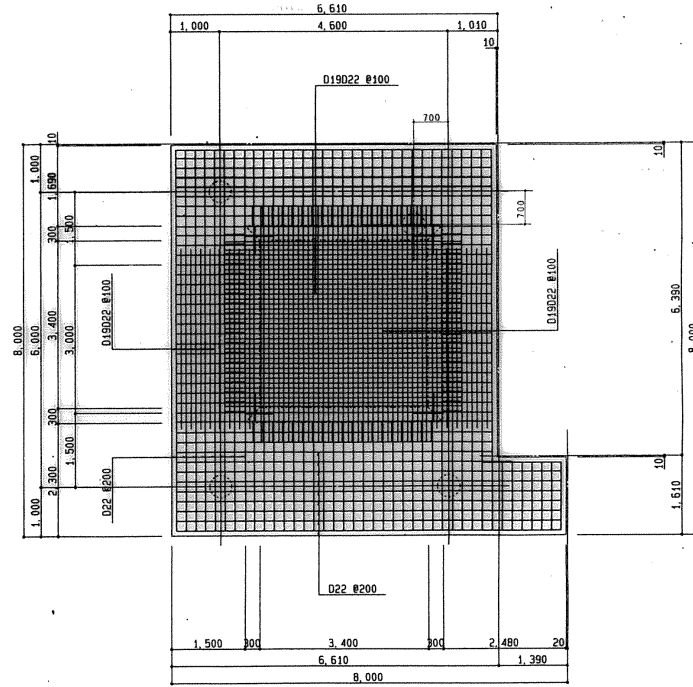


B-B 断面配筋図 S=1/50

(注記) 横止×筋は、D13 #1,000 とする。



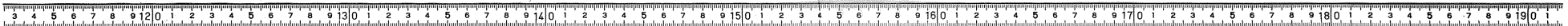
底板配筋図 (上端筋) S=1/50

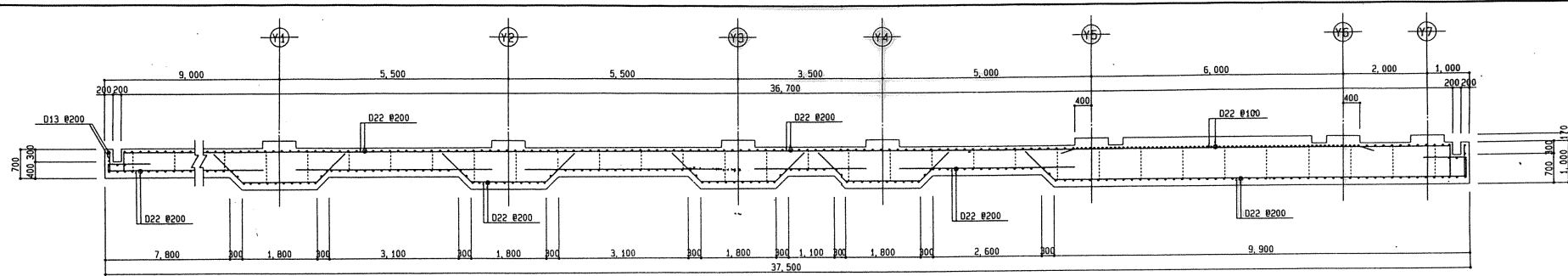


底板配筋図 (下端筋) S=1/50

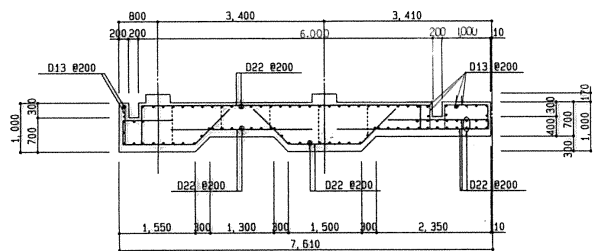
<b>NJS</b> (日本上下水道設計株式会社)		
主任技術者	審査者	担当者
田中和夫	吉川三郎	田中和夫

工事名	千葉市南部浄化センター汚泥処理施設建設工事 2015		
図面名称	断面、底板配筋図 縮尺 1/50		
日本下水道事業団	設計者	図面番号	3-1-3
平成 6 年 3 月		8	

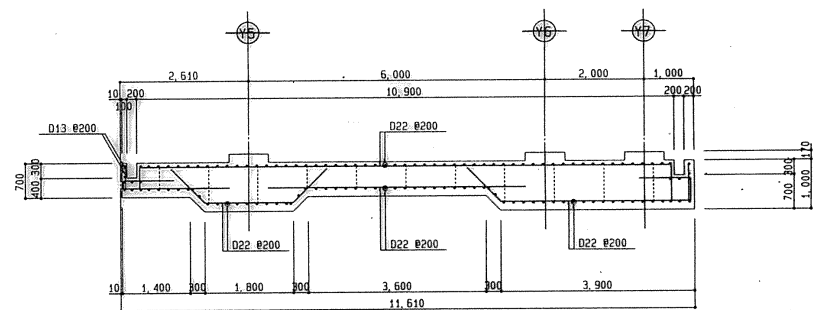




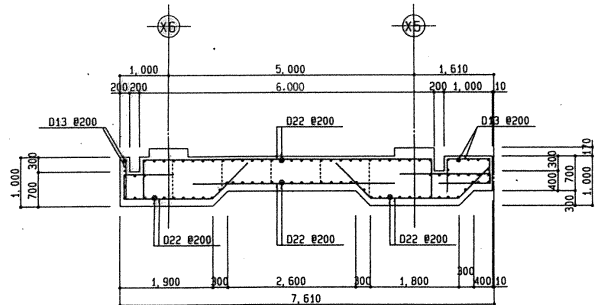
C-C 断面配筋図 S=1/50  
 (注記) 補止筋は、D13 #1,000とする。



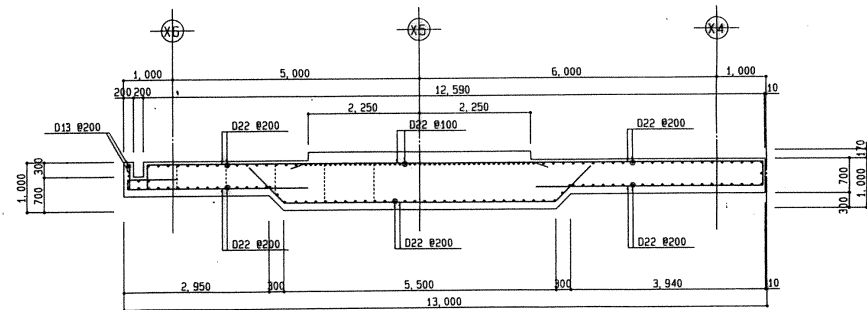
D-D 断面配筋図 S=1/50  
 (注記) 補止筋は、D13 #1,000とする。



F-F 断面配筋図 S=1/50  
 (注記) 補止筋は、D13 #1,000とする。



E-E 断面配筋図 S=1/50  
 (注記) 補止筋は、D13 #1,000とする。



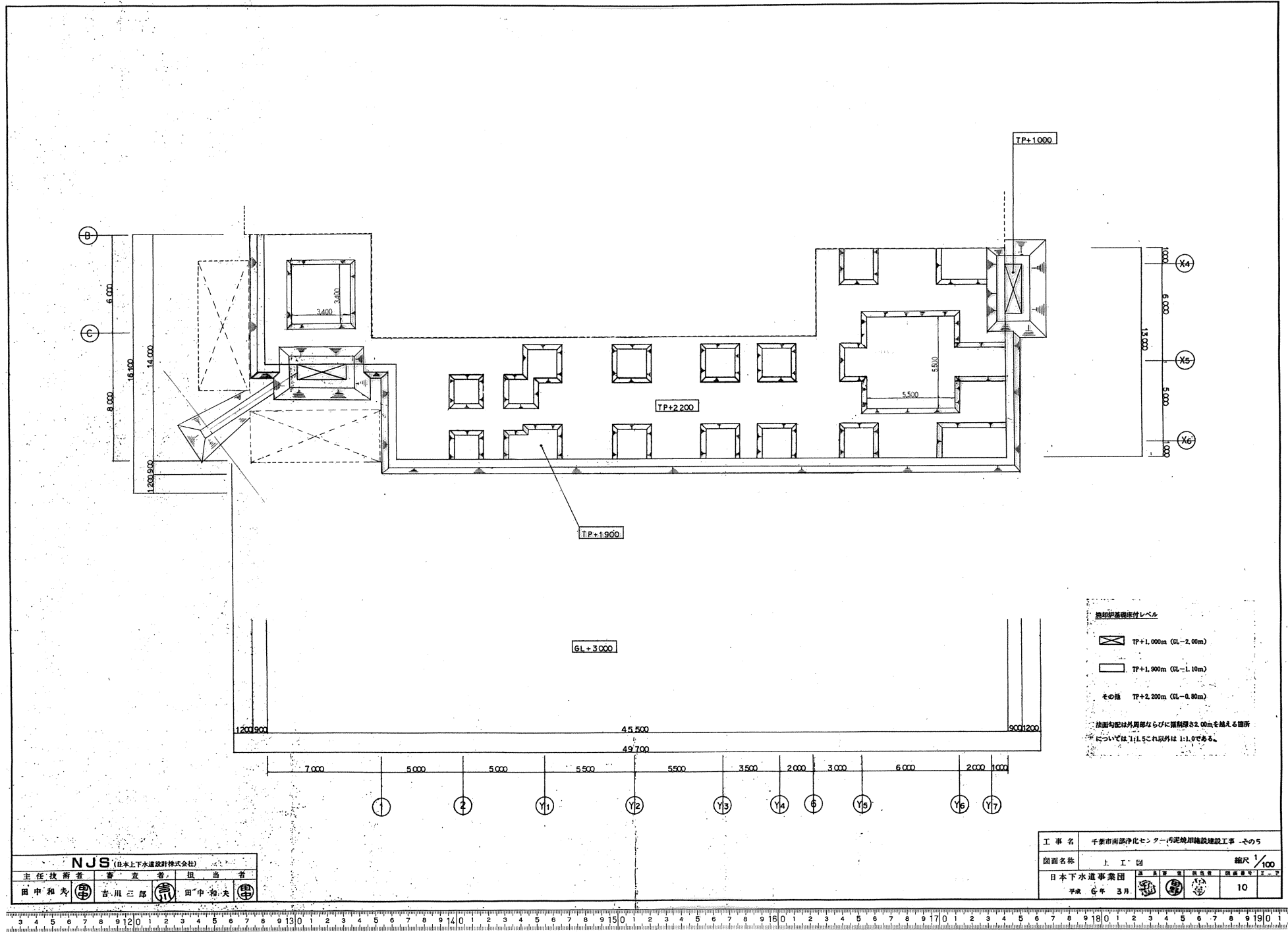
G-G 断面配筋図 S=1/50  
 (注記) 補止筋は、D13 #1,000とする。

<b>NJS</b> (日本上下水道設計株式会社)			
主任技術者	審査者	担当者	
田中和夫	吉川三郎	田中和夫	

工事名	千葉市南部浄化センター内処理施設建設工事 その5		
図面名称	断面配筋図	縮尺	1/50
日本下水道事業団	設計	監理	検査
平成 6年 3月	9		



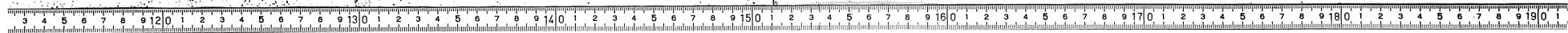




汚泥処理施設レベル  
 [Symbol] TP+1,000m (GL-2.00m)  
 [Symbol] TP+1,900m (GL-1.10m)  
 その他 TP+2,200m (GL-0.80m)  
 法面勾配は外周部ならびに傾斜径さ2.00mを超える箇所  
 については1:1.5これ以外は1:1.0である。

工事名	千原市南部浄化センター汚泥処理施設建設工事-その5		
図面名称	上工図	縮尺	1/100
日本下水道事業団	建設部	設計課	図面番号 下-下
平成 6年 3月			10

NJS (日本上下水道設計株式会社)		
主任技術者	審査者	担当者
田中和夫	吉川三郎	田中和夫



# ガスブロワー棟（土木・建築）

図 面 目 録

図面番号	図面名称	縮尺
	< 意匠図 >	
A-1	特記仕様書(1)	----
-2	特記仕様書(2)	----
-3	特記仕様書(3)	----
-4	特記仕様書(4)	----
-5	全体配置図・案内図	1/1300
-6	仕上表1	----
-7	平面図・面積表	1/100,200
-8	断面図	1/100
-9	立面図	1/100
-10	短計図	1/50,10
-11	部分詳細図	1/2,20
-12	建具位置図 天井伏図	1/100
-13	建具表	1/50
-14	建具枠廻り詳細及び記号(鋼製・鋼製軽量)	----
-15	建具枠廻り詳細及び記号(アルミ製)	----
-16	補板図	1/100
-		
-		
-		
C-1	逆流水槽構造図	1/40,20
-2	逆流水槽配筋図	1/50
-3	地下貯留タンク構造図、配筋図	1/50,20
-4	土 工 図	1/100
-5	抗 図	----
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		

図面番号	図面名称	縮尺
	< 構造図 >	
S-1	構造関係共通事項(1)	----
-2	構造関係共通事項(2)	----
-3	構造関係共通事項(3)	----
-4	構造関係共通事項(4)	----
-5	床梁伏図	1/100
-6	軸組図(1)	1/100
-7	軸組図(2)	1/100
-8	基礎リスト	1/30
-9	大梁リスト	1/40
-10	小梁リスト、壁・床版配筋表	1/30,40
-11	5通りラメン図	1/30
-12	A通りラメン図	1/30
-13	抗 伏 図	
-		
-		
-		
AM-1	建築機械設備工事仕様書	
-2	建築機械設備工事機材指定表	
-3	ブロー機 一般平面図	
-4	空調換気設備 1・2階平面図 系統図 機器表	1/100
-5	空調換気設備断面図	1/100
-		
-		
-		
-		
AE-1	建築電気設備工事仕様書	
-2	建築電気設備工事機材指定表	
-3	凡 例	
-4	電灯 動力 弱電設備 平面図	
-5	自動火災報知設備 平面及び系統図	
-6	電灯設備 断面図	1/100
-7	分電盤及び現場制御盤 結線図	
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		
-		

仕様書 (Specimen) for a wastewater treatment plant. It includes sections for: 1. Construction (I. 工事概要), 2. Construction Details (II. 建築工事仕様), 3. Material Specifications (III. 材料仕様), 4. Construction Methods (IV. 施工方法), 5. Construction Schedule (V. 工期), and 6. Construction Management (VI. 施工管理). The document contains detailed tables for material specifications, construction methods, and schedules, along with specific notes and diagrams.

Table 1: Specifications for Asfalte waterproofing (Asfalte防水). Includes sections for 'Asfalte防水' and '2.合成高分子ルーフィング防水'. It lists various products, their manufacturers, and technical specifications.

Table 2: Specifications for Ceramic Tiles (陶磁器質タイル張り). Includes sections for '1.陶磁器質タイル張り' and '2.施工業者'. It details tile types, dimensions, and installation requirements.

Table 3: Specifications for Drainage (ルーフトレン). Includes sections for '1.ルーフトレン', '2.ステンレス鋼の表面仕上げ', and '3.アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理'. It covers drainage materials, stainless steel finishes, and aluminum treatments.

Table 4: Specifications for Materials and Construction (①防水材料など). Includes sections for '1.防水材料など', '2.防水タイルの防水', and '3.仕上塗材仕上げ'. It details waterproofing materials, tiles, and topcoat finishes.

Table 5: Personnel Information. Lists project manager, designer, and contractor details, including names and roles.

Table 6: Additional Specifications. Lists specific technical notes and material details.

Table 7: Additional Specifications. Lists specific technical notes and material details.

Table 8: Project and Drawing Information. Includes project name '千歳市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事 建設工事その2', drawing title '特記仕様書 (2)', and drawing number 'A-2'.

項目	6.自動とびら	開閉機構 動力・電気式・電動機式 開閉方法・引降・昇降 構造 ※マックス・モーター ※ドア電気K ドラム電動工機KK ※アップシステムKK KK-Nのナ 電動機KK	特記事項 (16.4.2)	
	7.数量シャッター	構造による分類 シャッター・ス（鉄・鋁） 開閉機構による分類 ※上昇電動式(手動併用) ※下降電動式		(16.7.1) (16.7.1) (16.7.1) (16.7.1)
	8.防炎シャッター	構造による分類 シャッター・ス 開閉機構 ※上昇電動式(手動併用) ※下降電動式		(16.7.1) (16.7.1) (16.7.1) (16.7.1)
	9.数量シャッター	開閉機構による分類 ※手動式 構造による分類		(16.8.1) (16.8.1)
	10.器具用金物	※メーカー 器具用金物、ただし商品種別を、 ※「スチール」系の器具用金物は、必ず「スチール」系と記載すること。		(16.10.3)
	11.遮音断熱材料	遮音断熱材は、防火性能も考慮する。		(16.11.1)
	12.木製器具	器具の種類 ※A種 ※B種 ※C種 ※防火性能も考慮する。		(16.12.1) (16.12.1) (16.12.1)
	13.ガラス	フロートガラス フロート方式商品 強化ガラス 層積強化ガラス 網入りガラス 網入り強化ガラス 合わせガラス フロート網入り合わせガラス 熱硬化ガラス 熱硬化フロート強化ガラス 熱硬化ガラス 熱硬化フロート強化ガラス		(16.13.1) (16.13.1) (16.13.1) (16.13.1)
	14.ガラス留め材	留め材の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(16.14.1) (16.14.1) (16.14.1)
	15.オーバーヘッドドア	構造による分類 ※手動式 構造による分類		(16.15.1) (16.15.1)

項目	11.遮音断熱材料	遮音断熱材は、防火性能も考慮する。	特記事項 (16.11.1)	
	12.木製器具	器具の種類 ※A種 ※B種 ※C種 ※防火性能も考慮する。		(16.12.1) (16.12.1) (16.12.1)
	13.ガラス	フロートガラス フロート方式商品 強化ガラス 層積強化ガラス 網入りガラス 網入り強化ガラス 合わせガラス フロート網入り合わせガラス 熱硬化ガラス 熱硬化フロート強化ガラス 熱硬化ガラス 熱硬化フロート強化ガラス		(16.13.1) (16.13.1) (16.13.1) (16.13.1)
	14.ガラス留め材	留め材の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(16.14.1) (16.14.1) (16.14.1)
	15.オーバーヘッドドア	構造による分類 ※手動式 構造による分類		(16.15.1) (16.15.1)
	16.耐火材料	耐火材料の種類 耐火材料の種類		(16.16.1) (16.16.1)
	17.一般材料	材料の種類 材料の種類		(16.17.1) (16.17.1)
	18.鉄鋼仕上げ止め材料	材料の種類 材料の種類		(16.18.1) (16.18.1)
	19.鉄鋼のめっき面仕上げ止め材料	材料の種類 材料の種類		(16.19.1) (16.19.1)
	20.圧入材料	材料の種類 材料の種類		(16.20.1) (16.20.1)

項目	16.①建築業者	日本建築工場の職員とし、工事現場を調査し、建築工事を監督管理を行う。	特記事項 (17.6.2) (17.6.1)	
	17.10.マステック製材	製材の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(17.10.1) (17.10.1) (17.10.1)
	18.1.ビニルシート及びその他シート張り	材質の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.1.1) (18.1.1) (18.1.1)
	19.2.ビニル板タイル及びビニルタイル張り	材質の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.2.1) (18.2.1) (18.2.1)
	20.3.ビニル板木	材質の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.3.1) (18.3.1) (18.3.1)
	21.4.合成樹脂塗料	塗料の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.4.1) (18.4.1) (18.4.1)
	22.5.既製間仕切り	間仕切りの種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.5.1) (18.5.1) (18.5.1)
	23.6.石こうボード及びその他ボード張り	ボードの種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.6.1) (18.6.1) (18.6.1)
	24.7.吸音板張り	吸音板の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.7.1) (18.7.1) (18.7.1)
	25.8.天然木化粧合板フローリング張り	合板の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.8.1) (18.8.1) (18.8.1)

項目	7.吸音板張り	吸音板の種類 ※A種 ※B種 ※C種	特記事項 (18.4.1)	
	8.天然木化粧合板フローリング張り	合板の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.8.1) (18.8.1) (18.8.1)
	9.壁紙張り	壁紙の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.9.1) (18.9.1) (18.9.1)
	10.畳敷き	畳の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.10.1) (18.10.1) (18.10.1)
	11.メラミン樹脂化粧板	化粧板の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.11.1) (18.11.1) (18.11.1)
	12.断熱材	断熱材の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.12.1) (18.12.1) (18.12.1)
	13.②吸音材張り	吸音材の種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.13.1) (18.13.1) (18.13.1)
	14.ニードルパンチカーペット	カーペットの種類 ※A種 ※B種 ※C種		(18.14.1) (18.14.1) (18.14.1)
	15.工事名	千歳市南部浄化センター汚泥処理施設建設工事		建設工事その2
	16.図面名称	特記仕様書 (3)		
17.日本下水道事業団	東支社	平成 年 月		
18.図章	図章			
19.図章	図章			
20.図章	図章			
21.図章	図章			
22.図章	図章			
23.図章	図章			
24.図章	図章			
25.図章	図章			

区	項目	特記事項	区	項目	特記事項																									
22.	1. 建設済り止め	材 質 ※ステンレス鋼 (SUS304) (22.1.1) 形 式 ※ビルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り 厚 約35 取付工法 ※接着剤付用ケラップ止の 埋め込み工法 製造所 K Kアトラス (S E P) No.2325(D) K Kベスト (S350 F) ナカ工業 K K (S35 L) K Kシントウ工業 (S355 CX)	22.	20. 埋 入 用 成 形 ラ イ ン ン ン 材	製造所 ニチアス K K (ニューボスタイプ) フジニチアス K K (ハイスタタイプ)																									
	2. 黒 板	(22.1.4) <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>規格名称</th> <th>寸法など</th> <th>色 彩</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・黒 板</td> <td>黒板付黒板</td> <td>幅1</td> <td>・黒</td> <td>・平黒</td> </tr> <tr> <td>・黒 板</td> <td>黒板付黒板</td> <td>幅1</td> <td>・黒</td> <td>・平黒</td> </tr> <tr> <td>・黒 板</td> <td>黒板付黒板</td> <td>幅1</td> <td>・黒</td> <td>・平黒</td> </tr> <tr> <td>・黒 板</td> <td>黒板付黒板</td> <td>幅1</td> <td>・黒</td> <td>・平黒</td> </tr> </table>		種 類	規格名称	寸法など	色 彩	備 考	・黒 板	黒板付黒板	幅1	・黒	・平黒	・黒 板	黒板付黒板	幅1	・黒	・平黒	・黒 板	黒板付黒板	幅1	・黒	・平黒	・黒 板	黒板付黒板	幅1	・黒	・平黒	21. 鋼鉄製マンホール蓋	型 式 ・防錆型 ・防汚防臭型 ・防臭防汚型 厚 度 ・T-2 ・T-4 ・T-7等 アーク入り (・凸 ・ ) 製造所 K K長谷川鋼工業 大阪アトラス工業 K K 福西鋼材 K K K K丹井鋼工業 K K小島製作所 第一機材 K K ニックコ鋼工業 K K カネソウ K K 伊藤鋼工業 K K G K大塚鋼工業 中環工業 K K
	種 類	規格名称		寸法など	色 彩	備 考																								
	・黒 板	黒板付黒板		幅1	・黒	・平黒																								
	・黒 板	黒板付黒板		幅1	・黒	・平黒																								
	・黒 板	黒板付黒板		幅1	・黒	・平黒																								
	・黒 板	黒板付黒板		幅1	・黒	・平黒																								
	3. 扉 内 面 示 板	か ( ※アルミニウム製 ・ステンレス製 両面付板 ※特殊レザー ・ビニルレザー ・ラシャ ・コルク (規格ビニール)		22. 異 機 台 等	製造所 K K小島製作所 K K協栄製作所 K Kアルトン アパレルテック製作所 K K ヤマシ K K K Kイートン																									
	4. カ ー テ ン	形式、お色、工法 (22.3.1) (22.3.2) (22.3.3) (22.3.1)(B) <table border="1"> <tr> <th>工 業 用</th> <th>各 種 品 質</th> <th>ひだの規格</th> <th>形 式</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・A型(両面)・C型</td> <td>・引込・引上げ</td> <td>・電動・ひも引込・手引込</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・A型(両面)・C型</td> <td>・引込・引上げ</td> <td>・電動・ひも引込・手引込</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・A型(両面)・C型</td> <td>・引込・引上げ</td> <td>・電動・ひも引込・手引込</td> </tr> </table> 標準用カーテンの両端、上端及び目付合わせの寸法は ※300以上		工 業 用	各 種 品 質	ひだの規格	形 式	備 考			・A型(両面)・C型	・引込・引上げ	・電動・ひも引込・手引込			・A型(両面)・C型	・引込・引上げ	・電動・ひも引込・手引込			・A型(両面)・C型	・引込・引上げ	・電動・ひも引込・手引込	23. トップライト	※ポリカーボネート製物類 ・FRP製 ・アクリル製物類 型 式 単一型 ・特殊型 製造所 J J S A 4113の規格品とする。 形状寸法(mm) <table border="1"> <tr> <td>○正方形( )</td> <td>145x145x95</td> </tr> <tr> <td>○長方形( )</td> <td></td> </tr> </table> グラスの色 ○無色 ○着色( ) 規格による規格 ○乾式ガラスブロック ・両面ガラスブロック 製造所 ※製造所の仕様による ・ステンレス	○正方形( )	145x145x95	○長方形( )		
	工 業 用	各 種 品 質		ひだの規格	形 式	備 考																								
				・A型(両面)・C型	・引込・引上げ	・電動・ひも引込・手引込																								
				・A型(両面)・C型	・引込・引上げ	・電動・ひも引込・手引込																								
				・A型(両面)・C型	・引込・引上げ	・電動・ひも引込・手引込																								
	○正方形( )	145x145x95																												
	○長方形( )																													
	5. カ ー テ ン レ ー ル	材 質 ※ステンレス製 ・アルミニウム製 (22.3.4) 形 式 ※D型又は内巻 ・C型		24. グラスブロック	材 質 ○鋼製(規格品のみ) ・ステンレス製 厚 度 ○500g/w ・T-2 製造所 神崎村工業 K K K Kダイケル K K誠川製鋼所 カネソウ K K 第一機材 K K 中環工業 K K																									
	6. 映 影 ア イ ラ イ ン	材 質 ※アルミニウム合金製 ・ (22.4.1) (22.4.2) 取付方式 ※ギヤ方式 ・ワード式 スラットの形状 ※規格品25mm		25. グレーティング	材 質 ○鋼製(規格品のみ) ・ステンレス製 厚 度 ○500g/w ・T-2 製造所 神崎村工業 K K K Kダイケル K K誠川製鋼所 カネソウ K K 第一機材 K K 中環工業 K K																									
	7. アルミニウム製 カーテンボックス及び アラインドボックス	規格仕様 ※B-1 ・B-2 製造所 田中金属 K K バイロット万葉 K K K Kマシケン 日本ボックスレール K K アルミニウム製物類の製造所		26. 開閉トイレブース (SUS304編み付)	※ノリイン鋼製製材又はアルミ鋼製製材使用 製造所 K Kイートン K K鋼材製作所 信越メッキ K K K Kニチイ K K内田洋行 コクサ K K K Kコマツアール・チーレン ナカ工業 K K コマニ K K																									
	8. アコーデオンドア	材 質 ※ビニルレザー(防汚加工品) 採寸法(mm) ※約230 ※約20 製造所 既製アラインド工業 K K 空川アラインド工業 K K K Kニチイ		27. 防 鳥 網	ステンレス平編み SUS 304 №1.5 2.5メッシュ																									
9. 旗 ざ ろ	材 質 ※アルミニウム製 採寸法 ※チーフ型 ・同一規格型 高さ m 製造所 K Kサンポール (サンポール) 昭裕ポール K K (昭裕アルミポール) 住友特殊鋼工業 K K (アルポール)	28. 床 間 接 材 の 取 合 い 目 地 等	・既製品 ※ステンレス製寸法 4mmx12mm ・ステンレス製「型」規格品(外径2mm)																											
10. 旗 ざ ろ 受 金 物	材 質 ※ステンレス製 製造所 太陽鋼工業 K K 杉田スエー K K	29. 既 製 浴 室 天 井 材	製造所 松下電工 K K (イタリフ) フタバ化学工業 K K (イタリ6mm) 大塚工業 K K (イタリフ)																											
11. 業者表示など	①業者札 ※欄外(B 欄外) ・抽出し( 欄外) ※シルクスクリーン印刷 ・エタノール製 ・案内板( 欄外) ・取扱説明書(欄外) ( 欄外) ※シルクスクリーン印刷 ・エタノール製 ・ピクトグラフ( 欄外) ※シルクスクリーン印刷 ・ ・ヒラキ等( 欄外)	30. 吊 フ ッ ク	<table border="1"> <tr> <th>約 計 型</th> <th>U 型</th> <th>吊 工 業 用</th> </tr> <tr> <td>1.1</td> <td>→ ( 欄外)</td> <td>→ ( 欄外)</td> </tr> <tr> <td>2.1</td> <td>→ ( 欄外)</td> <td>→ ( 欄外)</td> </tr> <tr> <td>3.1</td> <td>→ ( 欄外)</td> <td>→ ( 欄外)</td> </tr> <tr> <td>4.1</td> <td>→ ( 欄外)</td> <td>→ ( 欄外)</td> </tr> </table> 製造所 K K日本ビート又は同等品以上とし許容荷重を表示する	約 計 型	U 型	吊 工 業 用	1.1	→ ( 欄外)	→ ( 欄外)	2.1	→ ( 欄外)	→ ( 欄外)	3.1	→ ( 欄外)	→ ( 欄外)	4.1	→ ( 欄外)	→ ( 欄外)												
約 計 型	U 型	吊 工 業 用																												
1.1	→ ( 欄外)	→ ( 欄外)																												
2.1	→ ( 欄外)	→ ( 欄外)																												
3.1	→ ( 欄外)	→ ( 欄外)																												
4.1	→ ( 欄外)	→ ( 欄外)																												
12. 天 井 見 切 縁	材 質 ※アルミニウム製(防汚加工品)	31. ホ イ ス ト レ ー ル	(22.5) (22.6) (22.7) (22.8) (22.9) (22.10) 欄外規格品 SUS417の規格品 取付ボルト JISの規格品(寸法F 10 F) アンカーボルト 材料は JIS3101の鋼 (S45C) としボルトの規格及び寸法は引継ぎとし、 両者表示 見解に相違に許容荷重を表示する。																											
13. 点 検 口	天 井 材 質 ※アルミニウム製(表面は両面仕上げならぬ) 寸法 ※400x400 ※600x600 床 材 質 ※アルミニウム製(表面は両面仕上げならぬ) 寸法 ※400x430 ※600x600 製造所 天井 K Kダイケル ナカ工業 K K K Kマシケン 昭裕アルミ製材 K K 昭裕ロック K K 大塚工業 K K 床 第一機材 K K K Kダイケル ナカ工業 K K 昭裕アルミ製材 K K K Kベスト カネソウ K K	32. 浴 槽 (ふた共)	材 質 ※1575mm ・ステンレス ・FRP 大きさ																											
14. 用 上 丸 籠	※ステンレス製 SUS304 №2仕上げ	33. 開 口 部 ふ た	材 質 ・FRP製 ・合成樹脂製 許容荷重 ※500kg/wかつ中央集中荷重100kg/径以上 許容たわみ ※1/200以下 受荷に付しても開閉以上の耐力とする。 形状その他 ※図外																											
15. ステンレス流し台 (SUS 304)	※器具仕立製品(トラップ付) ・その他の製品 開口 ・1200 ( 欄外) ・1500 ( 欄外) ・1800 ( 欄外)	34. 既 製 Exp. J.	材 質 ※アルミニウム製 ・ステンレス製 製造所																											
16. つ り 戸 だ な	※器具仕立製品 ・その他の製品 高さ ・500 ・700 ・1000 開口 ・600 ( 欄外) ・900 ( 欄外) ・1200 ( 欄外)																													
17. コ ン ロ 台	※器具仕立製品 ・その他の製品 ※バックガード付 ・バックガードなし 開口 ・600 ( 欄外) ・700 ( 欄外)																													
18. 水 切 り だ な	※ステンレス製 長さ・1200 取付・1段 ( 欄外) ・高さ1500 取付・1段 ( 欄外) ・2段 ( 欄外) ・2段 ( 欄外)																													
19. か ざ ろ 籠	型 式 ・30 ※ ・60 ※ ・120 ※ ・300 ※ 製造所 東京鋼工業 K K その他器具仕立製品の製造所																													

3. 10.

★

工事名	千葉県南部浄化センター 汚泥焼却施設補設工事	建設工事その2
図面名称	特記仕様書 (4)	
日本下水道事業団 東京支社	課長 室長 担当 図面番号	3-10
平成 年 月	A-4	

仕 上 表

共通事項	略号	内外部仕上及び詳細番号
1. 外部仕上及び内、外部仕上物の適用分類、詳細番号は、◎印のついたものを適用する。 2. 仕上に記載の仕上番号のうち、1-02-3は建築工事標準仕様書(建設大臣省庁等庁舎建設部)を示し、A-02-3は建築標準図(詳細)(日本下水道事業団編)を示す。 3. 納品以外の水、床の材料は、OPとする。但し、相違期は除く。 4. 付着物のうち、管毛札、床点検口、換気口、換気扇、室内板、ピクトグラフ、階数表示板等は、平面図による。 5. 付着物のうち、カーテンボックス、ブラインドボックス、ブラインド、天井点検口等は、天井図による。 6. P.F.板、木毛板等の打込み箇所は、別図による。 7. 内装の見え出りとなるP.F.板打込み部分は、GB◎12面張り(細目短接工法)とし、塗装は、その部屋の壁面と同様とする。 8. 壁のボード張りは本平方向に貼手は設けない。 9. 天井仕上りボード張りのうち、GB(T)及びRB(下地GB共)は突付け張りとし、天井開口縁はアルミ製、天井付き目地とする。 10. 直接地床に接する内部床のコンクリート下地には、防湿層としてポリエチレンフィルム◎0.15の敷込みを行う。ただし、床仕上げがビニル床フィルム、ビニル床シート及び合成樹脂床、床用塗料の場合とする。 11. 打込仕上げの出隅部分は、面取りを行う。	<p>C コンクリートまたはコンクリートブロック</p> <p>W 水道下地</p> <p>S 軒裏長等下地</p> <p>GB 石こうボード</p> <p>GB(T) 化粧石こうボード(トラバーチン)</p> <p>GB(W) 木目化粧石こうボード</p> <p>ケイカル板 珪石板セラミック化粧ケイカルシウム版</p> <p>ケイカル板(P) 珪石板セラミック化粧ケイカルシウム版</p> <p>RB トラックウール化粧珪石板 トラバーチン模様</p> <p>RB (凹凸) ロックウール化粧珪石板 凹凸模様</p> <p>PP板 ポリスチレンフォーム板</p> <p>木毛板 木毛セラミック板</p> <p>T.B. テラゾブロック</p> <p>外装薄塗材(C) 外装セメント系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>外装薄塗材(E) 外装合成樹脂エマルジョン系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>内装薄塗材(C) 内装セメント系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>内装薄塗材(E) 内装合成樹脂エマルジョン系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>薄塗材(C) セメント系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>薄塗材(E) 合成樹脂系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>薄塗材(RS) 合成樹脂系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>OP 合成樹脂系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>EP 合成樹脂系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>TP 合成樹脂系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>GP グラフアイト系薄塗材仕上げ塗材</p> <p>VP 珪石セラミック化粧エナメル塗り</p> <p>AP アクリル樹脂エナメル塗り</p> <p>FP フラッシュエナメル塗り</p> <p>RP 珪石セラミック化粧エナメル塗り</p> <p>CL クリヤラック塗り</p> <p>AC アクリル樹脂エナメル塗り(アクリル樹脂系)</p> <p>UV クレジット樹脂エナメル塗り</p> <p>OS 油性ステイン塗り</p> <p>マスタック マスタック塗料塗り</p>	

外部仕上表

床	壁	外 装	屋 根	パラペット	バルコニー	ひ ざ し	軒 天	備 考	
・珪石質タイル ・コンクリート仕上げ(A) ・モルタル塗り	・珪石質タイル ・コンクリート打ちし(B)	・珪石質タイル ◎コンクリート打ちし(B)の上 薄塗材(RE)	下地 ◎コンクリートにて仕上げ(B) 防水層 ◎アスファルト防水(A-1) 地床材 ◎ポリエチレンフィルム◎0.15	押 え ◎無筋コンクリート(B)◎80 補強用鋼線金網◎6φ-100◎ 仕 上 ◎押えコンクリートにて仕上げ(B)	珪 木 ◎アルミ既成品◎設置標準用E-01-1 立上り防水押え◎5-01 ◎5-02-1 ◎5-11	仕 上 ・珪石質タイル ・珪石質タイル ・コンクリート打ちし(B)の上、薄塗材(RE)	防水層 ・アスファルト防水( - ) ・合成成分フルーファンの防水◎2.0 ・塗膜防水	・珪石質タイル ◎コンクリート打ちし(B)の上、薄塗材(RE) ・金属板( )	・金属成型板 ケイカル板AP ◎コンクリート打ちし(C) AP

内部仕上表

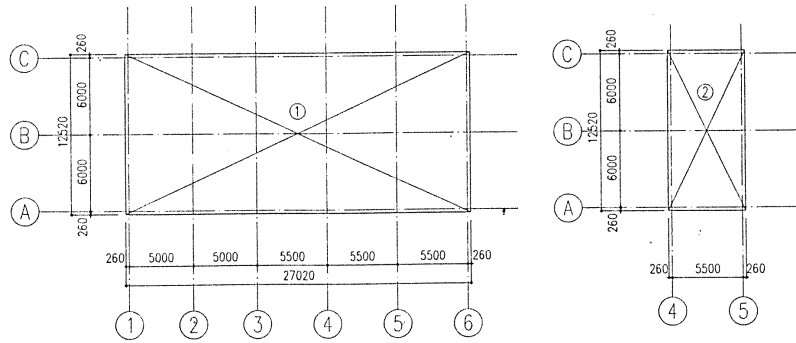
階	室 名	床	床			壁			天井			付 属 物			備 考														
			下 地	仕 上	詳細番号	下地	仕 上	高さ	詳細番号	下地	仕 上	高さ	詳細番号	柱型仕上		下地	仕 上	高さ	詳細番号	梁型仕上	土 木	鏡 類	鏡類設置	ブラント設置					
1 階	誘引ファン室	C	床用塗料 C全にて	1-01-2	C	モルタル幅本	100	2-11-5	C	モルタル塗	2625	2-02-4	C	グラスウール	2-02-1	C	打ちし	C	グラスウール	スラブ	3-01-9 B-02-2	C	打ちし						
	ガスボクスタ	C	床用塗料 C全にて	1-01-2	C	モルタル幅本	100		C	C			C	打ちし	C	C	打ちし	C	外装薄塗材(E) 木毛板	スラブ	3-01-9	C	打ちし						
	既設出室	C	C全にて 断熱C◎200	1-01-2	C				C	V P			C	打ちし	C	C	打ちし	C	外装薄塗材(E) C	スラブ	3-01-9	C	打ちし		グレーチング				
	プロア室	C	床用塗料 C全にて	1-01-2	C	モルタル幅本	100	2-11-5	C	モルタル塗	2625	2-02-4	C	グラスウール	B-02-2	C	打ちし	C	グラスウール	スラブ	B-02-2	C	打ちし						
2 階	換気ファン室	C	床用塗料 C全にて	1-01-2	C	モルタル幅本	100	2-11-5	C	モルタル塗	2625	2-02-4	C	グラスウール	B-02-2	C	打ちし	C	グラスウール	スラブ	B-02-2	C	打ちし						
	チャンパー室	C	床用塗料 C全にて	1-01-2	C	モルタル幅本	200		C	グラスウール			C	打ちし	C	グラスウール	B-02-2	C	グラスウール	スラブ	B-02-2	C	打ちし						
	給気清音室	C	床用塗料 C全にて	1-01-2	C	モルタル幅本	200		C	グラスウール			C	打ちし	C	グラスウール	B-02-2	C	グラスウール	スラブ	B-02-2	C	打ちし						
	排気清音室	C	床用塗料 C全にて	1-01-2	C	モルタル幅本	200		C	グラスウール			C	打ちし	C	グラスウール	B-02-2	C	グラスウール	スラブ	B-02-2	C	打ちし						

日本上下水道設計株式会社  
主任技術者 田中和夫 監 査 員 吉川 三郎 田中 康廣

仕上材料の備考	材 料 名	種 別	型 (%)	天井 (%)	備 考	材 料 名	種 別	型 (%)	天井 (%)	備 考
	石こうボード	仕上	12	12	不燃第1003号	ロックウール吹付		20	10	不燃第1023号
	石こうボード	下地	9	9	不燃第2015号	珪石繊維付けいれんケイカル板		10	10	不燃第1001号
	化粧石こうボード	仕上	9	9	不燃第1004号	ポリスチレンフォーム保温		25	25	
	木目化粧石こうボード	仕上	9	9	不燃第2018号					
	ロックウール化粧珪石板	仕上		12	不燃第1021号					

工事名 千歳市南都浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)  
図面名称 仕上表1  
日本下水道事業団  
A-6



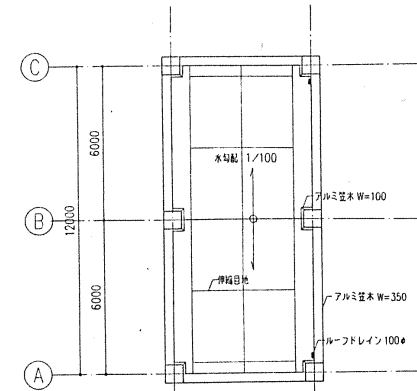


建築面積 S=1/200

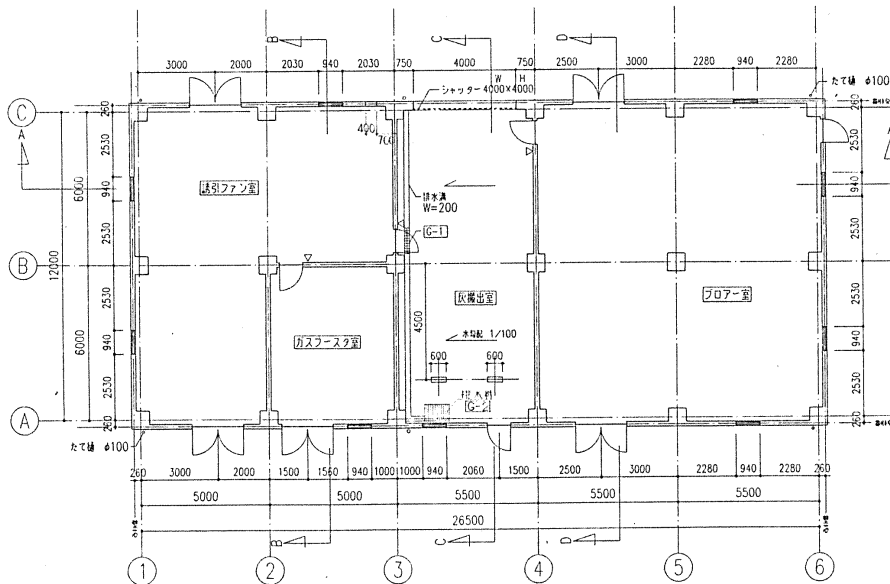
建築面積 S=1/200

記号	計算式	M <sup>2</sup>
①	27.02 x 12.52	338.29
②	6.02 x 12.52	75.37

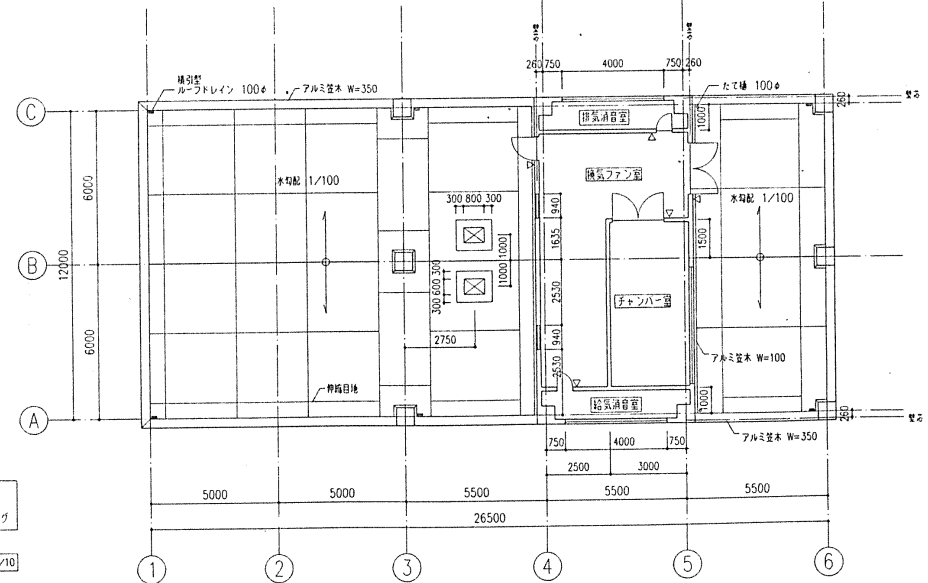
面積表 (M <sup>2</sup> )		計算式
建築面積	①	338.29
延床面積	① + ②	413.66



尺階平面図 S=1/100



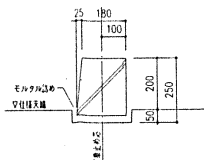
1階平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100

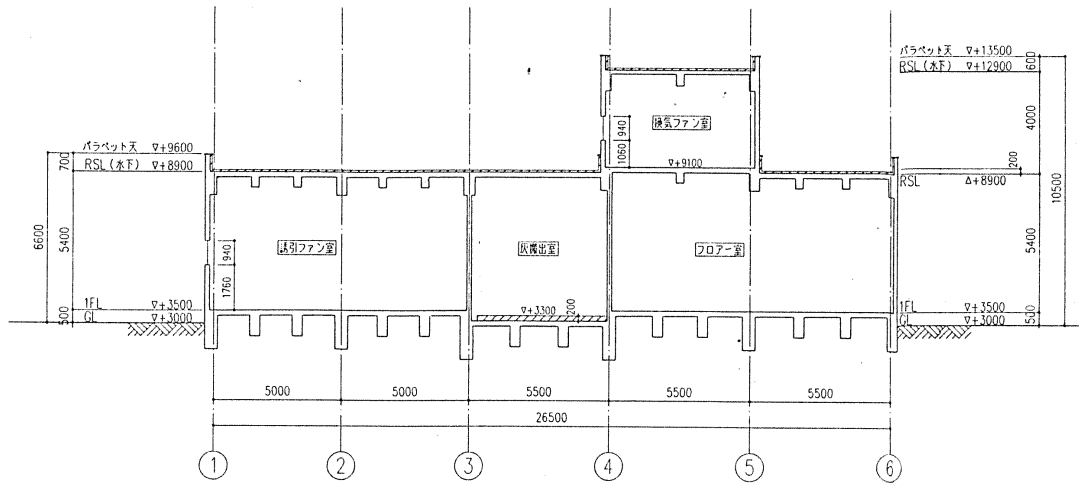
凡 例  
 ○: 変位  
 □: クレーニング

垂直寸法図 S=1/10

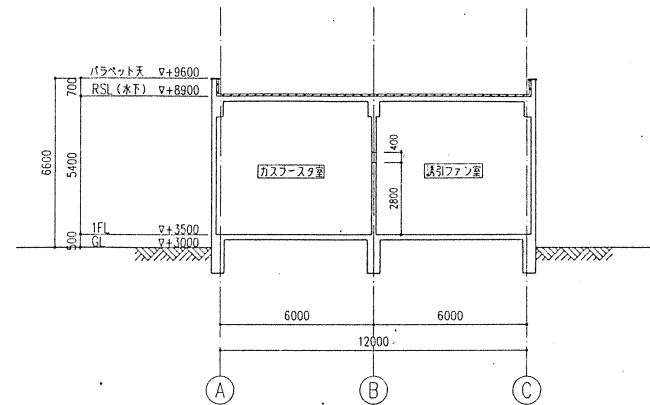


日本上下水道設計株式会社  
 主任技術者 田中 和夫  
 設計者 青川 三郎  
 監理者 中村 康廣

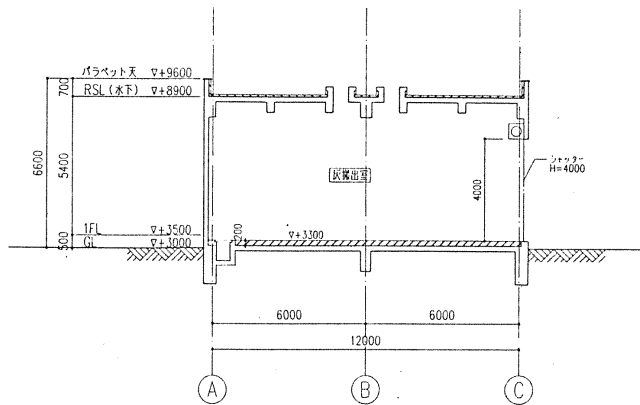
★ 工事名 千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)  
 図面名称 平面図・面積表 S=1/100・1/200  
 日本上下水道事業団  
 A-7



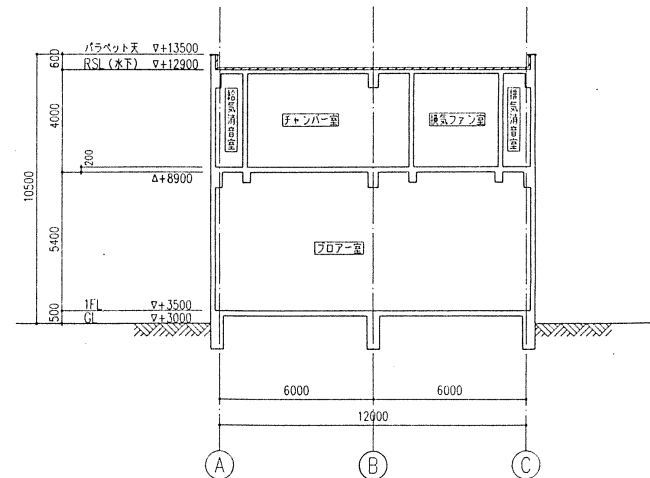
A-A断面図 S=1/100



B-B断面図 S=1/100



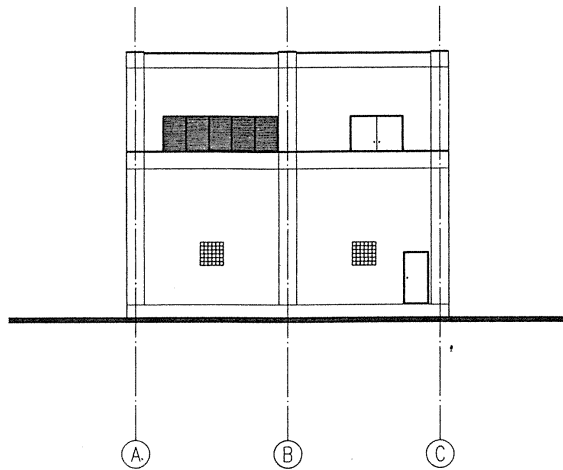
C-C断面図 S=1/100



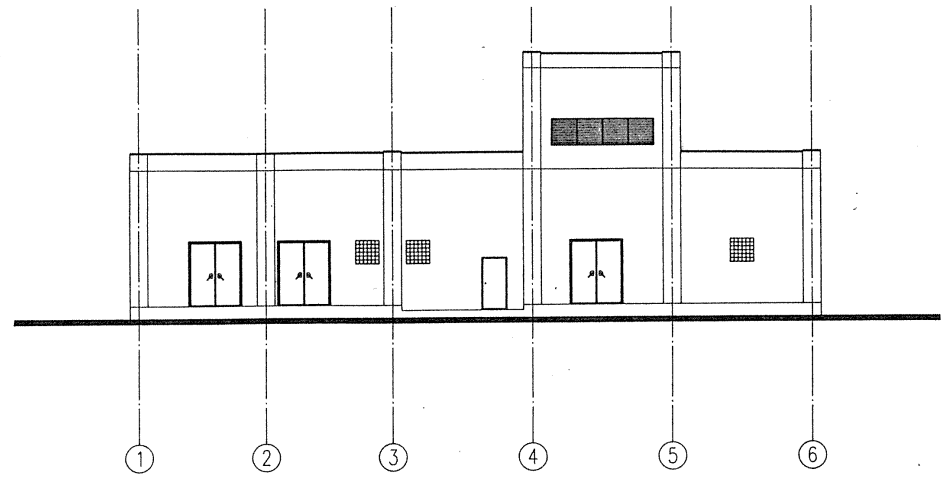
D-D断面図 S=1/100

日本上下水道設計株式会社  
 主任技術者 田中 和夫 監理 吉川 三郎 設計 中村 康廣

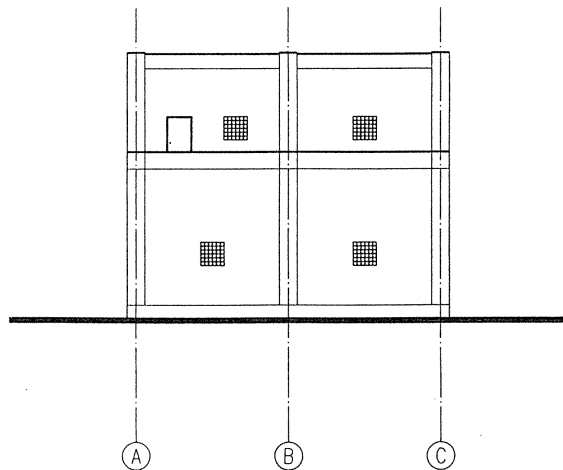
★	工事名	千葉県南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)
	断面図	S=1/100
	日本下水道事業団	A-8



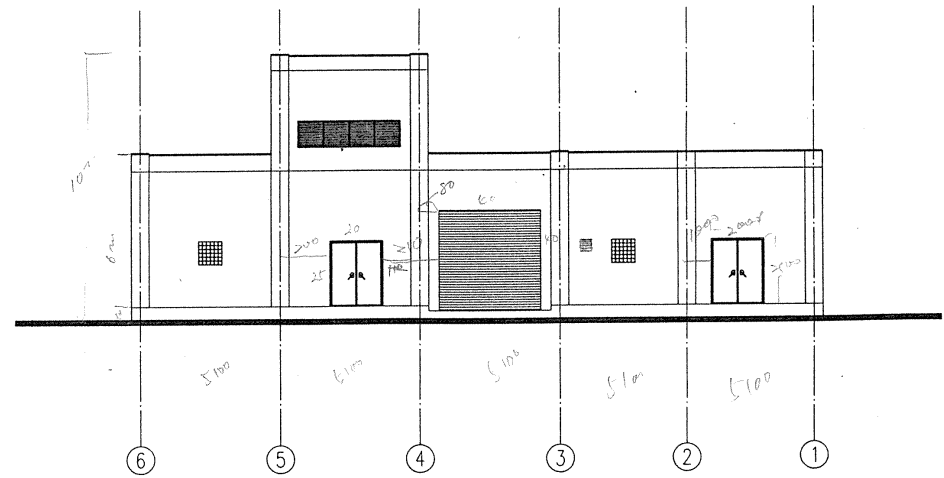
東側立面図 S=1/100



南側立面図 S=1/100



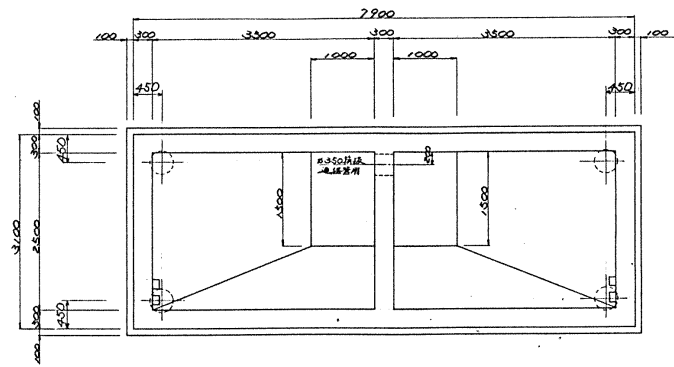
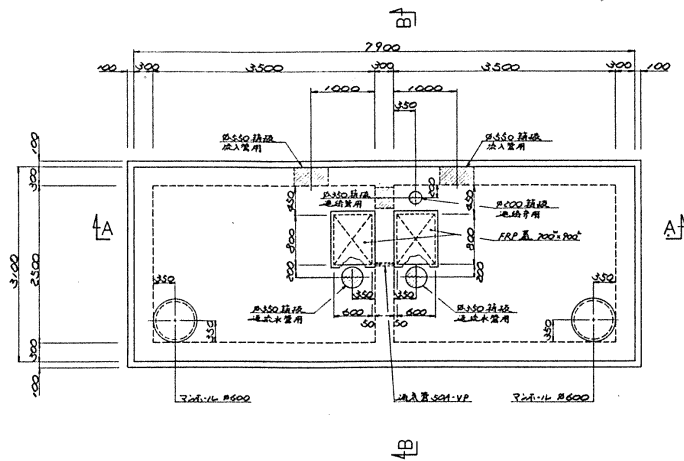
西側立面図 S=1/100



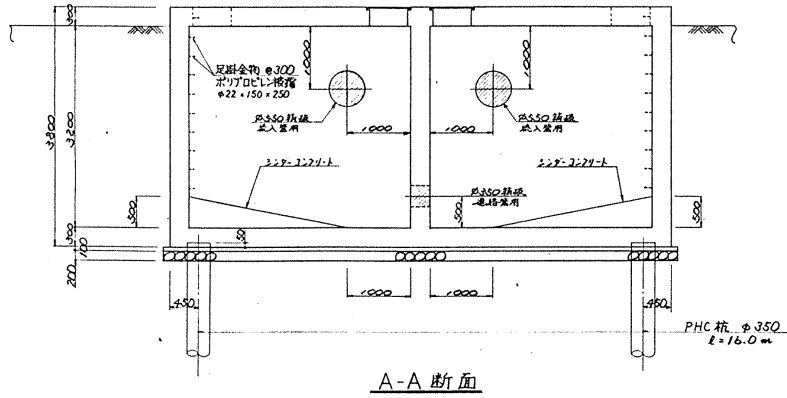
北側立面図 S=1/100

日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	番	員	担
田中和夫	吉川 三部	中村 康廣	

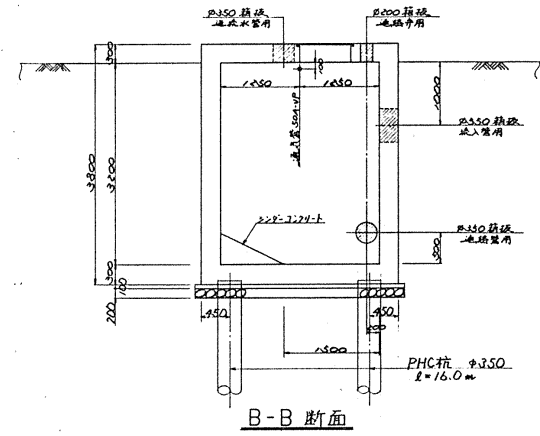
★	工事名	千葉県南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)		
	立面名称	立面図 S=1/100		
	日本下水道事業団	年度	月	日
				A-9



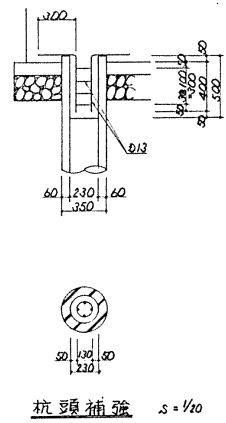
下部詳細



A-A 断面

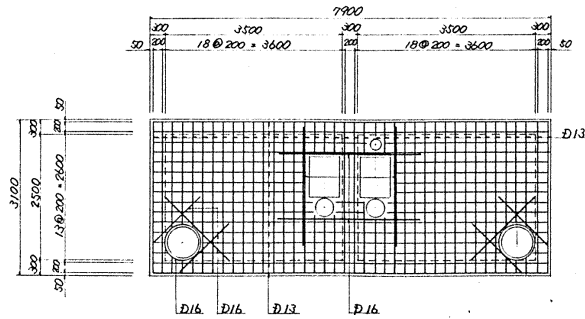


B-B 断面

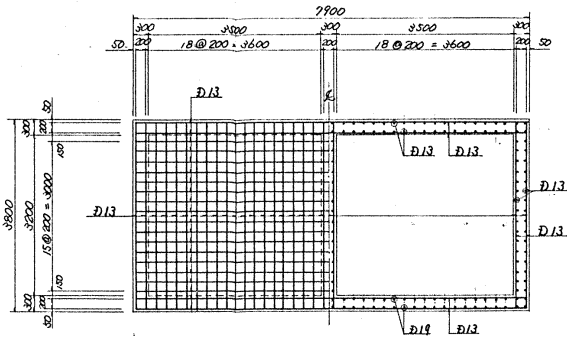


日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	設計者	担当者	
田中和夫	吉川三郎	田中和夫	

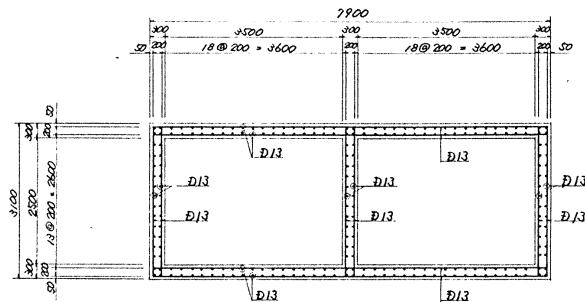
工事名	千葉市南部浄水センター汚泥焼却施設建設工事(その2)		
図面名称	返流水槽 構造図	1:40.20	
日本下水道事業団	設計者	担当者	図面番号
平成 年 月			C-1



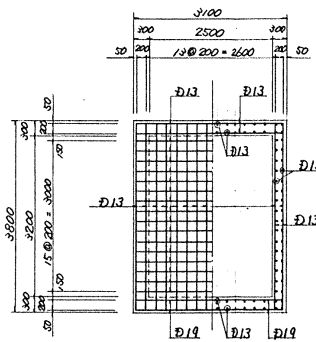
頂版配筋図



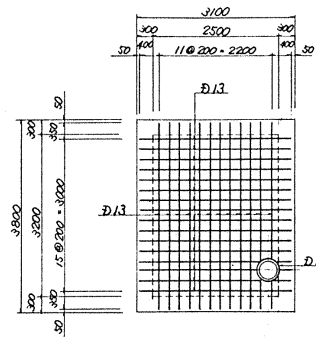
側壁配筋図



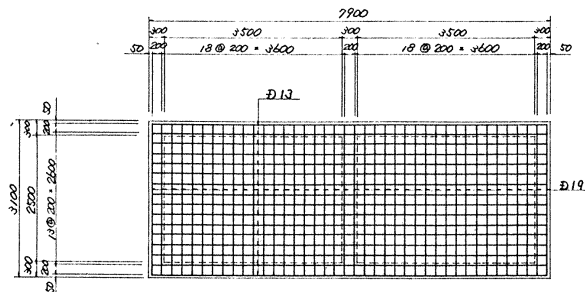
平断面配筋図



側壁配筋図



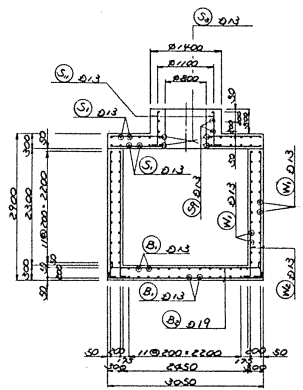
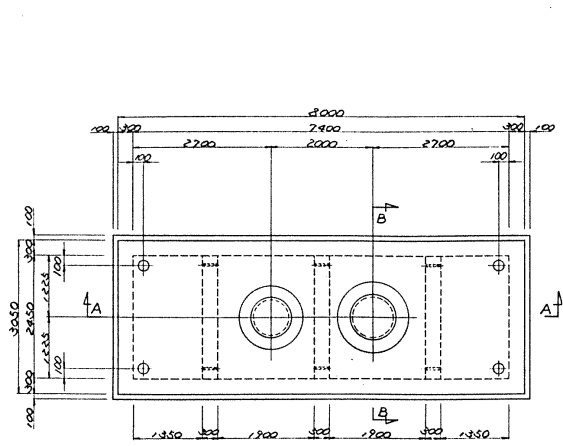
仕切壁配筋図



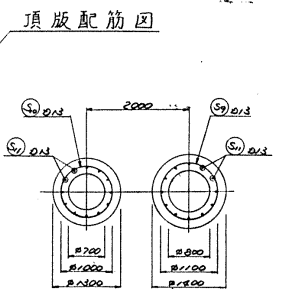
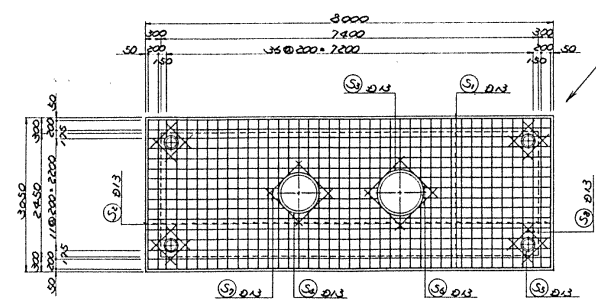
底板配筋図

日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	審査員	担当者	
田中和夫	吉川三郎	田中和夫	

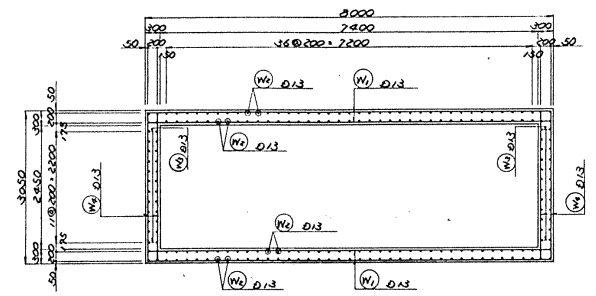
工事名	千葉県南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(402)		
図面名称	返流水槽配筋図	1:50	
日本下水道事業団	支社	課	図番
中城	年	月	C-2



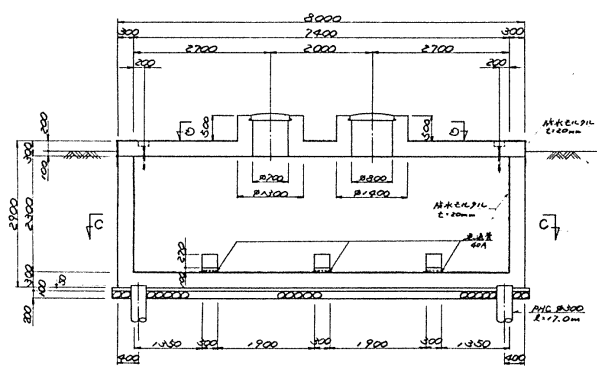
B-B断面配筋図



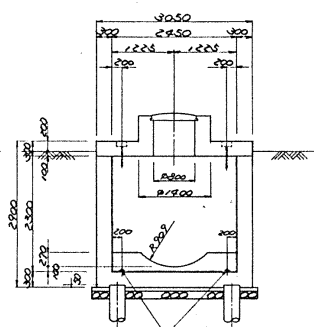
D-D断面配筋図



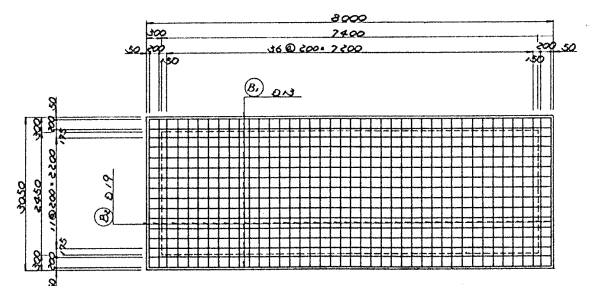
C-C断面配筋図



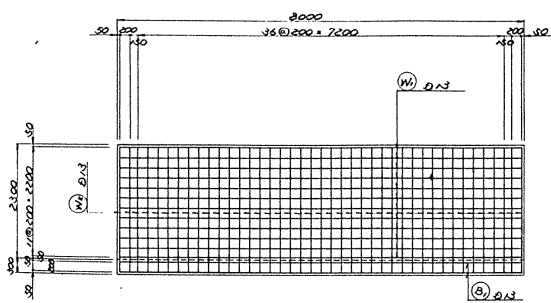
A-A断面



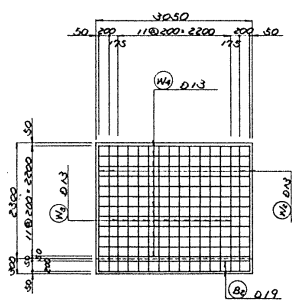
B-B断面



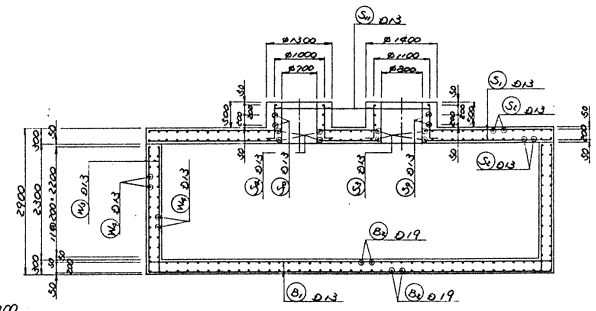
底版配筋図



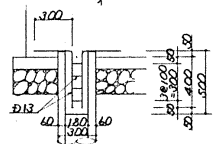
側壁配筋図(長辺)



側壁配筋図(短辺)



A-A断面配筋図

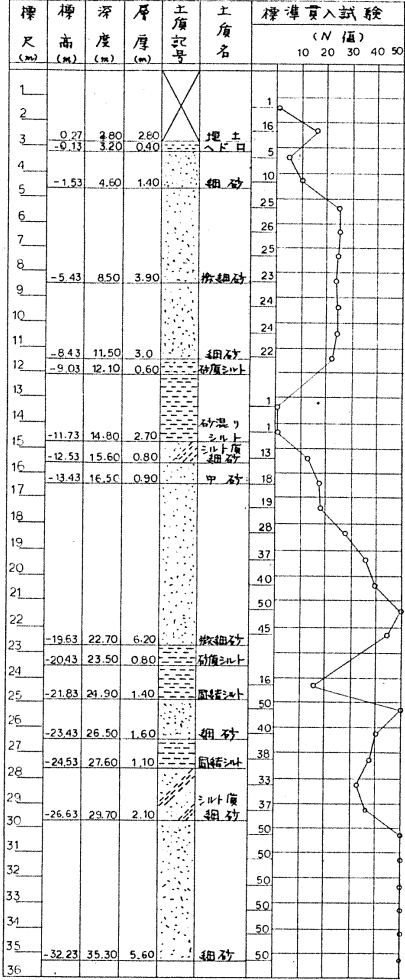


抗頭補強 s=1/20

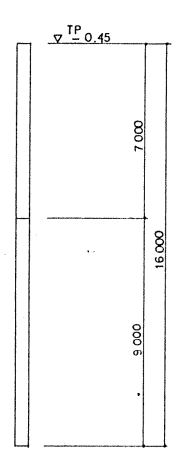
日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	審査員	担当	
田中和夫	吉川三郎	田中和夫	

工事名	千葉県南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(2)		
図面名称	地下貯油タンク構造図・配筋図	1:50.20	
日本下水道事業団	平成 年 月	C-3	

地点番号 NO1 標高 TP 3.07

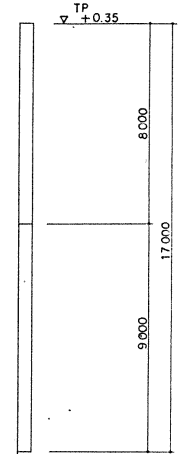


返流水槽



工法 プレボリング工法  
 杭仕様 PHC(A) φ350 Ra=347#  
 本数 4本

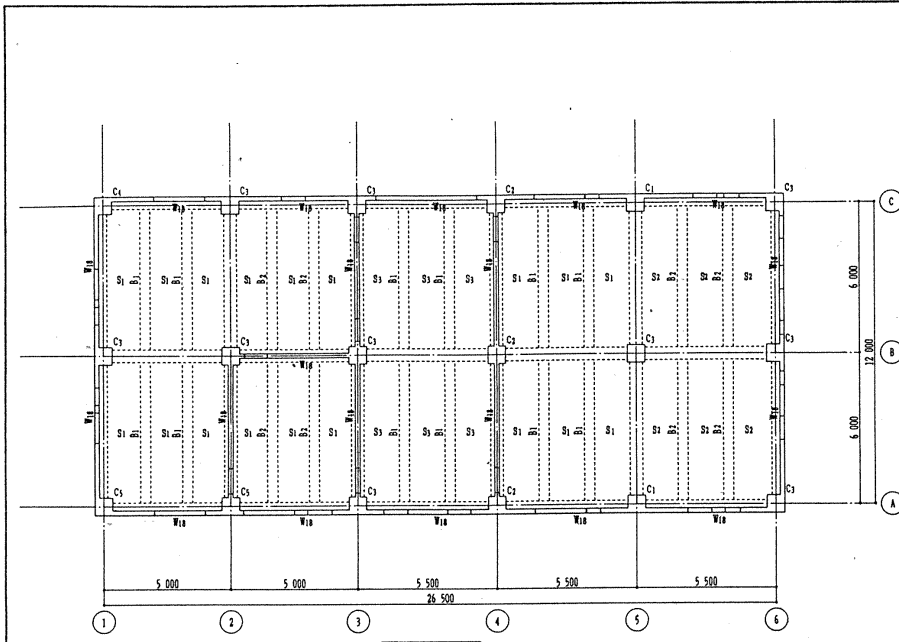
地下貯油タンク



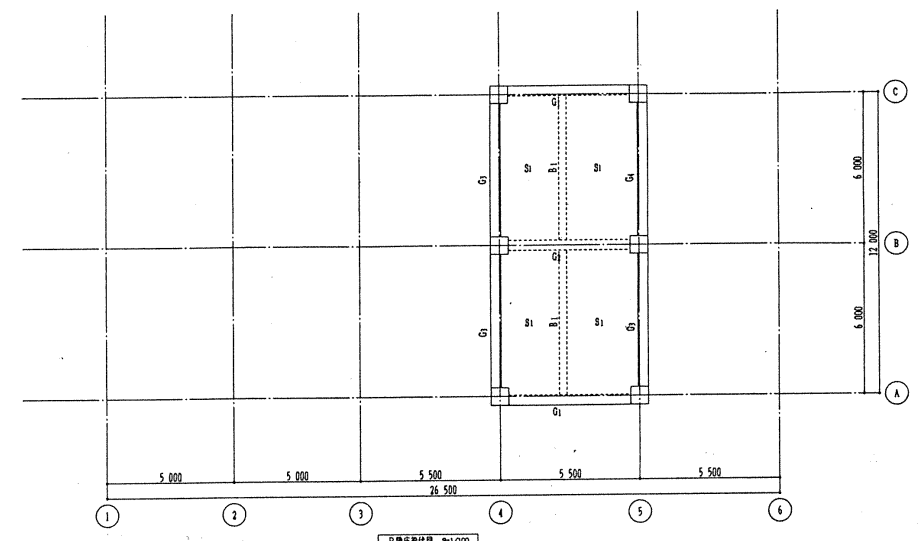
同左  
 PHC(A) φ300 Ra=417#  
 4本

日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	審査員	担当者	
田中和夫	吉川三郎	田中和夫	

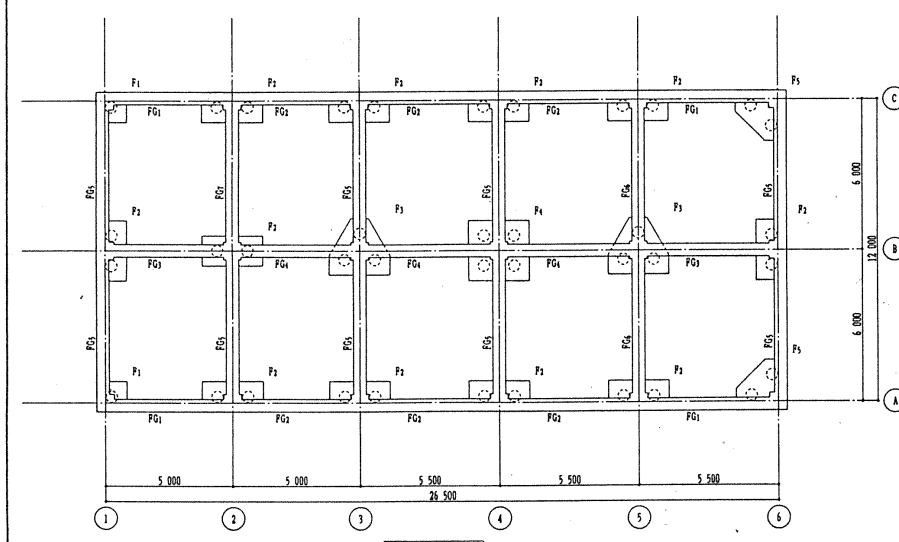
工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)		
図面名称	杭 図		
日本下水道事業団	平成	年	月
			C-5



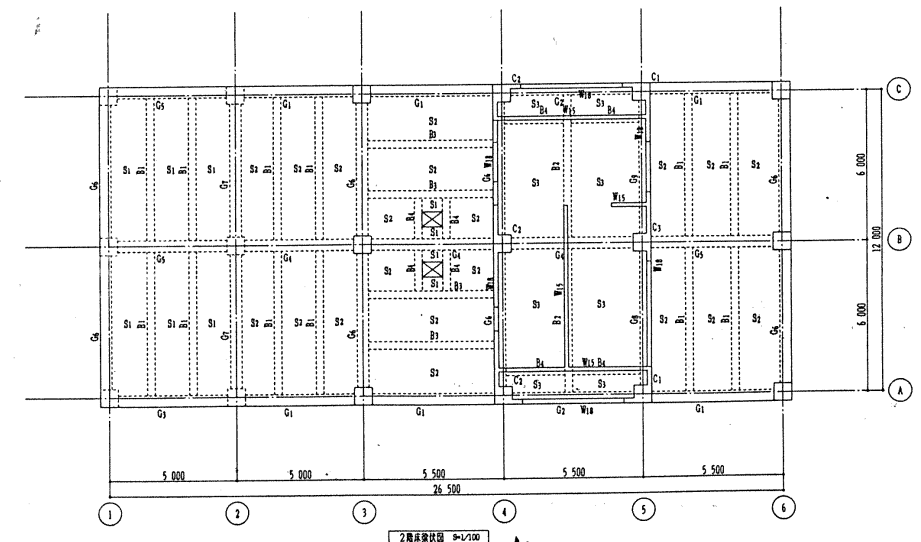
1階床面状況 1/100



2階床面状況 1/100



3階床面状況 1/100

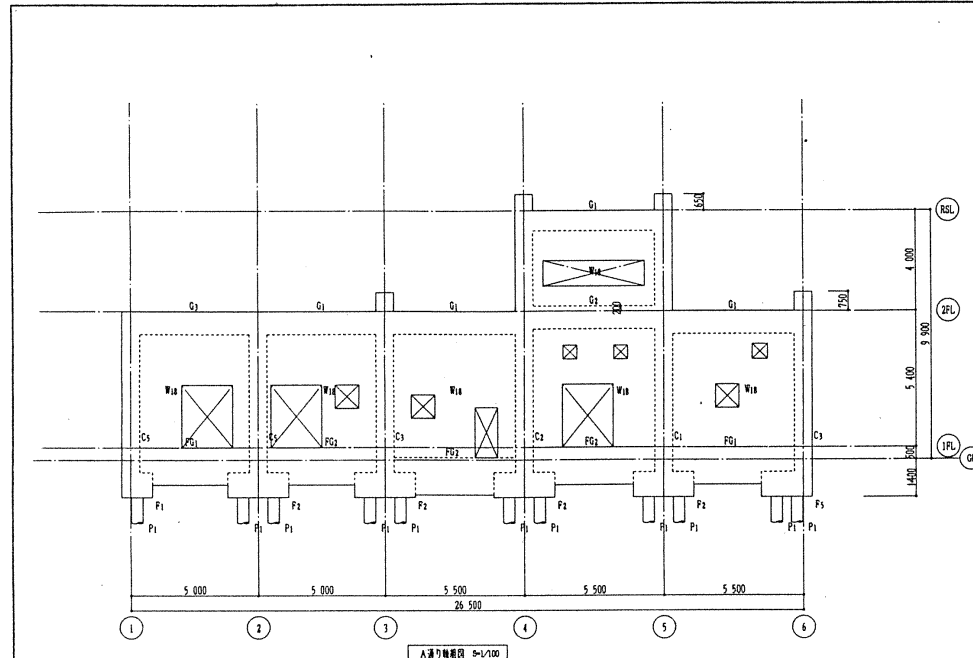


4階床面状況 1/100

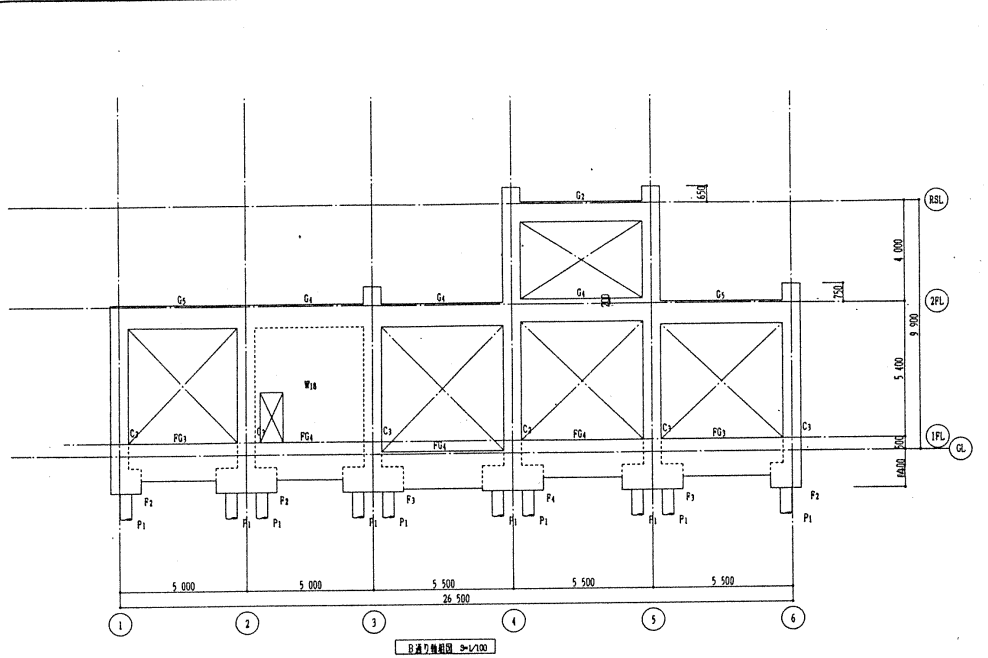
日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	担当	担当者	
田中和夫	吉川三郎	中村康廣	

工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)		
図面名称	床面状況		
日本下水道事業団	年月		S-5

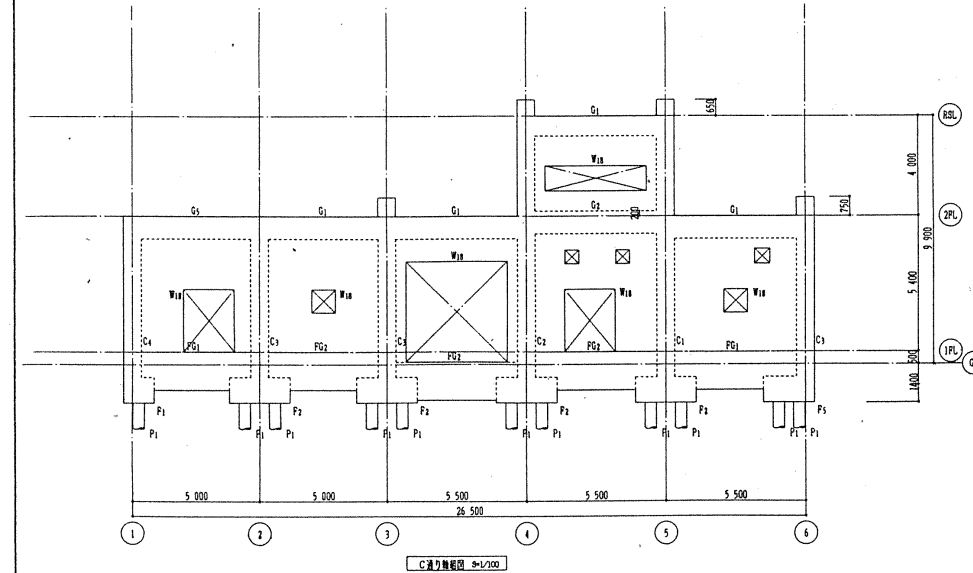




A 透視図 1/200



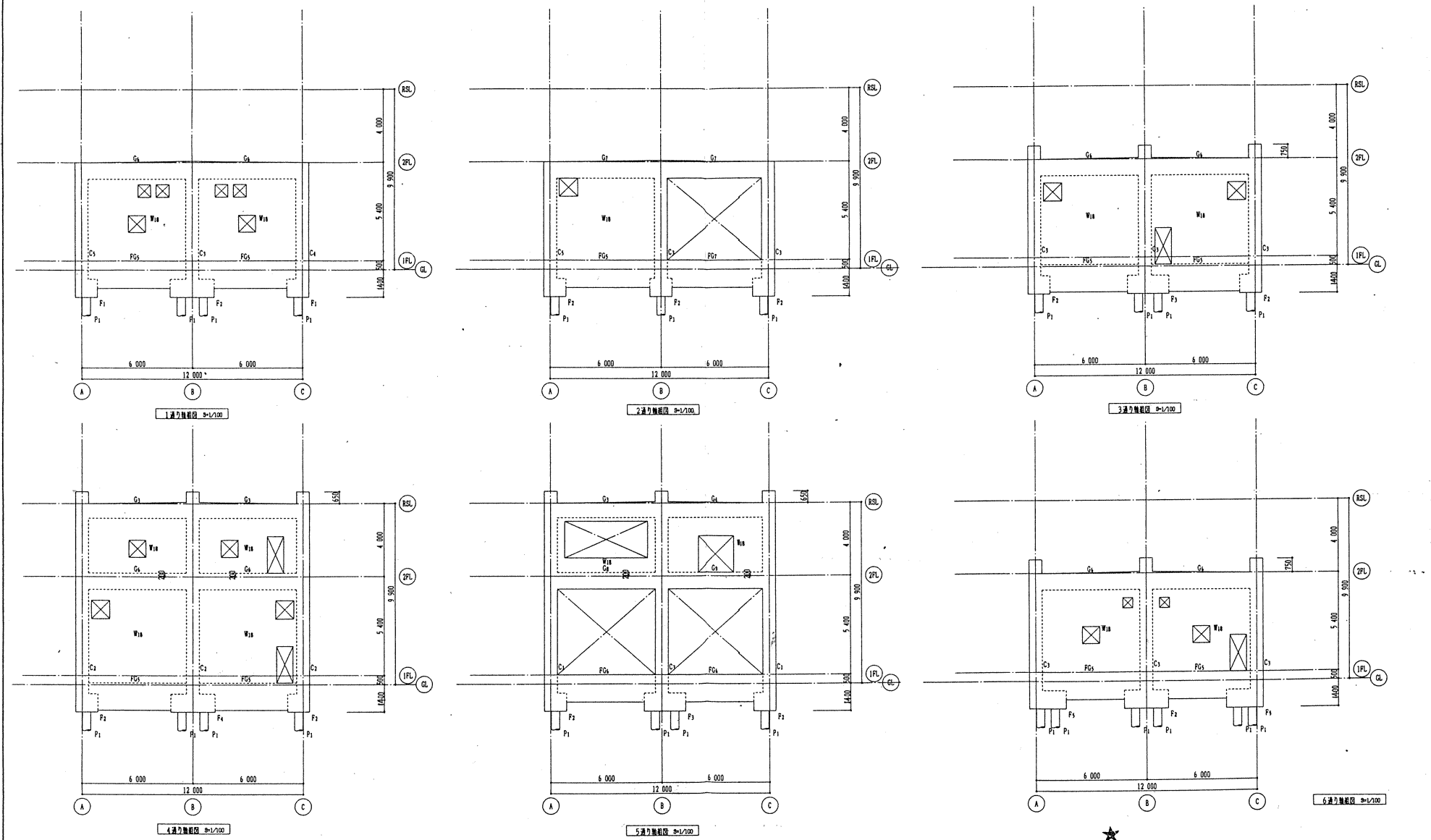
B 透視図 1/200



C 透視図 1/200

日本上下水道設計株式会社  
 主任技術者 田中 和夫  
 田中 和夫 吉川 三郎 中村 康廣

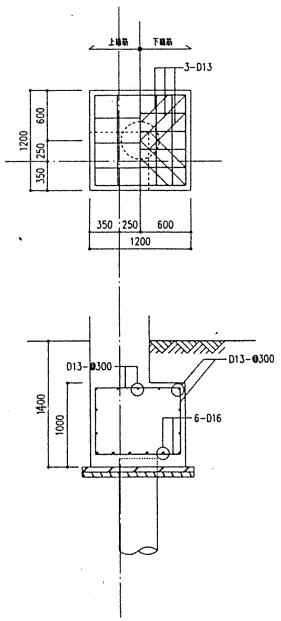
★	工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)			
	図面名称	軸組図(1)			
	日本下水道事業団	年度	月	日	S-6



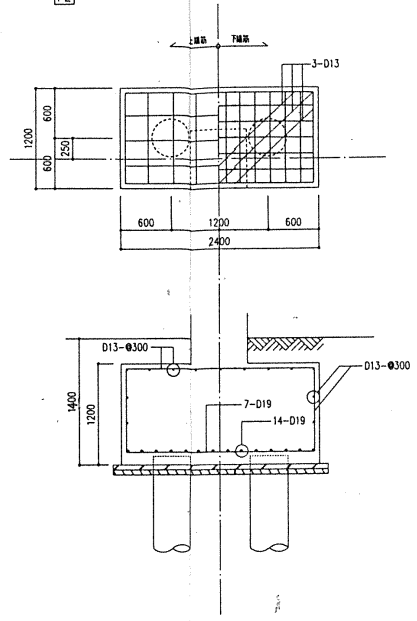
日本上下水道設計株式会社  
 主任技術者 菅 登 昌  
 田中和夫 吉川三郎 中村康廣

工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)		
図面名称	機組図(2)		
日本下水道事業団	千葉県	千葉市	南部浄化センター
年度	月	日	S-7

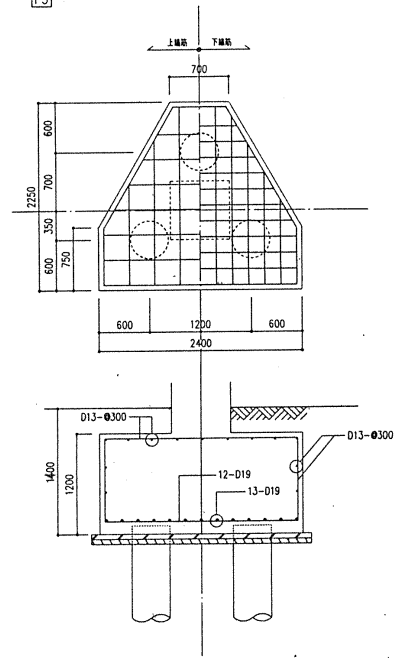
F1



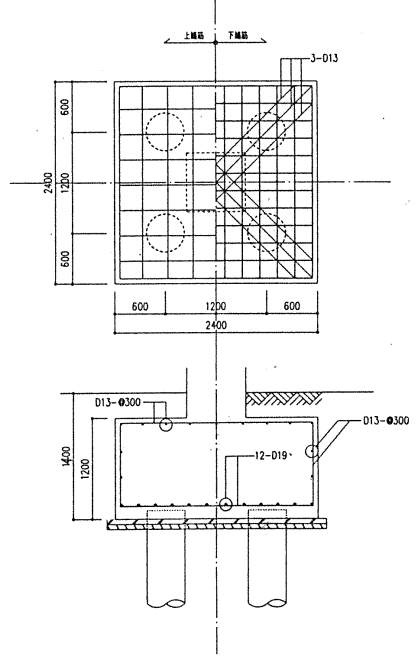
F2



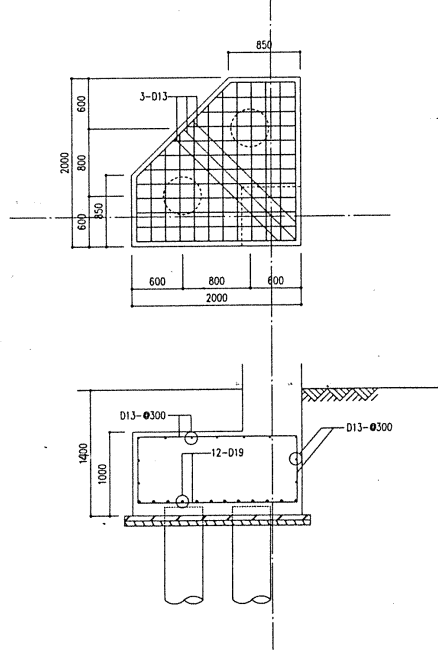
F3



F4



F5



日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	設計者	担当者	校核者
田中 和夫	吉川 三郎	中村 康廣	

★	工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)		
	図面名称	基礎リスト	S=1/30	
	日本下水道事業団	設計年度	設計月	図面番号
	平成 年 月			S-8

大梁リスト S=1/40

符号	RG 1		RG 2		RG 3	RG 4												
	端部	中央	端部	中央	全断面	外端	中央	内端										
断面																		
寸法	400 x 800		400 x 800		400 x 800	400 x 800												
上端筋	5-022	4-022	4-022	3-022	3-022	6-022	3-022	5-022										
下端筋	3-022	3-022	3-022	3-022	3-022	4-022	3-022	3-022										
あはら筋	□-D10-#150		□-D10-#150		□-D10-#150	□-D10-#150												
腹筋	1-010		1-010		2-010	2-010												
符号	2G 1		2G 2		2G 3	2G 4			2G 5	2G 6	2G 7		2G 8		2G 9			
位置	全断面	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央	外端	中央	内端	全断面	端部	中央	端部	中央	端部	中央
断面																		
寸法	450 x 900	450 x 900		450 x 900			450 x 900			450 x 900		450 x 900	450 x 900		450 x 900		450 x 900	
上端筋	3-025	5-025	3-025	5-025	3-025	4-025	4-025	3-025	5-025	3-025	4-025	3-025	4-025	3-025	5-025	3-025	7-025	3-025
下端筋	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	3-025	4-025	3-025
あはら筋	□-D10-#150	□-D13-#200		□-D13-#100			□-D10-#150			□-D10-#150		□-D10-#150	□-D10-#150		□-D10-#150		□-D13-#100	
腹筋	4-010	4-010		4-010			4-010			4-010		4-010	4-010		4-010		4-010	
符号	FG 1			FG 2		FG 3			FG 4		FG 5	FG 6			FG 7			
位置	外端	中央	内端	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央	全断面	外端	中央	内端	外端	中央	内端	
断面																		
寸法	500 x 1500			500 x 1500		500 x 1500			500 x 1500		500 x 1500	500 x 1500			500 x 1500			
上端筋	4-022	3-022	3-022	3-022	3-022	5-022	3-022	4-022	4-022	3-022	3-022	8-022	4-022	4-022	5-022	4-022	4-022	
下端筋	3-022	3-022	3-022	3-022	3-022	3-022	3-022	3-022	3-022	3-022	3-022	5-022	4-022	4-022	3-022	3-022	3-022	
あはら筋	□-D13-#250			□-D13-#250		□-D13-#250			□-D13-#250		□-D13-#250		□-D13-#250			□-D13-#250		
腹筋	6-010			6-010		6-010			6-010		6-010		6-010			6-010		

柱リスト S=1/40

符号	C 1	C 2	C 3	C 4	C 5
断面					
寸法	700 x 700	700 x 700	700 x 700		
主筋	12-022	12-022	12-022		
巻筋	□-D13-#100	□-D13-#100	□-D13-#100		
断面					
寸法	700 x 700	700 x 700	700 x 700	700 x 700	700 x 700
主筋	14-022	12-022	12-022	16-022	18-022
巻筋	□-D13-#100	□-D13-#100	□-D13-#100	□-D13-#100	□-D13-#100

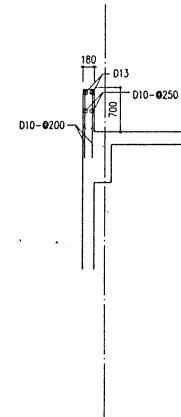
日本上下水道設計株式会社  
 主任技師 田中和夫  
 監査員 吉川三郎  
 技師 中村康廣

★  
 工事名 千葉市南都浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)  
 図面名称 大梁リスト  
 日本上下水道事業団  
 平成 8 月  
 S-9

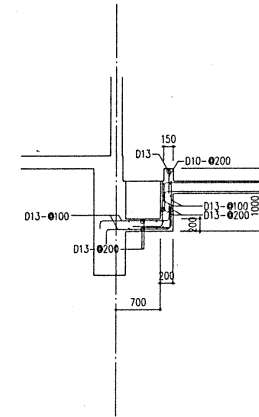
小梁断面表																		
符号	RB1			2B1			2B2			2B3		2B4	FB1			FB2		
	位置	外端	中央	内端	外端	中央	内端	外端	中央	内端	端部	中央	端部	外端	中央	内端	外端	中央
断面																		
b x D	300x600			300x600			350x700			350x700		300x500	400x800			400x800		
上筋	3-D19	3-D19	5-D19	3-D19	3-D19	5-D19	4-D19	3-D19	6-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	5-D19	3-D19	3-D19	5-D19
下筋	3-D19	3-D19	4-D19	3-D19	4-D19	5-D19	3-D19	4-D19	4-D19	3-D19	4-D19	3-D19	3-D19	4-D19	3-D19	3-D19	5-D19	3-D19
変位筋	D10φ200			D10φ200			D10φ150			D10φ200		D10φ200	D13φ250			D13φ250		
置筋	2-D10			2-D10			2-D10			2-D10		2-D10	2-D10			2-D10		

壁配筋表			
符号	W180	W150	
断面			
縦筋	D10φ1500	D10φ150	
横筋	D10φ1500	D10φ150	
中止筋	D10φ1000	D10φ1000	
一階開口埋め筋			
縦筋	2-D13	1-D13	
横筋	2-D13	1-D13	
斜筋	2-D13	1-D13	

床版配筋表										
符号	版厚	位置	短辺方向				長辺方向			
			柱間帯		柱列帯	柱間帯		柱列帯		
			端部	中央		端部	中央			
RS1	150	上筋	D10φ200	D10φ200	D10φ200	D10φ250	D10φ250	D10φ250	D10φ250	
		下筋	D10φ200	D10φ200	D10φ200	D10φ250	D10φ250	D10φ250	D10φ250	
2S1	150	上筋	D10φ200	D10φ200	D10φ200	D10φ250	D10φ250	D10φ250	D10φ250	
		下筋	D10φ200	D10φ200	D10φ200	D10φ250	D10φ250	D10φ250	D10φ250	
2S2	150	上筋	D13φ200	D13φ200	D13φ200	D10φ250	D10φ250	D10φ250	D10φ250	
		下筋	D13φ200	D13φ200	D13φ200	D10φ250	D10φ250	D10φ250	D10φ250	
2S3	200	上筋	D10φ200	D10φ200	D10φ200	D10φ250	D10φ250	D10φ250	D10φ250	
		下筋	D10φ200	D10φ200	D10φ200	D10φ250	D10φ250	D10φ250	D10φ250	
1S1	200	上筋	D13φ200	D13φ200	D13φ200	D10φ250	D10φ250	D10φ250	D10φ200	
		下筋	D13φ200	D13φ200	D13φ200	D10φ250	D10φ250	D10φ250	D10φ200	
1S2	200	上筋	D13φ150	D13φ150	D13φ150	D13φ250	D13φ250	D13φ250	D13φ250	
		下筋	D13φ150	D13φ150	D13φ150	D13φ250	D13φ250	D13φ250	D13φ250	
1S3	200	上筋	D13φ100	D13φ100	D13φ100	D13φ200	D13φ200	D13φ200	D13φ200	
		下筋	D13φ100	D13φ100	D13φ100	D13φ200	D13φ200	D13φ200	D13φ200	



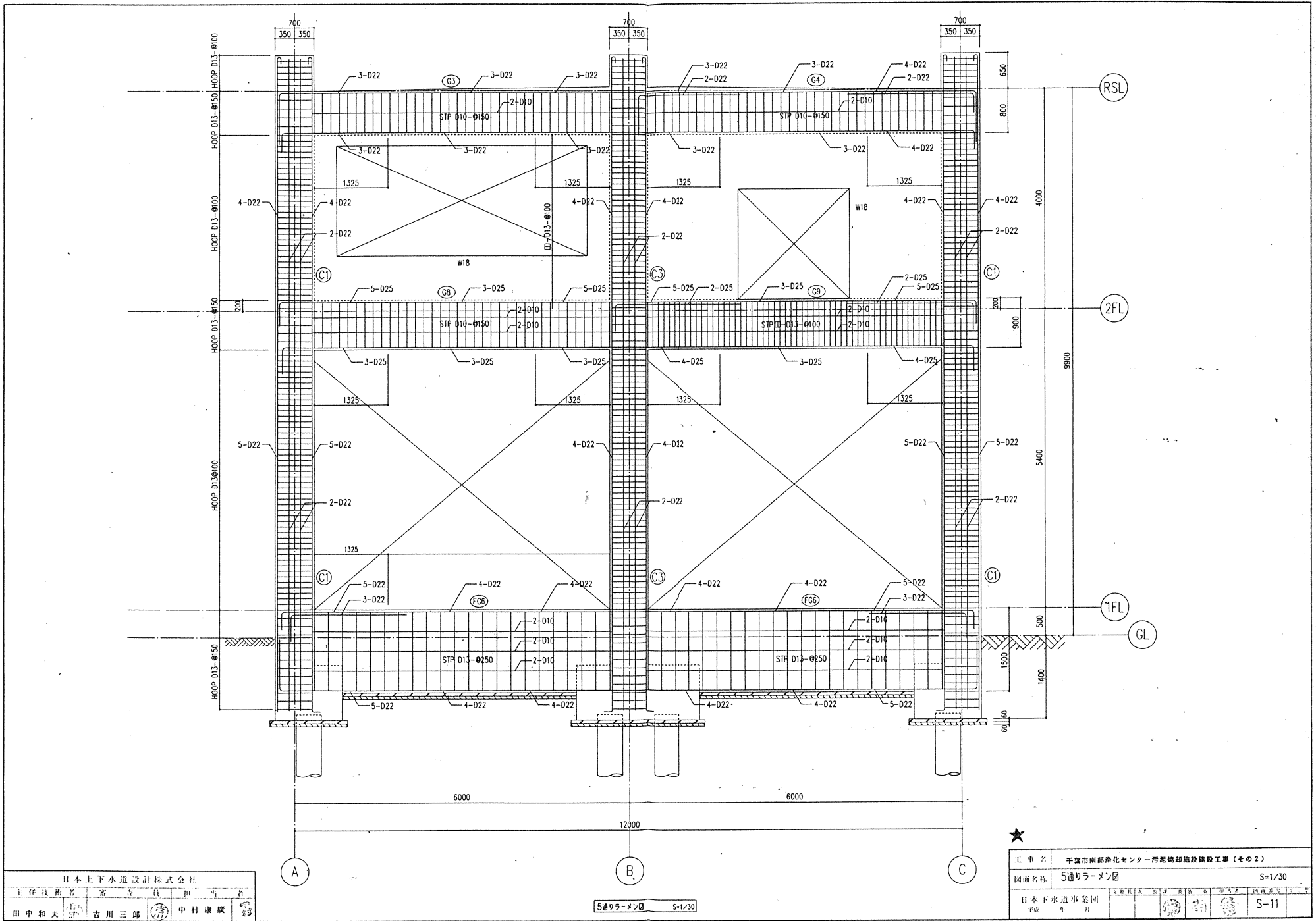
パラベット詳細図 S=1/20



排水例詳細図 S=1/30

日本上下水道設計株式会社			
主任技師	審査員	技師	技師
山中和夫	青川三郎	中村康廣	

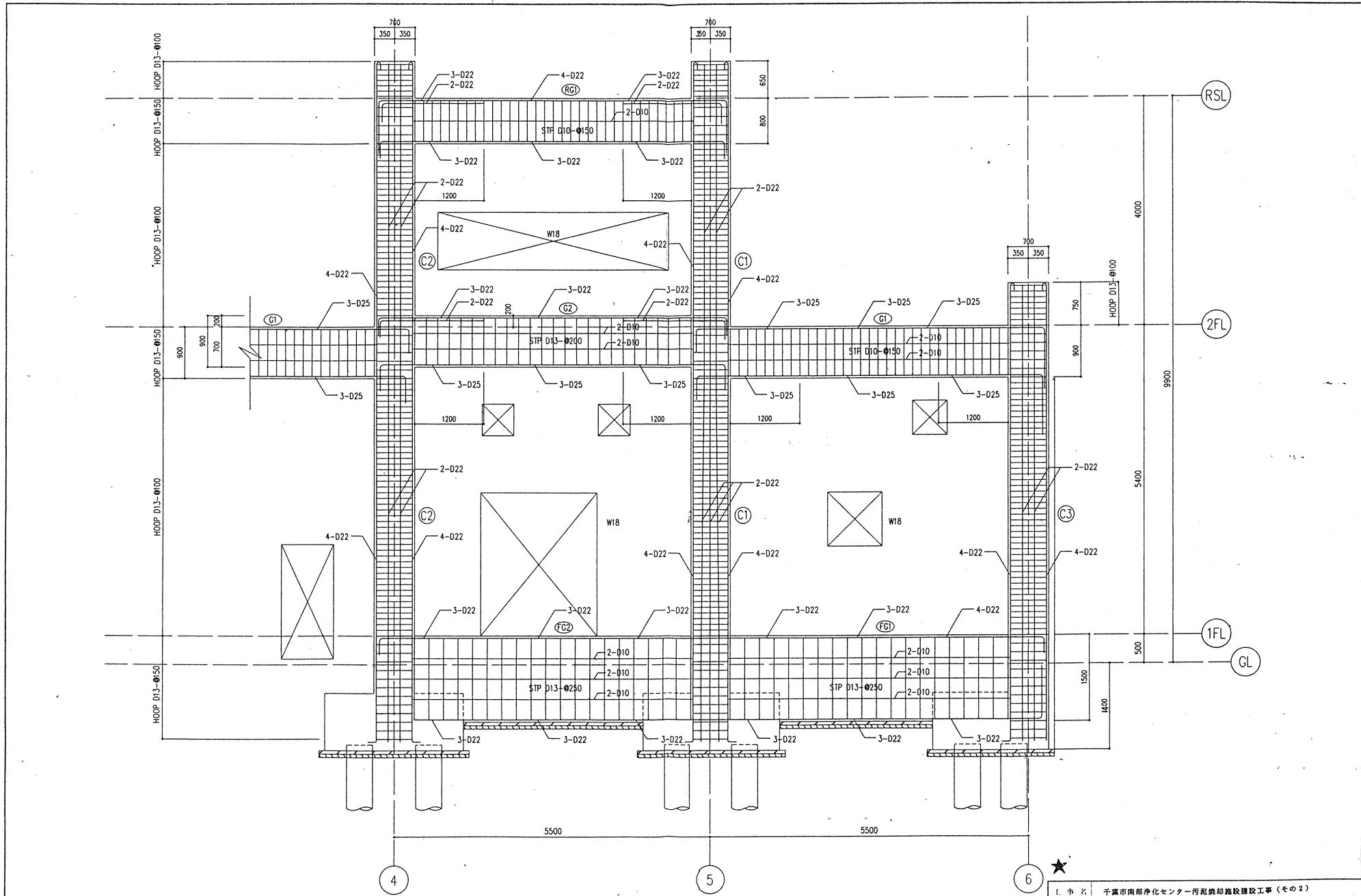
工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)		
図面名称	小梁リスト、壁・床版配筋表	S=1/30	
日本下水道事業団			S-10



日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	監査員	担当者	者
田中和夫	吉川 三郎	中村 康廣	

5階ラーメン図 S=1/30

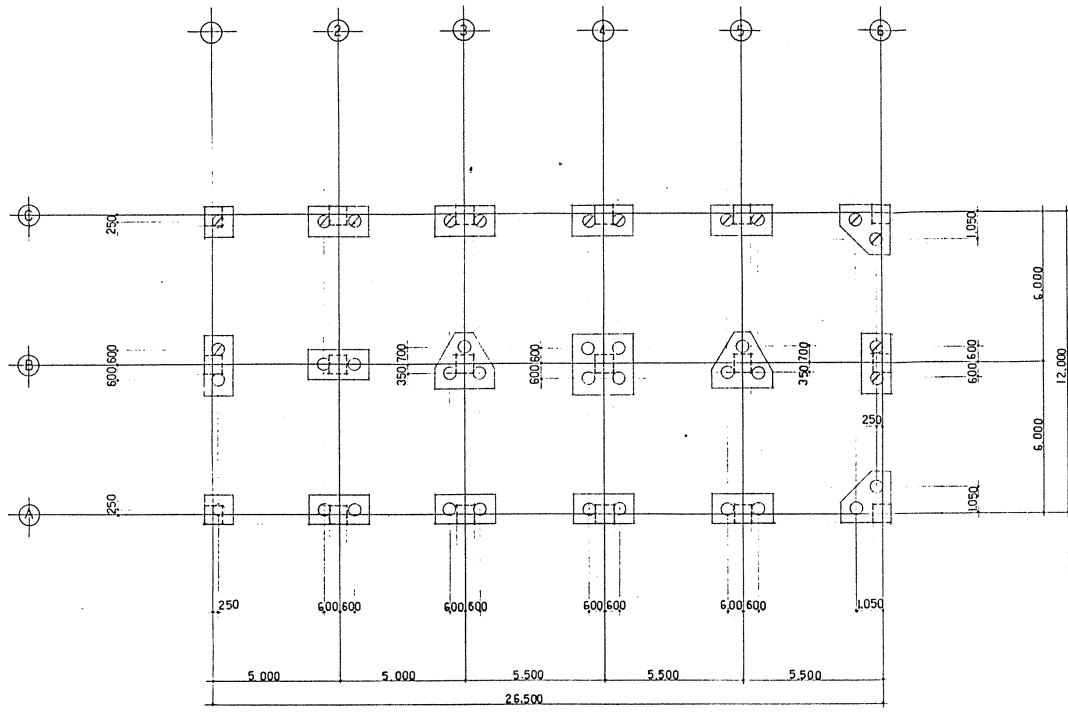
★	工事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)		
	図面名称	5階ラーメン図	S=1/30	
	日本下水道事業団	年度	月	日
	作成			S-11



日本上下水道設計株式会社			
主任技師名	監査員	担当者	
田中和夫	吉川三郎	中村康廣	

A通りラーメン S=1/30

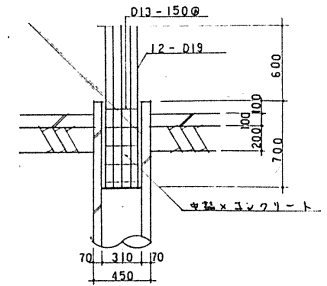
1. 事名	千葉市南部浄化センター汚泥焼却施設建設工事(その2)		
2. 図面名称	A通りラーメン図	S=1/30	
3. 日本下水道事業団	千葉県下水道事業団	千葉市	S-12



起伏図 S=1/100

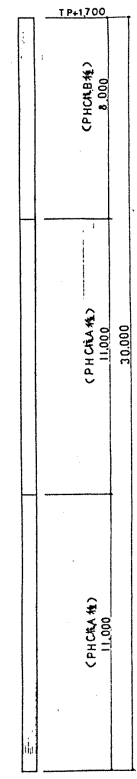
工法：中掘り最終打撃工法  
 管径：450φ、L=30.0M、±0=-38\*、Ra=79.0%  
 ○：平成4年度工事  
 ⊙：改設

起伏処理詳細図 S=1/20



日本上下水道設計株式会社			
主任技術者	審査員	担当者	着
田中和夫	吉川三郎	田中和夫	

比高番号 NO1				標高 TP+3.07						
段	下	高	尺	厚	管	標高記入領域				
						N	(N 値)			
	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	10	20	30	40	50
1										
2										
3	0.27	2.80	2.80							
4	-0.13	3.20	0.80							
5	-1.53	4.60	1.40							
6										
7										
8	-5.43	6.50	3.90							
9										
10										
11	-8.43	11.50	3.0							
12	-9.03	12.10	0.60							
13										
14	-11.73	14.80	2.70							
15	-12.53	15.60	0.80							
16	-13.43	16.50	0.90							
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23	-19.63	22.70	6.20							
24	-20.43	23.50	0.80							
25	-21.83	24.90	1.40							
26	-23.43	26.50	1.60							
27	-24.53	27.60	1.10							
28										
29	-26.63	29.70	2.10							
30										
31										
32										
33										
34										
35	-32.23	35.30	5.60							
36										



工事名	千葉県市原浄化センター汚泥焼却施設建設工事(202)
図面名称	起伏図 S=1/100
設計者	日本下水道事業団
図面番号	S-1/3